# **SONY**®

# ソリッドステート メモリーカムコーダー

取扱説明書

PMW-400K PMW-400L

お買い上げいただきありがとうございます。

■ 「「「「「」」であります。 ■ 「「」」であります。 ■ 「」」であります。 ■ 「」」 ■ 「」 ■ 「」」 ■ 「」 ■ 「」 ■



© 2013 Sony Corporation



はじめに	 9
ご使用の前に	 9

# 1章 概要

特長	10
各部の名称と働き	12
電源部	12
アクセサリー取り付け部	13
操作・端子部	14
白黒液晶表示部	
オートフォーカスレンズ	
(PMW-400K に付属)	25
ビューファインダー	27
画面表示	29

# 2章 準備

電源の準備	34
バッテリーパックを使用する	34
AC 電源を使用する	35
ビューファインダーの取り付け	35
付属のビューファインダーを取り付ける	35
位置を調整する	36
角度を調整する	36
VF 筒部/アイピース部を跳ね上げる	36
視度と画面を調整する	38
ビューファインダー回転収納機構 BKW-401 を取り付ける	38
5 型エレクトロニックビューファインダーを取り付ける	40
使用地域の設定	41
内蔵時計の日付と時刻の設定	41
レンズの取り付けと調整	42
フランジバックの調整	42
音声入力の準備	44

MIC IN 端子にマイクロホンを接続する	44
AUDIO IN 端子にマイクロホンを接続する	45
UHF ポータブルチューナーを取り付ける(UHF ワイヤレスマ	マイ
クロホン使用時)	46
三脚への取り付け	47
ビデオライトの接続	48
ショルダーベルトの取り付け	49
ショルダーパッドの位置調整	49

# 3章 撮影のための調整と設定

ビデオフォーマットの設定	. 50
記録モードを選択する	52
ビデオフォーマットを変更する	52
ブラックバランス/ホワイトバランスの調整	. 53
ブラックバランスを調整する	53
ホワイトバランスを調整する	54
電子シャッターの設定	. 57
シャッターモードについて	57
シャッターモード/シャッタースピードを設定する	58
オートアイリスの設定	. 59
ズームを操作する	.60
操作モードを切り換える	60
手動でズームを操作する	60
電動でズームを操作する	60
フォーカスを調整する	.61
Full MF モードで調整する	61
MF モードで調整する	61
AF モードで調整する	61
マクロモードを使う	61
音声レベルの調整	. 62
AUDIO IN CH-1/CH-2 端子からの音声レベルを手動調整する	62
MIC IN 端子からの音声レベルを手動調整する	62
チャンネル3、4 への音声の記録について	63
タイムデータの設定	. 64
タイムコードを設定する	64

ユーザービットを設定する	64
タイムコードをロックさせる	65

# 各種設定や状態を確認する(ステータス画面).......66

# 4章 撮影

SxS メモリーカードの取り扱い	68
SxS メモリーカードについて	68
SxS メモリーカードを入れる / 取り出す	68
使用する SxS メモリーカードを切り換える	69
SxS メモリーカードをフォーマット(初期化)する	69
残りの記録可能時間を確認する	69
SxS メモリーカードを修復する	70
メディアアダプターを使う	71
XQD メモリーカード	71
SDHC カード(FAT のみ)	71
USB メモリーの取り扱い	73
USB メモリーをフォーマット(初期化)する	73
USB メモリーを修復する	73
BEMOTE 端子を介して操作する	74
リモートコントロールユニットから本機を調整する	74
RM-B170 からメニューを操作する	76
RM-B750 からメニューを操作する	76
RM-B170/B750 で操作できる機能	77
RCP-1001/1501 で操作できる機能	85
RCP-1001/1501 で操作できる機能 Wi-Fi 接続して使う	85 87
RCP-1001/1501 で操作できる機能 Wi-Fi 接続して使う CBK-WA01 を取り付ける	85 87
RCP-1001/1501 で操作できる機能 Wi-Fi 接続して使う CBK-WA01 を取り付ける IFU-WLM3 を取り付ける	<b>85</b> <b>87</b> 87 
RCP-1001/1501 で操作できる機能 Wi-Fi 接続して使う CBK-WA01 を取り付ける IFU-WLM3 を取り付ける Wi-Fi 接続する	<b>85</b> <b>87</b> 87 87 87
RCP-1001/1501 で操作できる機能 Wi-Fi 接続して使う CBK-WA01 を取り付ける IFU-WLM3 を取り付ける Wi-Fi 接続する Web メニューを使用する	<b>85</b> 87 87 87 87 87 89
RCP-1001/1501 で操作できる機能 Wi-Fi 接続して使う	85 87 87 87 87 87 89 
RCP-1001/1501 で操作できる機能         Wi-Fi 接続して使う         CBK-WA01 を取り付ける         IFU-WLM3 を取り付ける         Wi-Fi 接続する         Web メニューを使用する         ライブロギング機能を使う         Wi-Fi リモコンを使用する	<b>85</b> 87 87 87 87 89 90 90
RCP-1001/1501 で操作できる機能         Wi-Fi 接続して使う         CBK-WA01 を取り付ける         IFU-WLM3 を取り付ける         Wi-Fi 接続する         Web メニューを使用する         ライブロギング機能を使う         Wi-Fi リモコンを使用する	85 87 87 87 87 89 90 90 90 90
RCP-1001/1501 で操作できる機能         Wi-Fi 接続して使う         CBK-WA01 を取り付ける         IFU-WLM3 を取り付ける         Wi-Fi 接続する         Web メニューを使用する         ライブロギング機能を使う         Wi-Fi リモコンを使用する         基本操作         記録したクリップを再生する	<b>85</b> 87 87 87 
RCP-1001/1501 で操作できる機能         Wi-Fi 接続して使う         CBK-WA01 を取り付ける         IFU-WLM3 を取り付ける         Wi-Fi 接続する         Web メニューを使用する         ライブロギング機能を使う         Wi-Fi リモコンを使用する         B         基本操作         記録したクリップを再生する         記録したクリップを削除する	<b>85</b> 87 87 87 87 89 90 90 90 90 90 94 94
RCP-1001/1501 で操作できる機能         Wi-Fi 接続して使う         CBK-WA01 を取り付ける         IFU-WLM3 を取り付ける         Wi-Fi 接続する         Web メニューを使用する         ライブロギング機能を使う         Wi-Fi リモコンを使用する         基本操作         記録したクリップを再生する         記録したクリップを削除する         応用操作	<b>85</b> 87 87 87 87 89 90 90 90 90 90 92 94 94 94 95

プランニングメタデータの操作	102
フリーズミックス機能を使ってフレーミングする	101
クリップコンティニュアスレック機能を使って撮影する	100
スロー&クイックモーション撮影する	99
コマ撮りする(フレームレック機能)	98
間欠的に映像を記録する(インターバルレック機能)	97
数秒前の映像から記録する(ピクチャーキャッシュ機能)…	95
OK マークを設定する	95

プラニングメタデータファイルをカムコーダーのメモ	リーに読み
込む	103
プラニングメタデータでクリップ名を設定する	104
プラニングメタデータでショットマーク名を設定する	105

# 5章 クリップ操作

クリップの再生	.107
サムネイル画面	107
クリップを再生する	109
クリップをサムネイルサーチする	110
サムネイル操作	.111
THUMBNAIL メニュー構成	111
THUMBNAIL メニューの基本操作	113
サムネイル画面の種類を変更する	113
クリップの詳細情報を表示する	115
フラグを付ける / フラグを削除する(UDF のみ)	116
OK マークを付ける /OK マークを削除する(FAT-HD モード	の
み)	116
クリップをコピーする	116
クリップを削除する	117
エクスパンドサムネイル画面を表示する(UDF、exFAT、FA	T-
HD モード時)	117
ショットマークサムネイル画面を表示する(UDF、exFAT、	FAT-
HD モードのみ)	119
ショットマークを追加/削除する(UDF、exFAT、FAT-HD	Ŧ-
ドのみ)	119
クリップの代表画を変更する(UDF、exFAT、FAT-HD モー	ドの
み)	120
クリップを分割する(FAT-HD モードのみ)	120

# 6章 メニュー表示と詳細設定

セットアップメニューの構成と階層	121
セットアップメニューの構成	

セットアップメニューの階層......121

# セットアップメニューの基本操作 ......123

# 

7章 ユーザー設定データの保存と呼び出し

設定の保存と呼び出し	167
設定データを保存する	167
設定データを呼び出す	168
変更されたファイルの内容を初期状態にリセットする	169
シーンファイルの保存と呼び出し	169
シーンファイルを保存する	169
シーンファイルを呼び出す	170
レンズファイルの保存と呼び出し	171
レンズファイルを設定する	171
レンズファイルを保存する	171
レンズファイルを呼び出す	171
レンズファイルを自動で呼び出す	172

# 8章 外部機器の接続

外部モニターを接続する1	17	3
--------------	----	---

コンピューターでクリップを管理・編集する .......175

コンピューターの ExpressCard スロットを使う ......175

コンピュータと USB 接続する	175
外部機器を接続する(i.LINK 接続)	177
本機の画像を外部機器で記録する	
ノンリニア編集する	178
外部入力信号を記録する	178
USB メディアを接続する	179
本機で使用可能な USB メディア	
クリップをコピーする	
USB メディアのサムネイル画面を表示する	
撮影/収録システムを構成する	
タリーとコールの表示	

# 9章 保守・点検

撮影前の点検		
保守		
ビューフ	ァインダーをクリーニングする	
バッテリ	一端子に関するご注意	
エラー/警告シ	ステム	
エラー表	示	
警告表示		

# 付録

使用上のご注意	192
内蔵時計用電池の交換	194
出力のフォーマットと制限	195
ビデオフォーマットと出力信号	
カムコーダーシステム構成時の送出信号と動作制限	(HD モード時の
7.)	100
ማ)	
の) 主な仕様	
<i>み</i> ) 主な仕様 一般	
<i>み</i> ) <b>主な仕様</b> 一般 カメラ部	
	200 
	200 
	200 

レンズ部(PMW-400K に付属)	203
付属品	203
関連機器	203
周辺機器・アクセサリー一覧図	206
i.LINK について	207
ライセンスについて	208
MPEG-4 AVC Patent Portfolio License について	208
MPEG-2 Video Patent Portfolio License について	208
ビットマップフォントについて	208
ビットマップフォントについて OpenSSL について	208 209
ビットマップフォントについて OpenSSL について JQuery,Sizzle.js について	208 209 212
ビットマップフォントについて OpenSSL について JQuery,Sizzle.js について 保証書とアフターサービス	208 209 212 213
ビットマップフォントについて OpenSSL について JQuery,Sizzle.js について 保証書とアフターサービス 保証書	208 209 212 213 213
ビットマップフォントについて OpenSSL について JQuery,Sizzle.js について 保証書とアフターサービス 保証書 アフターサービス	208 209 212 213 213 213

# はじめに

# ご使用の前に

ンリッドステートメモリーカムコーダー PMW-400をお買い上げ後、ご使用になるためには、使用地域の設定が必要です。 (使用地域が未設定の状態で本機を使用する ことはできません。)

◆設定のしかたについて詳しくは「使用地域の 設定」(41ページ)をご覧ください。

# ご注意

PMW-400(以下、「本機」)に対して周辺機器やア クセサリーの取り付け/取りはずしを行うとき は、必ず本機の電源をオフにしてください。

# 1章 概要

# 特長

# <sup>2</sup>/<sub>3</sub>型フルHD(1920×1080) CMOSイメージセンサーを採用

本機は、<sup>2</sup>/<sub>3</sub>型、有効画素数約207万画素の フルHD(1920×1080)"Exmor"CMOSイ メージセンサーを3個搭載しています。更に 3DNR機能の搭載により、感度F12 (59.94i)/F13 (50i)、S/N 60dBを実現し、 高画質な撮影が可能になりました。

# 記録メディアにSxSメモリーカー ドを採用

# 新世代のHD記録システム

# MPEG-2 Long GOP、XAVC Intraまた はXAVC Long GOP画像圧縮によるHD 記録およびDVCAMフォーマットのSD 記録

MPEG-2 Long GOP方式、XAVC Intraまた はXAVC Long GOP方式により、1920× 1080、1440×1080(FATモードのみ)、 1280×720のHD画像を記録します。UDFで 記録する場合は、ビットレートを50Mbps (HD422モード)または35Mbps(HQモー ド)に設定できます。FATで記録する場合 は、ビットレートは、35Mbps(HQモー ド)または25Mbps(SPモード)に設定で きます。exFATで記録する場合は、ビット レートは最大112Mbps(XAVC-I)、 50Mbps(XAVC-L50)、35Mbps(XAVC- L35)または25Mbps(XAVC-L25)に設定 されます。

高効率の圧縮方式によって、高画質のHD画 像を128GBのSxSメモリーカード1枚に 112Mbps (XAVC-Iモード)で約120分、 50Mbps (HD422モード、XAVC-L50モー ド)で約240分、35Mbps (HQモード)で 約360分、35Mbps(XAVC-L35モード)で約 340分、25Mbps (XAVC-L25モード)で約 440分記録できます。また、 DVCAM25MbpsフォーマットでのSD記録・ 再生、MPEG IMX 50Mbpsフォーマットの 記録・再生も可能です。

# 高品質の非圧縮音声記録

UDF/HD422モードとexFAT/XAVC-Iモード、 exFAT/XAVC-Lモードは、24ビット、48 kHzリニアPCMによるオーディオ4チャンネ ルの記録が可能です。FAT/HDモードでは、 16ビット、48 kHzリニアPCMによるオー ディオ4チャンネルの記録が可能です。

# ファイルベースワークフローに対応

MXFおよびMP4フォーマットのデータファ イルとして記録されるため、コンピュー ターでのデータのコピー、転送、共有など に対応でき、本機で記録した素材を様々な 環境で幅広く活用できます。

# エクスパンド機能付きサムネイル表示

記録開始・停止ごとに、ビデオ・オーディ オを含む1つのクリップが独立して生成され ます。再生モードにすると、各クリップが それぞれサムネイル画像として表示され、 目的のクリップを簡単に検索できます。 さらにエクスパンド機能を使用すれば、選 択したクリップを時分割してサムネイル表 示することができ、長時間のクリップ内で のシーン検索が容易になります。

• XAVCはソニー株式会社の商標です。

# マルチフォーマット対応

インターレース方式(1080/59.94iまたは 1080/50i)、プログレッシブ方式(1080/ 29.97P、1080/23.98P、720/59.94P、720/ 29.97P、720/23.98P、または1080/25P、 720/50P、720/25P)に対応し、各種のHD 記録方式をワールドワイドでカバーしてい ます。

また、NTSC/PAL方式のSD信号にも対応し ており、SD信号をIMX/DVCAMフォーマッ トで記録・再生したり、HD信号をSD信号 にダウンコンバートして出力することもで きます。

# 専用オートフォーカスレンズ

広角から望遠まで高品質な撮影が可能な2/3 型オートフォーカスレンズを装備していま す(PMW-400Kのみ)。

# 充実した機能(操作性の向上とさ まざまな撮影シーンに対応)

- ピクチャーキャッシュ機能
- 光学NDフィルターと電気的CCフィル ター
- ハイパーガンマ
- スローシャッター機能
- フレームレック機能
- インターバルレック(間欠記録)機能
- スロー&クイックモーション機能
- フリーズミックス機能
- 拡大フォーカス機能
- デジタルエクステンダー機能<sup>1)</sup>
- 画像反転機能
- アサイナブルスイッチ
- 3.5型高解像度カラー LCDビューファイン ダー
- リモートコントロール
- Wi-Fiリモコン機能

#### 1)50ピンインターフェースアンドデジタルエクス テンダー CBK-CE01 (別売)装着時

# 無線LAN接続に対応

外部機器接続端子(USB)に別売のWi-Fiア ダブター CBK-WA01、ワイヤレスアダプ ター CBK-WA101またはUSB無線LANモ ジュールIFU-WLM3を接続すると、本機と コンピューターを無線LAN接続(Wi-Fi接 続)することができます。 Wi-Fi接続を介して、コンピューターと本機 でプランニングメタデータなどのファイル を送受信できます。また、ライブロギング 機能を使って、撮影中の映像にショット マークをつけることができます。

# カムコーダーシステムの構成

別売の50ピンインターフェースアンドデジ タルエクステンダー CBK-CE01を装着する と、HDカメラアダプター CA-FB70/TX70を マウントしてCCUと接続し、撮影/収録シ ステムを構成できます。

CBK-CE01の装着時は、カメラアダプター の代わりにMPEG TSアダプター HDCA-702 を接続して、本機のHDSDI出力をMPEGHD トランスポートストリームに変換すること もできます。

# ソフトウェアのダウンロードにつ いて

本機をPCと接続して使用する際は、必要に 応じてデバイスドライバーや各種プラグイ ンソフトウェア、アプリケーションソフト ウェアを下記サイトからダウンロードして お使いください。

ソニープロフェッショナル/業務用製品サイ トホームページ: アメリカ合衆国 http://pro.sony.com カナダ http://www.sonybiz.ca ラテンアメリカ http://sonypro-latin.com ヨーロッパ http://www.pro.sony.eu/pro 中東、アフリカ http://sony-psmea.com 1章 概要

ロシア	http://sony.ru/pro/
ブラジル	http://sonypro.com.br
オーストラリア	http://pro.sony.com.au
ニュージーラン	で
	http://pro.sony.co.nz
日本	http://www.sonybsc.com
アジア	http://pro.sony-asia.com
韓国	http://bp.sony.co.kr
中国	http://pro.sony.co.cn
インド	http://pro.sony.co.in

Sony Creative Software社のソフトウェアダ ウンロードページ

http://www.sonycreativesoftware.com/ download/software\_for\_sony\_equipment

# 各部の名称と働き

# 電源部



 LIGHT (ビデオライト動作モード切り換 え)スイッチ

AUTO:ビデオライトのPOWERスイッチを ONにしておくと、本機で記録している ときにライトが点灯する。

MANUAL:ビデオライトのPOWERスイッ チでライトをオン/オフする。

## ご注意

ピクチャーキャッシュモードでの記録時は、記録 開始の操作をする前(メモリーにデータを蓄積し ている期間)にライトを点灯させることはできま せん。

## **2** POWER(電源)スイッチ

- 3 DC IN (DC電源入力) 端子 (XLR 4ピ ン、凸)
- 4 DC OUT 12V (DC電源出力) 端子(4 ピン、凹)

UHFシンセサイザーダイバーシティー チューナー WRR-860C/861/862(別売)用 の電源を供給します(最大0.5A)。

# ご注意

UHFシンセサイザーダイバーシティーチューナー 以外の機器は接続しないでください。

#### 5 バッテリー取り付け部

ACアダプター AC-DN2B/DN10を取り付け て、AC電源で本機を動作させることもでき ます。

◆「電源の準備」(34ページ)

#### ご注意

本機を安全かつ正常な動作状態でお使いいただく ために、バッテリーパックBP-L80Sの使用を推奨 します。

## アダプター接続端子

カバーをはずして別売の50ピンインター フェースアンドデジタルエクステンダー CBK-CE01を装着すると、HDカメラアダプ ター CA-FB70/TX70やMPEG TSアダプター HDCA-702を接続できます。



- ショルダーベルト取り付け金具(49ペー ジ参照)
- 2 アクセサリーシュー(48ページ参照)
- ビューファインダー前後位置固定レ バー
- 4 ビューファインダー左右位置固定リン グ(36ページ参照)
- 5 ビューファインダー取り付けシュー
- 6 VF (ビューファインダー) 端子(角型 26ピン)
- 7 VF (ビューファインダー) 端子 (丸型 20ピン)

別売のビューファインダー(DXF-51または DXF-20W)の接続ケーブルを接続します。

◆DXF-51の取り付けには、別売のパーツが必要です。詳しくは、お買い上げ店またはソ ニーのサービス窓口にお問い合わせください。

# 8 レンズマウントゆるみ止めゴム

レンズ固定レバーでレンズを固定した後に、 このゴムを2つある突起の下側の突起にはめ 込みます。レンズマウントが固定され、レ ンズマウントがゆるむのを防ぎます。

# 9 ビューファインダー前後位置LOCKつ まみ(36ページ参照)

別売マイクホルダー取り付け部(45 ページ参照)

#### 1 ショルダーパッド

ショルダーパッド固定レバーを持ち上げる と、前後方向に位置を調節できます。(49 ページ参照)。

# 12 LIGHT (ライト) 端子 (2ピン、凹)

アントンバウアー社製のウルトラライト2ま たは同等品で、50W以下のビデオライトを 接続します(48ページ参照)。

18 レンズケーブルクランプ

# MIC IN (マイク入力) (+48V) 端子 (XLR型、5ピン、凹)

マイク用の電源(+48V)もこの端子から 供給されます。

LENS(レンズ接続用)端子(12ピン)

#### ご注意

本機にレンズケーブルの接続/取りはずしを行う ときは、本機の電源を切ってから行ってください。

16 三脚マウント

#### 17 レンズマウント(特殊バヨネット型)

◆使用できるレンズについては、お買い上げ店 またはソニーのサービス窓口にお問い合わせ ください。

# 18 レンズ固定レバー

レンズをレンズマウントに差し込んだ後、 このレバーでレンズマウントリングを回し てレンズを固定します。 レンズを固定した後は、必ずレンズマウン トゆるみ止めゴムを使用してください。

# 19 レンズマウントキャップ

レンズ固定レバーを押し上げると取りはず せます。レンズを取り付けていないときは、 はめ込んでおきます。

操作・端子部

# 前面



# ■ REC START (記録開始)ボタン レンズにあるRECボタンと同じ動作をします。

#### 2 SHUTTER(シャッター)スイッチ

電子シャッターを使うときにONにします。 SELECT側に押すと、シャッタースピード とシャッターモードの表示が切り替わりま す。スイッチの設定を切り換えると、新し い設定がビューファインダー画面に約3秒間 表示されます。

◆「電子シャッターの設定」(57ページ)

#### ご注意

Flashband Reduceがオンの時、シャッターをオン にすると、Flashband Reduce機能はオフとなり、 ディスプレイのFBR表示が消えます。この状態から

章 要费

1章 概要

シャッターをオフに戻すと、Flashband Reduce機 能がオンに戻り、ディスプレイにFBRが表示されま す。

3 FILTER(フィルター切り換え)つまみ

このつまみの設定を切り換えると、新しい 設定がビューファインダー画面に約3秒間表 示されます。

FILTERつ	ND フィルターの種類
まみの設定	
1	CLEAR (素通し)
2	<sup>1</sup> / <sub>4</sub> ND (光を約 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> に減衰させる)
3	<sup>1</sup> / <sub>16</sub> ND(光を約 <sup>1</sup> / <sub>16</sub> に減衰させる)
4	<sup>1</sup> / <sub>64</sub> ND(光を約 <sup>1</sup> / <sub>64</sub> に減衰させる)

MAINTENANCEメニューの設定を変更する ことにより、つまみの各位置にホワイトバ ランスの設定値を個別に記憶させておくこ とができるため、フィルターの切り換えに 連動して、撮影条件に応じた最適なホワイ トバランスが得られます。

◆「ホワイトバランスを調整する」(54ページ)

# 4 MENUつまみ

各メニュー内の項目選択や設定値の変更を するときに使います(123ページ参照)。

J AUTO W/B BAL (ホワイトバランス/ ブラックバランス自動調整) スイッチ

- WHITE:ホワイトバランスを自動調整す る。このとき WHITE BALスイッチ(16 ページ参照)をAまたはBにしておくと、 調整された値がメモリー AまたはBに記 憶されます。WHITE BALスイッチが PRSTのときは動作しません。
- BLACK: ブラックセットとブラックバラン スを自動調整する。

自動追尾ホワイトバランス(ATW)時も動作 します。

オートホワイトバランス実行中に再度 WHITE側に倒すと、オートホワイトバラン スは中止され、元のホワイトバランス状態 に戻ります。

オートブラックバランス実行中に再度 BLACK側に倒すと、オートブラックバラン スは中止され、元のブラックバランス状態 に戻ります。

# 6 MIC LEVEL (マイクレベル) つまみ (62ページ参照)

# 右側面(前部)



1 ASSIGN. (アサイナブル) 1/2/3スイッチ

メニューのOPERATION >Assignable SW で機能を割り当てます(162ページ参照)。 ASSIGN. 1/3スイッチには、オン/オフが 確認できるインジケーターが付いています。

# 2 COLOR TEMP.(色温度切り換え)ボ タン

アサイナブルスイッチとして使用すること もできます(163ページ参照)。

# **3** ALARM(警告音量調節)つまみ

讏

魏震

内蔵スピーカーやイヤホンから聞こえる警告音の音量を調節します。最小にすると、 警告音は聞こえなくなります。 ただし、メニューのMAINTENANCE >Audio >Min Alarm VolumeをSetに変更す ると、このつまみが最小の位置でも警告音 が聞こえるようになります。



## 4 MONITOR (音量調節) つまみ

内蔵スピーカーやイヤホンから聞こえる警告音以外の音声の音量を調節します。最小にすると、音声は聞こえなくなります。

# MONITOR(オーディオモニター選択) スイッチ

2つのスイッチの組み合わせによって、内蔵 スピーカーやイヤホンから聞こえる音声を 以下のように選択します。

**下側のスイッチ**:CH-1/2

上側のスイッチ	音声出力
CH-1/CH-3	チャンネル1の音声
MIX	チャンネル1と2の混合音声 (ステレオ) <sup>a)</sup>
CH-2/CH-4	チャンネル2の音声

## **下側のスイッチ**:CH-3/4

上側のスイッチ	音声出力
CH-1/CH-3	チャンネル3の音声
MIX	チャンネル3と4の混合音声 (ステレオ) <sup>a)</sup>
CH-2/CH-4	チャンネル4の音声

a)EARPHONE端子にステレオヘッドホンを接続 すると、音声をステレオで聞くことができま す。(メニューのMAINTENANCE >Audio >Headphone OutをStereoに設定する必要があ ります。)

# 6 ASSIGN. (アサイナブル) 0スイッチ

メニューのOPERATION >Assignable SW で機能を割り当てます(162ページ参照)。 押すたびに動作が切り替わるモーメンタ リータイプのスイッチです。

# 7 GAIN(ゲイン切り換え)スイッチ

撮影時の照明状態に合わせて、映像アンプ のゲイン(利得)を切り換えます。L、M、 Hの設定に対応するゲイン値は、あらかじ めメニューのOPERATION >Gain Switchで (133ページ参照)指定します。 このスイッチの設定を切り換えると、新し い設定がビューファインダー画面に約3秒間 表示されます。

# OUTPUT(出力信号切り換え)/DCC (ダイナミックコントラストコントロー ル機能切り換え)スイッチ

BARS:カラーバー信号を出力する。

- CAM:撮影中の映像信号を出力し、DCC 機能<sup>1)</sup>のオン/オフを切り換えることが できる。
- 1) DCC (Dynamic Contrast Control)機能: 高輝度の背景で人物や風景などにレベルを合わ せて撮影すると、背景が白くつぶれ、背景にあ る建物や風景がぼやける。このようなときに DCC 機能を動作させると、高輝度部分を自動 的に抑え、背景をくっきりと再現できる。次の ような場面の撮影に効果を発揮する。
  - 晴天時に日陰の人物を撮るとき
  - 車内または屋内の人物と窓越しの屋外の風景
     を同時に撮影したいとき
  - コントラストの強い場面を撮るとき
- 9 WHITE BAL(ホワイトバランスメモ リー切り換え)スイッチ
- PRST: 色温度をプリセット値(工場出荷 時の設定は3200K)に調整する。ホワ イトバランスを調整する時間がないと きなどに合わせる。
- AまたはB:あらかじめAまたはBに保存し ておいたホワイトバランスの調整値を 呼び出す。AUTO W/B BALスイッチ (15ページ参照)をWHITE側に押すと、 ホワイトバランスを自動的に調整し、 調整値をメモリーAまたはメモリーBに 記憶する。

B (ATW<sup>1)</sup>): OPERATIONメニューの White SettingでWhite Switch <B>を ATWに設定しておくと、ATWが動作す る。

なお、ATWが動作中でも、AUTO W/B BALスイッチは機能する。

このスイッチの設定を切り換えると、新しい設定がビューファインダー画面に約3秒間 表示されます。

- ATW (Auto Tracing White balance):照明条件の変化に応じて画像のホワイトバランスを自動的に追従させる機能
- MENU ON/OFF (メニュー表示オン/ オフ) スイッチ

ビューファインダー画面やテスト出力画面 上に設定メニューを表示するときに使用し ます。スイッチを押し下げるたびに、メ ニューの表示/非表示が切り替わります。 サムネイル画面操作部のMENUボタンも同 じ働きです。

 STATUS ON/SEL/OFF(メニュー設定 表示オン/ページ選択/表示オフ)ス イッチ
 MENU CANCEL/PRST/ESCAPE(メ ニュー設定取消し/プリセット/戻る) スイッチ

メニューが表示されていないときは STATUS ON/SEL/OFFスイッチとして機能 します。メニューが表示されているときは MENU CANCEL/PRST/ESCAPEスイッチと して機能します。(スイッチカバーを開ける と使用できるようになります。)

STATUS ON/SEL/OFFスイッチは、次のように使用します。

- ON/SEL:この位置に押し上げると、本機 の各種設定や状態を確認するための画 面がビューファインダーに表示される (66ページ参照)。画面は約10秒間表示 される。
- OFF:画面を表示させた直後に、画面を消 したいとき、この位置に押し下げる。

MENU CANCEL/PRST/ESCAPEスイッチ は、次のように使用します。

CANCEL/PRST:メニューの設定変更後に この位置へ押し上げると、変更した設 定を取り消すかどうかを確認する表示 が出る。再度押し上げると設定が取り 消される。

メニューの設定変更前または設定変更 を取り消した後にこの位置へ押し上げ ると、現在の設定を標準設定(初期設 定値)にリセットするかどうかを確認 する表示が出る。再度押し上げると現 在の設定が標準設定にリセットされる。

ESCAPE:階層構造を持つメニューを開い ているときに使用する。この位置に押 し下げるたびに、現在の階層から1つ上 の階層に戻る。

# 12 スイッチカバー

# 右側面(後部)



# 1 内蔵スピーカー

記録中はE-E音<sup>1)</sup>を、再生中は再生音をモニ ターできます。警告ランプや警告表示の点 滅・点灯に合わせて警告音も聞こえます (184ページ参照)。

なお、EARPHONE端子にイヤホンをつなぐ と、内蔵スピーカーからは音が聞こえなく なります。

1)E-E:「Electric to Electric」の略。本機に入力され、本機内部の電気回路のみを通って出力端子から出てくる映像信号または音声信号のこと。これによって入力信号を確認できる。

# 2 白黒液晶表示部

バッテリー残量、メディア残量、音声レベ ル、タイムデータなどを表示します(24 ページ参照)。

3 WARNING (警告) ランプ (184ページ 参照)

4 ACCESS(アクセス)ランプ

記録メディアに書き込みや読み出しが行われているときに青で点灯します。

- 5 オーディオ調整部の保護カバー(20 ページ参照)
- 6 サムネイル画面操作部の保護カバー (20ページ参照)

**7 FREV(逆高速再生)ボタンとランプ** 再生速度は、ボタンを押すたびに約4倍速→ 約15倍速→約24倍速の順に切り替わりま す。逆方向高速再生中はランプが点灯しま す。

# B PLAY/PAUSE (再生/一時停止)ボタ ンとランプ

再生中に再度このボタンを押すと一時停止 状態となり、静止画が出力されます。この とき、ランプが毎秒1回の速さで点滅しま す。

再生/一時停止中にF REVボタンまたはF FWDボタンを押すと、逆方向または順方向 の高速再生になります。

⑨ FFWD (高速再生) ボタンとランプ
 再生速度は、ボタンを押すたびに約4倍速→
 約15倍速→約24倍速の順に切り替わります。
 順方向高速再生中はランプが点灯します。

# PREV(逆方向クリップジャンプ)ボタン

現在のクリップの先頭にジャンプします。 FREVボタンと同時に押すと、記録メディ ア内で最初に記録されたクリップの先頭画 にジャンプします。 このボタンをすばやく2回押すと、直前のク リップ(存在しない場合は現在のクリップ) の先頭画にジャンプします。

**11** STOP(停止)ボタン

# NEXT(順方向クリップジャンプ)ボタン

次のクリップの先頭にジャンプします。 FFWDボタンと同時に押すと、記録メディ ア内の最後に記録されたクリップの先頭画 にジャンプします。

# 😢 EXPAND (エクスパンド) ボタン

サムネイル画面表示中に押すと、選択した クリップを分割し、分割されたそれぞれの 先頭フレームをさらにサムネイルとして一 覧表示します(エクスパンド機能)。HD記 録されたMP4クリップは時間で12分割、SD 記録されたAVIクリップは、複数ファイルで 構成されている場合のみ、ファイルごとに 分割表示されます。

MP4クリップの場合は、押すたびに分割を 繰り返します。SHIFTボタンを押したまま このボタンを押すと、押すたびに1つ前の分 割状態に戻ります。

#### 14 HOLD(データ表示保持)ボタン

押した瞬間に、白黒液晶表示部のタイム データの表示が保持されます。(ただし、タ イムコードジェネレーターは歩進し続けま す。)もう一度押すと、保持状態が解除され ます。

◆カウンター表示について詳しくは、24ペー ジをご覧ください。

# BRESET/RETURN (リセット/リター ン)ボタン

白黒液晶表示部のタイムカウンター表示部 に表示されている値をリセットします。 PRESET/REGEN/CLOCKスイッチ(21ペー ジ参照)とF-RUN/SET/R-RUNスイッチ (20ページ参照)の設定に応じて、次のよう に働きます。

スイッチの設定	RESEI/RETURN 市夕
	ンの働き
<b>DISPLAYスイッチ</b> : COUNTER	カウンターを 0:00:00:00:00にリセッ トする。
DISPLAYスイッチ: TC PRESET/REGEN/ CLOCKスイッチ: PRESET F-RUN/SET/R-RUNス イッチ:SET	タイムコードを 00:00:00:00にり セットする。
DISPLAYスイッチ: U-BIT PRESET/REGEN/ CLOCKスイッチ: PRESET F-RUN/SET/R-RUNス イッチ: SET	ユーザービット <sup>a)</sup> データ を00 00 00 00にリセッ トする。

- a)メディアに記録されるタイムコードビットのうち、ユーザーが必要な情報を記録するために使うことのできるビット。
- ◆「タイムデータの設定」(64ページ)

エクスパンドサムネイル画面やショット マークサムネイル画面の表示中に押すと、1 つ前の画面に戻ります。

# DISPLAY(カウンター表示切り換え) スイッチ

白黒液晶表示部のタイムカウンター表示部 の表示をCOUNTER、TC、U-BITの順に切 り換えます(24ページ参照)。

COUNTER:記録・再生経過時間のカウン ターを表示する。

**TC**: タイムコードを表示する。

U-BIT:ユーザービットを表示する。

## 17 BACKLIGHT(バックライト)ボタン

1章 萬要

サムネイル画面操作部とオーディオ調 整部



■ THUMBNAIL (サムネイル) インジケー ター

サムネイル画面が表示されているときに点 灯します。

## 2 THUMBNAIL(サムネイル)ボタン

サムネイル操作を行うとき、このボタンを 押してサムネイル画面(107ページ参照) を表示します。 もう一度押すと、元の画面に戻ります。

## 3 SET (設定) ボタンと矢印ボタン

タイムコードやユーザービットの数値の設 定、およびサムネイル画面での操作に使用 します(113ページ参照)。

セットアップメニューを表示しているとき は、このボタンを押して項目の選択や設定 変更を確定します。

## 4 MENU(メニュー)ボタン

押すたびに、セットアップメニューの表示 /非表示が切り替わります。 MENU ON/OFFスイッチと同じ働きです。

# F-RUN/SET/R-RUN (フリーラン/ セット/レックラン切り換え) スイッ チ

内蔵タイムコードジェネレーターの歩進 モードを選択します。スイッチの位置に よって、歩進モードは以下のように変わり ます。

- F-RUN:連続してタイムコードが歩進す る。タイムコードを外部ロックさせる ときなどに合わせる。
- SET:タイムコードやユーザービットを設 定する。
- R-RUN:記録中のみタイムコードが歩進す る。記録メディア上のタイムコードを、 連続して記録する。
- ◆「タイムコードを設定する」(64ページ)
- ◆「ユーザービットを設定する」(64ページ)
- 6 LEVEL CH1/CH2/CH3/CH4(音声チャンネル1/2/3/4録音レベル調整)つまみ

AUDIO SELECT CH1/CH2スイッチ、およ びAUDIO SELECT CH 3-4スイッチを MANUALにすると、音声チャンネル1、2、 3、4に記録する音声レベルを調整できます。

# 7 AUDIO SELECT CH 3-4(音声チャン ネル3-4自動/手動レベル調整切り換 え)スイッチ

音声チャンネル3と4の音声レベル調整方法 を個別に選択します。 AUTO:自動 MANUAL:手動

# 8 ESSENCE MARK (エッセンスマーク) ボタン

サムネイル画面表示中に押すと、リストの 選択項目に応じて、選択したクリップの ショットマークサムネイル画面を表示する ことができます。

- All:エッセンスマークが打たれたすべての フレームの一覧を表示する。
- Shot Mark1:ショットマーク1が設定され たフレームの一覧
- Shot Mark2:ショットマーク2が設定され たフレームの一覧

Shot Mark0とShot Mark3~Shot Mark9も選 択できます。

ショットマーク0〜ショットマーク9の名前 を定義したプランニングメタデータを使用 してクリップを記録した場合は、リストの 選択項目が定義した名前になります。

章一费要要

# 9 SHIFT(シフト)ボタン

各種のボタンと組み合わせて使用します。

- PRESET/REGEN/CLOCK (プリセット/リジェネレート/クロック)ス イッチ
- タイムコードを記録する方法を選択します。
- PRESET:新たに設定されたタイムコード をメディアに記録する。
- REGEN:メディアに記録されたタイムコー ドを読み取り、その値に連続するよう にタイムコードを記録する。F-RUN/ SET/R-RUN スイッチの設定にかかわら ず、本機はR-RUNモードで歩進する。
- CLOCK:タイムコードを内蔵の時計と合わ せる。F-RUN/SET/R-RUN スイッチの 設定にかかわらず、本機はF-RUNモー ドで歩進する。
- AUDIO SELECT CH1/CH2(音声チャンネル1/2自動/手動レベル調整切り換え)スイッチ

音声チャンネル1と2の音声レベル調整方法 を個別に選択します。 AUTO:自動

**MANUAL**:手動

 AUDIO IN CH1/CH2/CH3/CH4 (音声 入力切り換えチャンネル1/2/3/4)ス イッチ

音声チャンネル1、2、3、4に記録する入力 信号を選択します。

- **FRONT**: MIC IN端子に接続したマイクか らの音声入力信号
- REAR: AUDIO IN CH-1/CH-2端子に接続 したオーディオ機器からの音声入力信 号
- WIRELESS:本機にスロットインUHFポー タブルチューナーを装着したときの音 声入力信号

左側面と上部



# ■ ASSIGNABLE (アサイナブル) 4/5 ス イッチ

メニューのOPERATION >Assignable SW で機能を割り当てます(163ページ参照)。 工場出荷時には、Offが割り当てられていま す。

# 2 PC接続端子

讏

魏震

本機をUSB接続モードに切り換えてコン ピューターの外部記憶装置として使用する ための端子です。ExpressCardスロットを 持たないコンピューターとこの端子を接続 すると、本機に挿入されたメモリーカード が、カードごとにドライブとして認識され ます。

# 3 外部機器接続端子

Wi-Fiアダプター CBK-WA01(別売り)、ワ イヤレスアダプター CBK-WA101(別売り) またはUSB無線LANモジュールIFU-WLM3 (別売り)やUSBメモリーを接続します。

CBK-WA01/CBK-WA101/IFU-WLM3の接

続時:本機とコンピューターをWi-Fi接続(無線接続)できます。

- **USBメモリーの接続時**:以下のデータを記 録、保存、呼び出しできます。
  - プランニングメタデータ(102ページ 参照)
  - 設定データファイル(167ページ参照)

## ご注意

この端子は、CBK-WA01、CBK-WA101またはIFU-WLM3やUSBメモリー、USBメディアの接続に使 用してください。USBハブなど他の機器を接続し て使用することはできません。

◆Wi-Fi接続について詳しくは、「Wi-Fi接続して使う」(87ページ参照)をご覧ください。

## 4 SxSメモリーカードスロット

上下に2つのスロット(AとB)があり、 SxSメモリーカードなどの記録メディアを 挿入します(68ページ参照)。

# 5 ACCESS (アクセス) ランプ

スロットA/Bの状態を示します(68ページ 参照)。ランプの点灯状態はスロットカバー を閉めていても確認できます。

6 EJECT (SxSメモリーカード取り出し)
 ボタン (68ページ参照)

**7 スロットカバー** 左右にスライドして開閉します。

# 8 SLOT SELECT (SxSメモリーカード 選択)ボタン(69ページ参照)

#### 9 HDMI<sup>1)</sup>出力端子

HDMI信号入力端子付きのビデオモニターを 接続して、撮影中の映像(カメラ画)また は再生画をモニターすることができます。

 HDMI、HDMI High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの商標もしくは米国およびその他の国にお ける登録商標です。

# GENLOCK IN (ゲンロック用入力)端 子(BNC型)

カメラ部にゲンロックをかけるとき、また はタイムコードを外部ロックさせるとき、 基準信号を入力します。入力できる基準信 号は、設定されているシステム周波数に よって次表のように異なります。

システム周波数	入力できる基準信号
1080/59.94i	1080/59.94i、480/59.94i
1080/29.97P	1080/59.94i、480/59.94i
1080/23.98P(PsF出 力時)	1080/23.98PsF、480/ 59.94i
1080/23.98P(プル ダウン出力時)	1080/59.94i、480/59.94i
720/59.94P	1080/59.94i、720/ 59.94P、480/59.94i
720/29.97P	1080/59.94i、720/ 59.94P、480/59.94i
720/23.98P	1080/59.94i、720/ 59.94P、480/59.94i
480/59.94i	1080/59.94i、480/59.94i
480/29.97P	1080/59.94i、480/59.94i
1080/50i	1080/50i、576/50i
1080/25P	1080/50i、576/50i
720/50P	1080/50i、720/50P、 576/50i
720/25P	1080/50i、720/50P、 576/50i
576/50i	1080/50i、576/50i
576/25P	1080/50i、576/50i

(カメラ部へのゲンロックは、水平同期信号 のみに対応しています。)ゲンロックのH フェーズ(水平同期信号の位相)の調整は メニューのMAINTENANCE >Genlockで行 います。

22 | 各部の名称と働き

TC IN (タイムコード入力) 端子 (BNC 型)

タイムコードを外部ロックさせるとき、基準となるタイムコードを入力します。 ◆「タイムコードを設定する」(64ページ)

# 2 VIDEO OUT (ビデオ出力) 端子 (BNC 型)

メニューのOPERATION >Input/Output >Output&i.LINKの設定により、コンポジッ トビデオまたはHD-Yのいずれかを選択でき ます。

# IC OUT (タイムコード出力) 端子 (BNC型)

外部VTRのタイムコードを本機のタイム コードにロックさせるとき、外部VTRのタ イムコードロック用TC IN(タイムコード入 力)端子と接続します。

後面



■ TALLY (バックタリー) ランプ(赤) 記録中に点灯します。ただし、TALLYス イッチがOFFになっていると点灯しません。 WARNINGランプ(18ページ参照)が動作 しているときは点滅します。なお、ビュー ファインダー前面のタリーランプ、ビュー ファインダー画面のREC表示も同様に 点灯/点滅します。

◆「エラー/警告システム」(184ページ)

# 2 TALLY (タリー)スイッチ

TALLYランプを使用するとき、ONに設定します。

# EARPHONE (イヤホン) 端子 (ステレ オ、ミニジャック)

イヤホンを接続すると、記録中はE-E音を、 再生中は再生音をモニターできます。警告 ランプや警告表示の点滅・点灯に合わせて 警告音も聞こえます。内蔵スピーカーから の音は自動的に聞こえなくなります。 メニューのMAINTENANCE >Audioでモノ ラル/ステレオを切り換えることができま す。

# AUDIO IN (音声入力) 切り換えスイッ チ

AUDIO IN CH-1/CH-2端子に入力される音 声の音源を切り換えます。

LINE:ステレオアンプなど、外部のオー ディオ信号源を接続する場合

MIC:48V対応マイク以外のマイクを接続す る場合

+48V:48V対応マイクを接続する場合

## 5 HD/SD SDI OUT端子(BNC型)

2系統のHD/SD SDI OUT 端子を装備してい ます。

HDSDI信号(エンベデッドオーディオ)ま たはSDSDI信号(エンベデッドオーディオ) を出力します。本端子からの出力信号は、 メニューのOPERATION >Input/Output >SDI Outputでオン、オフを切り換えるこ とができます。 AUDIO IN CH-1/CH-2(音声入力チャンネル1/2)端子(XLR型、3ピン、凹)
 オーディオ機器やマイクを接続します。

# 7 ボトムカバー

讏

魏震

後面の端子に接続するケーブル類を保護す るためのパーツです。

カムコーダー底面の取り付けネジをゆるめ ると、接続するマイクケーブルまたはオー ディオケーブルのプラグの形状に応じて、 ボトムカバーの位置を調整することができ ます。調整後は、ネジを締めてカバーを固 定してください。

# AUDIO OUT(音声出力)端子(XLR 型、5ピン、凸)

オーディオチャンネル1、2または、オー ディオチャンネル3、4に記録された音声信 号を出力します。 出力する音声信号は、MONITORスイッチ

で選択します。

③ REMOTE (リモートコントロール)端
 子(8ピン)

# ご注意

本機にリモートコントロールユニットの接続/取 りはずしを行うときは、本機の電源を切ってから 行ってください。

# i.LINK (HDV/DV) 端子(6ピン、 IEEE1394準拠S400)

HDV/DV機器を接続し、HDV/DVストリーム を入出力します。

# 白黒液晶表示部



# 1 状態表示

NDF:タイムコードがノンドロップフレー ムモードのとき表示されます。

EXT-LK:内蔵のタイムコードジェネレー ターがTC IN端子に接続した外部信号に ロックしているとき表示されます。

#### 2 カウンター表示種別

DISPLAYスイッチによって選択されている カウンター表示部の種別を表示します。 COUNTER:カウンター TC:タイムコード U-BIT:ユーザービット

# 3 タイムカウンター表示

DISPLAYスイッチのポジションにより、タ イムカウンター、タイムコード、ユーザー ビットを切り換えて表示します。 タイムコード表示中にHOLDボタンが押さ れたときは、次のフォーマットで表示され ます。HOLDボタンを再度押して保持状態 を解除すると、通常の表示に戻ります。



カウンター歩進が保持状態であることを3つの ドットで表す

# 4 HOLD表示

タイムコードジェネレーターの歩進表示を 止めているとき表示されます。

# 5 音声レベルメーター

音声記録レベルまたは再生レベルが表示されます。「1」~「4」は音声チャンネル1~ 4を示します。

# 6 ロックマーク表示

記録メディアがプロテクトされているとき 表示されます。

# 7 メディア残量表示

記録メディアの残量がスロットごとにバー グラフで表示されます。

# 8 バッテリー残量表示

バッテリーの残量がバーグラフで表示され ます。 オートフォーカスレンズ (PMW-400Kに付属) ロ ロ ロ ロ ロ ロ

₩

魏贾



■ PUSH AF (オートフォーカス) ボタン フォーカス調整がマニュアルモードのとき は、このボタンを押すことによって押した 時点の被写体へのオートフォーカス調整が 可能です。

ボタンを押すとオートフォーカスが起動し、 フォーカスが合うと停止します。 FOCUSスイッチがA(オート)側になって いても、このボタンを押すことによって、

オートフォーカスが再起動します。

POCUS (フォーカス調整モード)ス イッチ

讏

魏震

- A (オート):常時オートフォーカス機能が 働きます。スイッチがA側になっていて も、フォーカスリングを操作すること によって、マニュアルでフォーカスを 調整することもできます。
- M (マニュアル):マニュアルモードにな り、フォーカスリングでフォーカスを 調整します。 マニュアルモードでは、PUSH AFボタ ンによるオートフォーカス調整も可能 です。

# MACRO (マクロ) スイッチ

スイッチをON側にするとマクロ有効モード になり、マクロ領域(レンズ先端から 5cm<sup>1)</sup> ~90cm)を含めた範囲(5cm<sup>1)</sup> ~∞)でのフォーカス操作が可能になりま す。 この動作は、フォーカス調整モードがオー

との動作は、フォーカス調整モードがオート/マニュアルに関わらず有効です。
 マクロ領域では、オートフォーカスの動作
 速度が遅くなります。
 1)ワイド(広角)端時

## 4 絞りリング

マニュアルで絞りを調整するとき、IRISス イッチをM(マニュアル)側に切り換えて から、このリングを回します。

## **5** ズームリング

マニュアルでズームを調整するとき、 ZOOMスイッチをMANUAL側に切り換えて から、このリングを回します。

# 6 フォーカスリング

フォーカスを調整するとき、このリングを 回します。

このリングは、双方向にエンドレスで回転 します。速く回転させるほどフォーカス動 作が速くなり、少ない回転量でフォーカス が合うように設計されています。

フォーカスリングを後方(本体側)に引く と、常にマニュアルでフォーカスを合わせ るFull MFモードになります(61ページ参 照)。

 フランジバック調整ボタン
 フランジバック(レンズ取り付け面から結 像面までの距離)を調整するとき押します (42ページ参照)。

 ズームコントロール端子(8ピン)
 別売のズームサーボコントローラーを接続 することによって、ズームの遠隔操作が可 能です。

#### 9 ZOOM (ズーム操作モード) スイッチ

- **SERVO (サーボ)**:電動ズームを選択しま す。電動ズームレバーを使って操作し ます。
- MANUAL(マニュアル):手動ズームを選 択します。ズームリングを使って操作 します。
- PUSH AUTO(インスタント自動絞り) ボタン

IRISスイッチをM側にして絞りを手動で調整している間に一時的に自動調整を行いたいとき、このボタンを押します。ボタンを押している間、絞りが自動調整されます。

#### 11 IRIS(絞り調整モード選択)スイッチ

- A (オート): 絞りが自動調整されます。
- M (マニュアル): 絞りリングで絞りを調整 します。

### 12 電動ズームレバー

ZOOMスイッチがSERVO側に設定されてい るとき、有効です。広角にしたいときW (ワイド) 側を、望遠にしたいときT (テレ) 側を押します。 レバーを深く押すとズーム速度が早くなり、 浅く押すと遅くなります。

# オートフォーカスについてのご注意

 以下のような場合、被写体にフォーカス が合いにくいことがあります。このよう な場合は、マニュアル操作でフォーカス を合わせてください。

- 被写体にコントラストがないとき
- 被写体の動きが速いとき
- 街灯や夜景などの点灯源を撮影すると き
- 被写体の近くに極端に明るいものがあるとき
- ガラス窓越しに撮影するとき
- 画面内に遠いものと近いものが複数ある ときは、意図しない被写体にフォーカス が合う場合があります。この場合は、 フォーカスを合わせたい被写体を画面中 央に映し、PUSH AFボタンを押してくだ さい。
- PUSH AFボタンでフォーカスを合わせた 後、ズーム操作や絞り調整を行うと、被 写界深度が浅くなることによってフォー カスが甘くなる場合があります。この場 合は、もう一度PUSH AFボタンを押して、 フォーカスを合わせ直してください。
- ワイド(広角)側でフォーカスを合わせ てテレ(望遠)側にズームすると、 フォーカスが合わない場合があります。
- スローシャッターモード使用中は、 フォーカスが合うまでに時間がかかることがあります。

## ズームスピードについてのご注意

撮影距離によっては、テレ(望遠)側に ズームしていくうちにズームスピードが低 下する場合があります。

## RET (リターンビデオ)ボタン

アサイナブルスイッチとして、機能を割り 当てて使用することができます(165ペー ジ参照)。

「Lens RET」が割り当てられているときは (工場出荷時)、記録停止した後に押すと、 記録した最後の数秒間をビューファイン ダーで見る(レックレビューする)ことが できます(93ページ参照)。

また、記録/再生中に押す(クリックする) とショットマーク1が、すばやく2回押す (ダブルクリックする)とショットマーク2 が記録されます(95ページ参照)。

# 14 VTRボタン

記録の開始/停止に使用します。一度押す と記録が始まり、もう一度押すと停止しま す。



# 1 コネクター

本機のVF端子(26ピン)に接続します。

## 2 スライドストッパー

ビューファインダーを本機に取り付けて左 右にスライドさせるとき、ビューファイン ダーが本機からはずれるのを防ぎます。

## 3 アイカップ

### 4 視度調整リング

画面の映像が最もはっきり見えるように、 このリングを回して視度を調整します。

# 5 アイピース部

使用状況に応じて、跳ね上げることができ ます。

# 6 VF筒部

1章 視要

# 使用状況に応じて、跳ね上げたり、回転さ せたりすることができます。

# 7 タリーランプ

本機のREC STARTボタン、レンズのVTRボ タン、またはリモートコントロールユニッ トのVTRボタンを押して、記録が始まると 点灯します。 異常発生時は、点滅して警告表示を行いま す。

# 8 PEAKING(ピーキング調整)つまみ

時計方向に回すと、画面の映像の輪郭が強 調され、レンズのフォーカス合わせが容易 になります。本機の出力信号には影響しま せん。

# CONTRAST (コントラスト調整) つま み

画面のコントラストを調整します。本機の 出力信号には影響しません。

# 10 BRIGHT (明るさ調整) つまみ

画面の明るさを調整します。本機の出力信 号には影響しません。

# 11 TALLY (タリー) スイッチ

ビューファインダー前面のタリーランプを コントロールします。 HIGH:タリーランプが明るくなる OFF:タリーランプが機能しなくなる LOW:タリーランプが暗くなる

# 12 ZEBRA(ゼブラパターン)スイッチ

ゼブラパターンの表示をコントロールしま す。 ON:ゼブラパターンを表示する OFF:ゼブラパターンを表示しない

# 図 DISPLAY (ディスプレイ) スイッチ ON:文字情報を表示する

**OFF**:文字情報を表示しない

# 14 MIRROR (反転) スイッチ

VF筒部を跳ね上げたり、回転させたりして 画像が左右または上下に反転しているとき に使用します。

L/R:画像を左右に反転させる

**OFF**: 画像を反転させない

B/T:画像を上下に反転させる

10 ビューファインダーケーブル

16 マイクホルダー

画面表示

ビューファインダー画面には、映像のほか に本機の設定や動作の状態を示す文字や メッセージ、センターマーカー、セーフ ティーゾーンマーカーなどが表示されます。 セットアップメニューを表示していない状 態で、DISPLAYスイッチがONに設定され ているとき、画面の上端と下端に表示され る内容は、OPERATIONメニューのSuper Imposeの設定や、関連するスイッチでの設 定に連動しています。

これらの表示はビューファインダーだけで なく、メニュー設定により、ビデオ出力す ることもできます。

# 画面上部



# 1 エクステンダー表示

本機のデジタルエクステンダー機能(別売 のCBK-CE01装着時)およびレンズのエク ステンダー機能の設定状態が表示されます。 EX:レンズのエクステンダーがONのとき 08:レンズのシュリンカーがONのとき x2D:本機のデジタルエクステンダー機能 がONのとき Ex2D:レンズのエクステンダーおよび本機 のデジタルエクステンダー機能の両方 がONのとき

デジタルエクステンダーはDigital Extender 機能を割り付けたアサイナブルスイッチで オン/オフします。

# 2 ズームポジション表示(レンズ装着時のみ)

ズームレンズのズームポジションが0~99 の範囲で表示されます。

# フォーカスポジション表示(シリアル レンズ装着時のみ)

フォーカスポジションが、被写体までの距 離(単位:m)で表示されます。

# 4 グリーンタリー表示

本機が次の状態のときに表示されます。

- メニューのMAINTENANCE > Camera Config > HD SDI Remote I/FがG-Tallyに 設定されており、HD/SD SDI OUT端子か ら記録の制御信号が出力されているとき
- グリーンタリー信号を受信したとき(本 機にカメラアダプターを取り付けて、カ メラコントロールユニットと接続してい る場合)

# 5 メディア状態表示

アクティブなメディアのスロット名(Aま たはB)が表示されます。

## 6 記録モード/動作状態表示

表示	意味
●REC	記録中
STBY	記録待機中
●CACHE	ピクチャーキャッシュモードで 記録待機中
●INT REC	インターバルレックモードで記 録中
●INT STBY	インターバルレックモードで次 の記録開始待ち
INT STBY	インターバルレックモードで記 録待機中
●FRM REC	フレームレックモードで記録中
●FRM STBY	フレームレックモードで次の記 録開始待ち

 博
費爾

表示	意味
FRM STBY	フレームレックモードで記録待 機中
●S&Q REC	スロー &クイックモーション モードで記録中
S&Q STBY	スロー & クイックモーション モードで記録待機中
●CALL	外部接続機器からのコール時
►REVIEW	レックレビュー中

7 ワイヤレスレシーバー受信レベル表示

本機にスロットインレシーバーが装着され ているとき「W」が表示され、レシーバー が使用できるチャンネル数(1ch、2ch、ま たは4ch)に応じて、各チャンネルの受信 レベルが4つのセグメントからなるインジ ケーターで次のように表示されます。

- 通常:白色セグメントの表示数で受信レベルの強度を示す
- アナログレシーバーのミューティング時/ デジタルレシーバーのエラーレート悪 化時:灰色セグメントの表示数で受信 レベルの強度を示す
- 受信レベルがピークを越えたとき:インジ ケーターの代わりに「P」と表示され る<sup>1)</sup>
- 送信機のバッテリー消耗時:該当するチャ ンネル番号とインジケーターが点滅す る<sup>1)</sup>

1) 別売のDWR-S01D使用時のみ

# 8 バッテリー残量/電圧表示

# 電源の種類表示インフォバッテバッテリー残量アイコンと記<br/>録可能な残り時間アントンバウアーバッテリー残量(%表示)社製バッテリーその他の電源入力電圧

## 9 外部電源入力表示

DC IN端子に接続した外部電源から電源が 供給されると表示されます。

# III ALAC(倍率色収差補正)状態表示

MAINTENANCEメニューのALAC(151 ページ参照)がAUTOに設定されていると きに、ALAC対応レンズを取り付けると表 示されます。

# 11 色温度表示

R/Bのゲインから計算された色温度が1.5K ~50.0Kの範囲(0.1K刻み)で表示されま す。また、Offset Whiteの設定(136ページ 参照)によって、+/-が表示されます。

- 表示なし: Offset WhiteがOff
- +: Offset Whiteの設定値が3200Kより大き いとき
- : Offset Whiteの設定値が3200Kより小さ いとき

#### 12 システムライン数表示

記録中または再生中の映像のシステムライ ン数(1080/720/576/480)が表示されま す。

#### 🔞 ビデオフォーマット表示

ビデオフォーマットが表示されます(50 ページ参照)。

ビデオフォーマットがDVCAMに設定されて いるときは、映像のアスペクト比(16:9/ 4:3)を表示することもできます。

# 磁写界深度表示(シリアルレンズ装着 時のみ)

## エラー/警告表示

被写界深度がバーで表示されます。表示の 単位は、メニューのOPERATION >Display On/Off >Lens Infoの設定により、メートル またはフィートを選択できます。 エラーまたは警告が発生すると、このエリ アにメッセージが表示されます。

このエリアの下に、次に記録されるクリッ プの名前を表示することもできます(138 ページ参照)。

## 15 特殊記録モード表示

本機が特殊記録モードのときに表示されま す。

• Frame Rec (フレームレックモード)

1章 朝天

- Interval Rec (インターバルレックモー ド)
- S&Q Motion (スロー & クイックモーショ ンモード)

#### 16 特殊記録モードの設定表示

本機が特殊記録モードのとき、その設定内 容が表示されます。

# 画面下部



# TLCS制御モード表示

アイコン	TLCS の制御モード
	バックライトモード
STD	標準モード
	スポットライトモード

# フォーカスモード表示(オートフォー カスレンズ装着時のみ)

本機のフォーカス調整モードが表示されま す。

- AF(オートフォーカス)
- MF (マニュアルフォーカス)
- MF\*(マニュアルフォーカス、MFアシス ト機能がON)
- Full MF(フルマニュアルフォーカス)

# 3 外部機器制御表示

メニューのMAINTENANCE >Camera Config >HD SDI Remote I/FがCharaに設定 されており、HD/SD SDI OUT端子から記録 の制御信号が出力されているとき、「Rec2」 と表示されます。

メニューのMAINTENANCE >Camera Config >HD SDI Remote I/FがPara Recに 設定されており、対応機器と同期記録を 行っているとき、「Rec2-P」と表示されま す。

#### 4 i.LINK接続機器の動作状態表示

表示	意味
●REC i HDV	HDV記録中
STBY I HDV	HDV記録待機中
●REC ; DV	DV記録中
STBY ; DV	DV記録待機中

# 5 映像レベル注意表示 [M] /推奨NDフィル ター表示/クリップ転送状態表示

映像レベルが高すぎるときや低すぎるとき に、適切なNDフィルターの番号を注意表示 します。また、ワイヤレスアダプター CBK-WA101(別売り)接続時、クリップ の転送状態を表示することもできます。

# タイムコード表示 注意表示

DISPLAYスイッチ(19ページ参照)の設定 に応じて、記録・再生経過時間、タイム コード、ユーザービットなどが表示されま す。

設定を変更するときなど、注意を要すると き、このエリアに注意メッセージが表示さ れます。

# 7 輝度レベル表示

検出枠内の輝度レベルの平均値が%で表示 されます。

## 8 外部入力ソース表示

外部入力信号を記録するとき、信号の種類 (HDV)が表示されます。

# 9 外部入力設定表示

外部入力信号を記録するとき、「EXT」と表 示されます。 ロ ワイヤレスアダプター CBK-WA101(別売り)メディア残量表示

章 要费

-

USB メディアアイコン表示(179ページ)またはワイヤレスアダプター CBK-WA101(別売り)状態表示

12 電気色温度フィルター表示

CC5600K機能がオンのとき表示されます。

# 12 フィルター表示

現在選択されているNDフィルターのポジ ション番号が表示されます(15ページ参 照)。

Electrical CCをアサイナブルスイッチに割 り当てているときは、NDフィルター表示 (1~4)の右側に電気的CCフィルターのポ ジション(A/B/C/D)が表示されます。

# 🚺 ホワイトバランスメモリー表示

現在選択されているホワイトバランスの自 動調整メモリーが表示されます。

- ATW:ATW(自動追尾ホワイトバランス) モード
- W:A:メモリー Aモード
- **W:B**:メモリーBモード
- **W:P**:プリセットモード
- **3200**: Color Temp SW 3200Kを割り当て たアサイナブルスイッチがオンのとき
- **4300**: Color Temp SW 4300Kを割り当て たアサイナブルスイッチがオンのとき
- **5600**:Color Temp SW 5600Kを割り当て たアサイナブルスイッチがオンのとき
- 6300: Color Temp SW 6300Kを割り当て たアサイナブルスイッチがオンのとき

# 15 ゲイン値表示

GAINスイッチによる映像アンプのゲイン設 定値(dB)が表示されます。

# 16 記録状況表示

OPERATION > Super Impose > Super (Rec Status Indicator)がOnに設定されてい るとき、記録の進行に伴って►が表示され ます。

# 17 シャッター表示

シャッタースピードまたはシャッターモー ドが表示されます。 ◆「電子シャッターの設定」(57ページ)

**1** オーディオレベルメーター

 音声チャンネル1、2のレベルが表示されます。

## **19** メディア残量表示

現在設定されているビデオフォーマット (記録ビットレート) で撮影した場合に記録 可能な時間が、スロットごとに分単位で表 示されます。記録メディアがプロテクトさ れているときは、ロックマークが表示され ます。

## 🛛 ヒストグラム表示

映像の明るさのピクセル分布がグラフ表示 されます(HDモードのみ)。

# 21 Flashband Reduce状態表示

OPERATIONメニューのFlashband Reduce (135ページ参照)がOnに設定され、機能が 有効になっているときに表示されます。

# アイリスポジション表示(レンズ装着時のみ)

アイリスポジション、およびアイリスオー バーライド(絞りの基準値)の設定状態 (59ページ参照)が表示されます。 アイリスオーバーライドの設定状態は、4つ のセグメントからなるインジケーターで次 のように表示されます。

基準値	インシ	<b>ジ</b> ケーター
+0.25		左側下の灰色セグメントが点 灯
+0.5		左側上下の灰色セグメントが 点灯
+0.75		左側上下と右側下の灰色セグ メントが点灯
+1		灰色セグメントがすべて点灯
-0.25		左側下の白色セグメントが点 灯

基準値	インシ	ッケーター
-0.5		左側上下の白色セグメントが 点灯
-0.75		左側上下と右側下の白色セグ メントが点灯
-1		白色セグメントがすべて点灯

準備 **2**章

# 電源の準備

:章 準備

N

安全のため、下記ソニー純正以外のバッテ リーおよびAC電源を使用しないでくださ い。

 リチウムイオンバッテリーパック:BP-L80S

バッテリーパックBP-L80Sを使った場合、 連続記録での動作時間は約270分です。

- ACアダプター: AC-DN2B、AC-DN10
- ファン、バッテリーは有寿命部品として 定期的な交換が必要です。
   常温でのご使用の場合、5~7年を目安に 交換してください。ただし、交換時期は 目安であり、部品の寿命を保証するもの ではありません。交換の際はお買い上げ 店にご相談ください。
- ACアダプターと電解コンデンサの寿命 は約5年です。
   (常温で1日に8時間、1カ月で25日間、通 常に使用すると想定した場合)
   したがって、使用時間が上記より長い場 合は、その分寿命は短くなります。

「機器に搭載されているバッテリー端子 (バッテリーパックやACアダプターとの接 点部分)は消耗品です。

 振動や衝撃によって端子が変形したり、 曲がったり、あるいは長期の屋外での使用などによって表面が腐食したりすると、 本体に電源が供給されなくなります。
 長期間機器を使用していただくために、
 定期点検を実施することをお願いします。
 点検につきましては、ソニーのサービス 担当者または営業担当者にご相談ください。

# バッテリーパックを使用する

バッテリーパック側面のラインを本体のラ インに合わせて本体後面に押し当て、バッ テリーパックの「LOCK」表示部の矢印が 本体のラインに合うところまで押し下げて ロックします。

取りはずすときは、解除ボタンを押し込ん だままバッテリーパックを押し上げます。

# ▲警告

直射日光の下や火気の近くなど、高温のと ころにバッテリーを置かないでください。

# ご注意

バッテリーパックの動作時間は、バッテリーパッ クの使用頻度や使用時の周囲温度によって変化し ます。

ご使用になる前に、各バッテリーパックに 適したバッテリーチャージャーで充電して ください。

◆充電方法について詳しくは、バッテリー チャージャーの取扱説明書をご覧ください。

# バッテリーパック使用上のご注意

使用直後、バッテリーパックの温度が上昇 した状態で充電すると、完全に充電されな いことがあります。

## ご注意

- バッテリーパックは、正しく取り付けないと端 子を破損することがあります。
- 記録・再生が行われているときは(右側面の ACCESSランプが青で点灯、カードスロット部 のACCESSランプがオレンジで点灯)、絶対に バッテリーパックを抜かないでください。
- バッテリーは、必ず本機の電源をオフにしてか ら交換してください。

# AC電源を使用する

ACアダプター AC-DN2B/DN10をバッテ リーと同様に本体に装着し、AC電源に接続 します。

AC-DN2B/DN10は最大100Wまでの電源を 供給できます。 ビューファインダーの 取り付け

# ⚠注意

2章 準備

ビューファインダーを取り付けたあと、接眼レン ズを太陽に向けて放置しないでください。 太陽光が接眼レンズを通して焦点を結び、火災の 原因になることがあります。

# 付属のビューファインダーを取 り付ける

# ご注意

ビューファインダーを取り付けるときは、以下の 点にご注意ください。

- 必ず本機の電源をオフにしてから、ビューファインダーコネクターを本機のVF端子(26ピン)に差し込んでください。電源がオンの状態でコネクターを差し込むと、ビューファインダーが正常に動作しないことがあります。
- ビューファインダーコネクターを本機のVF端子 (26ピン)の奥まで確実に差し込んでください。 コネクターが確実に接続されていないと、画像 が乱れたり、タリーランプが正常に点灯しない ことがあります。
- ①左右位置固定リングをゆるめる。②
   ビューファインダー取り付けシューに
   ビューファインダーを取り付け、③左
   右位置固定リングを締める。



 ビューファインダーコネクターをVF 端子(26ピン)に接続する。

VF端子(26ピン)



# ビューファインダーを取りはずす には

取り付けと逆の手順で行います。ただし、 ビューファインダーを取り付けシューから 取りはずすときに、スライドストッパーを 引き上げてください(35ページ参照)。

# 位置を調整する

左右位置を調整するときはビューファイン ダー左右位置固定リングを、前後位置を調 整するときはビューファインダー前後位置 LOCKつまみを、それぞれゆるめます。 ビューファインダー左右位置固定リング



ビューファインダー前後位置LOCKつまみ

# 角度を調整する

ビューファインダーの角度を調整します。



画像/文字表示を上下反転させるには ビューファインダーは、被写体側から見る こともできるように180°回転します。 この場合、ビューファインダー画面上の画 像や文字表示の上下が逆になります。 ビューファインダー背面のMIRRORスイッ チをB/Tにすると、画像や文字表示の上下を 反転させて、通常の状態に戻すことができ ます。

# VF筒部/アイピース部を跳ね上 げる

VF筒部/アイピース部を跳ね上げると、内 部のLCD画面またはその鏡像を見ることが できます。

ここでは、VF筒部の跳ね上げ/取りはずし について説明します。アイピース部も同様
に跳ね上げたり、取りはずしたりすること ができます。



## 跳ね上げるには

底のクリップを押してはずし、上に開きま す。

120°開いた位置でロックします。



通常はロック位置で使用してください。 ロック位置からさらに開くこともできます が、再度120°の位置でロックしたい場合 は、いったん元の閉じた位置まで戻してか ら開き直してください。

取りはずすには



- 1 底のクリップを押してはずす。
- **2** VF筒部を上げる。
- 上のボタンをVF筒部と反対の方向に スライドさせてロックをはずす。
- 4 VF筒部を水平にスライドさせて取り はずす。

画像/文字表示を左右反転させるには ビューファインダー背面のMIRRORスイッ チをL/Rにすると、ビューファインダー画面 上の画像や文字表示の左右を反転させるこ とができます。

#### 視度と画面を調整する

#### 視度を調整するには

視度調整リングを回して、ビューファイン ダー内の画像がはっきり見えるように調整 します。



視度調整リング

市販の口径52 mmのプロテクトフィルター やクローズアップレンズなどを取り付ける ことができます。

#### 画面を調整するには

ビューファインダー画面の状態を、次の項 目について調整できます。 輪郭:PEAKINGつまみで調整する。 濃淡:CONTRASTつまみで調整する。 明るさ:BRIGHTつまみで調整する。



#### ビューファインダー回転収納機 構BKW-401を取り付ける

ビューファインダー回転収納機構BKW-401 (別売)を取り付けると、ビューファイン ダーを垂直位置まで回転させることができ ます。ビューファインダーをこの位置にし ておけば、本機のグリップを持ったときに ビューファインダーが脚に当たらないため、 速やかに移動できます。

 ビューファインダー前後位置固定レ バーとビューファインダー前後位置 LOCKつまみをゆるめ、ビューファイ ンダースライドAssyを手前に引き出 す。



 対辺2.5ミリの六角レンチを使用して、ビューファインダースライド Assyを取りはずす。

2章 準備



ビューファインダースライドAssy

BKW-401を付属のボルトで取り付ける。



BKW-401に付属のボルト

4 BKW-401のアームを跳ね上げたとき、ハンドルと干渉しないように前後位置を調整する。

ハンドルと干渉しない位置に調整する



#### 5型エレクトロニックビューファインダーを取り付ける

別売のエレクトロニックビューファインダー DXF-51/DXF-C50WA(5型)を取り付けること ができます。取り付けにはアクセサリーシューキット(サービスパーツ番号:A-8274-968-B)が必要です。

◆詳しくは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

#### ご注意

付属のビューファインダーと5型ビューファインダーを同時に使用することはできません。

取っ手上部のカバーをはずして、アクセサリーシューキットのシューとストッパーネジを取 り付けます。



a)アクセサリーシューキットに付属

2章 準備

# 2章 準備

## 使用地域の設定

#### 本機を初めて使用するとき

本機は初めに使用地域を設定しないと使用 することはできません。

#### 使用地域を設定するには

- POWERスイッチをONにする。
   ビューファインダーに使用地域の設定画 面が表示されます。
- MENUつまみを押す。
   選択可能な使用地域の設定値が表示されます。
- 3 MENUつまみを回して、希望の使用 地域を選択する。

設定値	使用地域
NTSC Area	NTSC地域 (日本以外の地域向け) <sup>a)</sup>
NTSC(J) Area	NTSC地域 (日本国内向け) <sup>b)</sup>
PAL Area	PAL地域 <sup>c)</sup>

- a)本機から出力されるコンポジット信号は Setup (7.5IRE) が付いたNTSC信号。シ ステム周波数は59.94i
- b)本機から出力されるコンポジット信号は SetupがないNTSC信号。システム周波数 は59.94i
- c)本機から出力されるコンポジット信号は PAL信号。システム周波数は50i

#### 4 以下の項目を設定する。

- Time Zone (タイムゾーン)
- Date/Time (日付/時刻)
- ◆「セットアップメニューの基本操作」 (123ページ)
- MENUつまみを回して「Finish」を 選択し、つまみを押す。

本機が使用できる状態になります。

## 内蔵時計の日付と時刻 の設定

内蔵時計の年、月、日、および時刻を設定 します。ここで合わせた時刻がタイムコー ドに実時刻として反映されます。

- ◆メニューの操作について詳しくは、「セット アップメニューの基本操作」(123ページ)
- 1 メニューのMAINTENANCE >Clock Set >Date/Timeを選択する。
- 2 MENUつまみを押す。 Date/Time画面が表示されます。
- 3 MENUつまみを回して希望の値を表示させ、つまみを押す。 右隣の項目に選択が移動します。
- 4 手順3を繰り返して残りの設定を行う。
- 「SET」が選択された状態でMENUつ まみを押す。
   手順3、4で設定した日付、時刻が内蔵時

#### 計に反映されます。 設定を取り消すには

上記の手順5の操作を行う前にMENU CANCEL/PRST/ESCAPEスイッチを CANCEL/PRST側に押し上げます。



#### ご注意

2 章

準備

レンズの取り付け/取りはずしは、必ず電源をオ フにしてから行ってください。

◆レンズの取り扱いについては、レンズの取扱 説明書をご覧ください。



- レンズ固定レバーを押し上げて、レン ズマウントからレンズマウントキャッ プをはずす。
- 2 レンズマウント上部中央の凹部にレ ンズのセンターピンを合わせ、レン ズをマウントに差し込む。
- 3 レンズを支えながら、レンズ固定レ バーを押し下げてレンズを固定する。

⚠注意

レンズがしっかり固定されていないと、 本機の使用中にレンズがはずれて、大き な事故につながることがあります。レン ズが固定されているか充分に確認してく ださい。前図のように、レンズマウント ゆるみ止めゴムをはめ込んで使用するこ とをおすすめします。

- 4 レンズケーブルをLENS端子に接続 する。
- 5 レンズケーブルをケーブルクランプ に押し込む。

#### 収差補正対応レンズを取り付けたとき は

自動的に収差補正機能が働きます。本機の 起動時にデータ読み込みを行うため、起動 に時間がかかることがあります。 PMW-400に付属のレンズは収差補正対応レ ンズです。その他の収差補正対応レンズに ついては、お買い上げ店またはソニーの サービス窓口にお問い合わせください。

#### フランジバックの調整

ズーム操作の際に望遠・広角の両方で フォーカスがきちんと合わない場合は、フ ランジバック(レンズ取り付け面から結像 面までの距離)の調整を行います。 一度調整すれば、レンズを交換しない限り 再調整の必要はありません。 調整を行うときは、付属のフランジバック 調整用チャートを被写体として使用してく ださい。



## 2章 準備

#### ご注意

- コントラストの不鮮明な被写体を使用したり、 調整中に本機や被写体を動かすと、調整がエ ラーになりますので、ご注意ください。
- テレ端では画面中央になるように被写体(フランジバック調整用チャート)を置いてください。ワイド端では被写体よりもカムコーダーとの距離が近いものが画面内に入らないようにしてください。

#### 調整する

#### オートフォーカスレンズを使用する場 合

PMW-400に付属のレンズでは、自動的に ズームとフォーカスを操作してフランジ バックを調整します。

- 絞りを開き、付属のフランジバック調整用チャートを約3m離れた位置に置き、適正な映像出力が得られるように照明する。
- 2 ZOOMスイッチをSERVO側にする (電動ズームモード)。
- 3 フランジバック調整ボタンを3秒間押し続ける。

フランジバック調整が始まります。

#### 調整中は

ビューファインダーには、メッセージ 「AUTO Adjust EXECUTING」が表示さ れます。

#### 調整が正常に終了すると

ビューファインダーのメッセージが 「Auto FB Adjust: OK」に変わります。

#### フランジバック調整が正しく行われな かった場合は

被写体や照明の状態を確認して、調整を もう一度やり直してください。

#### オートフォーカスレンズ以外のレンズ を使用する場合

1 レンズの絞りを手動にする。

- 2 絞りを開き、付属のフランジバック 調整用チャートを約3m離れた位置に 置き、適正な映像出力が得られるように照明する。
- 3 F.fまたはF.B(フランジバック調整) リング固定ネジをゆるめる。
- 4 手動または電動でズームリングを望 遠位置にする。
- フランジバック調整用チャートを写し、フォーカスリングを回して焦点を合わせる。
- 6 ズームリングを広角位置にする。
- 7 F.fまたはF.Bリングを回し、チャートに焦点を合わせる。このときフォーカスリングは動かさないように注意する。
- 8 望遠と広角の両方で焦点が合うよう になるまで、手順4~7の操作を繰り 返す。
- 9 F.fまたはF.Bリング固定ネジをしっ かり締める。



- マイクロホンをマイクホルダーに取り付ける。
  - ⑦マイクスペーサーを、両面に貼ってある保護シートをはがしてからマイクロホンに巻く。
  - ②「UP」の文字を上に向けてマイクを入れる。
  - ③マイクホルダーを閉める。
  - ④ネジを締める。



- ◆ 取り付けかたについては、マイクロホンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 3 マイクケーブルをMIC IN端子に接続 し、このマイクロホンの音声を記録 したいチャンネルのAUDIO INスイッ チをFRONTに設定する。



4 マイクケーブルをケーブルクランプ に固定する。

#### AUDIO IN端子にマイクロホンを 接続する

マイクホルダー CAC-12(別売)でAUDIO IN CH-1/CH-2端子に、モノラルのマイクロ ホンを2本まで接続できます。

ここでは、エレクトレットコンデンサーマ イクロホンECM-674/678などを取り付ける ときの例を説明します。

◆CAC-12の取り付けかたについて詳しくは、 CAC-12の取扱説明書をご覧ください。

#### 1 エレクトレットコンデンサーマイクロ ホンを取り付ける。

 ボールジョイント固定レバーをゆるめ ておく。

- ②マイクスペーサー (シートタイプ、マ イクロホンに付属)を、両面に貼って ある保護シートをはがしてからマイク ロホンに巻く。
- ③[UP]の文字を上に向けてマイクを入 れる。
- ④マイクホルダーを閉める。
- ⑤ネジを締める。
- ⑥マイクロホンがビューファインダーと 干渉しない位置でボールジョイント固 定レバーを締める。





N 

準備



- 2 マイクケーブルを本機のAUDIO IN CH-1またはCH-2端子に接続する。
- 3 スイッチを以下のように設定する。

 使用するマイクロホンによって、 AUDIO IN入力切り換えスイッチを、 以下のように設定する。 内部電源供給式マイクロホンを使用 する場合:MIC 外部電源供給式マイクロホンを使用 **する場合**:+48V

 マイクロホンを接続したチャンネル に該当するAUDIO IN CH1/CH2ス イッチをREARに設定する。



#### 4 使用するマイクロホンの感度に合わ せて、入力レベルを切り換える。

◆ 入力レベルの切り換えは、メニューの MAINTENANCE >Audio >Rear MIC CH1/CH2 Refの設定値(工場出荷時は −60dB)を変更することによって行い ます。詳しくは、148 ページをご覧く ださい。

#### ご注意

- マイクロホンの感度に対して本機の入力レベル が適切に設定されていない場合、音が大きく歪 んだり、S/Nが悪化することがあります。
- 本機のAUDIO IN CH-1またはCH-2端子は、 ファントム方式の48V電源を供給できるように するため、凹のXLRコネクター(3ピン)を装備 しています。マイクケーブルのコネクターが凹 の場合は、変換アダプターをご用意ください。
- マイクホルダー CAC-12をはずす場合は、取り 付けに使ったネジ(手順1ではずしたネジ)を 元の位置に必ず取り付けてください。

#### UHFポータブルチューナーを取 り付ける(UHFワイヤレスマイ クロホン使用時)

ソニー UHFワイヤレスマイクロホンシステ ムを使用するときは、本機の電源をオフに してから次のいずれかのUHFポータブル チューナーを取り付けます。

- デジタルワイヤレスレシーバー DWR-S01D
- UHFシンセサイザーチューナーユニット WRR-855S
- UHFシンセサイザーダイバーシティー チューナー WRR-860C/861/862
- ◆UHFポータブルチューナーの取扱説明書も 併せてご覧ください。

#### ご注意

WRR-862を取り付けるには、別売のWRR取り付け 金具(サービスパーツ番号:A-1999-908-B)が必 要です。 詳しくは、お買い上げ店またはソニーのサービス 窓口にお問い合わせください。

#### DWR-S01D/WRR-855Sを取り付 けるには

 挿入口のカバーを固定している4本の ネジをゆるめ、カバーを取りはずす。



 DWR-S01DまたはWRR-855Sを挿入 し、4本のネジを締めて固定する。

DWR-S01DまたはWRR-855S



 入力したいチャンネルのAUDIO INス イッチ(21ページ参照)を WIRELESSに設定する。 三脚への取り付け

- 三脚アタッチメントVCT-14/U14(別 売)を雲台に取り付ける。
- 2 本機を三脚アタッチメントに取り付ける。



3 本機を前後に動かして、はずれない ことを確認する。

三脚アタッチメントから本機を取 りはずすには

赤いボタンを押したまま、レバーを矢印の 方向へ動かします。



#### ご注意

本機を取りはずした後、三脚アタッチメントのピ ンが元の位置に戻らないときは、赤いボタンを押 したままレバーを矢印の方向へ動かして、ピンを 元の位置に戻します。ピンが残ったままでは、取 り付けができません。

ビデオライトの接続

本機には、アントンバウアー社製のウルト ラライト2または同等品のビデオライト(電 源電圧12V、最大消費電力50W)を取り付 けて使用できます。

- ビデオライトのコネクターを本機の LIGHT端子に接続した場合は、LIGHTス イッチをAUTO側に設定すると、本機のス タート/ストップに連動して、ライトを 点灯/消灯できます。
- 本機のLIGHT端子は、入力電圧(DC入力 またはバッテリー電圧)が12V以上の場合 は12Vに安定化されるため、バッテリー電 圧の変化によってライトの明るさや色温 度が変化することはありません。

#### ご注意

- 消費電力が50Wより大きいビデオライトを接続 しないでください。
- 入力電圧(DC入力またはバッテリー電圧)が 12V以下になった場合は、入力電圧の変化に よってライトの明るさや色温度が変化します。

#### ビデオライトを取り付けるには

ビデオライトを取っ手のアクセサリー シューに取り付け、ビデオライトコネク ターをLIGHT端子に接続します。

#### ご注意

アクセサリーシューは<sup>1</sup>/4型ネジタイプです。スラ イドシュータイプに変更する場合は、本機に付属 のコールドシューキットを使用してください。

2 章 準備

## ショルダーベルトの取 り付け

#### ショルダーベルトを取り付けるに は

1 片方のクリップをショルダーベルト取 り付け金具に取り付ける。

ベルトを上に引っ張ってきちんと固定する



2 同様にもう一方のクリップを、反対 側のショルダーベルト取り付け金具 に取り付ける。

#### ショルダーベルトを取りはずすに は

ここを押したまま矢印の方向へ引く



ショルダーパッドの位 置調整

ショルダーパッドは、前後に40mmの範囲 でスライドさせることができます。本機を 肩にのせた状態で操作しやすくなるように、 ショルダーパッドの位置を調整してくださ い。



- ショルダーパッドの中央のレバーを引き上げてロックをはずす。
- 2 前後方向にスライドして、適当な位置を選ぶ。
- **3** レバーを倒して固定する。



◆メニューの操作について詳しくは、「セットアップメニューの基本操作」(123ページ)をご覧くだ さい。

## ビデオフォーマットの設定

ビデオ解像度やシステム周波数の組み合わせによって、以下のビデオフォーマットの設定が可 能です。

UDFモード時

メニュー	ニューの OPERATION >Format の設定項目			ビデオフォーマット(記録	フレームサイズ	
HD/SD	HD System Line	Rec Format	System Frequency <sup>a)</sup>	<sup>—</sup> フォーマット/システム周波 数)		
HD	1080	HD422	59.94i	HD422 1920/59.94i	1920×1080	
		50	50i	HD422 1920/50i	•	
			29.97P	HD422 1920/29.97P	=	
			25P	HD422 1920/25P	=	
			23.98P	HD422 1920/23.98P	=	
		HD420	59.94i	HQ 1920/59.94i	1920×1080	
		HQ1920	50i	HQ 1920/50i	-	
			29.97P	HQ 1920/29.97P		
			25P	HQ 1920/25P		
			23.98P	HQ 1920/23.98P	-	
		HD420 HQ1440	59.94i	HQ 1440/59.94i	1440×1080	
			50i	HQ 1440/50i	=	
			29.97P	HQ 1440/29.97P	=	
			25P	HQ 1440/25P	=	
			23.98P	HQ 1440/23.98P	-	
	720	HD422	59.94P	HD422 1280/59.94P	1280×720	
		50	50P	HD422 1280/50P	=	
			29.97P	HD422 1280/29.97P	-	
			25P	HD422 1280/25P	-	
			23.98P	HD422 1280/23.98P	=	
		HD420	59.94P	HQ 1280/59.94P	-	
		HQ1280	50P	HQ 1280/50P	-	
			23.98P <sup>b)</sup>	HQ 1280/23.98P	-	

メニューの OPERATION >Format の設定項目				ビデオフォーマット(記録	フレームサイズ
HD/SD	HD	Rec	System	フォーマット/システム周波	
	System	Format	Frequency <sup>a)</sup>	数)	
	Line				
SD	_	IMX50	59.94i	IMX50/59.94i	720×486
			50i	IMX50/50i	720×576
			29.97P <sup>c)</sup>	IMX50/29.97P	720×486
			25P <sup>c)</sup>	IMX50/25P	720×576
SD	_	DVCAM	59.94i	DVCAM/59.94i	720×480
			50i	DVCAM/50i	720×576
			29.97P <sup>c)</sup>	DVCAM/29.97P	720×480
			25P <sup>c)</sup>	DVCAM/25P	720×576

a)**59.94i/29.97P/59.94P/23.98P**:メニューのOPERATION >Format >CountryがNTSC Area/NTSC(J) Area に設定されているとき

**50i/25P/50P**: メニューのOPERATION >Format >CountryがPAL Areaに設定されているとき b)2-3プルダウン変換された59.94iで記録される c)PsFで記録される

#### exFATモード時

メニュー	メニューの OPERATION >Format の設定項目			ビデオフォーマット(記録	フレームサイズ
HD/SD	HD System Line	Rec Format	System Frequency <sup>a)</sup>	「フォーマット/システム周波 数)	
HD	1080	XAVC-I XAVC-L50 XAVC-L35 XAVC-L25	59.94i	XAVC-I 1920/59.94i XAVC-L50 1920/59.94i XAVC-L35 1920/59.94i XAVC-L25 1920/59.94i	1920×1080
			50i	XAVC-I 1920/50i XAVC-L50 1920/50i XAVC-L35 1920/50i XAVC-L25 1920/50i	-
			29.97P	XAVC-I 1920/29.97P XAVC-L50 1920/29.97P XAVC-L35 1920/29.97P	
			25P	XAVC-I 1920/25P XAVC-L50 1920/25P XAVC-L35 1920/25P	
			23.98P	XAVC-I 1920/23.98P XAVC-L50 1920/23.98P XAVC-L35 1920/23.98P	
HD	720	XAVC-I XAVC-L50	59.94P	XAVC-I 1280/59.94P XAVC-L50 1280/59.94P	1280×720
			50P	XAVC-I 1280/50P XAVC-L50 1280/50P	-

a)**59.94i/29.97P/59.94P/23.98P**:メニューのOPERATION >Format >CountryがNTSC Area/NTSC(J) Area に設定されているとき

50i/25P/50P:メニューのOPERATION >Format >CountryがPAL Areaに設定されているとき

#### FATモード時

メニュー	メニューの OPERATION >Format の設定項目			ビデオフォーマット(記録	フレームサイズ
HD/SD	HD System Line	Rec Format	System Frequency <sup>a)</sup>	「フォーマット/システム周波 数)	
HD	1080	HQ 1920	59.94i	HQ 1920/59.94i	1920×1080
			50i	HQ 1920/50i	
			29.97P	HQ 1920/29.97P	
			25P	HQ 1920/25P	
			23.98P	HQ 1920/23.98P	
		HQ 1440	59.94i	HQ 1440/59.94i	1440×1080
			50i	HQ 1440/50i	
			29.97P	HQ 1440/29.97P	
			25P	HQ 1440/25P	
			23.98P	HQ 1440/23.98P	
		SP 1440	59.94i	SP 1440/59.94i	
			50i	SP 1440/50i	
			23.98P <sup>b)</sup>	SP 1440/23.98P	
	720	HQ 1280	59.94P	HQ 1280/59.94P	1280×720
			50P	HQ 1280/50P	
			29.97P	HQ 1280/29.97P	
			25P	HQ 1280/25P	
			23.98P	HQ 1280/23.98P	
SD	_	DVCAM	59.94i	DVCAM/59.94i	720×480
			50i	DVCAM/50i	720×576
			29.97P <sup>c)</sup>	DVCAM/29.97P	720×480
			25P <sup>c)</sup>	DVCAM/25P	720×576

a)**59.94i/29.97P/59.94P/23.98P:**メニューのOPERATION >Format >CountryがNTSC Area/NTSC(J) Area に設定されているとき

50i/25P/50P:メニューのOPERATION >Format >CountryがPAL Areaに設定されているとき b)2-3プルダウン変換された59.94iで記録される c)PsFで記録される

#### 記録モードを選択する

記録モードとして、UDF、exFATまたは FATを選択します。

- メニューのOPERATION >Format
   >File Systemを選択する(126ページ 参照)。
- MENUつまみを回してUDF、exFAT またはFATを選択し、つまみを押す。
- **3** 確認のメッセージが表示されます。

- 4 実行するには「Execute」を、中止 するには「Cancel」を選択し、 MENUつまみを押す。
- 5 本機の電源を入れ直す。

ビデオフォーマットを変更する

- メニューのOPERATION > Formatを 選択する(126ページ参照)。
- MENUつまみを回して変更したい項 目を選択し、つまみを押す。

- MENUつまみを回して設定値を選択し、つまみを押す。
   確認のメッセージが表示されます。
- 4 実行するには「Execute」を、中止 するには「Cancel」を選択し、 MENUつまみを押す。
- 5 HD/SDまたはCountryを変更したと きは、本機の電源を入れ直す。

## ブラックバランス/ホ ワイトバランスの調整

本機で自動調整される調整値や各設定値は、 本機のメモリーに記憶され、電源を切って も保持されます。

#### ブラックバランスの調整

次のような場合に調整が必要です。

- 本機を初めて使用するとき
- 長時間使用しなかった後に使用するとき
- 周囲の温度が大幅に変化した状況で使用 するとき
- メニューのOPERATION >Gain Switchで GAINスイッチ(L/M/H/Turbo)に設定し ているゲイン値を変更したとき

#### ホワイトバランスの調整

照明条件が変わったときには、必ず調整し 直してください。

#### ブラックバランスを調整する

ブラックバランスの自動調整は、ブラック セット、ブラックバランスの順に実行され ます。ブラックバランスは、設定メニュー の操作によって手動調整することもできま す。

#### ご注意

以下の場合は、ブラックバランスの自動調整がで きません。

- 記録中
- 特殊記録モード(Picture Cache Rec、 Interval Rec、Frame Rec、Slow & Quick)時
- シャッターモードがSLSモードの場合

## OUTPUT/DCCスイッチをCAMにする。

 AUTO W/B BALスイッチをBLACK側 に押して、指を離す。
 調整中は「Executing…」と表示され、 「Done」に変われば終了です。
 調整値は自動的にメモリーに記憶され ます。

#### ご注意

- ブラックバランス調整中、絞りは自動的に遮光 状態になります。
- ブラックバランス調整中、ゲイン切り換え回路 が自動的に働き、ビューファインダー画面上に フリッカーが数回現れますが、故障ではありま せん。
- i.LINK出カ中にブラックバランスを実行すると、
   i.LINK端子からの出力が一時的に停止します。
   ブラックバランスが終了するとi.LINK端子からの出力が再開されます。

#### ブラックバランスの自動調整がで きないとき

エラーメッセージ	意味
NG: Iris Not Closed	レンズの絞りが閉らなかっ たため、調整できなかっ た。
NG: Timeout	規定された調整回数以内で 調整が終了しなかった。
NG: Out of Range	現在値と基準値の差が大き く、調整範囲を超えていた ため、調整できなかった。

上記のエラーメッセージが表示されたら、 再度ブラックバランスの調整を試みてくだ さい。

繰り返し調整を試みてもエラーメッセージ が表示されるときは、内部点検をする必要 があります。

◆内部点検については、お買い上げ店またはソ ニーのサービス窓口にお問い合わせください。

#### ご注意

レンズの接続ケーブルがLENS端子にしっかり接 続されていないと、レンズの絞りが遮光状態にな らず、ブラックバランスはエラーになります。

#### ホワイトバランスを調整する

#### 1 以下のようにスイッチを設定する。

- GAINスイッチ:L(できるだけ小さ いゲイン値に設定)
- OUTPUT/DCCスイッチ: CAM
- WHITE BALスイッチ: AまたはB<sup>1)</sup>
- 1)メモリー Bに設定値が記憶されるのは、メ ニューのOPERATION >White Setting >White Switch<B>がMemoryに設定され ているときのみです。
- 2 照明条件に合わせて、FILTERつまみ の設定を切り換える。
- 3 被写体の照明光源と同じ条件のところにホワイトパターンを置き、ズームアップして画面に白を映す。 被写体の近くの白いもの(白布、白壁)で代用することもできます。 最小限必要な白の面積は、図のとおりです。

#### 画面センターを中心とする長方形 各辺の長さは、画面の高さ、または幅の70%



#### ご注意

長方形内に高輝度スポットを入れないように してください。

**4** レンズの絞りを調整する。

手動調整レンズの場合: 絞りを適正値 に合わせる。

#### 自動絞り調整機能付きレンズの場合: レンズ側の絞り自動/手動切換ス イッチを自動に設定する。

5 AUTO W/B BALスイッチをWHITE側 に押して、指を離す。

> 調整中は「Executing…」と表示され、 「OK: (被写体の色温度)」と表示され れば終了です。 調整値は、手順1で選択したメモリー (A またはB)に自動的に記憶されます。

ω

# 3章 撮影のための調整と設定

#### ご注意

自動絞り機能付きズームレンズを使用した場 合、絞りがハンチング<sup>1)</sup>を起こすことがあり ます。このような場合は、レンズに付いてい る絞りのゲインつまみ(IG、IS、Sなどと表 示されている)を調整してください。

- ◆詳しくは、レンズの取扱説明書をご覧 ください。
- ハンチング:オートアイリスの応答を繰り 返し、映像が暗くなったり明るくなったり すること。

#### ホワイトバランスの自動調整ができな いときは

エラーメッセージ	意味
NG: Low Light	白の映像レベルが低すぎ る。レンズの絞りを開け るか、ゲインを上げる。
NG: Timeout	規定された調整回数以内 で調整が終了しなかった。
NG: High Light	白の映像レベルが高すぎ る。レンズを絞るか、ND フィルターを変える。

エラーメッセージが表示されたら、再度ホ ワイトバランスの調整を試みてください。 繰り返し調整を試みてもエラーメッセージ が表示されるときは、内部点検をする必要 があります。

◆内部点検については、お買い上げ店またはソ ニーのサービス窓口にお問い合わせください。

#### ホワイトバランスを調整する時間 がないときは

WHITE BALスイッチをPRSTにします。 COLOR TEMP.ボタンを押すことにより、 5600Kにホワイトバランスが自動的に調整 されます。

COLOR TEMP.ボタンを押したときの色温 度は、OPERATIONメニューのAssignable SWで3200K、4300K、5600K、または 6300Kから選択することができます。また、 ASSIGN.1/3スイッチまたはASSIGNABLE 4/5スイッチに各色温度を割り当てることも できます。

#### NDフィルターの切り換えに合わせ て色温度を変更するには

電気的CC(色補正)フィルターをNDフィ ルター(15ページ参照)に割り当てること によって、NDフィルターの切り換えに合わ せて色温度を変更することができます。

- メニューのMAINTENANCE > White Filter > ND Filter C.TempをOnに設定 する(152ページ参照)。
- 2 電気的CCフィルターをFILTERつま みのポジション番号1に割り当てると きはND FLT C.Temp<1>を、ポジ ション番号2~4に割り当てるときは ND FLT C.Temp<2-4>を選択する。
- 3 MENUつまみを回して希望の色温度を選択する。 3200K ↔ 4300K ↔ 5600K ↔ 6300Kと切り替わります。
- 4 必要に応じて、手順2と3を繰り返す。

#### 電気的CCフィルターをアサイナブ ルスイッチで切り換えるには

電気的CCフィルターの切り換え機能をアサ イナブルスイッチに割り当てることによっ て、アサイナブルスイッチを押すたびに最 大で4つのポジション(A~D)に設定され た色温度(3200K/4300K/5600K/6300K) を切り換えることができます。 また、アサイナブルスイッチへの機能割り 当てにかかわらず、リモートコントロール ユニットRM-B170/B750から各ポジション に設定された色温度を切り換えることもで きます。

- メニューのMAINTENANCE > White Filterを選択する(152ページ参照)。
- CCフィルターを設定したいポジションElectrical CC<A>~<D>を選択し、

## MENUつまみを回して希望の色温度を選択する。

3200K ↔ 4300K ↔ 5600K ↔ 6300K と切り替わります。

#### 色温度を設定しないときは

Electrical CC<C>、<D>の設定時に「-----」を選択します。 アサイナブルスイッチを押しても、そのポジションの設定は表示されません。 たとえば、1つのポジションに「-----」 を設定したときは、3つのポジションの 切り換えになります。

#### 3 必要に応じて、手順2を繰り返す。

#### アサイナブルスイッチに電気的CC フィルターの切り換え機能 (ELECTRICAL CC)を割り当てる (162ページ参照)。

#### ホワイトバランスのメモリーにつ いて

メモリーに記憶された値は、本機の電源を 切った状態でも、再度ホワイトバランスを 調整するまで保存されます。

ホワイトバランスのメモリーは、A、Bの2 系統があり、WHITE BALスイッチの設定 (AまたはB)に対応するメモリーに、ND フィルターごとの調整値を自動的に記憶さ せることができます。本機は4つのNDフィ ルターを内蔵しているので、合計8個(4× 2)の調整値を記憶できます。ただし、次の 場合、メモリーの内容はNDフィルターに連 動しません。

- メニューのOPERATION >White Setting >Filter White MemoryをOffに設定することによって、A、B両系統のメモリー数を 1個に限定したとき
- 電気的CCフィルター切り換え機能がアサ イナブルスイッチに割り当てられている とき、またはリモートコントロールユ ニット接続時(この場合、メモリーの内 容は電気的CCフィルターのポジション (A~D)に連動します。)

また、メニューのOPERATION >White Setting >White Switch<B>をATWに設定す ると、WHITE BALスイッチがBの位置で ATW(自動追尾ホワイトバランス)が動作 し、照明条件の変化に応じて画像のホワイ トバランスが自動追従します。

#### ご注意

ATW動作中は被写体の色温度とビューファイン ダー内の色温度表示が異なる場合があります。

ω

## 電子シャッターの設定

#### シャッターモードについて

#### 標準モード

動きの速い被写体を鮮明に撮影したい場合 などに使用します。

秒数でシャッター速度を設定するSpeed (スピード)モードと開角度でシャッター速 度を設定するAngle(角度)モードを選択 できます。

#### Speedモード

システム 周波数	シャッタースピード(単位:秒)
59.94i 59.94P 50i 50P	<sup>1</sup> / <sub>60</sub> , <sup>1</sup> / <sub>100</sub> , <sup>1</sup> / <sub>120</sub> , <sup>1</sup> / <sub>125</sub> , <sup>1</sup> / <sub>250</sub> , <sup>1</sup> / <sub>500</sub> , <sup>1</sup> / <sub>1000</sub> , <sup>1</sup> / <sub>2000</sub>
29.97P	$\frac{1}{40}$ <sup>a)</sup> , $\frac{1}{50}$ <sup>a)</sup> , $\frac{1}{60}$ , $\frac{1}{100}$ , $\frac{1}{120}$ , $\frac{1}{125}$ , $\frac{1}{250}$ , $\frac{1}{500}$ , $\frac{1}{1000}$ , $\frac{1}{2000}$
25P	
23.98P	

a)スロー&クイックモーション撮影時、メニュー のOPERATION >Rec Function >Frame Rateを システム周波数より大きい値に設定している場 合は選択できません。

#### Angleモード

 $180^\circ$  ,  $90^\circ$  ,  $45^\circ$  ,  $22.5^\circ$  ,  $11.25^\circ$ 

#### ECS(拡張クリアスキャン)モー ド

モニター画面を、水平方向の縞模様が出な いように走査したい場合などに使用します。 設定可能なシャッタースピードの範囲は、 スロー&クイックモーション(S&Q)機能 のオフ/オンによって、次表のように変わ ります。

#### システムライン:1080

システム	シャッタースピ-	−ド(単位:Hz)
周波数	S&Q:オフ	S&Q:オン
59.94i	60.00~3800	_
50i	50.00~3500	_
29.97P	29.99~4100	32.01~4100
23.98P	23.99~3700	32.02~3700
25P	25.00~3900	32.03~3900

#### システムライン:720

システム	シャッタースピ-	−ド(単位:Hz)
周波数	S&Q:オフ	S&Q:オン
59.94P	60.07~4100	32.01~4100
50P	50.03~3900	32.03~3900
29.97P	29.99~4100	32.01~4100
23.98P	23.99~3700	32.02~3700
25P	25.00~3900	32.03~3900

#### SLS(スロースピードシャッター) モード

低照度の被写体を撮影したいときに使用し ます。

蓄	積こ	レ	-1	ሏ						
2、	З,	4、	5、	6、	7、	8、	16、	32、	64	
										1

#### ご注意

- ビデオフォーマットがSP 1440/23.98Pの場合
   や、スロー&クイックモーション撮影時は、
   SLSモードを使用することができません。
- 蓄積フレーム数が16、32、64の場合は、カラー バーを表示することができません。また、記録 中にSLSモードをオン/オフしたり、蓄積フ レーム数を変更することができません。

#### シャッターモード/シャッター スピードを設定する

#### ご注意

- 絞りが自動のときは、シャッタースピードが速くなるにつれ、絞りが開き、被写界深度も浅くなります。
- 選択できるシャッタースピードは、設定されているシステム周波数によって異なります。

#### SpeedモードとAngleモードを切 り換えるには

- メニューのOPERATION > Shutter
   > Shutter Selectを選択する(137ページ参照)。
- MENUつまみを回して、Secondまた はDegreeを選択し、つまみを押す。

#### シャッターモードおよびシャッ タースピード(標準モード)を設 定するには

ー度選択したシャッタースピードは、本機 の電源を切った状態でも保持されます。

- SHUTTERスイッチを、ONの位置か らSELECT側に押す。
   シャッターの現在の設定が約3秒間表示 されます。
- 2 手順1の表示が消える前に、もう一度 SHUTTERスイッチをSELECT側に 押す。希望のモードまたはスピード が表示されるまで、この操作を繰り 返す。

すべてのモードとスピードが表示され る場合は、以下の順序で表示が切り替 わります。

#### ご注意

スロー&クイックモーションモード時のフレーム レートの設定によっては(129ページ参照)、特定 のシャッタースピードが選択できなくなることが あります。選択できないシャッタースピードは、 選択可能な最も遅いシャッタースピードに置き換 わります。

例:HQ 1280/29.97P、フレームレート60でス ロー&クイックモーション撮影を行う場合 シャッタースピードは次のように表示されます。 スロー&クイックモーションモード:オフ 1/40→1/50→1/60→1/100→...

スロー&クイックモーションモード:オン 1/60→1/60→1/60→1/100→...

#### シャッタースピード(ECSモード) を設定するには

- シャッターモードをECSに設定する (前項参照)。
- MENUつまみを回して、希望の周波 数を表示させる。

#### シャッタースピード(SLSモード) を設定するには

- メニューのOPERATION > Shutter
   >Slow Shutterで、シャッターモード をOnに設定する(137ページ参照)。
- メニューのOPERATION >Shutter
   >SLS Framesで、希望のフレーム数 を選択する。

オートアイリスの設定

逆光の被写体を適正な明るさで撮るときや、 スポットライトが当てられた被写体の白つ ぶれなどを防ぐときなど、被写体の照明条 件によってはオートアイリスの設定を変更 する必要があります。レンズ絞りの基準値 は、標準値に対して次の範囲に設定できま す。

- 0.25~1 (0.25刻み):約0.25~1絞り分開 きぎみになる。
- -0.25~-1(0.25刻み):約0.25~1絞り 分閉じぎみになる。

また、オートアイリスの対象となる範囲を 設定しておくこともできます。

#### 基準値を変更するには

- メニューのOPERATION >Auto Iris
   >Iris OverrideをOnに設定する(135 ページ参照)。
- 2 MENU ON/OFFスイッチをOFFにする。
- 3 MENUつまみを回して基準値を変更 する。

#### ご注意

このとき、シャッターモードがECS以外の モードになっていることを確認してくださ い。

現在の基準値は、ビューファインダー 画面のアイリスポジション表示(32 ページ参照)位置に表示されるインジ ケーターで確認することができます。

#### 絞りを開きぎみにする場合

MENUつまみを本機正面から見て反時 計方向に回します。

0.25、0.5、0.75、1のいずれかに設定 します。

#### 絞りを閉じぎみにする場合

MENUつまみを本機正面から見て時計 方向に回します。 -0.25、-0.5、-0.75、-1のいずれ かに設定します。

変更した基準値は電源を切るまで保持 されます。基準値を変更しても、電源 を入れるたびに標準値に戻ります。

#### オートアイリス検出ウィンドウを 設定するには

メニューのOPERATION >Auto Iris >Iris Window IndicationをOnに設定する。 ビューファインダー画面上に現在選択 されているオートアイリスウィンドウ が表示されます。 オートアイリスウィンドウを常に表示 してたく必要がたい場合は、OHLERE

しておく必要がない場合は、Offに設定 します。

- MENUつまみを回してIris Windowを 選択し、つまみを押す。
- 3 MENUつまみを回して希望のオート アイリスウィンドウを選択し、つま みを押す。



Varを選ぶと、次表の項目が有効となり、希望の大きさのウィンドウを作成できます。メニューのMAINTENANCE >Auto Iris2の以下の項目を設定してください。

項目	設定
Iris Var Width	ウィンドウの幅
Iris Var Height	ウィンドウの高さ
Iris Var H Position	ウィンドウの横方向の位置
Iris Var V Position	ウィンドウの縦方向の位置

メニューを終了すると、手順3で選択した オートアイリスウィンドウが表示されます。 常に表示しておく必要がない場合は、メ ニューのOPERATION >Auto Iris >Iris Window Indicationの設定をOffに変更しま す。

#### 高輝度の外乱による影響を軽減さ せるには

3章 撮影のための調整と設定

高輝度の画像が入ってきたためオートアイ リスが閉じ過ぎて全体的に暗くなり過ぎ、 白つぶれという状態になることがあります。 このような場合は、ハイライトクリップ機 能をONに設定すると、あるレベル以上のも のにクリップをかけて、オートアイリスへ の影響を低減することができます。 メニューのOPERATION >Auto Iris >Clip High LightをOnに設定します。

ズームを操作する

#### 操作モードを切り換える

ZOOMスイッチを、SERVO(電動ズーム) またはMANU.(手動ズーム)に設定しま す。

#### 手動でズームを操作する

ズームリングを回してズームを操作します。

#### 電動でズームを操作する

電動ズームレバーでズームを操作します。 ビューファインダーに現在のレンズズーム の位置が0(広角端)~99(望遠端)の範 囲で表示されます(29ページ参照)。 広角にしたいときW(ワイド)側を、望遠 にしたいときT(テレ)側を押します。レ バーを深く押すとズーム速度が早くなり、 浅く押すと遅くなります。

6.5

フォーカスを調整する

#### ご注意

温度変化によるフォーカスの移動を補正するため、無限遠(∞)位置には余裕を持たせています。無限遠の被写体をMFまたはFull MFモードで撮影する場合は、ビューファインダーで確認しながらフォーカスを合わせてください。

#### Full MFモードで調整する

フォーカスリングを後方(本体側)に引く と常にマニュアルでフォーカスを合わせる Full MFモードになります。

#### ご注意

フォーカスリングを後方にスライドさせると、 フォーカスが目盛の位置に瞬時に移動します。

ビューファインダーを見ながら、フォーカ スリングを回してフォーカスを合わせます。 Full MFモードでは、リングの距離指標が有 効です。フォーカスの合う距離はフォーカ スリングの絶対位置に対応します。

#### ピーキング

ビューファインダーのPEAKINGつまみを回 すと、ピーキング機能が働いて、モニター 画像の輪郭が強調され、マニュアルでの フォーカス調整が容易になります。 記録される映像信号には影響しません。

#### MFモードで調整する

フォーカスリングを前方(レンズフード側) にスライドさせ、FOCUSスイッチをM(マ ニュアル)にすると、必要なときのみオー トフォーカスを働かせることができるMF モードになります。

#### フォーカスリングを使う

ビューファインダーの画像を見ながら、 フォーカスリングを回してフォーカスを合 わせます。 MFモードでは、リングの距離指標は無効と

なります。

#### ワンプッシュオートフォーカス

PUSH AFボタンを押します。一時的にオー トフォーカスが起動します。 ワンプッシュオートフォーカスは、フォー カスが合った時点で終了します。

#### MFアシスト機能

MFアシスト機能をONにしておくと(164 ページ参照)、フォーカスリングでのフォー カス合わせを止めた時点でオートフォーカ スが起動し、画面中央部の被写体に対して フォーカスの微調整(フォーカスの追い込 み)を行います。 微調整が終了した時点でMFアシストによる

オートフォーカス動作は終了します。

#### AFモードで調整する

フォーカスリングを前方にスライドさせ、 FOCUSスイッチをA(オート)にすると、 常にオートフォーカスを働かせることがで きるAFモードになります。 AFモードでは、リングの距離指標は無効と なります。

#### マクロモードを使う

フォーカス調整モードがMFまたはAFのと きは、MACROスイッチをON側にするとマ クロモードになり、マクロ領域を含めた範 囲でのフォーカス操作が可能になります。 マクロモードは、Full MFモードでは無効に なります。

## 音声レベルの調整

AUDIO SELECTスイッチをAUTOにすると、 各チャンネルに記録されるアナログ音声信 号の入力レベルは自動的に調整されます。 また、手動で調整することもできます。

#### ご注意

AUDIO SELECTスイッチをAUTOにしても、デジ タル音声信号の入力レベルは自動調整されません。

#### 手動調整時の音声レベルの目安

-20 dBを目安に調整します。 音声レベルメーターが0 dBまで表示される ときは、入力音量が過大です。

#### AUDIO IN CH-1/CH-2端子から の音声レベルを手動調整する

 AUDIO IN CH-1/CH-2端子への入力信 号を記録、調整したいチャンネルに相 当するAUDIO IN CH1/CH2スイッチ をREARにする。

1、2チャンネルとも記録、調整する場合は、両方のAUDIO IN CH1/CH2スイッチをREARにする。

- 2 手順1で選んだチャンネルのAUDIO SELECTスイッチをMANUALにする。
- 3 手順1で選んだチャンネルのLEVEL つまみで、通常の入力音量のときの 音声レベルメーターが-20 dBまで表 示されるように調整する。

#### 記録レベル調整とつまみの対応に ついて

メニューのMAINTENANCE >Audioで、 AUDIO IN CH-1/CH-2端子に入力される音 声の記録レベルの調整をどのつまみで行うか、選択することができます。

- Rear1/WRR Level: チャンネル1の記録レ ベル(148ページ参照)
- **Rear2/WRR Level**:チャンネル2の記録レ ベル(148ページ参照)

#### ご注意

LEVEL(CH1/CH2)つまみとMIC LEVELつまみ の連動を選択した場合、MIC LEVELつまみが「0」 に絞られているとチャンネル1、2の音声を記録で きません。MIC LEVELつまみの位置を確認してか ら、LEVEL(CH1/CH2)つまみで調整してくださ い。

#### MIC IN端子からの音声レベルを 手動調整する

- 1 使用するチャンネルのAUDIO INス イッチをFRONTに設定する。
- 2 手順1で選んだチャンネルのAUDIO SELECTスイッチをMANUALに設定 する。
- 3 MIC LEVELつまみを回して、通常の 入力音量のとき音声レベルメーター が-20 dBまで表示されるように調整 する。

#### 記録レベル調整とつまみの対応に ついて

メニューのMAINTENANCE >Audioで、フ ロントマイクから入力する音声の記録レベ ルの調整をどのつまみに割り当てるかを設 定できます。

MIC CH1 Level:チャンネル1の記録レベ ル(148ページ参照)

MIC CH2 Level: チャンネル2の記録レベ ル(148ページ参照)

#### ご注意

MIC LEVELつまみとLEVEL(CH1/CH2)つまみ の連動を選択した場合、LEVEL(CH1/CH2)つま みが「0」に絞られているとチャンネル1、2の音 声が記録できません。LEVEL(CH1/CH2)つまみ の位置を確認してから、MIC LEVELつまみで調整 してください。

#### チャンネル3、4への音声の記録 について

#### 記録音声の選択について

音声チャンネル3、4に記録される音声は、 AUDIO IN CH3/CH4スイッチで選ぶことが できます。

CH3 スイッチ	チャンネル3の記録対象
FRONT	フロントマイクロホンの音声
REAR	AUDIO IN CH-1端子に入力さ れる音声信号
WIRELESS	ワイヤレスマイクロホンの音声

CH4 スイッチ	チャンネル 4 の記録対象
FRONT	フロントマイクロホンの音声
REAR	AUDIO IN CH-2端子に入力さ れる音声信号
WIRELESS	ワイヤレスマイクロホンの音声

また、以下のように自動で選択されるよう にすることもできます。

#### チャンネル1、2と同じ音声が自動で選 択されるようにするには

メニューのMAINTENANCE >Audio >Audio CH3/4 ModeをCh1/2に設定します。

#### 記録音声レベルを調整するには

#### 自動調整するには

AUDIO SELECT CH 3-4スイッチをAUTOに します。

#### 手動調整するには

- 1 AUDIO SELECT CH 3-4スイッチを MANUALにする。
- レベル調整を行うつまみを、メ ニューのMAINTENANCE > Audioの Audio CH3 LevelおよびAudio CH4 Levelで選択する。

Audio CH3 Level: チャンネル3の記録

レベル(148ページ参照)

Audio CH4 Level: チャンネル4の記録

レベル(149ページ参照) 音声チャンネル3、4の音声レベルが、 ここで選択したつまみで調整できるよ うになります。

タイムデータの設定

#### ご注意

ピクチャーキャッシュモードが有効なときは、 F-RUN/SET/R-RUNスイッチをSETにしてもタイ ムデータの設定を行うことはできません。タイム データを設定する場合は、ピクチャーキャッシュ モードをオフにしてください。

#### タイムコードを設定する

タイムコードの設定可能範囲は、 00:00:00:00~23:59:59:29(時:分:秒: フレーム)です。

- 1 DISPLAYスイッチをTCにする。
- 2 PRESET/REGEN/CLOCKスイッチ をPRESETにする。
- 3 F-RUN/SET/R-RUNスイッチをSET にする。 タイムコードの最上桁が点滅します。
- 4 上下矢印ボタンで数値を変更し、左 右矢印ボタンで桁を移動して、すべ ての桁を設定する。

**数値を00:00:00:00にリセットするには** RESET/RETURNボタンを押します。

5 希望の数値に設定した後、F-RUN/ SET/R-RUNスイッチを切り換える。 F-RUN:タイムコードは常に歩進する R-RUN:タイムコードは記録時に歩進 する

#### DF/NDFの切り換えについて

メニューのMAINTENANCE >Timecodeで、 DF(ドロップフレームモード)/NDF(ノン ドロップフレームモード)を切り換えるこ とができます。

#### タイムコードを連続させるには

F-RUN/SET/R-RUNスイッチがR-RUNに設 定されているときは、タイムコードは連続 して記録されます。ただし、途中でメディ アを交換して記録を行うと、再び元のメ ディアを入れてもタイムコードは連続しま せん。

このようなときは、PRESET/REGEN/ CLOCKスイッチをREGENにするとタイム コードを連続させることができます。

**タイムコードに実時刻を入れるには** PRESET/REGEN/CLOCKスイッチを CLOCKにすると、タイムコードに実時刻が 入ります。実時刻の設定が必要な場合は、 メニューのMAINTENANCE >Clock Set >Date/Timeを使用します。

◆詳しくは、「内蔵時計の日付と時刻の設定」 (41ページ)をご覧ください。

#### ユーザービットを設定する

ユーザービットを設定することにより、16 進数8桁までのメモ(日付、時刻、シーン番 号)などの情報をタイムコードトラックに 記録することができます。

- 1 DISPLAYスイッチをU-BITにする。
- F-RUN/SET/R-RUNスイッチをSET にする。
   ユーザービットの最上桁が点滅します。
- 3 上下矢印ボタンで数値を変更し、左 右矢印ボタンで桁を移動して、すべ ての桁を設定する。

**数値を00 00 00 00にリセットするには** RESET/RETURNボタンを押します。

 4 希望の数値に設定した後、F-RUN/ SET/R-RUNスイッチを希望のタイム コードの歩進モードに応じてF-RUN またはR-RUNにする。

ω

#### ユーザービットのメモリー機能につい て ユーザービットの設定内容(実時刻以外)

コーリービットの設定内容(美味刻以外) は自動的にメモリーに記憶され、電源を 切った後も保持されます。

#### タイムコードをロックさせる

#### 接続例

次図のように、リファレンスビデオ信号と 基準タイムコードの両方を接続します。

#### 例1:外部の信号にロックさせる場合



例2:本機を複数台接続し、1台をリ ファレンスとする場合



#### タイムコードを外部ロックさせる には

- **1** POWERスイッチをONにする。
- 2 PRESET/REGEN/CLOCKスイッチ をPRESETにする。
- 3 F-RUN/SET/R-RUNスイッチを F-RUNにする。
- 4 DISPLAYスイッチをTCにする。
- 5 SMPTEタイムコードの規格を満たした位相関係にある基準タイムコードとリファレンスビデオ信号を、TC IN端子とGENLOCK IN端子へそれぞれ入力する。

これで内部タイムコードジェネレー ターは、基準タイムコードにロックし ます。ロックしてから約10秒経過した 後は、外部からの基準タイムコードの 接続をはずしても、外部ロック状態は 保たれます。

#### ご注意

- 外部ロックの操作をすると、タイムコードは瞬時に外部のタイムコードにロックし、外部タイムコードの値と同じ値がカウンター表示部に表示されますが、シンクジェネレーターが安定するまでの数秒間は、記録を開始しないでください。
- リファレンスビデオ信号の周波数と本機のシス テム周波数が一致しないと、正しくゲンロック できません。この場合、タイムコードも外部の タイムコードに正しくロックできません。

#### 外部ロック時のユーザービットの設定 について

タイムコードの外部ロック時は、タイム データのみが外部からのタイムコードのタ イムデータにロックされます。

#### 外部ロックを解除するには

外部タイムコードの入力を停止してから、 F-RUN/SET/R-RUNスイッチをR-RUNに設 定します。

#### 外部ロック中に、電源をバッテリー パックから外部電源に切り換えるとき

タイムコードジェネレーターの電源の連続 性を保つため、DC IN端子に外部電源をつ ないでから、バッテリーパックをはずして ください。

#### 外部ロック中のカメラ部の外部ロック について

外部ロック中、カメラ部はGENLOCK IN端 子に入力されるリファレンスビデオ信号に よってゲンロックがかかります。

## 各種設定や状態を確認 する(ステータス画 面)

ステータス画面の種類	表示内容
CAMERA	撮像に関する設定と状 態
AUDIO	オーディオ入出力に関 する設定と状態
VIDEO	記録・再生に関する設 定と状態
ASSIGN SWITCH	アサイナブルスイッチ に割り当てられている 機能の名称
BATTERY/MEDIA	装着されているバッテ リーと記録メディアの 状態

#### ステータス画面を表示するには

メニューが表示されていないとき、 STATUS ON/SEL/OFFスイッチをON/SEL側 に押し上げます。押し上げるごとに、ス テータス画面が前表の順番に切り替わりま す。

#### カメラステータス画面

White Bal:ホワイトバランスの状態 Gain:GAINスイッチの状態 Zoom Speed:レンズのZOOMボタンに設 定されたズームスピード Zebra:ゼブラの状態 Skin Detail:スキンディテールの状態

#### オーディオステータス画面

CH-1/CH-2/CH-3/CH-4:オーディオレベル
 メーターと入力ソース
 Wind Filter:風音低減フィルター設定

#### ビデオステータス画面

Video Format:ビデオフォーマット

Rec Mode: REC Formatを表示 Output&i.LINK: Output&i.LINK設定と i.LINK使用状況 SDI Output: HD/SD SDI OUT端子の出力 設定

HDMI Output: HDMI端子の出力設定

**Down Converter**:SD出力のダウンコン バーター設定(HDモードのみ)

#### アサイナブルスイッチステータス 画面

アサイナブルスイッチに割り当てられてい る機能の名称を表示します。

#### バッテリー/メディアステータス 画面

Battery:バッテリーパック残量 Charge Count:充電繰り返し回数 Media A/Media B:

- メディアの残量
- 残記録可能時間
- メディアの書き換え寿命目安(Life) 未使用のメディアでは「Life 100%」 が表示される

撮影 4音

SxSメモリーカードの 取り扱い

本機では、撮影した映像・音声を、カード スロット内のSxSメモリーカード(別売) に記録します。

なお、本機では、以下のような機器を使用 して記録を行うこともできます。

 メディアアダプター MEAD-SD02 (FAT モードで記録する場合)、またはXQD ExpressCardアダプター QDA-EX1 (UDF、exFATまたはFATモードで記録す る場合)

#### SxSメモリーカードについて

#### 本機で使用可能なSxSメモリー カード

本機では、ソニー製SxS PROまたはSxS-1 メモリーカードをご使用ください。

#### SxS PRO+ シリーズ

SxS PROシリーズ

SxS-1シリーズ

これらのメモリーカードは、ExpressCard 規格に準拠したメモリーカードです。

- SxS、SxS PRO、およびSxS-1はソニー株式会 社の商標です
- ExpressCardワードマークとロゴは、Personal Computer Memory Card International Association (PCMCIA)の所有であり、ソニーへ ライセンスされています。他のトレードマーク およびトレード名称については、個々の所有者 に帰属します。

#### SxSメモリーカードを入れる / 取り出す

#### SxSメモリーカードを入れるには

- **1** カバーを左にスライドさせて開ける。
- 2 SxSメモリーカードをカードスロットに差し込む。
- 3 カバーを閉める。

#### ACCESSランプによる状態表示

AとBのカードスロットの状態を示すため に、それぞれにACCESSランプがあります。

ランプ	スロットの状態
オレンジで 点灯	装着されているSxSメモリーカード にアクセス中(データの書き込み/ 読み出し中)
緑で点灯	スタンバイ状態(装着されている SxSメモリーカードを使用して記 録・再生を行います。)
消灯	<ul> <li>SxSメモリーカードが装着されていない。</li> <li>使用できないカードが装着されている。</li> <li>SxSメモリーカードは装着されているが、別のスロットのカードが</li> </ul>

#### SxSメモリーカードを取り出すに は

選択されている。

- カバーを開け、EJECTボタンを押して ロックを解除してボタンを引き出す。
- 2 もう一度EJECTボタンを押し込んで カードを抜く。

#### ご注意

メモリーカードにアクセス中に本機の電源を切っ たりメモリーカードを抜いた場合はデータは保証 されません。カードに記録されたすべてのデータ が壊れる可能性があります。電源を切ったり、カー ドを抜くときは、必ずACCESSランプが緑で点灯 または消灯していることを確認してから操作して ください。

#### 使用するSxSメモリーカードを 切り換える

カードスロットAとBの両方にSxSメモリー カードが装着されているときは、SLOT SELECTボタンを押して使用するカードを 切り換えることができます。 記録実行中にカードがフルになったときは、 自動的にもう1枚のカードに切り替わりま す。

#### ご注意

再生中は、SLOT SELECTボタンは無効になりま す。ボタンを押しても切り替わりません。サムネ イル画面(107ページ)が表示されている場合は、 ボタン操作が有効です。

#### SxSメモリーカードをフォー マット(初期化)する

フォーマットされていないSxSメモリー カード、または別の仕様でフォーマットさ れたSxSメモリーカードを装着すると、 「Cannot Use Media(A)/Unsupported File System」のメッセージがビューファイン ダー画面に表示されます。その場合は、以 下の操作を行ってメモリーカードをフォー マットします。

#### ご注意

XDCAM EX機器でフォーマットしたSxSメモリー カード以外は使用できません。

#### フォーマット(初期化)を実行す るには

- メニューのOPERATION >Format Media (127ページ参照)を選択する。
- Media(A) (スロットA) または Media(B) (スロットB)を選択する。

- 3 MENUつまみを回してExecuteを選択し、つまみを押す。 フォーマットを実行するかどうかを確認するメッセージが、ビューファインダー画面に表示されます。
- 4 MENUつまみを回して「Execute」 を選択し、つまみを押す。

フォーマットが始まります。

実行中メッセージと進捗状況(%)が表示 され、ACCESSランプがオレンジで点灯し ます。

#### フォーマット実行中の記録・再生

フォーマット中でも、もう一方のカードス ロットに装着したSxSメモリーカードを使 用して記録・再生が可能です。

#### フォーマットできなかったときは

プロテクトされたSxSメモリーカードや本 機で使用できないメモリーカードはフォー マットされません。

警告メッセージが表示されますので、メッ セージにしたがって、使用できるSxSメモ リーカードに交換してください。

ご注意

- メモリーカードをフォーマットすると、記録された映像データ、セットアップファイルなどを含む、すべてのデータが消去されます。
- 本機で使用するSxSメモリーカードは、本機の フォーマット機能を使用してフォーマットして ください。他の機器でフォーマットした場合 は、異なるフォーマットとみなされ、本機で再 度フォーマットする必要があります。

#### 残りの記録可能時間を確認する

ビューファインダー画面の記録メディア残 量表示部で、各スロットに装着したSxSメ モリーカードの残量を確認することができ ます。

現在設定されているビデオフォーマット (記録ビットレート)で撮影した場合に記録 可能な時間を、それぞれのスロット内のメ ディアの残量から計算して分単位で表示し ます。 バッテリー/メディアステータス画面(67 ページ)を表示させると、残量をメーター 形式で確認することもできます。

#### ご注意

#### SxSメモリーカードの交換時期

- 記録中に2枚のメモリーカードの残記録可 能時間の合計が5分をきると、警告メッ セージMedia Near Fullが表示され、 WARNINGランプおよびビューファイン ダー画面のREC表示の点滅とブザー音で 警告します。
  - 空きのあるメディアに交換してください。
- 記録を継続して、残記録可能時間の合計 が0になると、メッセージがMedia Fullに 変わり記録が停止します。

#### ご注意

1枚のSxSメモリーカードに約600個までのクリッ プを記録できます。

記録できるクリップ数の上限に達すると、残時間 表示が「0」になり、メッセージMedia Fullが表示 されます。

#### SxSメモリーカードを修復する

修復が必要なSxSメモリーカードを挿入し たときは、修復を実行するかどうかを確認 するメッセージがビューファインダー画面 に表示されます。

#### 修復を実行するには

MENUつまみを回して「Execute」を選択 し、つまみを押します。 修復が始まります。 実行中メッセージと進捗状況(%)が表示 され、ACCESSランプがオレンジで点灯し ます。 修復が終了すると、完了メッセージが3秒間 表示されます。

#### 修復できなかったときは

- プロテクトされたSxSメモリーカードや、 エラーが発生したSxSメモリーカードは修 復できません。警告メッセージが表示さ れますので、メッセージにしたがって、 プロテクトを解除するか、別のSxSメモ リーカードに交換してください。
- エラーが発生したSxSメモリーカードは、 フォーマットをし直すと再利用できる場合があります。
- 一部のクリップのみが修復できない場合
   もあります。修復できたクリップは再生
   可能になります。
- 修復を実行しても繰り返し "Could not Restore Some Clips" とメッセージが表 示されるようになったSxSメモリーカード は、以下の手順で正常に戻せる場合があ ります。
  - ①本機のコピー機能(116ページ)または 付属の専用アプリケーションソフト ウェア(176ページ)を用いて、必要な クリップを他のSxSメモリーカードへコ ピーする。
  - ②問題のあるSxSメモリーカードを本機で フォーマットする。
  - ③必要なクリップをフォーマットしたSxS メモリーカードにコピーして戻す。

#### 修復中の記録・再生

修復中でも、もう一方のカードスロットに 装着したSxSメモリーカードを使用して、 記録・再生が可能です。

#### ご注意

本機で記録されたメディアは、本機で修復してく ださい。

本機以外で記録されたメディアや、本機と同一機 種であってもバージョンが異なる機器で記録され たメディアは、本機では修復できない場合があり ます。

讏 撮影

メディアアダプターを 使う

#### ご注意

- プロフェッショナル用途のSxSメモリーカード と同等の高い信頼性・耐久性を得られるもので はありません。
- すべてのメモリーカードの動作を確認したわけではありません。動作確認済みのメモリーカードに関しては各販売店にお問い合わせください。

#### XQDメモリーカード

別売のXQD ExpressCardアダプター QDA-EX1を使用することによって、XQDメモ リーカードをSxSメモリーカードスロット に入れて、SxSメモリーカードと同様に記 録・再生が行えます。

◆ XQD ExpressCardアダプター QDA-EX1の 使いかたについて詳しくは、アダプターに付 属の取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- XQDメモリーカードを使って高速再生を行う場合、正しく動作しないことがあります。
- XQDメモリーカード使用時は、スロー&クイッ クモーション撮影のスローモーション撮影はで きません。

#### フォーマット(初期化)する

本機で初めてXQDメモリーカードを使用す るときは、フォーマットが必要です。 本機で使用するXQDメモリーカードは、本 機のフォーマット機能を使用してフォー マットしてください。XQDメモリーカード を装着したときに注意メッセージが表示さ れた場合も、フォーマットして使用してく ださい。

本機が対応していないフォーマットで初期 化されたXQDメモリーカードを装着すると メッセージ「Unsupported File System」が LCDモニター/ビューファインダー画面に 表示されます。

次の「フォーマット(初期化)を実行する には」に従ってフォーマットしてください。

フォーマット(初期化)を実行するに は

OPERATIONメニューのFormat Mediaで スロットを指定し、Executeを選択する。 確認メッセージが表示されたら、もう一度 Executeを選択する。

実行中はメッセージと進捗状況(%)が表 示され、アクセスランプがオレンジ点灯し ます。

フォーマットが終了すると、完了メッセージが3秒間表示されます。

#### ご注意

XQDメモリーカードをフォーマットすると、プロ テクトされた画像も含めて、すべてのデータが消 去され、復元できません。

#### 本機とコンピューターの接続

XDCAM EXシリーズで記録したXQDメモ リーカードを本機側のスロットに装着して、 本機とコンピューターをUSBケーブルで接 続して使用してください。

## 本機でフォーマットしたメディアを他の機器のスロットで使用するには

あらかじめバックアップを取り、お使いに なる機器でフォーマットしなおして使用し てください。

#### SDHCカード (FATのみ)

本機では、別売のメディアアダプター MEAD-SD02を使用することによってSDHC カードをSxS メモリーカードスロットに入 れて、SxSメモリーカードと同様に記録・ 再生が行えます。

#### 使用可能なSDHCカード

SDHCカード(SDスピードクラス: Class10)

◆メディアアダプター MEAD-SD02の使いか たについて詳しくは、メディアアダプター MEAD-SD02の取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- UDF/exFATモード時はメディアアダプターを使用できません。
- SDHCカードを使って高速再生を行う場合、正 しく動作しないことがあります。
- SDHCカードを使ってスロー&クイックモーション撮影を行うときは、スローモーション撮影はできません。

#### フォーマット(初期化)する

本機で初めてSDHCカードを使用するとき は、フォーマットが必要です。 本機で使用するSDHCカードは、本機の フォーマット機能を使用してフォーマット してください。

SDHCカードを装着したときに注意メッ

セージが表示された場合も、フォーマット して使用してください。

本機が対応していないフォーマットで初期 化されたSDHCカードを装着すると、LCD 画面に「Unsupported File System」のメッ セージが表示されます。

下記の「フォーマット(初期化)を実行す る」にしたがってフォーマットしてくださ い。

フォーマット(初期化)を実行するに は

OPERATIONメニューのFormat Mediaで、 Media(A)(スロットA)かMedia(B)(ス ロットB)かを指定し、Executeを選択す る。

実行中メッセージと進捗状況(%)が表示 され、ACCESSランプがオレンジで点灯し ます。 フォーマットが終了すると、完了メッセー

ジが3秒間表示されます。

#### ご注意

SDHCカードをフォーマットすると、プロテクト された画像も含めて、すべてのデータが消去さ れ、復元できません。

#### 本機とコンピューターの接続

XDCAM EXシリーズで記録したSDHCカー ドは、本機をUSBでコンピューターに接続 して本機側のスロットに装着して使用する か、指定のUSBカードリーダー SBAC-US20を使用してください。

#### 本機でフォーマットしたメディアを他 の機器のスロットで使用するには

あらかじめバックアップを取り、お使いに なる機器でフォーマットしなおして使用し てください。

• "XQD" はソニー株式会社の登録商標です。
## USB<mark>メモリーの取り</mark> 扱い

UDF/exFATモード時には、外部機器接続端 子にUSBメモリーを接続して、以下のデー 夕を記録、保存、呼び出しできます。

- プランニングメタデータ(102ページ参照)
- 設定データファイル(167ページ参照)

### ご注意

- 記録容量が4GB以上のUSBメモリーを使用して ください。
- 推奨品以外のUSBメモリーは、外部機器接続端 子に接続しても認識されないことがあります。

### USBメモリーをフォーマット (初期化)する

USBメモリーはFAT32ファイルシステムで フォーマットされている必要があります。

### ご注意

USBメモリーを使用するときは、あらかじめパー ソナルコンピューターまたは本機でフォーマット してください。パーソナルコンピューターで フォーマットしたUSBメモリーが使用できない場 合は、本機でフォーマットしてください。

# USBメモリーを、外部機器接続端子に 接続する。 USBメモリーが未フォーマットの場合 や本機に対応しない形式でフォーマッ

トされている場合は、フォーマットを 実行するかどうかを確認するメッセー ジが、ビューファインダー画面に表示 されます。

MENUつまみを回して「Execute」
 を選択し、つまみを押す。
 実行中メッセージと進捗状況(%)が

表示され、フォーマットが始まります。 フォーマットが終了すると、「Format USB Memory Done」が表示されます。 USBメモリー内に、 \MSSONY\PRO\XDCAM\MEMDISC フォルダーと\General\Sony\Planning フォルダーが自動生成されます。

### フォーマットできなかったときは

プロテクトされたUSBメモリーや本機で使 用できないUSBメモリーはフォーマットさ れません。

警告メッセージが表示されますので、メッ セージにしたがって、使用できるUSBメモ に交換してください。

### USBメモリーを修復する

ファイルシステムが壊れているなど正常に マウントできない状態のUSB メモリーを接 続すると、修復を実行するかどうかを確認 するメッセージがビューファインダー画面 に表示されます。

MENUつまみを回して「Execute」を選択 し、つまみを押すと、実行中メッセージと 進捗状況(%)が表示され、修復が始まり ます。

修復が終了すると、「Restore USB MemoryDone」が表示されます。

## REMOTE端子を介し て操作する

リモートコントロールユニットRM-B170/ B750やリモートコントロールパネルRCP-1001/1501などのコントロールユニットを 接続すると、それらの機器から本機の機能 の一部をコントロールすることが可能です。 RM-B750上のディスプレイや、それぞれの MONITOR端子に接続したモニター画面で、 メニューを操作したり、画像をモニターす ることもできます。

### 接続するには

-Hodel

漫戰

コントロールユニットに付属のリモート ケーブル(10m)を使用して、本機の REMOTE端子(8ピン)と、コントロール ユニットのカメラ端子を接続します。 接続後に本機の電源を入れると、本機はリ モートコントロールモードになります。

### リモートコントロールユニット から本機を調整する

本機のメニュー操作や撮影操作が可能です。

◆操作できる機能については、「RM-B170/ B750で操作できる機能」(77ページ)また は「RCP-1001/1501で操作できる機能」(85 ページ)をご覧ください。

### ご注意

- 本機へのUSB接続が有効になっている状態では、リモートコントロールはできません。
- 本機の電源を入れたままコントロールユニット を接続したり、接続をはずさないでください。

コントロールユニットが接続されていると きは、本機の下記スイッチ類は無効になり ます。

- GAINスイッチ
- WHITE BALスイッチ
- AUTO W/B BALスイッチ

- SHUTTERスイッチ
- OUTPUT/DCCスイッチ
- Turbo Gain機能が割り当てられている場合のASSIGN. 1/3スイッチ、 ASSIGNABLE 4スイッチ、COLOR TEMP.ボタン、およびASSIGNABLE 5ス イッチ
- REC STARTボタン(レンズのVTRボタン、 メニューのOPERATION >Assignable SW でスイッチ機能が割り当てられている場 合のASSIGN. 1/3スイッチ、 ASSIGNABLE 4スイッチ、COLOR TEMP.ボタン、およびASSIGNABLE 5ス イッチ)(メニューのMAINTENANCE >Camera Config >RM Rec StartがRMIC 設定されている場合)

### リモートコントロールモードを解 除するには

本機の電源を切り、コントロールユニット を取りはずします。 本機のスイッチ類の設定が有効になります。

### RM-B170/B750にモニターを接続 するには

RM-B170/B750のMONITOR端子(BNC型) からは、コンポジット信号が出力されます。 RM-B170/B750のMONITOR端子とモニ ターを接続する場合は、RM-B170/B750に 付属の黒いケーブルを使用します。

### RM-B170/B750接続時の画質調整 項目について

カメラの画質調整項目(ペイントデータ) については、前回RM-B170/B750を接続し たときに設定したパラメーターが再現され ます。

### RM-B170/B750接続時の記録開始/ 停止ボタンの機能について

メニューのMAINTENANCE > Camera Config > RM Rec Startで選択できます。

### RM Rec Startの設定値に対するボタンの機 能

	<b>RM Rec</b>	: Startの	設定値
ボタン	RM	CAM	PARA
本機のREC STARTボ	無効	有効	有効
タン			
レンズのVTRボタン	無効	有効	有効
記録開始/停止機能が	無効	有効	有効
割り当てられている			
ASSIGN. 1/3スイッ			
チ、ASSIGNABLE 4			
スイッチ、COLOR			
TEMP.ボタン、および			
ASSIGNABLE 5ス			
イッチ			
RM-B170/B750のVTR	有効	無効	有効
ボタン			

### カメラ画質調整データのデータ構 造について

本機の持つカメラ画質調整データ(ペイン トデータ)のデータ領域には、次図のよう に、リモートコントロールユニットを接続 しないときに有効となる「単独用データ領 域」と、リモートコントロールユニットを 接続したときに有効となる「リモートコン トロール用データ領域」があります。RM-B170などのリモートコントロールユニット の接続/非接続に応じて、「単独用データ領 域」と「リモートコントロール用データ領 域」が自動的に切り換えられて、カメラ部 に出力されます。



リモートコントロールユニットを接続する と、ペイントデータのデータ領域は「リ モートコントロール用データ領域」に切り ᆂᄪᄡ

憲憲

替わり、以前にリモートコントロールユ ニットを接続していたときの状態が再現さ れます。

ただし、リモートコントロールユニット側 で絶対値ボリューム<sup>1)</sup> や絶対値スイッチ<sup>2)</sup> などが設定されているときは、絶対値ボ リュームや絶対値スイッチのポジションに 合わせて状態が変更されます。

また、リモートコントロールユニットをは ずすと、「単独用データ領域」が有効とな り、リモートコントロールユニットを接続

- する前の状態に戻ります。
- 絶対値ボリューム:ボリュームの回転角度(位置)に対応したデータが出力される。これに対して、回転(変化)量に応じたデータが出力されるものを相対値ボリュームと呼ぶ。
- 2) 絶対値スイッチ:トグルスイッチや、スライド スイッチ(原則としてモーメンタリー型を除 く)のように、スイッチのレバー(またはつま み)の位置とそのスイッチの機能の状態とが一 致している必要があるスイッチ

メニューのMAINTENANCE >Camera Config >RM Common MemoryをOnに設定 すると、リモートコントロールユニットを 接続しても「リモートコントロールユニッ ト用データ領域」を無効にしたまま「単独 用データ領域」を使うことができます。こ の場合、リモートコントロールユニットは 「単独用データ領域」のデータを更新するこ とになり、はずしたときもリモートコント ロールユニットで調整したままの画質が維 持されます。ただし、本機のスイッチのポ ジションと状態が異なるときは、本機のス イッチが優先されます。

また、リモートコントロールユニットを接 続したときに、接続前と比べて画質が変化 しないようにすることができます。この場 合は、リモートコントロールユニットのボ リュームをすべて相対値ボリュームに設定 しておく必要があります。

◆詳しくは、各リモートコントロールユニット に付属のオペレーションマニュアルをご覧く ださい。

4

ተ

漫戰

RM-B170からメニューを操作す る

1 DISPLAYスイッチをMENUに設定す る。 RM-B170のMONITOR端子に接続した

モニター画面にメニューが表示されます。

- MENU SELECTつまみとCANCEL/ ENTERスイッチを使用してメニュー を選択・設定する。
- 設定が終わったら、DISPLAYスイッ チをONまたはOFFにしてメニューを 抜ける。
- ◆RM-B170の操作について詳しくは、RM-B170のオペレーションマニュアルをご覧く ださい。

RM-B750からメニューを操作す る

- MONITORボタンを押して点灯させ、 VF MENUボタンを押す。
   RM-B750のディスプレイ、およびRM-B750のMONITOR端子に接続したモニ
- MENU SELECTつまみとENTERボ タン、CANCELボタンを使用してメ ニューを選択・設定する。

ター画面にメニューが表示されます。

- 設定が終わったら、VF MENUボタン を押してメニューを抜ける。
- ◆RM-B750の操作について詳しくは、RM-B750のオペレーションマニュアルをご覧く ださい。

## RM-B170/B750で操作できる機能

下表の機能を、調整つまみ、スイッチ、タッチパネル(RM-B750のみ)、メニューで操作できます。

◆操作について詳しくは、RM-B170/B750のオペレーションマニュアルをご覧ください。

### 表の見かた

RM-B170、RM-B750操作表示の記号の意味は次のとおりです。

:操作できる

ー:操作できない

項目	細目	選択肢	機能	RM-B170	RM-B750
Gain	Step Gain	_	マスターゲインの設定	_	-
	L/M/H	Low/Mid/High	マスターゲインをメニューで設定	-	_
			しているとき3段階に切り換える		
	Step	-3/0/3/6/9/12/	マスターゲインの設定	0	0
		18/24/30/36/			
		42dB			
Bars	Bars	On/Off	カラーバー出力をオン/オフする	0	0
Shutter	Step Shutter	On/Off	ステップシャッターモードをオン	0	0
	Setting		/オフする		
	Step Shutter	_	ステップシャッターモードのス	0	0
	Speed		ピードを設定する		
	ECS Setting	On/Off	ECSモードをオン/オフする	0	0
	ECS Frequency	· _	ECSモードの周波数を設定する	0	0
	SLS Setting	On/Off	SLSモードをオン/オフする	0	O/− <sup>a)</sup>
	SLS Speed	_	SLSモードのスピード(フレーム	0	() a)
			数)を設定する		
DCC	DCC	On/Off	DCC機能をオン/オフする	0	0
	DCC Point	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	DCCの最小ニーポイントを設定す	⊖ <sup>b)</sup>	○ <sup>a) b)</sup>
		+99	<u>බ</u>		
White	AWB	Start/Stop	オートホワイトバランスを実行す	0	0
Balance			3		
			実行中に行った場合はストップす		
			る		
	White Memory	A/B/C/Preset	ホワイトバランスのメモリーを切	0	0
			り換える		
	ATW	On/Off	ATWをオン/オフする	0	0
	5600K	On/Off	電気色温度変換をオン/オフする	0	0
Black	ABB	Start/Stop	ブラックバランス自動調整を実行	0	0
			する		
			実行中に行った場合はストップす		
			る		

項目	細目	選択肢	機能	RM-B170	RM-B750
lris	Iris Mode	Auto/Manual	アイリスモードを設定する	0	0
	Iris Speed	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	制御スピード(映像の変化に対す	⊖ <sup>b)</sup>	⊖ <sup>b)</sup>
		+99	る反応速度)を設定する(値が大		
			きいほど反応は速くなる)		
	Iris Level	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	オートアイリスの目標値レベルを	⊖ <sup>b)</sup>	○ <sup>b)</sup>
		+99	調整する		
	Iris APL Ratio	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	オートアイリス検出値のピーク値	○ <sup>b)</sup>	○ <sup>b)</sup>
		+99	と平均値のミックス比を設定する		
	Iris Window Ind	On/ <b>Off</b>	オートアイリス検出ウィンドウの	(d ⊖	О <sup>р)</sup>
			枠をマーカーで表示する機能をオ		
		0.10%	ン/オフする		
	Close	On/Off	アイリス強制クローズのオン/オ	-	0
Des		0.10%			0 0) b)
Rec Evention	SIOW & QUICK	Un/ <b>Uff</b>	人口一&クイックモーションモー	0	$\bigcirc a ) b )$
Function	Evente Data		トをオン/オノタる		() a) b)
	Frame Rate	Format >HD	Slow & Quickの設定がOnの場合	0	
		System Lineの	に、人口一Qクイックモーショノ 提影時のフレーノレートを読字す		
		設定に応じて変わる	版形时のフレームレートを設定9 ろ		
Camcorder	Menu	Ωn/Off	☆	$\bigcirc$	$\cap$
Menu	Cancel/Preset	Cancel/Preset	- 本版のハニュ で抹下する -		0
mona	Select/Set	Calcet (Up/	-		0
	Jelect/Jet	Down) /Set		0	0
Panel	Panel Active	On/Off	パネル操作の有効をオン/オフす	0	0
Active			3		
Standard	Standard	On/Off	標準モードにする	0	0
ND Filter	ND Filter	表示のみ	NDフィルターの設定を表示する	_	-
			(制御はできない。表示用のみ。)		
CC Filter	CC Filter	A/B/C/D	CCフィルターを設定する	0	0
Extender	Extender	<b>On</b> /Off	レンズエクステンダー表示をオン	-	-
IND			/オフする(制御はできない。表		
			示のみ。)		
Call	Call	On/Off	外部接続機器からのコールを	0	$\bigcirc$
			オン/オフする		
Media	Rec	Start/Stop	記録を開始/停止する	0	0
	Play	Play/Pause	再生を開始する	0	0
	FREV	-	逆高速再生する	0	$\bigcirc$
	FFWD	_	高速再生する	0	0
	Stop	_	再生を停止する	0	0
	Rec Review	_	レックレビューを開始する	0	0
	PREV	-	現在のクリップの先頭にジャンプ	0	0
			する		
	NEXT	_	次のクリップの先頭にジャンプす	0	0
			<u>ର</u>		
	Freeze Mix	-	フリーズミックスを実行する	0	0

項目	細目	選択肢	機能	RM-B170	RM-B750
Switch	Gamma	<b>On</b> /Off	ガンマ補正機能をオン/オフする	() (b)	⊖ <sup>b)</sup>
Status	Black Gamma	On/ <b>Off</b>	ブラックガンマ補正機能をオン/	0	⊖ p)
			オフする		
	Matrix	On/ <b>Off</b>	マトリクス機能をオン/オフする	⊖ p)	⊖ p)
	Knee	<b>On</b> /Off	ニー補正機能をオン/オフする	0	○ <sup>b)</sup>
	White Clip	<b>On</b> /Off	ホワイトクリップ調整機能をオン	○ <sup>b)</sup>	○ p)
			/オフする		
	Detail	<b>On</b> /Off	ディテール調整機能をオン/オフ	0	⊖ <sup>b)</sup>
			する		
	Flare	<b>On</b> /Off	フレア補正機能をオン/オフする	0	○ <sup>b)</sup>
	Test Saw	On/ <b>Off</b>	テスト信号をオン/オフする	0	0
White	R Gain <a></a>	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	メモリー Aに保存されたホワイト	0	0
		+99	バランスのRゲイン値を設定する		
	B Gain <a></a>	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	メモリー Aに保存されたホワイト	0	$\bigcirc$
		+99	バランスのBゲイン値を設定する		
	R Gain <b></b>	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	メモリー Bに保存されたホワイト	0	0
		+99	バランスのRゲイン値を設定する		
	B Gain <b></b>	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	メモリー Bに保存されたホワイト	0	0
		+99	バランスのBゲイン値を設定する		
Black	Master Black	-99~± <b>0</b> ∼	マスターブラックレベルを設定す	0	0
		+99	る		
	R Black	-99~± <b>0</b> ~	Rチャンネルブラックレベルを設定	0	0
		+99	する		
	B Black	-99~± <b>0</b> ~	Bチャンネルブラックレベルを設定	0	0
		+99			<u></u>
Flare	Flare	On/Off	フレア補正機能をオン/オフする	0	00)
	R Flare	-99~± <b>0</b> ~	Rフレア補正レベルを設定する	0	0
		+99			
	G Flare	-99~±0~	Gフレア補正レベルを設定する	O D)	( b)
		+99		~	
	BFlare	-99~ <b>±0</b> ~	Bフレア補正レベルを設定する	$\odot$	0
		+99			

Gamma         Gamma         On/Off         ガンマ補正値を0.05ステップで設         ○	項目	細目	選択肢	機能	RM-B170	RM-B750
Step Gamma         0.35-0.45~         ガンマ補正値を0.05ステップで設         0.5         0.5           0.90 (0.05ス         定する         テップ)           Master Gamma         -99-±0~         マスターガンマレベルを設定する         0           +99         Gamma         -99-±0~         マスターガンマレベルを設定する         0           Gamma         -99-±0~         Bガンマレベルを設定する         0         0           H         -99         -         -         0         0           H         -99         -         -         0         0         0           Gamma         -99-±0~         Bガンマレベルを設定する         0         0         0         0           Gamma         -99-±0~         Bガンマレベルを設定する         0         0         0         0           Gamma         -99-±0~         Bガンマレベルを設定する         0         0         0         0           Gamma         -99-±0~         Bガンマレベルを選びする         0         <	Gamma	Gamma	<b>On</b> /Off	ガンマ補正機能をオン/オフする	0	() p)
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$		Step Gamma	0.35~ <b>0.45</b> ~	ガンマ補正値を0.05ステップで設	⊖ b)	O p)
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $			0.90(0.05ス	定する		
Master Gamma $-99 - \pm 0 \sim$ $7\chi \sqrt{2} - J \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2} \sqrt{2}$			テップ)			
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$		Master Gamma	-99~± <b>0</b> ~	マスターガンマレベルを設定する	$\bigcirc$	$\bigcirc$
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $			+99			
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$		R Gamma	-99~± <b>0</b> ~	Rガンマレベルを設定する	О Ы)	0
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $			+99			
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $		G Gamma	-99~± <b>0</b> ~	Gガンマレベルを設定する	О <sup>b)</sup>	(d ()
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $			+99			
$\begin{tabular}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$		B Gamma	-99~ <b>±0</b> ~	Bガンマレベルを設定する		0
Gamma Select       Gamma $J \lor \forall R \equiv L(\psi R = 3 J) \lor \forall = 0^{-D}$ 0^{-D}       0^{-D}         Category biSTD $J \lor k \ge B \equiv 1$ 0^{-D}       0^{-D}         1       DVW       2       ×4.5         3       ×3.5       4       240M         5       R709       6       ×5.0         Gamma       Category biHG       0^{-D}       0^{-D}         0.2 ± :       1       3250       2         2       4600       3       3259         4       4609       4609         Gamma       STD/HG $Z \varphi \lor \vartheta - F i J \lor \forall (R)$ 0^{-D}         Category $4/I - J \lor \forall (R)$ $0 \succeq b \vdash b$ 0^{-D}         Category $4/I - J \lor \forall (R)$ $0 \vdash b \vdash b$ 0^{-D}         Category $4/I - J \lor \forall (R)$ $0 \vdash b \vdash b$ 0^{-D}         Gamma       STD/HG $Z \varphi \lor \vartheta - F i J \lor \forall A \vdash A \vdash A \lor A \lor A \to A \vdash A \vdash$			+99			
Category/b/STD $\mathcal{D}$ /b/2 = 2/2         1       DVW         2       ×4.5         3       ×3.5         4       240M         5       R709         6       ×5.0         Gamma $\bigcirc$ b)         Category/b/HG $\mathcal{O}$ b) $\mathcal{O}$ b? $(a^3)$ b)         Category/b/HG $\mathcal{O}$ b? $\mathcal{O}$ b? $(a^3)$ b)         Category $\mathcal{A}$ 4609         Gamma       STD/HG $\mathcal{A}$ 50/24 - K1/327 (STD) b/1 $(b^3)$ b)         Category $\mathcal{A}$ 1/(- $\mathcal{H}$ )27 (HG) $\mathcal{O}$ 0/2505/2/4 $(a^3)$ b)         Category $\mathcal{A}$ 1/(- $\mathcal{H}$ )27 (HG) $\mathcal{O}$ 0/2505/2/4 $(a^3)$ b)         Gamma       STD/HG $\mathcal{A}$ 29/3- $\mathcal{I}$ 39/3/27/4 $(a^3)$ b)         Gamma       Gamma $\mathcal{A}$ 21/3- $\mathcal{I}$ 30/3 $(a^3)$ b)         Gamma       Gamma $\mathcal{I}$ 1/(- $\mathcal{I}$ )27 (HG) $\mathcal{O}$ /1/27/4 $(a^3)$ b)         Gamma       Gamma $\mathcal{I}$ 29/3- $\mathcal{I}$ 39/3/27/4 $(a^3)$ b)         Gamma       Gamma $\mathcal{I}$ 29/3- $\mathcal{I}$ 39/3/27/4 $(a^3)$ b)         Gamma       Gamma $\mathcal{I}$ 32/3 $(a^3)$ b) $(a^3)$ b)		Gamma Select	Gamma	ガンマ補正に使用するガンマテー		( <sup>d</sup>
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $			CategoryがSTD	ブルを選択する		
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			のとき:			
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $			1 DVW			
A $3 \times 3.5$ 4       240M         5       R709         6 $\times 5.0$ Gamma $\bigcirc b$ Category/5°HG $0 \ge t$ :         1       3250         2       4600         3       3259         4       4609         Gamma       STD/HG $Z 9 \lor 9 - t 1 \lor 7 \lor 7 (HG) 0 \succeq 5 \circ 5 \circ t e e e e e e e e e e e e e e e e e e$			2 × 4.5			
Image: start of the second start o			3 × 3.5			
6       ×5.0         Gamma $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b)         Category/bHG $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b) $O \geq 5$ :       1       3250       2       4600         3       3259       4       4609         Gamma       STD/HG $\square$			4 240IVI			
Image: Solution of the second structure of the second			5 R/09 6 X50			
Category bilds       Out () and			Commo	-	b)	
Category/J-Ind O/2 $\pm$ : 1 3250 2 4600 3 3259 4 4609         Gamma       STD/HG $Z \oint y \oint - F f J y \forall (STD) E I (D) e^{-1} (D) e$			Gamma Cotogory till C		0.57	0 4, 2,
I         3250           2         4600           3         3259           4         4609           Gamma         STD/HG $Z \oint y \oint - F f J y \neg (STD) b / (D) e^{D} (D$						
Image: state of the second state o			り <u>こ</u> さ、 1 3250			
Image: status       3 3259         4 4609         Gamma       STD/HG $\lambda g \vee g - F f J \vee g$ (STD) $E I$ $(^{b})$ $(^{a}) b$ Category $\Lambda I - f J \vee g$ (HG) $O E f 5 5 6 E e$ $(^{a}) b$ $(^{a}) b$ Black       Black Gamma       On/Off $J = g A f J = g A f A f A f A f A f A f A f A f A f A$			2 4600			
A 4609GammaSTD/HG $Z9 \vee S - F J \vee 7 \text{ (STD) } U (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D)$			2 4000			
Gamma CategorySTD/HG A /(-ガンマ (STD) と/ A /(-ガンマ (STD) と/ Black Gamma $^{0}$ b) $^{a)}$ b) $^{a)}$ b)Black GammaBlack GammaOn/Off $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $^{b)}$ $^{a)}$ b) $^{a)}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $^{b)}$ $\vec{\mathcal{I}}$ $\vec{\mathcal{I}}$ 			4 4609			
Category $A/V - J/Y - Y$ (HG) $D/Z + V$ $O$ Category $A/V - J/Y - Y$ (HG) $D/Z + V$ $O$ BlackBlack Gamma $On/Off$ $J = y - J = y = y - J = y = J =$		Gamma	STD/HG	スタンダードガンマ(STD)とハ	( b)	a) b)
Introduction of the second se		Category	<b>012</b> /110	イパーガンマ (HG) のどちらを使	0	0
Black GammaBlack GammaOn/Off $\vec{J} \exists y \Delta J d \exists x d d \exists x d d \exists x d d d d$				用するか選択する		
Gamma $3733$ Gamma Level $-99 \sim \pm 0 \sim \neg \neg$	Black	Black Gamma	On/ <b>Off</b>	ブラックガンマ補正機能をオン/	0	0
In the second s	Gamma			オフする	0	0
+99 田田設定するRangeLow/L.Mid/ ブラックガンマ補正の有効範囲を 用.Mid/ <b>High</b> 選択するブラックガンマ補正の有効範囲を の しかb)KneeOn/Off 50%~95.0%~ エーポイントを設定する 109% (1%ス テップ)ー補正機能をオン/オフする の いか0Knee Slope-99~±0~ +99ニースロープを設定する ・ いか0KneeOn/Off 109% (1%ス テップ)ニーサチュレーション機能を いかKneeOn/Off +99ニーサチュレーション機能を いかKneeOn/Off +99ニーサチュレーション ションレベルを設Knee-99~±0~ - エーサチュレーションレベルを設0Knee-99~±0~ - エーサチュレーションレベルを設0Knee-99~±0~ - エーサチュレーションレベルを設0b)シシSaturationエーサチュレーションレベルを設0b)シシシシンケエーサチュレーションレベルを設0b)シシシシシシエーサチュレーションレベルを設シケシンケシシケエーサチュレーションレベルを設シケシシケエーサチュレーションレベルを設シレシシケエシケエシケンシケンシケエシケシシケエレケケンケエレケレレケエレケエエレエレレエ<		Gamma Level	-99~±0~	マスターブラックガンマレベルを	⊖ b)	0
RangeLow/L.Mid/ ブラックガンマ補正の有効範囲を 出.Mid/High 選択するブラックガンマ補正の有効範囲を い し りb)KneeOn/Off二一補正機能をオン/オフする ロ9%、1%ス テップ)b)Knee Slope-99~±0~ +99ニースロープを設定する ・ いb)KneeOn/Offニーサチュレーション機能を オン/オフするb)KneeOn/Offニーサチュレーション機能を ・ りb)KneeOn/Offニーサチュレーションレベルを設 ・ ・ りb)Knee-99~±0~ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ニーサチュレーションレベルを設 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・Knee-99~±0~ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ニーサチュレーションレベルを設 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			+99	設定する	0	0
H.Mid/High       選択する         Knee       On/Off $=$ -袖正機能をオン/オフする $\bigcirc$ b)         Knee Point       50%~95.0%~ $=$ -ポイントを設定する $\bigcirc$ b)         Image: Non-State Point       50%~95.0%~ $=$ -ポイントを設定する $\bigcirc$ b)         Knee Point       50%~95.0%~ $=$ -ポイントを設定する $\bigcirc$ b)         Knee Slope $-99$ ~±0~ $=$ -スロープを設定する $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b)         Knee       On/Off $=$ -サチュレーション機能を $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b)       Saturation         Knee $-99$ ~±0~ $=$ -サチュレーションレベルを設 $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b)       Saturation $=$ -サチュレーションレベルを設 $\bigcirc$ b)         Saturation $x > / x > z = 3$ $x = 3$ $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b) $\bigcirc$ b)		Range	Low/L.Mid/	ブラックガンマ補正の有効範囲を	⊖ b)	() b)
Knee         On/Off         二ー補正機能をオン/オフする         b)           Knee Point $50\%$ ~95.0%~         ニーポイントを設定する         ○         b)           109% (1%ス テップ) $7y$ ○         ○         b)           Knee Slope $-99$ ~±0~ $=$ -スローブを設定する         ○         b)           Knee Slope $-99$ ~±0~ $=$ -スローブを設定する         ○         b)           Knee         On/Off $=$ -サチュレーション機能を         ○         b)           Knee         On/Off $=$ -サチュレーション機能を         ○         b)           Saturation         オン/オフする          ○         b)           SaturationLevel         +99         定する         ○         b)			H.Mid/ <b>High</b>	選択する	0	0
Knee Point     50%~95.0%~     ニーポイントを設定する     ○     ○       109% (1%ス テップ)     デップ)     ○     ○     ○       Knee Slope     -99~±0~     ニースロープを設定する     ○     ○       +99      ○     ○     ○       Knee     On/Off     ニーサチュレーション機能を     ○     ○       Saturation     オン/オフする     ○     ○       Knee     -99~±0~     ニーサチュレーションレベルを設     ○       SaturationLevel +99     定する     ○     ○	Knee	Knee	On/Off		0	⊖ b)
Knee Slope-99~±0~ +99ニーサチュレーション機能を ンノオフするb)b)KneeOn/Off オン/オフするニーサチュレーションしベルを設b)b)Knee-99~±0~ オン/オフするニーサチュレーションレベルを設b)b)Knee-99~±0~ エーサチュレーションレベルを設b)b)b)Knee-99~±0~ エーサチュレーションレベルを設b)b)		Knee Point	50%~ <b>95 0%</b> ~	ニーポイントを設定する	0	b)
Fップ)Knee Slope-99~±0~ニースロープを設定するb)b)+99KneeOn/Offニーサチュレーション機能をb)b)Saturationオン/オフするKnee-99~±0~ニーサチュレーションレベルを設b)SaturationLevel +99定する			109% (1%Z		0	$\bigcirc$
Knee Slope       -99~±0~       ニースロープを設定する       )       )       )         Knee       On/Off       ニーサチュレーション機能を       )       )       )         Saturation       オン/オフする        )       )       )         Knee       -99~±0~       ニーサチュレーションレベルを設       )       )       )         Saturation       エーサチュレーションレベルを設       )       )       )       )         SaturationLevel       +99       定する       )       )       )			テップ)			
Knee     On/Off     ニーサチュレーション機能を     b)       Saturation     オン/オフする       Knee     -99~±0~     ニーサチュレーションレベルを設     b)       SaturationLevel +99     定する		Knee Slope	-99~±0~	ニースロープを設定する	() b)	⊖ b)
Knee     On/Off     ニーサチュレーション機能を     b)     b)       Saturation     オン/オフする       Knee     -99~±0~     ニーサチュレーションレベルを設     b)     b)       SaturationLevel +99     定する			+99		0	$\bigcirc$
Saturation オン/オフする Knee -99~±0~ ニーサチュレーションレベルを設 $(b)$ $(b)$ SaturationLevel +99 定する		Knee	On/Off	ニーサチュレーション機能を	() b)	⊖ p)
Knee     -99~±0~     ニーサチュレーションレベルを設     ○ <sup>b)</sup> SaturationLevel +99     定する		Saturation	- /	オン/オフする	$\cup$	0
SaturationLevel +99 定する		Knee	-99~ <b>+0</b> ~	ニーサチュレーションレベルを設	⊖ b)	⊖ b)
		SaturationLevel	+99	定する	0	0

項目	細目	選択肢	機能	RM-B170	RM-B750
White Clip	White Clip	<b>On</b> /Off	ホワイトクリップ調整機能をオン	O p)	() p)
			/オフする(Off=109%固定)		
	White Clip Level	Countryの設定 がPAL Area以 外の場合 90.0%~ 108.0%~ 109.0%	ホワイトクリップレベルを設定す る	⊖ p)	○ p)
		Countryの設定 がPAL Areaの 場合 90.0%~ 105.0%~ 109.0%	-		
Detail(HD mode)/	Detail	<b>On</b> /Off	ディテール調整機能をオン/オフ する	0	⊖ p)
Detail(SD mode)	Level	-99~ <b>±0</b> ~ +99	ディテールレベルを設定する	0	0
	H/V Ratio	-99~ <b>±0</b> ~ +99	HディテールレベルとVディテール レベルのミックス比を設定する	⊖ p)	⊖ p)
	Crispening	-99~ <b>±0</b> ~ +99	クリスプニングレベルを設定する	⊖ p)	⊖ <sub>p)</sub>
	Level Depend	<b>On</b> /Off	レベルディペンド調整機能をオン /オフする	⊖ <sub>b)</sub>	⊖ <sub>p)</sub>
	Level Depend Level	-99~± <b>0</b> ~ +99	レベルディペンドレベルを設定す る	⊖ p)	⊖ <sub>p)</sub>
	Frequency	-99~ <b>±0</b> ~ +99	Hディテール信号の中心周波数を設 定する(値は大きくするほどディ テールは細くなる)	⊖ p)	⊖ p)
	Knee Aperture	On/ <b>Off</b>	ニーアパーチャー補正機能をオン /オフする	⊖ <sup>b)</sup>	⊖ <sub>p)</sub>
	Knee Aperture Level	-99~ <b>±0</b> ~ +99	ニーアパーチャーレベルを設定す る	⊖ <sup>b)</sup>	⊖ <sub>p)</sub>
	Limit	-99~ <b>±0</b> ~ +99	白側、黒側両方向のディテールリ ミッターを設定する	⊖ <sub>b)</sub>	⊖ <sub>b)</sub>
	White Limit	-99~ <b>±0</b> ~ +99	白側のディテールリミッターを設 定する	⊖ <sub>b)</sub>	⊖ <sub>b)</sub>
	Black Limit	-99~± <b>0</b> ~ +99	黒側のディテールリミッターを設 定する	⊖ <sup>b)</sup>	⊖ <sub>p)</sub>

項目	細目	選択肢	機能	RM-B170	RM-B750
Skin Detail	Skin Detail	On/ <b>Off</b>	スキンディテール補正機能をオン	O p)	0
			/オフする		
	Area Detection	色検出画面	スキンディテール補正機能の対象	⊖ <sup>b)</sup>	○ p)
			となる色を検出する		
	Area Indication	On/ <b>Off</b>	スキンディテール補正機能の対象	⊖ <sup>b)</sup>	⊖ <sup>b)</sup>
			となる色のエリアにゼブラを表示		
			する機能をオン/オフする		
	Level	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	スキンディテールレベルを設定す	⊖ <sup>b)</sup>	0
		+99	3		
	Saturation	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	スキンディテール補正の対象とな	⊖ <sup>b)</sup>	Ор)
		+99	る色の飽和度(サチュレーション)		
			を設定する	- 1.)	- 1.)
	Hue	<b>0</b> ~359	スキンディテール補正の対象とな	( <sup>d</sup> )	( <sup>d</sup>
			る色の色相(ヒュー)を設定する	e b)	
	Width	0~ <b>40</b> ~90	スキンディテール補正の対象とな	( u ()	O D)
		• 101	る色の色相の範囲を設定する	( b)	0 b)
Matrix	Matrix	<b>On</b> /Off	マトリクス補止機能をオン/オフ	( u ()	( b)
	Description	0		( b)	( h)
	Preset Matrix	<b>On</b> /Off	フリセットマトリク人機能をオン	( u ()	( b)
	Descrit Oxford	1 10 10 14 15 10		( b)	( h)
	Presel Select	1/2/3/4/5/6		$\bigcirc$ $\bigcirc$	0.07
			1.SMP1E-240M相当		
			2 · IIU-709伯当 2 · SMPTE WIDE相当		
			3.5WITEWIDE相当 A. NITSC相当		
			4·NNOH当 5·FBI相当		
			6 : ITU-601		
	User Matrix	On/ <b>Off</b>	フーザーマトリクス補正機能をオ	() b)	() b)
			ン/オフする	0	0
	User Matrix	-99~± <b>0</b> ~	R-Gのユーザーマトリクスを任意	() (b)	⊖ b)
	R-G	+99	に設定する		
	User Matrix	-99~± <b>0</b> ~	R-Bのユーザーマトリクスを任意に	⊖ b)	() p)
	R-B	+99	設定する		
	User Matrix	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	G-Rのユーザーマトリクスを任意	⊖ p)	() p)
	G-R	+99	に設定する		
	User Matrix	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	G-Bのユーザーマトリクスを任意	⊖ b)	⊖ p)
	G-B	+99	に設定する		
	User Matrix	-99~±0~	B-Rのユーザーマトリクスを任意に	O p)	○ <sup>b)</sup>
	B-R	+99	設定する		
	User Matrix	-99~±0~	B-Gのユーザーマトリクスを任意	○ <sup>b)</sup>	○ <sup>b)</sup>
	B-G	+99	に設定する		

項目	細目	選択肢	機能	RM-B170	RM-B750
Multi Matrix	Multi Matrix	On/ <b>Off</b>	マルチマトリクス補正機能をオン	⊖ b)	О <sup>р)</sup>
	Area Indication	On/ <b>Off</b>	/ オフ9る マルチマトリクス補正の対象とな る色のエリアにゼブラを表示する	⊖ <sup>b)</sup>	○ b)
			機能をオン/オフする		
	Axis	<b>B</b> /B+/MG-/ MG/MG+/R/R+/ YL-/YL/YL+/G -/G/G+/CY/ CY+/ B-	マルチマトリクス補正の対象とな る色(16軸モード)を設定する	⊖ p)	⊖ p)
	Hue	 −99~± <b>0</b> ~ +99	マルチマトリクス補正の対象とな る色の色相(ヒュー)を16軸モー ドごとに設定する	⊖ p)	⊖ b)
	Saturation	−99~ <b>±0</b> ~ +99	マルチマトリクス補正の対象とな る色の飽和度(サチュレーション) を16軸モードごとに設定する	⊖ p)	⊖ b)
V Modulation	V Modulation	<b>On</b> /Off	Vモジュレーションシェーディング 補正機能をオン/オフする	⊖ <sup>b)</sup>	⊖ <sup>b)</sup>
	Master V Modulation	-99~ <b>±0</b> ~ +99	マスター Vモジュレーションレベ ルを設定する	⊖ <sub>b)</sub>	0
	R V Modulation	-99~± <b>0</b> ~ +99	R信号のVモジュレーションレベル を設定する	⊖ <sub>b)</sub>	⊖ <sub>b)</sub>
	G V Modulation	-99~ <b>±0</b> ~ +99	G信号のVモジュレーションレベル を設定する	⊖ <sup>b)</sup>	⊖ <sup>b)</sup>
	B V Modulation	-99~ <b>±0</b> ~ +99	B信号のVモジュレーションレベル を設定する	⊖ <sub>b)</sub>	⊖ p)
Low Key Saturation	Low Key Saturation	On/ <b>Off</b>	ローキーサチュレーション補正機 能をオン/オフする	⊖ p)	⊖ p)
	Level	-99~ <b>±0</b> ~ +99	低輝度エリアの色の飽和度(サ チュレーション)を設定する	⊖ <sub>b)</sub>	⊖ p)
Noise Suppress	Noise Suppress	<b>On</b> /Off	ノイズサプレス機能をオン/オフ する	⊖ <sub>p)</sub>	⊖ a) b)
White Shading	R/G/B White H Saw	-99~ <b>±0</b> ~ +99	水平方向のSAWホワイトシェー ディング補正値を設定する	⊖ <sub>p)</sub>	⊖ p)
	R/G/B White H Para	-99~ <b>±0</b> ~ +99	水平方向のパラボラホワイト シェーディング補正値を設定する	⊖ p)	⊖ p)
	R/G/B White V Saw	-99~ <b>±0</b> ~ +99	垂直方向のSAWホワイトシェイ ディング補正値を設定する	⊖ <sub>b)</sub>	⊖ p)
-	R/G/B White V Para	-99~ <b>±0</b> ~ +99	垂直方向のパラボラホワイト シェーディング補正値を設定する	⊖ <sub>b)</sub>	⊖ p)

項目	細目	選択肢	機能	RM-B170	RM-B750
Black	R/G/B Black H	-99~± <b>0</b> ~	水平方向のSAWブラックシェー	O p)	○ p)
Shading	Saw	+99	ディング補正値を設定する		
	R/G/B Black H	-99~± <b>0</b> ~	水平方向のパラボラブラック	⊖ <sup>b)</sup>	○ p)
	Para	+99	シェーディング補正値を設定する		
	R/G/B Black V	-99~± <b>0</b> ~	垂直方向のSAWブラックシェー	⊖ <sup>b)</sup>	0 p)
	Saw	+99	ディング補正値を設定する		
	R/G/B Black V	-99~± <b>0</b> ~	垂直方向のパラボラブラック	⊖ <sup>b)</sup>	0 p)
	Para	+99	シェーディング補正値を設定する		
	Auto Black	Start/Cancel	オートブラックシェーディング補	⊖ <sup>b)</sup>	0 p)
	Shading		正を実行する		
Scene	□1	Standard	ファイル番号およびファイルID	⊖ <sup>b)</sup>	0 p)
	□2	Standard	ファイル番号およびファイルID	⊖ <sup>b)</sup>	⊖ p)
	□3	Standard	ファイル番号およびファイルID	⊖ p)	⊖ <sup>b)</sup>
	□4	Standard	ファイル番号およびファイルID	⊖ <sup>b)</sup>	O p)
	□5	Standard	ファイル番号およびファイルID	⊖ p)	O p)
	Scene Recall	Execute/Cancel	シーンファイルを呼び出す	⊖ <sup>b)</sup>	0 p)
			(Executeで実行する)		
	Scene Store	Execute/Cancel	シーンファイルを保存する	⊖ <sup>b)</sup>	0 p)
			(Executeで実行する)		
Reference	Reference	Execute/Cancel	リファレンス項目の現在の状態を	⊖ <sup>b)</sup>	0 p)
	Store		内部メモリーのリファレンスファ		
			イルに保存する(Executeで実行す		
			る)		
Shot Mark	Shot Mark1	-	ショットマーク1を設定する	0	_
	Shot Mark2	_	ショットマーク2を設定する	0	_

a)RM-B750のバージョンによる

b)本機のメニューをRM-B170/B750から操作可能

### レンズの調整

下記の機能もRM-B170/B750で操作できます。

機能	レンズでの操作	BM-B170	RM-B750
アイリス調整	アイリスリング	0	0
アイリスクローズ	-	-	0
オートアイリス/マニュアルアイリス切り換え	IRISスイッチ	0	0
ズーム操作	ズームリング	0	-
フォーカス調整	フォーカスリング	0	_

## RCP-1001/1501で操作できる機能

下表の機能を、調整つまみ、スイッチ、タッチパネル、メニューで操作できます。 ◆操作について詳しくは、RCP-1001/1501のオペレーションマニュアルをご覧ください。

### 表の見かた

操作表示の記号の意味は次のとおりです。

- ○:操作できる
- -:操作できない

項目	細目	選択肢	機能	RCP-1001/1501
Gain	Step Gain	_	マスターゲインの設定	0
	L/M/H	Low/Mid/High	マスターゲインをメニューで設定してい	_
			るとき3段階に切り換える	
	Step	-3/0/3/6/9/12/	マスターゲインの設定	0
		18/24/30/36/		
		42dB		
Bars	Bars	On/Off	カラーバー出力をオン/オフする	0
White	AWB	Start/Stop	オートホワイトバランスを実行する	0
Balance			実行中に行った場合はストップする	
	ATW	On/Off	ATWをオン/オフする	0
	5600K	On/Off	電気色温度変換をオン/オフする	0
Black	ABB	Start/Stop	ブラックバランス自動調整を実行する	0
			実行中に行った場合はストップする	
Iris	Iris Mode	Auto/Manual	アイリスモードを設定する	0
	Iris Level	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	オートアイリスの目標値レベルを調整す	0
		+99	<u>බ</u>	
	Close	On/Off	アイリス強制クローズのオン/オフ	0
Camcorder	Menu	On/Off	本機のメニューを操作する	0
Menu	Cancel/Preset	Cancel/Preset	-	0
	Select/Set	Select (Up/	-	0
		Down) /Set		
Panel	Panel Active	On/Off	パネル操作の有効をオン/オフする	0
Active				
Standard	Standard	On/Off	標準モードにする	0
ND Filter	ND Filter	表示のみ	NDフィルターの設定を表示する(制御	0
			はできない。表示用のみ。)	
CC Filter	CC Filter	A/B/C/D	CCフィルターを設定する	0
Call	Call	On/Off	外部接続機器からのコールを	0
			オン/オフする	

項目	細目	選択肢	機能	RCP-1001/1501
Switch	Gamma	<b>On</b> /Off	ガンマ補正機能をオン/オフする	0
Status	Black Gamma	On/ <b>Off</b>	ブラックガンマ補正機能をオン/オフす	0
			<u>ති</u>	
	Matrix	On/ <b>Off</b>	マトリクス機能をオン/オフする	0
	Knee	<b>On</b> /Off	ニー補正機能をオン/オフする	0
	White Clip	<b>On</b> /Off	ホワイトクリップ調整機能をオン/オフ	0
			する	
	Detail	<b>On</b> /Off	ディテール調整機能をオン/オフする	0
	Flare	<b>On</b> /Off	フレア補正機能をオン/オフする	0
	Test Saw	On/ <b>Off</b>	テスト信号をオン/オフする	0
White	R Gain <a></a>	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	メモリー Aに保存されたホワイトバラン	0
		+99	スのRゲイン値を設定する	
	B Gain <a></a>	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	メモリー Aに保存されたホワイトバラン	0
		+99	スのBゲイン値を設定する	
	R Gain <b></b>	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	メモリー Bに保存されたホワイトバラン	0
		+99	スのRゲイン値を設定する	
	B Gain <b></b>	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	メモリー Bに保存されたホワイトバラン	0
		+99	スのBゲイン値を設定する	
Black	Master Black	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	マスターブラックレベルを設定する	0
		+99		
	R Black	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	Rチャンネルブラックレベルを設定する	0
		+99		
	B Black	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	Bチャンネルブラックレベルを設定する	0
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		+99		
Detail(HD	Level	$-99{\sim}\pm0{\sim}$	ディテールレベルを設定する	0
mode)/		+99		
Detail(SD				
moue)				

## Wi-Fi接続して使う

本機に別売りのWi-Fiアダプター CBK-WA01または別売りのUSB無線LANモ ジュールIFU-WLM3を取り付けると、コン ピューターと本機をWi-Fi接続することがで きます。

◆ワイヤレスアダプター CBK-WA101(別売り) を使用して、コンピューターと本機をWi-Fi 接続することもできます。取り付けや操作に ついては、CBK-WA101の取扱説明書をご覧 ください。

Wi-Fi接続されたコンピューターと本機の間では、以下のような操作が可能です。

- コンピューターと本機でプランニングメ タデータを送受信できる。
- ライブロギング機能を使って、撮影中に コンピューターからショットマークをつ けることができる。

### ご注意

本機がWi-Fi接続に対応しているファームウェア バージョンであることを確認してください。

◆詳しくは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

### CBK-WA01を取り付ける

CBK-WA01の取り付けについては、CBK-WA01の取付説明書および取扱説明書をご 覧ください。

### IFU-WLM3を取り付ける

外部機器接続端子のカバーを開けて、IFU-WLM3を取り付けます。

### ご注意

- USB無線LANモジュールIFU-WLM3(別売り) は国・地域によって利用できない場合があります。
- IFU-WLM3を取り付け、または取りはずすとき は、本機の電源を切ってから行ってください。

- i.Link接続とUSB無線LANモジュールの同時使用 はできません。
   外部機器接続端子にUSB無線LANモジュール
   IFU-WLM3を直接挿してワイヤレス接続する場合、i.Linkに接続しないでください。
- 無線機器を本機の近くで使用すると、誤動作することがあります。本機の近くでは、無線機器の電源をできるだけ切ってください。

### Wi-Fi接続する

Wi-Fi接続には、コンピューターと本機を一 対一で接続する「アドホックモード」と、 無線LANアクセスポイントを介して1台のコ ンピューターに複数のカムコーダーを接続 する(LANを構成する)「インフラストラク チャーモード」の、2つの方法があります。

### ネットワークを設定するには

必要に応じて、メニューのMAINTENANCE >Network Settingの設定を変更します。

-
ーバーからIPアドレ
カ取得するかどうかの
<b>」</b> :自動取得する
d:自動取得しない
出荷時の設定)
/ス <sup>a)</sup> (工場出荷時の
92.168.1.10)
/トマスク(工場出荷
E : 255.255.255.0)
<b>,トゲートウェイ(工</b>
持の設定:0.0.0.0)
/するときのユーザー
出荷時の設定:
/するときのパスワー
出荷時の設定: 機種
w-400」)

a)DHCPサーバーにより決定されたIPアドレスが、 この欄に表示される。

### 設定を変更したときは

SetをExecuteに設定します。確認メッセー ジが表示されたら、MENUつまみを回して 「Execute」を選択し、つまみを押します。

### アドホックモードで接続するには

- CBK-WA01取扱説明書の「コン ピューターとWi-Fi接続する(アド ホックモード)」の「コンピューター の設定」を参照して、コンピューター 側の設定を行う。
- 2 コンピューターで接続を開始する。
- 3 メニューのMAINTENANCE >Wi-Fi Setting >Wi-FiをEnableに設定す る。
- 4 メニューのMAINTENANCE >Wi-Fi Setting >Scan NetworksでExecute を選択して、MENUつまみを押す。 本機が接続先の検出を開始します。 接続先を見つけると、NETWORK SCANリストが表示されます。
- MENUつまみを回して接続先を選択し、つまみを押す。
   MAINTENANCEメニュー画面に戻ります。

6 Wi-Fi Settingの設定内容が接続先の 設定と一致していることを確認する。 SSID (ネットワーク名): 選択した接 続先の名前 Network Type (接続モード): Adhoc **Ch**(無線チャンネル):1 Authentication(ネットワーク認証方 法):コンピューター側の設定に応 じてOpen、Shared、またはWPA Encryption (暗号化方式): コン ピューター側の設定に応じて Disable、WEP、TKIPまたはAES WEP Key Index (キーのインデック ス): EncryptionがWEPの場合は1 Input Select (キーの入力形式):ネッ トワークキー(またはセキュリ ティーキー)に応じて、Encryption がWEPの場合はASCII5、ASCII13、

HEX10またはHEX26、Encryption がTKIPまたはAESの場合はASCII8-63またはHEX64

- 7 Keyを、コンピューター側で設定したネットワークキー(またはセキュリティーキー)に設定してMENUつまみを押す。
- 8 SetをExecuteに設定してMENUつま みを押す。

「Wi-Fi Setting Executing...」が表示され、本機が接続を開始します。 コンピューターとの接続が完了すると、 表示が「Wi-Fi Setting OK」に変わります。 Wi-Fi Statusの欄に接続状態を示す■が

### メモ

本機で先にWi-Fi接続を開始し、コンピューターか ら本機にアクセスして接続することもできます。

### 接続を切断するには

コンピューター側で接続を切断します。

初期設定に戻す(リセットする)には うまく接続できない場合や設定をやり直し たい場合は、Wi-Fi接続に関する設定を初期 設定に戻すことができます。

メニューのMAINTENANCE >Network Setting >Net Config ResetでExecuteを選択 して、MENUつまみを押します。 リセットが完了すると「Done」が表示され ます。 本機は、MACアドレスをSSIDとするネット ワーク対して接続を試みている状態になり ます。

### インフラストラクチャーモードで 接続するには

### 無線LANアクセスポイント側の設定

次の設定が必要です。

- ネットワークID (SSID)
- 暗号化方式例(Encryption)
- ネットワークキー(Key)

◆無線LANアクセスポイントの設定操作については、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

### 本機から無線LANを検索して接続する には

「アドホックモードで接続するには」(88 ページ)と同様の手順を行います。

- ただし、以下の違いがあります。
- 手順1と2を行いません。
- 手順7の設定は次のように変わります。
   SSID (ネットワーク名):選択した接続 先の名前
  - Network Type (接続モード): Infra Ch (無線チャンネル): 自動設定
  - Authentication (ネットワーク認証方 法):アクセスポイント側の設定に応 じてOpen、Shared、WPAまたは WPA2
  - Encryption (暗号化方式): アクセスポ イント側の設定に応じてDisable、 WEP、TKIPまたはAES
  - WEP Key Index (キーのインデックス): EncryptionがWEPの場合は1
  - Input Select (キーの入力形式): ネット ワークキー(またはセキュリティー キー)に応じて、EncryptionがWEP の場合はASCII5、ASCII13、HEX10 またはHEX26、EncryptionがTKIPま たはAESの場合はASCII8-63または HEX64

### Webメニューを使用する

Wi-Fi接続時は、本機に内蔵されたWebメ ニューにコンピューターからアクセスする ことができます。 Webメニューで、本機の情報/設定状態を 確認したり、プランニングメタデータファ イルをアップロードすることができます。

### ご注意

記録/再生中にWebメニューにアクセスすること はできません。(Wi-Fi接続を介してファイルを送 受信することができません。)

### Webメニューの表示例

### Product Information(製品情報)

- Model name (機器名)
- Serial No. (シリアル番号)

### Network(ネットワーク設定)

- MAC Address (MACアドレス)
- IP Address (IPアドレス)
- Subnet Mask (サブネットマスク)

### Wi-Fi Status(Wi-Fi設定)

- Wireless Mode (無線LAN規格)
- SSID
- Type (接続モード)
- Channel (チャンネル)
- Authentication (ネットワーク認証方法)
- Data Encryption (暗号化方式)

### Planning Metadata(プランニングメ タデータ)

「Upload」をクリックするとPlanning Metadata画面が表示され、プランニングメ タデータファイルをアップロードすること ができます(90ページ参照)。

### ご注意

Webメニューの表示レイアウトは、使用するブラ ウザーによって変わります。

### Webメニューを表示するには

- コンピューターでウェブブラウザを起動し、「http://本機のIPアドレス(メニューのMAINTENANCE >Network Setting >IP Addressの設定値)/」 にアクセスする。
   例:IPアドレスが「192.168.1.10」の場合アドレスバーに「http:// 192.168.1.10/」と入力する。
   接続が完了すると、ユーザー名(User name)とパスワード(Password)を入力する画面が表示されます。
- ユーザー名とパスワードを入力して、 OKをクリックする。

User name : admin

Password: pmw-400 (機種名を小文 字で入力)

プランニングメタデータファイル をアップロードするには

- 本機にSxSメモリーカードなどのメ ディアを挿入する。
- Webメニューの「Upload」をクリッ クする。
   Planning Metadata画面が表示されま す。
- 3 「Select」をクリックして、 「Choose File」ダイアログを表示す る。
- 4 アップロードしたいプランニングメ タデータファイルを選択し、「Open」 をクリックする。 選択したファイルのパスが表示されま す。
- 5「Execute」をクリックする。 プランニングメタデータが本機のメモ リーに読み込まれ、SxSメモリーカード 内に格納されます。 転送が完了すると「Status」欄に 「OK」が表示されます。

### プランニングメタデータファイル を自動で読み込むには

読み込みたいプランニングメタデータファ イルのPlanningMetadataタグでload属性を 「True」に指定しておくと、Webメニュー を表示し、メディアを挿入した時点で自動 的にカムコーダーのメモリーに読み込まれ ます。 記述例:<PlanningMetadata ... so[load="true"]spversion="1.00">

◆プランニングメタデータについて詳しくは、 本機の取扱説明書をご覧ください。

### ライブロギング機能を使う

ライブロギングとは、撮影中にコンピュー ターからショットマークをつけることがで きる機能です。

たとえば、撮影中に本機の出力映像を見な がら、コンピューターからリアルタイムで ショットマークをつけることができます。

### Wi-Fiリモコンを使用する

Wi-Fi接続時は、スマートフォン、タブレッ ト、コンピューターなどのデバイスから、 本機に内蔵されたWi-Fiリモコンにアクセス することができます。

Wi-Fiリモコンを使用すると遠隔から本機を 操作できます。記録の開始/停止はもちろ ん、アイリス、フォーカス、ズームなどの 設定値を遠隔操作で調整できるため、本機 を離れた場所に固定する場合や、本機をク レーンに装着して使用する場合などに大変 便利です。

### Wi-Fi Remote画面(スマートフォン)





### ご注意

- シリアルレンズの種類によっては、Wi-Fiリモコンから操作できないことがあります。本機にWi-Fiリモコンで操作できないレンズが装着されていると、Wi-Fiリモコンからフォーカスとズームを操作しても、Wi-Fiリモコン上では設定値として[0]が表示されたままです。
- 本機にWi-Fiリモコンで操作可能なレンズが装着 されているときに、レンズ上でズーム操作の サーボ機能が無効になっていると、ズームを調 整できません
- 本機のREMOTE端子にリモートコントロール機器が接続されていて、本機のホワイトバランスメモリー設定が「A(メモリーA)」以外に設定されているときに、Wi-Fiリモコンをオン/オフすると、色が変化することがあります。
- 本機のREMOTE端子にリモートコントロール機器が接続されているときは、REMOTE端子に接続された機器の操作が優先され、Wi-Fiリモコンは動作しません。

### Wi-Fiリモコンを表示するには

デバイスの画面にWi-Fiリモコンを表示する には、本機とデバイスそれぞれに設定が必 要です。

### 本機の設定をする

- メニューのMAINTENANCE >Wi-Fi Setting >Wi-FiをEnableに設定する。
- 2 メニューのMAINTENANCE >Wi-Fi Setting >Wi-Fi RemoteをOnに設定 する。

### デバイスの設定をする

スマートフォン、タブレット、コンピュー ターなどの設定をします。

- 本機とデバイスをWi-Fi接続(87ページ)する。
- デバイスでブラウザを起動し、 「http://本機のIPアドレス(メニュー のMAINTENANCE >Network Setting >IP Addressの設定値) / rm.html」にアクセスする。
   例:IPアドレスが「192.168.1.10」の 場合アドレスバーに「http:// 192.168.1.10/rm.html」と入力する。
   接続が完了すると、デバイスにWi-Fi Remote画面が表示されます。
   以降は、画面表示のとおりに操作して ください。
   Lockつまみを右にスライドすると、
   RECボタンの操作を禁止することがで きます。

### ご注意

- スマートフォン用のページを表示したい場合 は、アドレスの最後を「rms.html」に、タブ レット用のページを表示したい場合は 「rmt.html」に置き換えて入力してください。通 常は「rm.html」と入力すれば、各ページに自動 的に移動します。デバイスによっては正常に動 作しない場合があります。
- 次の場合は、Wi-Fi Remote画面と本機の状態が 一致しなくなることがあります。その場合は、 ブラウザの表示を更新してください。
  - 接続中に本機を再起動した場合
  - 接続中に本機を操作した場合
  - デバイスを再接続した場合
  - ブラウザで進む/戻るを操作した場合
- 電波状態が著しく悪い場合、Wi-Fi Remoteが機能しなくなることがあります。
- ご利用のスマートフォン、タブレット端末によっては、アドホックモードを搭載していない場合があります。詳しくは、スマートフォン、タブレット端末の取扱説明書をご覧ください。
- ワイヤレスアダプター CBK-WA101を接続して Wi-Fiリモコンを使用する場合は、先に本機の設 定を行ってからCBK-WA101を接続してくださ い。

### 対応デバイスについて

Wi-Fiリモコンとして使用できるデバイス、 OS、ブラウザは以下のバージョン以降で す。

デバイス	OS	ブラウザ
PC	Windows7	Internet Explorer 8
		または9
Mac	OS 10.7.4	Safari 5.1.6
スマート	Android 2.3.3	標準ブラウザ
フォン	iOS 5.1.1	Safari
タブレット	Android 4.0.3	標準ブラウザ
	iOS 5.1.1	Safari

4章 撮影

## 基本操作

- 充電したバッテリーパックを取り付ける(34ページ参照)。
- 2 SxSメモリーカードを入れる(68 ページ参照)。 2枚入れておくと、1枚目がフルになっ

た時点で自動的に2枚目に切り換わります。

 本機のPOWERスイッチ(13ページ 参照)をONにする。

### 4 次の設定を行う。

マーカー表示:オン(132ページ参照) アイリス:オート(59ページ参照) ズーム:オート(60ページ参照)

- **カメラ出力**:撮影中の映像(カメラ画) を選択し、DCC機能オン(16ペー ジ参照)
- **タイムコードの歩進**:F-RUN(フリー ラン)またはR-RUN(レックラン) (64ページ参照)
- オーディオ入力チャンネルの選択: オート(21ページ参照)
- 5 AUTO W/B BALスイッチをBLACK側 に押して、ブラックバランスを調整 する(53ページ参照)。
- 6 照明条件に合わせてフィルターを選び、ホワイトバランスを調整する (54ページ参照)。
- 本機を被写体に向け、フォーカス (61ページ参照)とズームを調整す る。
- 8 電子シャッターを使用する場合は、 適切なシャッターモード/スピード に設定する(57ページ参照)。
- 9 次のいずれかの操作を行って記録を 開始する。
  - REC STARTボタン(14ページ参照) を押す。

- レンズのVTRボタン(27ページ参照) を押す。
- Rec機能が割り当てられたアサイナブ ルスイッチをオンにする(163ページ 参照)。

記録中は、TALLYランプ、ビューファ インダー前面のタリーランプ、ビュー ファインダー画面のREC表示が点灯し ます。必要に応じて、ズームとフォー カスを調整してください。

### ご注意

- 記録中は(右側面のACCESSランプが青で 点灯、カードスロット部のACCESSランプ がオレンジで点灯)、絶対にバッテリー パックを取りはずさないでください。もし 取りはずすと、記録処理が正常に終了しな いため、記録中断直前の数秒間のデータが 失われるおそれがあります。
- 記録中は、再生コントロールボタン (EJECT、F REV、F FWD、NEXT、PREV、 PLAY/PAUSE、STOP) は働きません。

# 10記録を停止するには、手順9のいずれかの操作を行う。

TALLYランプ、ビューファインダー前 面のタリーランプ、ビューファイン ダー画面のREC表示が消えます、本機 は記録待機(STBY)状態になります。 手順9と10の間に記録した画像・音声と 付随データが、1つのクリップとして記 録されます。

### 記録内容を確認するには(レックレ ビュー)

記録待機中(STBY時)に、Rec Review機能またはFreeze Mix機能が割 り当てられたアサイナブルスイッチを オンにします(162ページ参照)。 最終クリップの全体または最後の数秒 (3秒または10秒)が再生され、STBY状 態に戻ります。

レンズのRETボタンにRec Review機能 が割り当てられている場合は、レンズ のRETボタンを押してレックレビュー することもできます。

11 手順9と10を繰り返して、記録を繰り 返す。 メモリーカード上に順次クリップが作 成されます。

	クリ	ップ1	クリ	リップ2	クリ	ップ3	
1		1	1		t		t.
RE ST/	EC	REC/	REC START	RE STC	EC /REC	R ST	EC OI

### ご注意

- 記録を停止してから約1秒間は次の記録を再開 できません。
- 1枚のメモリーカードに記録できるクリップ数は、最大600個です。クリップが600個記録されると、メモリーカードに空き容量があっても、記録できなくなります。

### クリップのファイルサイズについて

クリップのサイズは、ファイルフォーマッ トに応じて変わります。

章 撮影

ファイル フォーマット	ファイル サイズ	クリップ サイズ
MP4	4GB未満	30分未満
AVI	2GB未満	9分30秒未満
MXF	43GB未満	6時間未満

長時間の連続記録を行うと、ファイルサイ ズの関係で、記録された素材が複数のファ イルに分割されることがあります(最大分 割数は99)。

MP4とAVIは複数のファイルに分割された場合でも、本機上では1つのクリップとして扱います。

### クリップ名について

本機で記録されるクリップには、自動的に8 文字のクリップ名(前半4文字の英数字+後 半4桁の番号)が生成されます。

### 例:ABCD0001

クリップ名の前半部分(文字の英数字)は、 メニューのOPERATION >Clip >Title Prefix (138ページ参照) で設定開始前に任意の文 字列(4~46文字) にすることも可能です。 (記録後に変更することはできません。) クリップ名の後半部分(4桁の番号)は、記 録順に自動的にカウントアップされます。

### 記録したクリップを再生する

本機が記録停止中(STBY時)の場合は、 レックレビュー機能(93ページ参照)によ り最後に記録したクリップの全体または一 部を再生することもできます。

- 再生するSxSメモリーカードを入れる (68ページ参照)。
- PREVボタン(18ページ参照)また はFREVボタン(18ページ参照)を 押して、再生したいクリップを頭出 しする。
- 3 PLAY/PAUSEボタンを押す。 PLAY/PAUSEインジケーターが点灯し、 ビューファインダー画面に再生画が表示されます。

### 再生を一時停止するには

4

ŦШħ

漫戰

PLAY/PAUSEボタンを押します。 一時停止中はPLAY/PAUSEインジケーター が点滅します。 もう一度押すと再生モードに戻ります。

### 高速再生するには

FFWDボタン(18ページ参照)またはF REVボタン(18ページ参照)を押します。 標準再生に戻るには、PLAY/PAUSEボタン を押します。

### メモリーカードを切り換えるには

メモリーカードを2枚装着しているときは、 SLOT SELECT ボタン(22ページ参照)を 押して切り換えます。 再生中にメモリーカードを切り換えること はできません。

### 再生を終了するには

**STOPボタンを押す**:再生が停止し、本機 はE-Eモードになります。

**THUMBNAILボタンを押す**:再生が停止し、 ビューファインダー画面にサムネイル 画面(107ページ参照)が表示されま す。

再生中に記録を開始したりSxSメモリー カードを取り出した場合も、再生が停止し、 ビューファインダー画面にカメラ画が表示 されます。

### 記録したクリップを削除する

アサイナブルスイッチを使用して直前に記 録したクリップを削除することができます (Last Clip DEL機能)。

- ◆THUMBNAILメニューを使用して、記録した 全クリップを一括削除したり(All Clips DEL 機能)、任意のクリップを選択して削除する 方法については、「クリップを削除する」 (117ページ)をご覧ください。
- Last Clip DEL機能が割り当てられた アサイナブルスイッチをオンにする (163ページ参照)。
   確認メッセージが表示されます。
- MENUつまみを回して「Execute」
   を選択し、つまみを押す。

### 応用操作 | 95

## 応用操作

### ショットマークを記録する

本機では、HDモードで記録したクリップに 対して、2種類のショットマークを任意の位 置に記録できます。ショットマークを記録 しておくと、編集時にすばやく頭出しする ことができます。

1つのクリップに記録できるショットマー クの数は127個です。

### ご注意

SDモードでショットマークを記録することはでき ません。

◆THUMBNAILメニューを使用して、任意のク リップにショットマークを追加/削除するこ ともできます。詳しくは、「ショットマーク を追加/削除する(UDF、exFAT、FAT-HD モードのみ)」(119ページ)をご覧くださ い。

### ショットマークを記録するには

次の2つの方法があります。

- Shot Mark 1またはShot Mark 2機能が割 り当てられたアサイナブルスイッチをオンにする(162ページ参照)。
- レンズのRETボタンにLens RET機能が割 り当てられている場合は、レンズのRETボ タンを次のように操作する。
  - **ショットマーク1を記録するには**:1回押 す。
  - **ショットマーク2を記録するには**:すばや く2回押す。

ショットマークが記録されると、ビュー ファインダー画面のタイムコード表示付近 に「ShotMark1」または「ShotMark2」が 約3秒間表示されます。

### OKマークを設定する

編集時にクリップを選別する目安として、 HDモードで記録したクリップに対してOK マークを設定することができます。

### ご注意

- SDモードでOKマークを記録することはできま せん。
- 記録または再生中にOKマークを設定/削除す ることはできません。

### 設定/削除するには

THUMBNAILメニューを使用して、任意の クリップに対してOKマークを設定/削除す ることもできます。詳しくは、「OKマーク を付ける/OKマークを削除する(FAT-HD モードのみ)」(116ページ)をご覧くださ い。

i 撮影

### 数秒前の映像から記録する(ピ クチャーキャッシュ機能)

本機では、内蔵の大容量メモリーに、本機 で撮影している映像/音声データを常時数 秒間(最大15秒間)分蓄えておくことによ り、記録を開始したとき、その数秒前から の映像を記録することができます。

### ピクチャーキャッシュモード/ピ クチャーキャッシュ時間の設定

ピクチャーキャッシュモードで記録を始め るには、あらかじめOPERATIONメニュー のPicture Caches RecとP. Cache Rec Timeで設定を行ってください。(129ページ 参照)

Picture Cache機能を割り当てたアサイナブ ルスイッチを使用して(162ページ参照) ピクチャーキャッシュモードを選択するこ ともできます。

記録を開始したときに、記録開始操作の実 行から何秒前にさかのぼって記録できるか は、ピクチャーキャッシュ時間によって決 まります。次の「ご注意」に挙げるような 特殊な場合では、さかのぼって記録できる 時間が短くなる場合があります。

#### ご注意

- メモリーへの画像の蓄積は、ピクチャーキャッシュモードを選択してから開始されます。したがって、選択後すぐに記録を開始した場合は、 ピクチャーキャッシュモード選択以前に撮影した映像は記録されません。
- 再生、レックレビュー、およびサムネイル表示 を行っている間は、メモリーに画像を蓄えない ため、再生やレックレビューを行っていた間の 映像をさかのぼって記録することはできません。
- ピクチャーキャッシュレックは、フレームレック、インターバルレック、スロー&クイックモーションと同時に使用することはできません。ピクチャーキャッシュモードを選択すると、フレームレック、インターバルレック、スロー&クイックモーションは無効になります。
- また、インターバルレック、フレームレック、 スロー & クイックモーションのいずれかを有効 にすると、ピクチャーキャッシュモードは自動 的に解除されます。
- ビデオフォーマットなどのシステム設定を変更 すると、メモリーに蓄えられていた画像がクリ アされます。変更直後に記録を開始しても、変 更前に撮影した映像は記録されません。ピク チャーキャッシュモードは自動的に解除されま す。
- 記録中にピクチャーキャッシュ時間を設定する ことはできません。
- OPERATIONメニュー >Format>Rec Formatで XAVC-Iを選択している場合は、蓄積時間は最大 4秒です。

### ピクチャーキャッシュモードで記録す る場合の本機の動作について

記録の手順は通常とほぼ同じですが、本機 の動作には通常と異なる点がありますので、 以下の点に充分ご注意ください。

- メディアへのアクセスが行われている間に記録を開始した場合、実際に記録される映像の開始点が、設定されたピクチャーキャッシュ時間よりも遅くなる場合があります。記録クリップ数が多いほど遅くなるため、ピクチャーキャッシュモードでは、すばやい記録停止、記録開始操作はなるべく避けてください。
- F-RUN/SET/R-RUNスイッチの設定にかか わらず、F-RUNモードになります。

- ピクチャーキャッシュモードでは、F-RUN/SET/R-RUNスイッチをSETにしてタ イムデータの設定を行うことはできません。
   タイムデータを設定する場合は、いったんピクチャーキャッシュモードを解除してください。
- 現在選択されているスロット内のメディアの記録可能残量がピクチャーキャッシュ時間よりも少ない場合は、選択されていないスロット内のメディア(充分な記録可能残量があれば)に対して記録が行われます。
   ただし、選択されていないスロット内にメディアがない場合や、スロット内のメ

メディアかない場合や、スロット内のメ ディアの記録可能残量が不充分な場合は、 記録は行われません。(ビューファイン ダー画面に、メディア残量が不足してい る旨を知らせるメッセージが表示されま す。)

- 記録開始操作前にショットマークを設定しても、ショットマークは記録されません。
- ビデオフォーマットがi.LINK HDV出力可 能な設定の場合に、ピクチャーキャッ シュ記録したクリップを再生すると、同 じ画像とタイムコードが数フレーム連続 することがあります。
- ピクチャーキャッシュ記録中もi.LINK出力 は可能です。ただしピクチャーキャッ シュ時間に制限があります。

### 記録中に本機の電源が切れた場合

- 本機のPOWERスイッチをOFFにした場合 は、その瞬間までメモリーに蓄えられて いた映像を記録するため、数秒間メディ アにアクセスしてから、自動的に電源が 切れます。
- 記録中にバッテリーを取りはずしたり、 DCケーブルを引き抜いたり、ACアダプ ター側の電源を切ったりした場合は、メ モリーに蓄積されている映像/音声デー タが消滅するため、その瞬間までの映像 は記録されません。バッテリー交換の際 は、充分ご注意ください。

4

ተ

### 間欠的に映像を記録する(イン ターバルレック機能)

間欠的に映像を取り込み、記録するイン ターバルレック機能は、主に動きの少ない 被写体を撮影するときに有効です。 記録を開始すると、設定したフレーム数 (Number of Frames)分の映像を、任意の インターバル(Interval Time)で自動記録 できます。



インターバルレックを有効にしているとき は、撮影開始前にビデオライトを自動的に 点灯させ、光量、色温度を安定させた状態 で撮影を行うことができます(プリライ ティング機能)。

### インターバルレックの設定と撮影

インターバルレックモードで記録を始める には、あらかじめOPERATIONメニューの Interval Rec、Number of Frames、Interval Time、Pre-Lightingで設定を行ってくださ い。(130ページ参照)

本機の電源を切るとインターバルレック モードは解除されますが、Number of Frames、Interval Time、Pre-Lightingの設 定は保持されます。次回インターバルレッ クモードで撮影するときに再設定する必要 はありません。

### ご注意

- インターバルレック/ピクチャーキャッシュレッ ク/フレームレック/スロー&クイックモーションは同時に使用することはできません。いずれかのモードを選択すると、他のモードは自動的に解除されます。
- ビデオフォーマットなどのシステム設定を変更 すると、メモリーに蓄えられていた画像がクリ アされます。変更直後に記録を開始しても、変 更前に撮影した映像は記録されません。イン ターバルレックモードは自動的に解除されま す。
- 記録中にインターバルレックの設定を変更する ことはできません。
- 以下のフォーマット設定ではインターバルレックは無効です。
  - SP 1440/59.94i または SP 1440/50i で、出力 設定が HD、メニューの OPERATION >Input/Output >i.LINK I/O の設定が Enable
  - SP 1440/23.98P(プルダウン記録)
  - HQ 1920/23.98P または HQ 1280/23.98P 以 外で、出力設定が SD、メニューの OPERATION >Input/Output >i.LINK I/O の設 定が Enable
- ビデオライトを記録前に点灯させる場合は、本 機のLIGHTスイッチを「AUTO」に設定してく ださい。ビデオライトのスイッチもオンにして おく必要があります。このときビデオライトが 自動点灯/消灯します。ただし、消灯時間が5 秒以下の場合、ビデオライトは連続して点灯し ます。
- LIGHTスイッチを「MANUAL」に設定し、ビデ オライトのスイッチをオンにすると、ビデオラ イトは常時点灯します。(ビデオライトは自動 点灯/消灯しません。)

### 撮影するには

「基本操作」(92ページ)にしたがって、記 録のための設定や準備を行った後、本機が 動かないように固定して撮影を行います。

記録を開始すると、ビューファインダー画 面の「Interval」表示が点滅から点灯に変わ り、REC表示位置に「INT REC」と「INT STBY」が交互に表示されます。通常の記録 時と同様に、TALLYランプとビューファイ ンダー前面のタリーランプが点灯します。 プリライティング機能を使用する場合は、 記録が始まる前にビデオライトが点灯しま す。

### 記録中の動作制限

- i.LINK(HDV/DV)端子を使用できません。
- 内蔵タイムコードジェネレーターの歩進 モードは、F-RUN/SET/R-RUNスイッチの 設定にかかわらず、R-RUNモードになり ます。
- 音声は記録されません。
- レックレビュー操作は行えません。
- SLOT SELECTボタンを押すと、「Number of Frames」で設定されたフレーム数分の 記録を終了してクリップを作成し、別の メディアに切り換えます。
- ゲンロックはかかりません。

### 本機の電源が切れた場合

- 本機のPOWERスイッチをOFFにした場合 は、その瞬間までメモリーに蓄えられて いた映像を記録するため、メディアにア クセスしてから、自動的に電源が切れま す。
- 記録中にバッテリーを取りはずしたり、 DC電源コードを引き抜いたり、ACアダプ ター側の電源を切ったりした場合は、その瞬間以前に撮影したショット(最大15 秒)が記録されないことがあります。 バッテリー交換の際は充分ご注意ください。

### コマ撮りする(フレームレック 機能)

フレームレック機能は、クレイアニメなどの撮影をするときに有効です。 記録開始ボタンを押すたびに、あらかじめ 設定したフレーム数(Number of Frames) だけ間欠的に映像を記録します。

### フレームレックの設定と撮影

フレームレックモードで記録を始めるには、 あらかじめOPERATIONメニューのFrame RecとNumber of Framesで設定を行ってく ださい。(130ページ参照) 本機の電源を切るとフレームレックモード は解除されますが、Number of Framesの設 定は保持されます。次回フレームレック モードでの撮影時に再設定する必要はあり ません。

### ご注意

- インターバルレック/ピクチャーキャッシュレック/フレームレック/スロー&クイックモーションは同時に使用することはできません。いずれかのモードを選択すると、他のモードは自動的に解除されます。
- ビデオフォーマットなどのシステム設定を変更 すると、メモリーに蓄えられていた画像がクリ アされます。変更直後に記録を開始しても、変 更前に撮影した映像は記録されません。フレー ムレックモードは自動的に解除されます。
- 記録中にフレームレックの設定を変更すること はできません。
- 以下のフォーマット設定ではフレームレックは 無効です。
  - SP 1440/59.94i または SP 1440/50i で、出力 設定が HD、メニューの OPERATION >Input/Output >i.LINK I/O の設定が Enable
  - SP 1440/23.98P(プルダウン記録)
  - HQ 1920/23.98P または HQ 1280/23.98P 以 外で、出力設定が SD、メニューの OPERATION >Input/Output >i.LINK I/O の設 定が Enable

### 撮影するには

「基本操作」(92ページ)にしたがって、記録のための設定や準備を行った後、本機が動かないように固定して撮影を行います。

記録を開始すると、ビューファインダー画 面の「Frame Rec」表示が点滅から点灯に 変わり、REC表示位置に「FRM REC」と 「FRM STBY」が交互に表示されます。通常 の記録時と同様に、TALLYランプとビュー ファインダー前面のタリーランプが点灯し ます。

### 記録中の動作制限

- i.LINK(HDV/DV)端子を使用できません。
- 内蔵タイムコードジェネレーターの歩進 モードは、F-RUN/SET/R-RUNスイッチの 設定にかかわらず、R-RUNモードになり ます。
- 音声は記録されません。

讏

- レックレビュー操作は行えません。
- SLOT SELECTボタンを押すと、「Number of Frames」で設定されたフレーム数分の 記録を終了してクリップを作成し、別の メディアに切り換えます。
- ゲンロックはかかりません。

### 本機の電源が切れた場合

- 本機のPOWERスイッチをOFFにした場合 は、その瞬間までメモリーに蓄えられて いた映像を記録するため、メディアにア クセスしてから、自動的に電源が切れま す。
- 記録中にバッテリーを取りはずしたり、 DC電源ケーブルを引き抜いたり、ACアダ プター側の電源を切ったりした場合は、
   その瞬間以前に撮影したショット(最大 15秒)が記録されないことがあります。
   バッテリー交換の際は充分ご注意ください。

### スロー&クイックモーション撮 影する

本機がHDモードで、ビデオフォーマット (50ページ)が下記のいずれかに設定されて いるときは、記録時のフレームレートを再 生時のフレームレートと異なる値に設定す ることができます。

### Countryの設定がNTSC Area/NTSC (J) Areaの場合

記録フォーマット	システム周波数
XAVC-I	1920/29.97P 1920/23.98P 1280/59.94P
XAVC-L50	1920/29.97P 1920/23.98P 1280/59.94P
XAVC-L35	1920/29.97P 1920/23.98P
HD422	50/1920/29.97P 50/1920/23.98P 50/1280/59.94P 50/1280/29.97P 50/1280/23.98P

記録フォーマット	システム周波数
HQ	1920/29.97P
	1920/23.98P
	1280/59.94P
	1280/29.97P
	1280/23.98P

### Countryの設定がPAL Areaの場合

記録フォーマット	システム周波数
XAVC-I	1920/25P 1280/50P
XAVC-L50	1920/25P 1280/50P
XAVC-L35	1920/25P
HD422	50/1920/25P 50/1280/50P 50/1280/25P
HQ	1920/25P 1280/50P 1280/25P

### スロー&クイックモーションの設 定と撮影

スロー&クイックモーションモードで記録 を始めるには、あらかじめOPERATIONメ ニューのSlow & QuickとFrame Rateで設定 を行ってください。(129ページ参照) 設定完了後、ビューファインダー画面上部 にシステム周波数とフレームレートが表示 されます。この表示を見ながら、MENUつ まみでフレームレートを変更することもで きます。

本機の電源を切ってもスロー&クイック モーションモードとFrame Rateの設定は保 持されます。

### ご注意

- インターバルレック/ピクチャーキャッシュレック/フレームレック/スロー&クイックモーションは同時に使用することはできません。いずれかのモードを選択すると、他のモードは自動的に解除されます。
- スローシャッター設定時(シャッター表示が 「SLS」の場合)は、スロー&クイックモーションは無効になります。また、スロー&クイック モーションモード時は、スローシャッター設定 は無効になります。

ŦWŖ

撮影

- メニューのOPERATION >Input/Output >i.LINK I/Oの設定がEnableの場合、スロー&クイック モーションは無効になります。また、スロー& クイックモーションモード時は、i.LINK I/Oは Disableに固定されます。
- 記録中にスロー&クイックモーションの設定を 変更することはできません。

### 撮影するには

「基本操作」(92ページ)にしたがって撮影 を行います。

記録を開始すると、ビューファインダー画 面の「S&Q STBY」表示が「●S&Q REC」 になります。通常の記録時と同様に、 TALLYランプ、ビューファインダー前面の タリーランプも点灯します。

### 記録中の動作制限

撮影

- i.LINK(HDV/DV)端子を使用できません。
- 内蔵タイムコードジェネレーターの歩進 モードは、F-RUN/SET/R-RUNスイッチの 設定にかかわらず、R-RUNモードになり ます。
- 再生フレームレートと異なる記録フレームレートを選択した場合、音声は記録されません。
- レックレビュー操作は行えません。
- 記録フレームレートを現在のシャッター スピードの設定値より速い値に変更する と、シャッタースピードは撮影可能な最 も遅い値に変更されます。
   例:フレームレート32でシャッタース ピード<sup>1</sup>/40のときに、フレームレートを55 に変更するとシャッタースピードは<sup>1</sup>/60に 変更される。
   また、記録フレームレートより遅い シャッタースピードを選択することはで きません。
- ゲンロックはかかりません。

### クリップコンティニュアスレッ ク機能を使って撮影する

通常は記録開始、停止のたびに1つのクリッ プが独立したファイルとして生成されます が、クリップコンティニュアスレック機能 を使用すると、記録と停止を繰り返しても、 機能が停止または解除されるまで連続した1 つのクリップを生成することができます。 短いクリップを数多く生成したくないとき、 または記録できるクリップ数の上限を意識 しないで記録したいときに便利な機能です。 記録の開始点にはレックスタートマークが 記録されるため、記録開始位置の検索も容 易です。

### クリップコンティニュアスレック の設定と撮影

### ご注意

- クリップコンティニュアスレックは、ピク チャーキャッシュレック、インターバルレッ ク、フレームレック、スロー&クイックモー ションと同時に使用することはできません。ク リップコンティニュアスレックモードを選択す ると、ピクチャーキャッシュレック、インター バルレック、フレームレック、スロー&クイッ クモーションは無効になります。また、ピク チャーキャッシュレック、インターバルレッ ク、フレームレック、スロー&クイックモー ションのいずれかを有効にすると、クリップコ ンティニュアスレックモードは自動的に解除さ れます。
- FATモード時は無効です。

### 設定するには

- メニューのOPERATION >Rec Function >Clip Continuous Recを選 択する。
  - ◆メニューの操作については、「セット アップメニューの基本操作」(123ペー ジ)をご覧ください。
- 2 MENUつまみを回してOnを選択し、 つまみを押す。 本機はコンティニュアスレックモード

になり、ビューファインダー画面で 「CONT」の表示が点滅します。

ASSIGN. 1/2/3スイッチ、ASSIGNABLE 4/5 スイッチとCOLOR TEMP.ボタンにクリッ プコンティニュアスレック機能のオン/オ フを割り当てることもできます。

◆詳しくは、「アサイナブルスイッチに機能を 割り当てる」(162ページ)をご覧ください。

### 撮影するには

「基本操作」(92ページ)にしたがって撮影 を行います。

記録を開始すると、ビューファインダー画 面の「CONT」表示が「●REC」表示に変 わります。

通常の記録時と同様に、TALLYランプ、 ビューファインダー前面のタリーランプも 点灯します。

### ご注意

記録中または記録待機中(「CONT」表示が 点灯した状態)に、メディアを取り出した りバッテリーや電源を抜くと、メディアの 修復が必要になります。本機以外の機器を 使ってメディアを修復することはできませ ん。

クリップコンティニュアスレックモードを 終了してからメディアを取り出してくださ い(101ページ参照)。

なお、「CONT」が点滅(1回/秒)してい るときは、メディアを取り出すことができ ます。

### 撮影を終了するには

記録停止の操作を行います。記録待機 (STBY)状態になり、「CONT」表示が点灯 します。

### ご注意

最低2秒間記録してから記録を停止してくだ さい。

### クリップコンティニュアスレックモー ドを終了するには

記録待機中に、メニューのOPERATION >Rec Function >Clip Continuous RecをOff に設定します。

### 記録中または記録待機中の動作制限

記録中または記録待機中に以下の操作を行うと、1つのつながったクリップが作成され

ません。(次に記録を行うと、新たなクリッ プが生成されます。)

- クリップ操作(クリップのロック、削除、 または名前の変更)
- スロットの切り換え
- 記録フォーマットの変更
- POWERスイッチオフ
- 再生
- サムネイルモードへの切り換え

### フリーズミックス機能を使って フレーミングする

フリーズミックス機能を使うと、HDモード で記録したクリップの映像の静止画(フ リーズ画)と、カメラ入力画像を一時的に 重ね合わせて表示することができるため、 フレーミング(位置合わせ)が容易に行え ます。

### ご注意

以下の場合、フリーズミックス機能は使用できま せん。

- 記録フォーマットがSP 1440/23.98Pに設定されている
- 記録画像とカメラ画のビデオフォーマットが異なる
- スロー&クイックモーションモード時またはス ローシャッター撮影時
- i.LINK入力時

フリーズミックス表示する

- カメラ入力画像と同じフォーマットの クリップを再生またはレックレビュー する。
- 2 位置合わせをしたい画像が表示されたら、Freeze Mix機能を割り当てたアサイナブルスイッチをオンにする。 レビュー画像が、フリーズ画としてカメラ画に重ねて表示されます。

### ご注意

フリーズミックス表示中は、以下の操作や表示は 無効になります。

• メニュー操作

- フォーカス拡大
- マーカー表示
- ゼブラ表示
- ピーキング表示
- スキンディテール表示

### フリーズミックス表示を解除する

次のいずれかを行います。

- Freeze Mix機能を割り当てたアサイナブ ルスイッチを再度押す。 フリーズミックス表示が解除され、通常 のカメラ画が表示されます。
- 記録を開始する(92ページ参照)。
   通常の記録が始まります。

プランニングメタデー タの操作

プランニングメタデータとは、撮影・記録 の計画情報が記述されているXMLファイル です。

<?xmlspversion="1.0"spencoding="UTF-8"?>

<PlanningMetadata xmlns="http://xmlns.sony.net/pro/metadata/planningmetadata" assignt/a="P0001" creationDate="2011-08-2017:00:00+09:00" lastUpdate="2011-09-28710:30:00+09:00" load="false" version="1.00">

<Propertiessppropertyld="assignment" update="2011-08-20T09:00:00+09:00" modifiedBy="Chris">

<TitlespusAscii="Typhoon" xml:lang="ja">台風上陸</Title>

</Properties>

</PlanningMetadata>

### プラニングメタデータファイルの例

プランニングメタデータファイルで、あら かじめ定義したクリップ名やショットマー ク名を使用して、撮影を行うことができま す。

本機では、以下の言語で定義されたクリッ プ名やショットマーク名を表示することが できます。

- 英語
- 中国語
- ドイツ語
- フランス語<sup>1)</sup>
- イタリア語
- スペイン語
- オランダ語<sup>1)</sup>
- ポルトガル語
- スウェーデン語
- ノルウェー語
- デンマーク語
- フィンランド語<sup>1)</sup>
- 1)一部の文字が他の類似のフォントで表示されま す。

ご注意

 上記以外の言語でクリップ名やショットマーク 名を定義した場合、ビューファインダー画面表 示されない場合があります。  日本語でクリップ名やショットマーク名を定義 すると、一部の文字が他のフォントに置き換え られ、正しく表示されないことがあります。 ビューファインダー画面には、アルファベッ ト、数字、記号のみ表示できます。

### プラニングメタデータファイル をカムコーダーのメモリーに読 み込む

クリップの記録時にプランニングメタデー タファイルを一緒に記録するには、撮影前 にプランニングメタデータファイルをカム コーダーのメモリーに読み込んでおく必要 があります。

次の2つの方法で、ファイルを読み込むこと ができます。

 SxSメモリーカードまたはUSBメモリーの 下表に示すディレクトリーに保存された ファイルを読み込む。

記録モード	メディア	保存先ディレク
		トリー
FAT	SxSメモリー カード	BPAV/General/ Sony/Planning
	SDHC	PRIVATE/SONY/ BPAV/General/ Sony/Planning
e x FAT	SxSメモリー カード	XDROOT/General/ Sony/Planning
	USBメモリー	General/Sony/ Planning
UDF	SxSメモリー カード	General/Sony/ Planning
	USBメモリー	-

本機とコンピューターをWi-Fi接続している場合は、コンピューターから本機のWebメニューにアクセスしてファイルを送信する。

### メニュー操作で読み込むには

メニューのOPERATION >Plan.Metadataで 以下の操作を行います。 SxSメモリーカードから読み込むには

### メモリーカードスロットAまたはBに SxSメモリーカードを挿入し、Load/ Slot(A)またはLoad/Slot(B)をExecute に設定する。

ファイルリストが表示されます。

### ご注意

ファイルリストには、ファイルは64個まで表示されます。プランニングメタデータファイルの総数が64個以下であっても、SxSメモリーカード内のプランニングメタデータファイルと同じディレクトリー(General/Sony/ Planning)に512個以上のファイルがあると、 すべてのプランニングメタデータファイルが 表示されないことがあります。

MENUつまみを回してファイルリストから読み込みたいファイルを選択し、つまみを押す。

1章 撮影

USBメモリーから読み込むには(UDF モード時)

FAT32ファイルシステムでフォーマット済みのUSBメモリーを、外部機器接続端子に接続する(73ページ参照)。
 ファイルリストが表示されます。

### ご注意

ファイルリストには、ファイルは64個まで表 示されます。プランニングメタデータファイ ルの総数が64個以下であっても、USBメモ リー内のプランニングメタデータファイルと 同じディレクトリー(General/Sony/ Planning)に512個以上のファイルがあると、 すべてのプランニングメタデータファイルが 表示されないことがあります。

2 MENUつまみを回してファイルリストから読み込みたいファイルを選択し、つまみを押す。

### 読み込んだプラニングメタデータ の詳細情報を確認するには

本機のメモリーに読み込んだプランニング メタデータのファイル名や作成日時、タイ トルなどの詳細情報を確認することができます。 OPERATIONメニューのPlan.Metadata (139ページ)でPropertiesを選択し、 Executeを選びます。

### 読み込んだプラニングメタデータ を消去するには

OPERATIONメニューのPlan.Metadata (139ページ) でClearを選択し、Executeを 選びます。

### プラニングメタデータでクリッ プ名を設定する

プランニングメタデータには、次の2種類の クリップ名文字列を記述することができま す。

- ビューファインダー画面上に表示される ASCII形式の名称
- 実際にクリップ名として登録されるUTF-8 形式の名称

OPERATIONメニューのPlan.Metadata (139ページ) でClip Name Dispを選択し、 どちらのクリップ名を表示するか選びます。 プランニングメタデータでクリップ名を設 定すると、ビューファインダー画面の被写 界深度表示の下にクリップ名が表示されま す。

### クリップ名文字列の記述例

テキストエディターを使用して、<Title>タ グの内容を変更します。 網掛け部分がクリップ名文字列です。 「Typhoon」はASCII形式(44文字以下)で 記述しています。「台風東京上陸」はUTF-8 形式(44バイト以下)で記述しています。 「sp」はスペース、←は改行を表します。

<?xml<sub>sp</sub>version="1.0"<sub>sp</sub>encoding="

### UTF-8"?>←

<PlanningMetadataspxmlns="http:// xmlns.sony.net/pro/metadata/ planningmetadata"spassignId=" P0001" spcreationDate=" 2011-08-20T17:00:00+09:00"sn lastUpdate=" 2011-09-28T10:30:00+09:00"sn version="1.00">← <Properties<sub>sp</sub>propertyId=" assignment" spupdate=" 2011-09-28T10:30:00+09:00"sn modifiedBy="Chris">← <Title<sub>sp</sub>usAscii="Typhoon "sp xml:lang="ja"> 台風東京上陸 </Title>⊷ </Properties> </PlanningMetadata>

### ご注意

- 実際にファイルを作成する場合は、改行位置でのみ改行し、「sp」が表示されていない位置にはスペースを入れずに1つの文として記述してください。
- クリッブ名に使用できる有効文字数は44バイト (または44文字)です。
   UTF-8形式で44バイトを超えるクリップ名を定 義すると、44バイトまでの文字列がクリップ名 に使用されます。
   ASCII形式のクリッブ名のみ定義している場合 は、ASCII形式の44文字までの文字列がクリッ プ名に使用されます。
   ASCII形式で記述した文字列、UTF-8形式で記述した文字列が、いずれもクリップ名として使用 できない場合、クリップ名は標準形式となりま す。
- ◆Wi-Fiアダプター CBK-WA01に付属のSony Planning Metadata Add-inを使用して、ク リップ名を設定することもできます。詳しく は、CBK-WA01の取扱説明書をご覧くださ い。

### クリップ名を設定するには

クリップ名を記述したプランニングメタ データファイルを本機のメモリーに読み込

み、OPERATIONメニューのClip(137ペー ジ参照)でAuto Namingを選択し、Planを 選びます。 記録を行うたびに、プランニングメタデー タファイルに記述したクリップ名が、アン

ダーバー(\_)と4桁の通し番号(0001~ 9999)が付加された形式で自動生成されま す。

例:台風東京上陸\_0001、台風東京上陸 \_0002、...

### ご注意

- 通し番号が9999に達したら、次の記録操作で 0001に戻ります。
- 他のプランニングメタデータを読み込むと、4 桁の通し番号は0001に戻ります。
- 日本語のクリップ名は、一部の文字が他のフォントで表示されることがあります。

### プラニングメタデータでショッ トマーク名を設定する

プラニングメタデータでショットマークを 設定する場合、Shot Mark0~Shot Mark9の 名前を設定することができます。 ショットマークを記録するときに、プラニ ングメタデータで定義したショットマーク 名文字列を付けて記録することができます。

### ご注意

ショットマーク1、2のみ本機の操作で記録できま す。本機とコンピューターをWi-Fi接続している場 合は、コンピューターからの操作によりショット マーク3~9およびショットマーク0を記録できま す。

### ショットマーク名文字列の記述形 式

テキストエディターを使用して、<Meta name>タグの内容を変更します。 網掛け部分がショットマーク名文字列です。 ASCII形式(32文字以下)、またはUTF-8形 式(16文字以下)で記述します。 「sp|はスペース、←は改行を表します。

### ご注意

ASCII形式以外の文字が1文字以上含まれていれば、その文字列の最大長は16文字になります。

<?xml<sub>sp</sub>version="1.0"<sub>sp</sub>encoding=" UTF-8"?>← <PlanningMetadata xmlns="http:// xmlns.sony.net/pro/metadata/ planningmetadata"spassignId=" H00123" spcreationDate=" 2011-04-15T08:00:00Z"splastUpdate=" 2011-04-15T15:00:00Z"spversion= "1.00">← <Properties<sub>sp</sub>propertyId= "assignment" spclass="original" sp update="2011-04-15T15:00:00Z"sn modifiedBy="Chris">← <TitlespusAscii="Football Game"spxml:lang="ja"> Football Game 15/04/2011</ Title> <Meta<sub>sp</sub>name="\_ShotMark1"<sub>sp</sub> content="Goal "/>← <Metaspname="\_ShotMark2"sp content="Shoot "/>← <Metaspname="\_ShotMark3"sp content="Corner Kick "/>← <Meta<sub>sp</sub>name="\_ShotMark4"<sub>sp</sub> content="Free Kick "/>← <Metaspname="\_ShotMark5"sp content="Goal Kick "/>← <Meta<sub>sp</sub>name="\_ShotMark6"<sub>sp</sub> content="Foul "/>← <Metaspname="\_ShotMark7"sp content="PK "/>← <Meta<sub>sp</sub>name="\_ShotMark8"<sub>sp</sub> content="1st Half "/>← <Meta<sub>sp</sub>name="\_ShotMark9"<sub>sp</sub> content="2nd Half "/>← <Meta<sub>sp</sub>name="\_ShotMark0"<sub>sp</sub> content="Kick Off "/>← </Properties> </PlanningMetadata>

### ご注意

実際にファイルを作成する場合は、改行位置での み改行し、ショットマーク名文字列以外では 「sp」が表示されていない位置にスペースを入れ ずに1つの文として記述してください。

◆Wi-Fiアダプター CBK-WA01に付属のSony Planning Metadata Add-inを使用して、 エッセンスマーク名を設定することもできま す。詳しくは、CBK-WA01の取扱説明書を ご覧ください。

# 5章 クリップ操作

## クリップの再生

E-E/再生モード時にTHUMBNAILボタンを押すと、「サムネイル画面」が表示され、SxSメモリー カードに収録されているクリップの代表画がサムネイル(縮小画)として一覧表示されます。(ク リップが記録されていないメモリーカードを入れた場合は、メッセージが表示されます。) サムネイル画面では、任意のクリップを選択し(109ページ参照)、そのクリップから再生を開 始する(109ページ参照)ことができます。

再度THUMBNAILボタンを押すと、サムネイル画面を終了し、撮影画面に戻ります。

### サムネイル画面

各クリップのサムネイルの下に、代表画のタイムコードが表示されます(OKマークが付加され ている場合はOKマークも表示)。

画面下部には、カーソル位置のクリップの情報が表示されます。



### 代表画

UDF、exFAT、FAT-HDモード:記録時には クリップの先頭フレームが自動的に代表画 に設定されます。任意のフレームに変更す ることもできます(120ページ参照)。ク リップがロックされている、またはOKマー クが付加されている場合はロックマーク
品が表示されます。

FAT-SDモード:記録時にはクリップの先頭 フレームが自動的に代表画に設定されます。 ファイルサイズが2GBを超えて分割保存さ れたクリップの場合はテイクマーク mm が表 示されます。それぞれの分割ファイルは、 エクスパンドサムネイル画面(117ページ 参照)で見ることができます。

### **2** 収録年月日と録画開始時刻

### ❸ クリップ名

FAT-SDモードでファイルサイズが2GBを超 えて分割保存されたクリップの場合のみ、 クリップ名の後に/(スラッシュ)で区切っ てクリップの分割数が表示されます。

### ④ ロックマーク (UDF、exFAT、FAT-HDモードのみ)

選択しているクリップにOKマークが付加さ れている場合にロックマークが表示されま す。

### AV単独ファイルアイコン(UDF、 exFAT、FAT-HDモードのみ)

選択したクリップがAV単独ファイルの場合 のみ表示されます。コンピューターでSxS メモリーカードに直接追加したファイルな ど正規の管理ファイルがない場合で、すべ ての操作と表示ができない可能性があるこ とを示します。

### 記録時のビデオフォーマット

### 特殊記録撮影情報(UDF、exFAT、 FAT-HDモードのみ)

特殊記録モード(スロー&クイックモー ション、インターバルレック、フレーム レック)で記録されたクリップの場合のみ、 そのモードが表示されます。 スロー&クイックモーション記録されたク リップの場合は、右側に「撮影フレーム レート/再生フレームレート」が表示されま す。

### OK/NG/KPマーク(UDF、exFAT、 FAT-HDモードのみ)

UDF、exFAT:選択したクリップにOK/NG/ KPフラグが付加されている場合は、その マークが表示されます。 FAT-HDモード:選択したクリップにOK マークが付加されている場合は、OKマーク が表示されます。

### ③ ファイルフォーマット

選択したクリップのファイルフォーマット (MXF、MP4、AVI)が表示されます。 (UDF/HDモード時は表示されません。)

### ① クリップの収録時間(Duration)

### 

代表画のタイムコードが表示されます。

### ご注意

通常のサムネイル画面では、同じSxSメモリー カードにHDモードとSDモードのクリップが混在 して記録されている場合でも、現在メニューの OPERATION >Format >HD/SD で選択されている モード(126ページ参照)のクリップのみ表示さ れます。

HD/SDモードにかかわらず記録されている全ク リップを表示したい場合は、オールクリップサム ネイル画面(114ページ)に切り換えます。ただ し、オールクリップサムネイル画面から再生を開 始することはできません。

### SxSメモリーカードを切り換える には

SxSメモリーカードが2枚装着されていると きは、SLOT SELECTボタンを押して切り換 えます。

### ご注意

エクスパンドサムネイル画面(117ページ参照) またはショットマーク(エッセンスマーク)サム ネイル画面(119ページ参照)を表示していると きは、SxSメモリーカードを切り換えられません。
# クリップを再生する

# クリップのサムネイルを選択する には

以下のいずれかの操作により、選択したい サムネイルに黄色いカーソルを合わせます。

- 矢印(仓、⊕、⇔、⇒)ボタンを押す。
- MENUつまみを回す。
- PREVまたはNEXTボタンを押す。

#### 先頭のサムネイルを選択するには

F REVボタンを押したままPREVボタンを押します。

#### 最終のサムネイルを選択するには

F FWDボタンを押したままNEXTボタンを押 します。

# 選択したクリップ以降のクリップ を連続再生するには

- 再生を開始したいクリップのサムネイ ルを選択する。
- 2 PLAY/PAUSEボタンを押す。 選択したクリップの先頭から再生が始まります。

選択したクリップ以降のすべてのクリップ を連続再生します。

最後のクリップの再生が終わると、最後の クリップの最終フレームで一時停止(静止 画)モードになります。

THUMBNAILボタンを押すと、サムネイル 画面に戻ります。

再生中にメモリーカードを取り出した場合 も、再生が停止し、ビューファインダー画 面にカメラ画が表示されます。

#### ご注意

 クリップとクリップの境界では、一時的に画像 が乱れたり、静止画になる場合があります。ま たこの間は、再生コントロールボタンや THUMBNAILボタンは操作できません。

- サムネイル画面でクリップを選択して再生を開 始すると、クリップの先頭部分の再生映像が乱 れる場合があります。クリップの先頭から乱れ のない映像で再生するには、一度再生モードに した後で一時停止にし、PREVボタンを押して クリップの先頭に戻して再生を行ってくださ い。
- HDモードとSDモードのクリップが混在記録されているSxSメモリーカードでは、すべてのクリップを連続して再生することはできません。たとえば、HDモード時のサムネイル画面が表示されている場合は、HDモードのクリップのみが連続再生されます。

#### 頭出しするには

# 最初のクリップの先頭から再生するに は

PREVボタンとF REVボタンを同時に押す と、SxSメモリーカードの最初に記録され たクリップの先頭にジャンプします。

## 最後のクリップの先頭から再生するに は

FFWDボタンとNEXTボタンを同時に押す と、SxSメモリーカードの最後に記録され たクリップの先頭にジャンプします。

# 再生中にショットマークを追加す るには(HDモードのみ)

記録時と同じ操作で(95ページ参照)、再生 中のクリップにショットマークを追加する ことができます。

#### ご注意

- SxSメモリーカードがプロテクトされている場合にはショットマークは記録できません。
- 各クリップの先頭フレームと末尾クリップの最 終フレームにはショットマークは記録できません。

# クリップをサムネイルサーチす る

- エクスパンドサムネイル画面
- ショットマークサムネイル画面(HDモー ド時)

いずれの画面でも、通常のサムネイル画面 やOKクリップサムネイル画面と同様に、ク リップのサムネイルを選択したり(109 ページ参照)、クリップの再生を開始する (109ページ参照)ことができます。

# エクスパンドサムネイル画面でク リップをサーチするには

エクスパンドサムネイル画面は、サムネイ ル画面でクリップを選択し、EXPANDボタ ン(19ページ参照)を押すかメニューの THUMBNAIL >Thumbnail View >Forward Expansionを選択すると、次のように表示 されます。

- HDモード時:選択したクリップを時間で12 分割し、各ブロックの先頭フレームを サムネイルとして表示します。
- SDモード時:ファイルサイズが2GBを超え て分割保存されたクリップの場合のみ、 分割されたファイルの先頭のフレーム をサムネイルとして表示します。
- ◆エクスパンドサムネイル画面について詳しく は、「エクスパンドサムネイル画面を表示す る(UDF、exFAT、FAT-HDモード時)」 (117ページ)をご覧ください。

# ショットマークサムネイル画面で クリップをサーチするには(HD モードのみ)

ショットマークサムネイル画面は、クリッ プに1つ以上のショットマークが記録され ている場合に、ショットマークの付加され ているフレームだけをサムネイル形式で表 示します。サムネイル画面を表示して、 ESSENCE MARKボタン(20ページ参照) を押すかメニューのTHUMBNAIL >Thumbnail View >Essence Mark Thumbnailを選択すると表示されます。

◆ショットマークサムネイル画面について詳し くは、「ショットマークサムネイル画面を表 示する(UDF、exFAT、FAT-HDモードの み)」(119ページ)をご覧ください。

# サムネイル操作

THUMBNAILメニューを使用してクリップのサムネイル操作、詳細情報の確認、付随データの変更などが可能です。

# THUMBNAILメニュー構成

メニュー項目	細目	内容
Clip Properties	_	詳細情報を表示する(115ページ参照)
Set Index Picture UDF / exFAT / FAT-HD	_	エクスパンドサムネイル画面およびエッセン スマークサムネイル画面で代表画を変更する (120ページ参照)
Thumbnail View	Forward Expansion	<ul> <li>エクスパンドサムネイル画面を表示する (117ページ参照)</li> <li>エクスパンドサムネイル画面で、クリップ の分割数を増やす(118ページ参照)</li> </ul>
	Back Expansion	エクスパンドサムネイル画面で、クリップの 分割数を減らす
UDF / exFAT / FAT-HD	Essence Mark Thumbnail	エッセンスマークサムネイル画面を表示する (119ページ参照)
	Clip Thumbnail	通常のサムネイル画面を表示する
	All Clip Thumbnail	オールクリップサムネイル画面を表示する (114ページ参照)
Set Shot Mark UDF / exFAT / FAT-HD	Add Shot Mark1	エクスパンドサムネイル画面およびエッセン スマークサムネイル画面でショットマーク1 を付加する(119ページ参照)
	Delete Shot Mark1	エクスパンドサムネイル画面およびエッセン スマークサムネイル画面でショットマーク1 を削除する(120ページ参照)
	Add Shot Mark2	エクスパンドサムネイル画面およびエッセン スマークサムネイル画面でショットマーク2 を付加する(119ページ参照)
	Delete Shot Mark2	エクスパンドサムネイル画面およびエッセン スマークサムネイル画面でショットマーク2 を削除する(120ページ参照)
Set Clip Flag	OK	OKマークを付加する
UDF	NG	NGマークを付加する
	KP(Keep)	KPマークを付加する
	None	OK、NG、KPマークを削除する
Add OK Mark	_	OKマークを付加し、クリップを保護する (116ページ参照)
Delete OK Mark FAT-HD	_	OKマークを削除し、クリップの保護を解除 する(116ページ参照)
Lock Clip	-	クリップを保護する

メニュー項目	細目	内容	
Unlock Clip	-	クリップの保護を解除する	
UDF			
Copy Clip	Copy Clip(A)/Copy Clip(B)/Copy Clip(USB)	クリップをコピーする(116ページ参照)	
Delete Clip	_	クリップを削除する(117ページ参照)	
Divide Clip	_	クリップを分割する(120ページ参照)	
FAT-HD			
Filter Clips	_	OKクリップサムネイル画面を表示する(113	
FAT-HD		ページ参照)	
Filter Clips	OK	OKクリップサムネイル画面を表示する	
UDF / exFAT	NG	NGクリップサムネイル画面を表示する	
	KP(Keep)	KPクリップサムネイル画面を表示する	
	None	Noneクリップ(OK、NG、KPマークが付加 されていないクリップの)サムネイル画面を 表示する	
Lock All Clips	_	表示されているすべてのクリップを保護する	
UDF / exFAT			
Unlock All Clips	_	表示されているすべてのクリップの保護を解	
UDF / exFAT		除する	
Copy All	All Clips	クリップ/ファイルを一括コピーする(117	
	General Files	- ページ参照)	
	All Clips & General Files	-	
Delete All Clips	Execute/Cancel	保護されていないすべてのクリップを削除す る(117ページ参照)	

# **THUMBNAIL**メニューの基本操 作

◆メニューの操作について詳しくは、「セット アップメニューの基本操作」(123ページ) をご覧ください。

# THUMBNAILメニューを表示する には

- THUMBNAILボタンを押してサムネイ ル画面を表示する。
- MENU ON/OFFスイッチをONにす るかMENUボタンを押す。
- 3 MENUつまみを回して「TH」を選択し、つまみを押す。または、☆、∜ボタンを押して「TH」を選択し、SETボタンを押す。 THUMBNAILメニューが表示されます。

THUMBNAILメニューを消すときは、もう 一度MENUボタンを押します。

# メニュー項目/細目を選択するに は

次のいずれかの操作を行います。

- MENUつまみを回して項目/細目を選択し、つまみを押す。
- 矢印(介、↓、←、→)ボタンを押して 項目/細目を選択し、SETボタンを押す。 選択したメニュー項目/細目に応じて、選 択リストまたはクリップの詳細情報画面 (115ページ参照)が表示されます。
   MENU CANCEL/PRST/ESCAPEスイッチを ESCAPE側に押し下げると、1つ上の階層 に戻ります。

#### ご注意

- SxSメモリーカードがプロテクトされていると きは、操作できない項目があります。
- メニューを表示させたときの状態によって選択 できない項目があります。

クリップの詳細情報画面を消すに は

次のいずれかの操作を行います。

#### RESET/RETURNボタンを押す:

THUMBNAILメニュー画面に戻ります。

- **THUMBNAILボタンを押す**:本機はE-E モードになり、カメラ画が表示されま す。
- PLAY/PAUSEボタンを押す:選択されてい るクリップから再生が始まります。

# サムネイル画面の種類を変更す る

# OKクリップサムネイル画面を表示 するには(HDモード)

通常のサムネイル画面が表示されていると きにメニューのTHUMBNAIL >Filter Clips を選択すると、OKクリップサムネイル画面 に切り替わります。

◆OKマークを付加する方法については、「OK マークを付ける/OKマークを削除する(FAT-HDモードのみ)」(116ページ)をご覧くだ さい。

# OK/NG/KP/Noneクリップサムネ イル画面

選択されているSxSメモリーカードに記録 されたクリップの中で、OK/NG/KPフラグ のいずれかのフラグが付加されたクリップ、 またはフラグが付加されていないクリップ (None)のみが表示されます。 THUMBNAILメニューのFilter Clips(112 ページ参照)で、表示するフラグを選択で きます。

# オールクリップサムネイル画面を 表示するには

通常のサムネイル画面が表示されていると きに、メニューのTHUMBNAIL >All Clip Thumbnailを選択すると、オールクリップ サムネイル画面に切り替わります。

RESET/RETURNボタンを押すと通常のサム ネイル画面に戻り、再生やクリップ操作が 可能になります。

#### ご注意

オールクリップサムネイル画面から再生を開始す ることはできません。

# クリップの詳細情報を表示する

THUMBNAILメニューでClip Propertiesを選択します。



#### ● 現在のクリップの画像

#### ❷ 前のクリップの画像

PREVボタンを押すと、1つ前のクリップの 詳細情報画面になります。

#### ❸ 次のクリップの画像

NEXTボタンを押すと、次のクリップの詳細 情報画面になります。

#### ④ クリップ名

12文字以上のクリップ名の場合、最初の5 文字と最後の5文字のみ表示されます。省略 された部分を確認したいときは、MENUつ まみを押すと、クリップ名全体が表示され ます(ロング表示モード)。

もう一度MENUつまみを押すとロング表示 モードは解除されます。PREVまたはNEXT ボタンで前または次のクリップに切り換え た場合にも、ロング表示モードは解除され ます。

FAT-SDモードでは、ファイルサイズが2GB を超えて分割保存されたクリップの場合の み、クリップ名の後にクリップ分割数が表 示されます。

#### ロックマーク(UDF、exFAT、FAT-HDモードのみ)

OKマークが付加されているか、保護されている場合に表示されます。

## OK/NG/KPマーク(UDF、exFAT、 FAT-HDモードのみ)

UDF/exFAT:選択したクリップにOK/NG/ KPフラグが付加されている場合は、その マークが表示されます。 FAT:選択したクリップにOKマークが付加 されている場合は、OKマークが表示されま

# ⑦ 収録日と録画開始時刻

す。

#### ③ ファイルフォーマット表示

ファイルフォーマット(MXF、MP4または AVI)が表示されます。

#### 9 特殊記録撮影情報(UDF、exFAT、 FAT-HDモードのみ)

特殊記録モード(スロー &クイックモー ション、インターバルレック、フレーム レック)で記録されたクリップの場合のみ、 そのモードが表示されます。 スロー&クイックモーション撮影で記録さ れたクリップの場合は、右に[撮像フレーム レート/再生フレームレート]が表示されま す。

🕕 表示されている画像のタイムコード

● 記録開始点のタイムコード

12 記録終了点のタイムコード

① 収録時間

記録音声チャンネル

① 記録時のビデオフォーマット

# フラグを付ける/フラグを削除す る(UDFのみ)

UDFで記録したクリップは、OK/NG/KPフ ラグを付加することができます。フラグを 付加することによって、必要なクリップの みサムネイル画面(OK/NG/KP/Noneクリッ プサムネイル画面)(113ページ)に表示さ せることができます。

フラグを付加するときは、サムネイル画面 のTHUMBNAILメニュー(111ページ)の Set Clip FlagでOK、NG、KP(Keep)を選び ます。フラグを削除するときは、None選び ます。

#### ご注意

フラグを付加してもクリップは保護されません。 クリップの削除を禁止する場合は、サムネイル画 面のTHUMBNAILメニュー(111ページ)でLock Clipを選びます。保護を解除する場合は、Unlock Clipを選びます。

# OKマークを付ける/OKマークを 削除する(FAT-HDモードのみ)

FAT-HDモードで記録したクリップは、OK マークを付加することによって、必要なク リップのみサムネイル画面(OKクリップサ ムネイル画面)(113ページ)に表示させる ことができます。OKマークを付加したク リップは削除・分割が禁止されます。削除・ 分割したいときは、OKマークを削除してか ら操作してください。 サムネイル画面のTHUMBNAILメニュー (113ページ)から、OKマークを付加すると きはAdd OK Markを、削除するときは Delete OK Markを選びます。

# クリップをコピーする

クリップを別のSxSメモリーカードにコ ピーすることができます。 コピー先のSxSメモリーカードには同じク リップ名でコピーされます。

#### ご注意

- コピー先のSxSメモリーカードに同名のクリップが存在している場合は、オリジナルのクリップ名に1桁の括弧数字を付加したクリップ名でコピーされます。
   括弧数字は、コピー先に存在しない最小値になります。
   例:
   ABCD0002→ABCD0002(1)
   ABCD0002(1)→ABCD0002(2)
   ABCD0005(3)→ABCD0005(4)
- コピー回数が10回を超えた場合など、括弧数字
   (1)~(9)がすでに存在するカードには、それ以上コピーできません。
- コピー先のSxSメモリーカードの残量が不足しているときはメッセージが表示されますので、 コピー先のSxSメモリーカードを交換してください。
- コピー元のSxSメモリーカードに複数のクリップが記録されている場合は、コピー先のSxSメモリーカードが同じ容量であっても、使用条件やメモリーの特性などにより、すべてのクリップを最後までコピーできない場合があります。

#### クリップを指定してコピーする

サムネイル画面で選択したクリップをコ ピーします。

THUMBNAILメニューからCopy Clip >Executeを選択し、MENUつまみを押しま す。

#### コピーを中止するには

RESET/RETURNボタンを押します。

# クリップ/ファイルを一括コピー するには

THUMBNAILメニューからCopy All >All Clips >Executeを選択し、MENUつまみを 押します。

HDモードとSDモードのクリップが混在記 録されているSxSメモリーカードでは、現 在選択されているモードのクリップのみコ ピーされますので、同一モードのクリップ のみ抽出したいときにも便利です。 また、Generalディレクトリー内のファイル をクリップと別にまたはクリップと一緒に 一括コピーすることもできます。

#### コピーを中断するには

RESET/RETURNボタンを押します。

# Generalディレクトリー内の全ファイ ルをコピーするには

クリップをコピーしないでファイルのみー 括コピーする場合は、THUMBNAIL >Copy All >General Filesを選択します。クリップ とファイルを合わせて一括コピーする場合 は、THUMBNAIL >Copy All >All Clips & General Filesを選択します。

#### USB メディアにコピーする

USBメディアを接続しているときは、サム ネイル画面でクリップを選択して、クリッ プ操作メニューからCOPY CLIP(USB)を選 ぶと、USBメディアにクリップをコピーす ることができます。

MAINTENANCEメニューのUSB Set >Copy To USBを選ぶと、SxSメモリーカードのす べてのクリップをUSBメディアにコピーす ることができます。MAINTENANCEメ ニューのCopy AIIと同様に、選択されてい るモードのクリップのみコピーされます。

# クリップを削除する

サムネイル画面で選択したクリップを削除 します。 THUMBNAILメニューからDelete Clip >Executeを選択し、MENUつまみを押しま す。

#### ご注意

OKマークが付加されたHDクリップは削除できません。 削除したいときは、先にOKマークを削除してく

削除したいときは、先にOKマークを削除してく ださい(116ページ参照)。

# クリップを一括削除するには

サムネイル画面で選択したクリップを削除 します。

THUMBNAILメニューからDelete All Clips >Executeを選択し、MENUつまみを押しま す。

#### ご注意

- HDモードとSDモードのクリップが混在記録されているSxSメモリーカードでは、現在選択されているモードのクリップのみ削除されます。
- HDモードで削除を実行しても、OKマークが付加されたクリップは削除されません。

# 削除を中断するには

RESET/RETURNボタンを押します。

# エクスパンドサムネイル画面を 表示する(UDF、exFAT、 FAT-HDモード時)

エクスパンドサムネイル画面では、サムネ イルサーチ(110ページ参照)や代表画の 変更(120ページ参照)、ショットマークの 付加/削除(119ページ参照)を行うこと ができます。

#### 表示するには

サムネイル画面でサムネイルを選択し、 EXPANDボタン(19ページ参照)を押す か、メニューのTHUMBNAIL >Thumbnail View >Forward Expansionを選択します。 選択したクリップのエクスパンドサムネイ ル画面が表示されます。

# HDモードのエクスパンドサムネイ ル画面

HDモードでは、選択したクリップを時間で 12分割した各ブロックの先頭フレームがサ ムネイル表示されます。

選択されているフレームの番号



画面下部にクリップの詳細情報が表示され ます。

下記の項目以外は、通常のサムネイル画面 で表示される項目と共通です。

#### ● フレーム情報

選択したフレームの情報をアイコンで表示 します。

	代表画
<b>S1</b>	ショットマーク1が付加されたフ レーム
<b>S2</b>	ショットマーク2が付加されたフ レーム

それぞれのサムネイル画像の下にも同じア イコンが表示されます。ただし、同じフ レームに複数の情報が付加されている場合 には、代表画→ショットマーク1→ショット マーク2の優先順位で表示されます。

#### ❷ タイムコード表示

エクスパンドサムネイル画面で選択したフ レームのタイムコードを表示します。

# SDモードのエクスパンドサムネイ ル画面

SDモードでは、ファイルサイズが2GBを超 えて分割保存されたクリップの場合のみ、 分割されたファイルの先頭のフレームがサ ムネイル表示されます。

選択されているフレームの番号

• <b>1</b> 20min	EXPAND		[0000001]
00:00:00:00	00:09:30:00	00:19:00:00	
01/JAN/2013 10 JPAN0011 01	DVCAM30F		<u>00:00:00:00</u> 00:09:30:00
		0	0

画面下部にクリップの詳細情報が表示され ます。

下記の項目以外は、通常のサムネイル画面 で表示される項目と共通です。

#### ● タイムコード表示

選択されている分割されたファイルのタイ ムコードを表示します。

#### ❷ 収録時間(Duration)

選択されている分割されたファイルの収録 時間を表示します。

# 分割数を増やすには

EXPANDボタンを押すか、メニューの THUMBNAIL >Thumbnail View >Forward Expansionを選択すると、分割表示されて いるクリップ/ファイルが時間でさらに12 分割されます(12分割したクリップ/ファ イルをさらに12分割して、12×12=144分 割)。同じ操作を繰り返して、分割数を増や すことができます。

# 5章 クリップ操作

# 1段階前の分割数に戻すには

SHIFTボタンを押したままEXPANDボタン を押すか、メニューのTHUMBNAIL >Thumbnail View >Back Expansionを選択 すると、分割数が1段階少ないエクスパン ドサムネイル画面に戻ります。

# ショットマークサムネイル画面 を表示する(UDF、exFAT、 FAT-HDモードのみ)

サムネイルサーチ(110ページ参照)や代 表画の変更(120ページ参照)、ショット マークの付加/削除(119ページ参照)を 行うことができます。

サムネイル画面でサムネイルを選択し、ESSENCE MARKボタン(20ページ参照)を押すか、メニューのTHUMBNAIL >Thumbnail View>Essence Mark Thumbnailを選択する。
 ショットマークサムネイル画面が表示

され、選択リストが表示されます。

- エッセンスマークサムネイル画面の 種類を選択する。
  - All:エッセンスマークが付加されたフ レームがすべてサムネイル表示さ れます。
  - Shot Mark1: ショットマーク1が付加さ れているフレームのみサムネイル 表示されます。
  - Shot Mark2: ショットマーク2が付加さ れているフレームのみサムネイル 表示されます。

Shot Mark0とShot Mark3~Shot Mark9 も選択できます。

ショットマーク0~ショットマーク9の 名前を定義したプランニングメタデー 夕を使用してクリップを記録した場合 は、リストの選択項目が定義した名前 になります。

# ショットマークサムネイル画面例 (Shot Mark1選択時)



画面下部にクリップの詳細情報が表示され ます。 以下の項目以外は、エクスパンドサムネイ

以下の項目以外は、エクスハフトサムネイ ル画面で表示される項目と共通です。

#### ❶ タイムコード表示

ショットマークサムネイル画面で選択され ているフレームのタイムコード

# ショットマークを追加/削除す る(UDF、exFAT、FAT-HD モードのみ)

# ショットマークを追加するには

- ショットマークを追加したいフレーム のサムネイルを選択し、メニューの THUMBNAIL >Set Shot Mark >Add Shot Mark1(またはAdd Shot Mark2)を選択する。 選択したフレームの詳細表示画面にな り、画像の下に確認メッセージが表示 されます。
- Executeを選択し、MENUつまみを 押す。

# ショットマークを削除するには

- ショットマークを削除したいフレーム のサムネイルを選択し、メニューの THUMBNAIL >Set Shot Mark
   >Delete Shot Mark1 (またはDelete Shot Mark2)を選択する。
   選択したフレームの詳細表示画面にな り、画像の下に確認メッセージが表示 されます。
- 2 [Execute] を選択し、MENUつまみ を押す。

# クリップの代表画を変更する (UDF、exFAT、FAT-HDモー ドのみ)

- 代表画にしたいフレームのサムネイル を選択し、メニューのTHUMBNAIL > Set Index Pictureを選択する。 選択したフレームの詳細表示画面になり、画像の下に確認メッセージが表示 されます。
- Execute」を選択し、MENUつまみ を押す。

#### ご注意

先頭以外のフレームを代表画に設定しても、サム ネイル画面で再生を開始した場合は、常に先頭フ レームから再生されます。

# クリップを分割する(FAT-HD モードのみ)

- 分割したい位置にあたるフレームのサムネイルを選択し、メニューの THUMBNAIL >Divide Clipを選択する。
   選択したフレームの詳細表示画面になり、画像の下に確認メッセージが表示されます。
- Execute」を選択し、MENUつまみ を押す。

選択したフレーム位置で分割され、2つ の別の名前のクリップが新たに作成さ れます。

クリップ名の前半4文字は元のクリップの名 前を引き継ぎ、後半4文字は最新の連続番号 になります。

例:新たに記録した場合にEFGH0100というクリップが作られる状態で、
 ABCD0002という名前のクリップを分割した場合、ABCD0100とABCD0101の2つのクリップが作成されます。

#### ご注意

SxSメモリーカードの残量が、クリップ分割に必要な容量に満たない場合は、残量不足を知らせる メッセージが表示されます。

# 6章 メニュー表示と詳細設定

セットアップメニュー の構成と階層

本機では、ビューファインダー画面に表示 されるセットアップメニューを使用して、 撮影や再生に必要な各種の設定を行います。 セットアップメニューは、外部ビデオモニ ターに表示する(173ページ参照)ことも できます。

# セットアップメニューの構成

下記のメニューで構成されています。

#### **Op**:OPERATIONメニュー

画質以外の撮影に関する設定を行います (126ページ参照)。

#### Pa:PAINTメニュー

画質に関する設定を行います(140ページ 参照)。

#### Th:THUMBNAILメニュー

クリップのサムネイルに関する設定を行い ます(111ページ参照)。

#### ご注意

THUMBNAILメニューは、サムネイル画面(107 ページ参照)を表示しているときのみ使用できま す。サムネイル画面を表示していないときは無効 です。

#### Ma: MAINTENANCEメニュー

オーディオとタイムコードに関する設定を 行います(145ページ参照)。

# Fi:FILEメニュー

各種ファイル操作を行います(157ページ 参照)。

# セットアップメニューの階層

◆THUMBNAILメニューの構成については、 「THUMBNAILメニュー構成」(111ページ) をご覧ください。

# OPERATIONメニュー(126ページ参 照)

#### OPERATION

Format
Format Media
Input/Output
Super Impose
Rec Function
Assignable SW
VF Setting
Marker
Gain Switch
TLCS
Zebra
Display On/Off
Auto Iris
Offset White
Shutter
Time Zone
Clip
Plan.Metadata
Elashband Beduce

# PAINTメニュー(140ページ参照)

PAINT

—— Switch Status

- ------ White
- \_\_\_\_\_ Black
- \_\_\_\_\_ Flare
- \_\_\_\_\_ Gamma
- \_\_\_\_\_ Black Gamma
- \_\_\_\_\_ Knee
- White Clip
- \_\_\_\_ Detail(HD Mode)
- \_\_\_\_ Detail(SD Mode)
- \_\_\_\_ Aperture
- . \_\_\_\_\_ Skin Detail
- Matrix
- \_\_\_\_\_ Multi Matrix
- V Modulation
- \_\_\_\_\_ Low Key Saturation
- Noise Suppress

# MAINTENANCEメニュー(145ページ

#### 参照)

MAINTENANCE

 White Shading - Black Shading - Battery \_ Audio - WRR Setting \_ Timecode Essence Mark Camera Config Preset White White Filter DCC Adjust \_ Auto Iris2 \_ Flicker Reduce \_\_ Genlock – ND Comp \_ Lens \_ Auto Shading - Trigger Mode - Network Setting \_ Wi-Fi Setting - Clock set \_ Language - Hours Meter \_ Menu Scroll USB Set \_ Version

FILEメニュー (157ページ参照) FILE

- - \_\_\_\_\_ Reference
- Lens
- \_\_\_\_ Import



# セットアップメニューを表示する には

MENU ON/OFFスイッチをONにするか MENUボタンを押します。 本機がメニューモードになり、画面にメ ニューリストが表示されます。 前回設定したメニューの頭文字(2文字)に カーソルが表示され、右に対応するメ ニュー項目選択エリアが表示されます。

### 例: OPERATIONメニューにカーソル がある場合

メニューリスト

	OPERATION		
Op	Ð		
Ра	Format	۲	
Th	Format Media		
Ma.	Input/Output		
Fi	Super impose		
	Rec Function		
	Assignable SW	۲	-

メニュー項目選択エリア

#### ご注意

拡大フォーカス(Focus Mag)モードになってい ると、セットアップメニューは操作できません。 Focus Magが割り当てられているアサイナブルス イッチで拡大フォーカスモードを解除してくださ い。

# メニューを設定するには

 MENUつまみを回すか、☆、☆ボタン を押して、設定したいメニューにカー ソルを合わせる。 アイコン右のメニュー項目選択エリア

に、選択できるメニュー項目が表示さ れます。 MENUつまみまたはSETボタンを押す。

カーソルがメニュー項目選択エリアに 移動します。

⇔ボタンを押してカーソルをメニュー 項目選択エリアに移動することもでき ます。

メニュー項目選択エリアは最大7行表示です。選択できる項目が一度に表示できない場合は、カーソルを上下に移動すると表示がスクロールします。

項目選択エリアの右上隅または右下 隅に、スクロール可能なことを示す 三角マークが表示されます。



#### メニュー項目選択エリア

- さらに設定細目を選択する項目の場合は、 右に▶が表示されます。
- 細目のない項目の場合は、右に現在の設定値が表示されます。
- を選択すると一つ上の階層に戻ります。
- 3 MENUつまみを回すか、☆、☆ボタン を押して、設定したいメニュー項目 にカーソルを合わせ、MENUつまみ またはSETボタンを押して決定する。 メニュー項目選択エリアの右に設定エ リアが表示され、カーソルが先頭の細 目に移動します。



#### 設定エリア -

- 細目と現在の設定値が表示されます。
- ・ 定選ぶかペーボタンを押す、または MENU CANCEL/PRST/ESCAPEスイッチ をESCAPE側に押し下げると一つ上の階層 に戻ります。
- 4 MENUつまみを回すか、☆、☆ボタン を押して、設定したい細目にカーソ ルを合わせ、MENUつまみまたは SETボタンを押して決定する。

選択した細目の選択肢が表示され、現 在選択されている値にカーソルが移動 します。



選択肢エリア

- 選択肢エリアは最大7行表示です。選択肢が一度に表示できない場合は、 カーソルを上下に移動すると表示が スクロールします。選択肢エリアの 右上隅または右下隅に、スクロール 可能なことを示す三角マークが表示 されます。
- 選択肢の範囲が大きい項目の場合 (例:-99~+99)は、選択肢エリア は表示されません。文字がハイライ ト表示になり設定変更が可能な状態 であることを示します。
- 5 MENUつまみを回すか、☆、∜ボタン を押して、設定したい値を選び、 MENUつまみまたはSETボタンを押 して決定する。 設定が変更され、変更後の状態が表示 されます。 実行項目でExecuteを選択した場合は、 対応する機能が実行されます。

#### 実行前に確認が必要な項目では

手順3で、実行前に確認が必要な項目を選択 すると、いったんメニューが消え、確認 メッセージが表示されます。メッセージに したがって、実行するかキャンセルするか を選択してください。

# 文字列を入力するには

タイムデータやファイル名など、文字列を 設定する項目を選択した場合は、文字列の 入力エリアがハイライト表示になり、右端 にSETが表示されます。

- MENUつまみを回すか、☆、∜ボタン を押して、文字を選択し、MENUつま みまたはSETボタンを押して決定す る。 カーソルが次の欄に移動します。 前の欄に戻りたいときは、MENU CANCEL/PRST/ESCAPEスイッチを
- 同様に最後の桁・欄まで設定する。
   カーソルがSETに移動します。

ESCAPE側に押し下げます。

3 MENUつまみまたはSETボタンを押 す。 コンロンドロフレーナナ

設定が完了します。

#### 設定変更を取り消すには

MENU CANCEL/PRST/ESCAPEスイッチを ESCAPE側に押し下げます。

標準設定(初期設定)に戻す(リ セットする)には

- 設定を変更する前または設定変更を取り消した後に、MENU CANCEL/ PRST/ESCAPEスイッチをCANCEL/ PRST側に押し上げる。
- 2 現在の設定を標準設定(初期設定値) にリセットするかどうかを確認する

表示が出たら、再度スイッチを CANCEL/PRST側に押し上げる。 現在の設定が標準設定にリセットされ ます。

# メニュー操作を終了するには

MENU ON/OFFスイッチをOFFにする かMENUボタンを押す。 通常のカメラ画に戻ります。

# **OPERATION**×ニュー

太字で表示されている設定値は、出荷時の初期設定値です。

OPERATION				
項目	細目	選択肢	内容	
Format 本機の動作モードおよび	File System	UDF/exFAT/FAT	記録モードをUDF、exFAT、FATに切 り換える(Executeで実行)	
記録フォーマットを設定 します。	HD/SD	HD/SD	動作モードをHDモードまたはSDモー ドに切り換える(Executeで実行)	
	HD System Line	<b>1080</b> /720	HDモード時の走査線数を1080または 720に設定する(Executeで実行)	
	System Frequency	HD/SD、HD System Line、Countryの設 定に応じて変わる	システム周波数を選択する(Execute で実行)	
		<b>59.94i</b> /29.97P/ 23.98P	HD/SDの設定がHD、HD System Line の設定が1080、Countryの設定がPAL Area以外のとき	
		<b>59.94P</b> /29.97P/ 23.98P	HD/SDの設定がHD、HD System Line の設定が720、Countryの設定がPAL Area以外のとき	
			<b>59.94i</b> /29.97P	HD/SDの設定がSD、Countryの設定がPAL Area以外のとき
		<b>50i</b> /25P	<ul> <li>HD/SDの設定がHD、HD System Lineの設定が1080、Countryの設定 がPAL Areaのとき</li> <li>HD/SDの設定がSD、Countryの設 定がPAL Areaのとき</li> </ul>	
		<b>50P</b> /25P	HD/SDの設定がHD、HD System Lineの設 定が720、Countryの設定がPAL Areaのとき	

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
Format 本機の動作モードおよび 記録フォーマットを設定 します。	Rec Format	UDF/exFAT/FAT、 HD/SD、HD System Line、System Frequencyの設定に 応じて変わる	記録フォーマットを選択する (Executeで実行)
		XAVC-I XAVC-L50 XAVC-L35 XAVC-L25	UDF/exFAT/FATの設定がexFAT、HD/ SDの設定がHDのとき
		HD422 50/HD420 HQ1920/HD420 HQ1440	UDF/exFAT/FATの設定がUDF、HD/ SDの設定がHD、HD System Lineの 設定が1080のとき
		HD422 50/HD420 HQ1280	UDF/exFAT/FATの設定がUDF、HD/ SDの設定がHD、HD System Lineの 設定が720、System Frequencyの設 定が29.97Pまたは25P以外のとき
		HD422 50	UDF/exFAT/FATの設定がUDF、HD/ SDの設定がHD、HD System Lineの 設定が720、System Frequencyの設 定が29.97Pまたは25Pのとき
		<b>HQ 1920</b> /HQ 1440	UDF/exFAT/FATの設定がFAT、HD/ SDの設定がHD、HD System Lineの 設定が1080、System Frequencyの設 定が29.97Pまたは25Pのとき
		HQ 1920/HQ 1440/ SP 1440	UDF/exFAT/FATの設定がFAT、HD/ SDの設定がHD、HD System Lineの設 定が1080、System Frequencyの設定が 29.97Pおよび25P以外のとき
		HQ 1280	UDF/exFAT/FATの設定がFAT、HD/ SDの設定がHD、HD System Lineの 設定が720のとき
		IMX50/DVCAM	UDF/exFAT/FATの設定がUDF、HD/ SDの設定がSDのとき
		DVCAM	UDF/exFAT/FATの設定がFAT、HD/ SDの設定がSDのとき
	Aspect Ratio (SD)	<b>16:9</b> /4:3	SDモード(記録フォーマットは DVCAM)のアスペクト比を選択する (Executeで実行)
	Audio Length (IMX)	24bit/ <b>16bit</b>	IMXフォーマット時のオーディオ記録 のビット数を選択する
	Country	NTSC Area/NTSC(J) Area/PAL Area	使用地域を設定する(Executeで実 行)
Format Media メディアのフォーマット	Media(A)	Execute/Cancel	スロットAのSxSメモリーカードを初 期化する(Executeで実行)
を実行します。	Media(B)	Execute/Cancel	スロットBのSxSメモリーカードを初 期化する(Executeで実行)

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
<b>Input/Output</b> 入/出力信号に関する設 字を行います	FATモード時 Output& i.LINK	HD&HDV/SD&HDV/ SD&DV/480P/576P	各ビデオ端子とi.LINK(HDV/DV)端 子からの出力信号を選択する
正を行いよ9。	UDF、exFATモー ド時 Output	HD/SD/480P/576P	HD/SDの設定かSDの場合、SD&DVまたはSDが選択される
	23.98P Output	<b>PsF</b> /Pull Down	ビデオフォーマットが、次の場合にプ ログレッシブ出力(PsF)にするか、 プルダウン出力(Pull Down)にする かを選択する。 exFAT/HDモード XAVC-I 1920x1080/23.98P XAVC-I 1920x1080/23.98P UDF/HDモード HD422 50 1920x1080/23.98P HQ 1920x1080/23.98P HQ1280x720/23.98P FAT/HDモード HQ 1920x1080/23.98P HQ 1920x1080/23.98P HQ 1440x1080/23.98P
	Source Select	Camera/i.LINK	ビデオ入力ソースをカメラ画 (Camera) にするかi.LINK (HDV/ DV) 端子からの入力信号 (i.LINK) にするかを選択する
	ī.LINK I/O	Enable/ <b>Disable</b>	i.LINK (HDV/DV) 端子の信号入出力 を有効 (Enable) にするか無効 (Disable) にするかを選択する Enable選択時はi.LINK出力中にオート ブラックバランスを実行できる。(こ の設定をEnableにすると、Flashband Reduceの設定がOffになる。)
	SDI Output	<b>On</b> /Off	2系統のHD/SD SDI OUT端子からの出 カ信号をオン/オフする。 PCとUSB接続するときにはオフに設 定してください。
	HDMI Output	<b>On</b> /Off	HDMI端子からの出力信号をオン/オ フする
	SDI/HDMI Out Super	On/ <b>Off</b>	HD/SD SDI OUT端子とHDMI端子からの出力にスーパーインポーズされる文字情報をオン/オフする
	Video Out Super	On/ <b>Off</b>	VIDEO OUT端子からの出力にスー パーインポーズされる文字情報をオ ン/オフする
	Down Converter	Crop/Letter/ Squeeze	SD信号を出力するときの信号変換 モードを設定する Crop:16:9画像の両端をカットして 4:3画像として出力 Letter:4:3画像の上下をマスクして、 画面中央に16:9映像を表示 Squeeze:16:9画像を左右方向に縮 小して4:3画像として出力
	Wide ID	Through/Auto	SD出力信号にワイド識別信号を付加 するかどうかを選択する Through:ワイド識別信号を付加せ ずにそのまま出力する Auto:Down Converterの設定が Squeezeのとき、ビデオ信号にワ イド識別信号を付加して出力する

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
Super Impose スーパーインポーズされ る文字情報/マーカーに	Super(VF Display) Super(Menu)	On/Off On/Off	Input/Output >SDI/HDMI Out Super またはVideo Out Superの設定がOnの ときに、HD/SD SDI OUT端子、HDMI
関する設定を行います。	Super(Timecode)	On/ <b>Off</b>	端子またはVIDEO OUT端子からの出 カにスーパーインポーズされる文字情 報を、項目ごとにオン/オフする
	Super(Marker)	On/ <b>Off</b>	Input/Output >Video Out SuperがOn のとき、VIDEO OUT端子からの出力 にスーパーインポーズされるマーカー 表示をオン/オフする
	Super(Rec Status Indicator)	On/ <b>Off</b>	<ul> <li>下記の2つの出力に記録状況表示を スーパーインポーズするかどうかをオ ン/オフする</li> <li>Input/Output &gt;Video Out Superが OnのときのVIDEO OUT端子からの 出力</li> <li>Input/Output &gt;SDI/HDMI Out SuperがOnのときのSDI端子と HDMI端子からの出力</li> </ul>
Rec Function 特殊記録モードに関する 設定を行います。 ご注意 アサイナブルスイッチに	Slow & Quick	On/ <b>Off</b>	スロー&クイックモーションモードを オン/オフする (この設定をOnにすると、Picture Cache Rec、Interval Rec、Frame Rec、Flashband Reduceの設定がOff になる。)
Picture Cacheを割り当て ると、この項目は無効 (グレー表示)になりま す。	Frame Rate	Format >HD System Lineの設定に応じて 変わる	Slow & Quickの設定がOnの場合に、 スロー&クイックモーション撮影時の フレームレートを設定する
ਰੂ.		UDF、exFATモード でFormat >Country の設定がPAL Area以 外またはFATモード 時:1~30 UDF、exFATモード でFormat >Country の設定がPAL Area: 1~25	HD System Lineの設定が1080のとき
		UDF、exFATモード でFormat >Country の設定がPAL Area以 外またはFATモード 時:1~30/31~60 UDF、exFATモード でFormat >Country の設定がPAL Area: 1~25/26~50	HD System Lineの設定が720のとき
	Clip Continuous Rec	On/ <b>Off</b>	クリップコンティニュアスレックモードをオン/オフする(この設定をOnすると、Slow & Quick、Picture Cache Rec、Interval Rec、Frame Recの設 定がOfficなる。)
	Picture Cache Rec	On/ <b>Off</b>	ピクチャーキャッシュレックモードを オン/オフする (この設定をOnにすると、Slow & Quick、Interval Rec、Frame Rec、 Flashband Reduceの設定がOffにな る。)

メニュー一覧 | 129

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
<b>Rec Function</b> 特殊記録モードに関する 設定を行います。 <b>ご注意</b> アサイナブルスイッチに Picture Cacheを割り当て ると、この項目は無効 (グレー表示) になりま す。	P. Cache Rec Time	0-2sec/2-4sec/4- 6sec/6-8sec/8- 10sec/10-12sec/12- 14sec/13-15sec	Picture Cache Recの設定がOnの場合 に、ピクチャーキャッシュレック時間 を設定する ご注意 OPERATIONメニュー >Format>Rec FormatでXAVC-Iを選択している場合 は、0-2sec/2-4secのみ選択できます。
	Interval Rec	On/ <b>Off</b>	インターバルレックモードをオン/オ フする (この設定をOnにすると、Slow & Quick、Picture Cache Rec、Frame Recの設定がOffになる。)
	Frame Rec	On/ <b>Off</b>	フレームレックモードをオン/オフす る (この設定をOnにすると、Slow & Quick、Picture Cache Rec、Interval Recの設定がOffになる。)
	Number of Frames	Format >HD System Line、Format >System Frequency の設定に応じて変わ る	Interval RecまたはFrame Recの設定 がOnの場合に、インターパルレック 撮影またはフレームレック撮影時の1 回の記録フレーム数を設定する
		<b>2frame</b> /6frame/ 12frame	HD System Lineの設定が720、 System Frequencyの設定が59.94Pま たは50P
		<b>1frame</b> /3frame/ 6frame/9frame	HD System Lineの設定が720以外、またはSystem Frequencyの設定が 59.94Pおよび50P以外
	Interval Time	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/ 15/20/30/40/50 (sec) 1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/ 15/20/30/40/50 (min) 1/2/3/4/6/12/ 24 (hour)	Interval Recの設定がOnの場合に、イ ンターバルレック撮影時の録画間隔 (インターバル)を設定する
	Pre-Lighting	Off/2sec/5sec/ 10sec	インターバルレック撮影開始前にビデ オライトを点灯させる場合は何秒前に 点灯させるかを選択、点灯させない場 合はOffを選択する

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
Assignable SW アサイナブルスイッチに	<0>	162ページ参照	ASSIGN. 0スイッチに機能を割り当て る
機能を割り当てます。 ◆機能の割り当てについ	<1>		ASSIGN. 1スイッチに機能を割り当て る
た計しては、17 94 ナブルスイッチに機能 を割り当てる」(162	<2>		ASSIGN. 2スイッチに機能を割り当て る
ページ)をご覧くださ い。	<3>	-	ASSIGN. 3スイッチに機能を割り当てる
	<4>	-	ASSIGNABLE 4スイッチに機能を割 り当てる
	<5>	-	ASSIGNABLE 5スイッチに機能を割 り当てる
	RET	_	レンズのRETボタンに機能を割り当て る
	C. Temp		COLOR TEMP.ボタンに機能を割り当 てる
	Zoom Speed	0~ <b>20</b> ~99	ASSIGNABLE 4または5スイッチに Zoomを割り当てた場合のズームス ピードを設定する
			C注意 PMW-400に付属するレンズを使用し た場合、低速ズーム時にむらが出るこ とがあります。
VF Setting ビューファインダー画面	Color	-99~± <b>0</b> ~+99	ビューファインダー画面に表示される 映像の色の濃さを調整する
に関する設定を行います。	Mode	Color/B&W	ビューファインダー画面の表示をカ ラー (Color) にするか白黒 (B&W) にするかを選択する (白黒に設定した 場合も、タリーやサムネイル、スキン ゲートのエリアはカラーで表示され る)
	Peaking Type	Normal/Color/Both	ピーキングの種類を選択する Normal:通常のピーキング Color:カラーピーキング Both:両方
	Peaking Frequency	Normal/High	ピーキング周波数を標準(Normal) にするか高く(High)するかを選択 する
	Peaking Color	White/Red/Yellow/ Blue	Peaking Typeの設定がColorの場合 に、ピーキングの色を選択する (White:白、Red:赤、Yellow:黄、 Blue:青)
	Peaking Level	Low/ <b>Mid</b> /High	Peaking Typeの設定がBothの場合に、 カラーピーキングのレベルを低 (Low)、中 (Mid)、高 (High) から 選択する
	DXF Rec Tally	Upper/Both	別売のビューファインダーを使用する 場合に、タリーランプを上側だけ点灯 させるか(Upper)、上側と下側の両 方を点灯させるか(Both)を選択す る

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
Marker ビューファインダー画面 のマーカー表示に関する 設定を行います。	Setting	<b>On</b> /Off	すべてのマーカー表示をオン/オフする ご注意
			ASSIGN.2にMarkerを割り目してい る場合、この設定は無効です。
	Center Marker	1/2/3/4/ <b>Off</b>	センターマーカーを表示する場合はその種類を選択、表示しない場合はOff を選択する
			ご注意
			Safety Zone、User Box、Guide FrameがOnに設定されている場合、 この設定をオンにすることはできません。
	Center H Position	-40~ <b>0</b> ~40	センターマーカーの水平位置を設定す る
	Center V Position	-40~ <b>0</b> ~40	センターマーカーの垂直位置を設定す る
	Safety Zone	On/ <b>Off</b>	セーフティーゾーンの表示をオン/オ フする
			ご注意
			FrameがOnに設定されている場合、 この設定をオンにすることはできません。
	Safety Area	80%/ <b>90%</b> /92.5%/ 95%	セーフティーゾーンの範囲を選択する
	Aspect Marker	Line/Mask/ <b>Off</b>	アスペクトマーカーを表示する場合は 表示方法を選択、表示しない場合は Offを選択する Line: 白線で表示 Mack: - コーカー範囲体のビデオ信号
			レベルを下げて表示
	Aspect Select	15:9/14:9/13:9/ <b>4:3</b> / 1.66:1/1.85:1/ 2.35:1/2.4:1	マーカーのアスペクト比を選択する
	Aspect Mask	0%~ <b>30%</b> ~90% (10%ステップ)	Aspect MarkerがMaskの場合、マー カー範囲内のビデオ信号レベルに対す るマーカー範囲外のビデオ信号レベル をパーセンテージで設定する
	User Box	On/ <b>Off</b>	ボックスカーソルの表示をオン/オフ する
			ご注意
			Center Marker, Safety Zone, Guide FrameがOnに設定されている場合、 この設定をオンにすることはできません。

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
<b>Marker</b> ビューファインダー画面	User Box Width	40~ <b>500</b> ~999	ボックスカーソルの幅(中心から左右 端までの距離)を設定する
のマーカー表示に関する 設定を行います。	User Box Height	70~ <b>500</b> ~999	ボックスカーソルの高さ(中心から上 下端までの距離)を設定する
	User Box H Position	-479~ <b>0</b> ~479	ボックスカーソルの中心の水平位置を 設定する
	User Box V Position	-464~ <b>0</b> ~464	ボックスカーソルの中心の垂直位置を 設定する
	Guide Frame	On/ <b>Off</b>	ガイドフレームの表示をオン/オフす る
			ご注意
			Center Marker、Safety Zone、User BoxがOnに設定されている場合、こ の設定をオンにすることはできません。
Gain Switch ゲイン値の切り換えに関 する設定を行います。	Gain Low	-3dB/ <b>0dB</b> /3dB/ 6dB/9dB/12dB/ 18dB/24dB/30dB/ 36dB/42dB	GAINスイッチの設定がLの場合のゲ イン値を設定する
	Gain Mid	3dB/0dB/3dB/ 6dB/9dB/12dB/ 18dB/24dB/30dB/ 36dB/42dB	GAINスイッチの設定がMの場合のゲ イン値を設定する
	Gain High	-3dB/0dB/3dB/ 6dB/9dB/ <b>12dB</b> / 18dB/24dB/30dB/ 36dB/42dB	GAINスイッチの設定がHの場合のゲイン値を設定する
	Gain Turbo	-3dB/0dB/3dB/ 6dB/9dB/12dB/ 18dB/24dB/30dB/ 36dB/ <b>42dB</b>	Turbo Gain機能を割り当てたアサイ ナブルスイッチをオンにしたときのゲ イン値を設定する。
	Shockless Gain	On/ <b>Off</b>	ショックレスゲイン(ゲイン切り換え 時にスムーズに値が切り替わる機能) をオン/オフする
TLCS トータルレベルコント ロールに関する設定を行 います。	Mode	Backlight/ <b>Standard</b> / Spotlight	TLCS時のオートアイリスモードを選 択する Backlight:バックライトモード(メ インの被写体が逆光のときに黒沈 みを軽減する) Standard:標準モード Spotlight:スポットライトモード (メインの被写体にスポットライト があたっているときに白つぶれを
	Speed	-99~± <b>0</b> ~+99	*±៳9 の) TLCS時の制御スピード(映像の変化 に対する反応速度)を設定する(値が 大きいほど反応は速くなる)

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
TLCS トータルレベルコント ロールに関する設定を行 います。	AGC	On/ <b>Off</b>	AGC(オートゲインコントロール) 機能をオン/オフする
	AGC Limit	3dB/6dB/9dB/ <b>12dB</b> / 18dB	AGC時の最大ゲイン値を設定する
	AGC Point	F5.6/F4/ <b>F2.8</b>	AGC時にオートアイリスからAGCに 制御方法を切り換えるF値を設定する
	Auto Shutter	On/ <b>Off</b>	オートシャッター機能をオン/オフす る
	Auto Shutter Limit	1/100 / 1/150 / 1/200 / <b>1/250</b>	オートシャッター時の最大シャッター スピードを選択する
	Auto Shutter Point	F5.6/F8/F11/ <b>F16</b>	オートシャッター時にオートアイリス からオートシャッターに制御方法を切 り換えるF値を設定する
Zebra ゼブラ表示に関する設定	Zebra Select	<b>1</b> /2/BOTH	ゼブラ表示の種類(ゼブラ1、ゼブラ 2、または両方)を選択する
を行います。	Zebra1 Level	50%~ <b>70%</b> ~107%	ゼブラ1を表示するレベルを設定する
	Zebra1 Aperture Level	1~ <b>10%</b> ~20%	ゼブラ1のアパーチャーレベルを設定 する
	Zebra2 Level	52%~ <b>100%</b> ~109%	ゼブラ2を表示するレベルを設定する
Display On/Off ビューファインダー画面	Video Level Warnings	<b>On</b> /Off	映像が明るすぎる場合または暗すぎる 場合の警告表示をオン/オフする
に表示する項目を選択し ます。	Sending Clip Info	<b>On</b> /Off	ワイヤレスアダプター CBK-WA101 (別売り)接続時、クリップの転送状 態表示をオン/オフする
	Brightness Display	On/ <b>Off</b>	映像の明るさを示す数値の表示をオン /オフする
	Histogram Display	On/ <b>Off</b>	映像の信号レベル分布を示すヒストグ ラム表示をオン/オフする(HDモー ド時のみ)
	Lens Info	Off/Meter/Feet	被写界深度を表示するかどうかと表示 単位を選択する Meter:メートル表示 Feat:フィート表示 Off:表示しない
	Focus Position	<b>On</b> /Off	レンズのフォーカスポジション表示を オン/オフする
	Zoom Position	<b>On</b> /Off	レンズのズームポジション表示をオン /オフする
	Audio Level Meter	<b>On</b> /Off	オーディオレベルメーターの表示をオ ン/オフする
	Timecode	<b>On</b> /Off	タイムデータ(タイムコード、ユー ザービット、カウンター、デュレー ション)表示をオン/オフする
	Battery Remain	<b>On</b> /Off	バッテリー残量/入力電圧表示をオ ン/オフする
	Media Remain	<b>On</b> /Off	メディア残量表示をオン/オフする

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
Display On/Off ビューファインダー画面	TLCS Mode	<b>On</b> /Off	TLCS動作モード表示をオン/オフす る
に表示する項目を選択し ます。	Focus Mode	<b>On</b> /Off	フォーカス動作モード表示をオン/オ フする
	White Balance Mode	<b>On</b> /Off	ホワイトバランスモード表示をオン/ オフする
	Filter Position	<b>On</b> /Off	NDフィルター設定の表示をオン/オ フする
	Iris Position	<b>On</b> /Off	アイリスポジション表示をオン/オフ する
	Gain Setting	<b>On</b> /Off	ゲイン設定表示をオン/オフする
	Shutter Setting	<b>On</b> /Off	シャッターモードとシャッタースピー ドの表示をオン/オフする
	Color Temp	<b>On</b> /Off	色温度表示をオン/オフする
	Video Format	<b>On</b> /Off	ビデオフォーマット表示をオン/オフ する
	System Line	<b>On</b> /Off	システムライン表示をオン/オフする
	Rec Mode	<b>On</b> /Off	特殊記録モード表示(S&Q、Interval、 Frame Rec、Picture Cache Rec)を オン/オフする
	Extender	<b>On</b> /Off	レンズエクステンダー表示をオン/オ フする
	WRR RF Level	On/ <b>Off</b>	デジタルワイヤレスレシーバーの受信 レベルの表示をオン/オフする
	Clip Number(PB)	<b>On</b> /Off	クリップ情報の表示をオン/オフする
	Wireless Status	<b>On</b> /Off	ワイヤレスアダプター CBK-WA101 (別売り)の電波状態表示をオン/オ フする
	Ext Media Remain	<b>On</b> /Off	ワイヤレスアダプター CBK-WA101 (別売り)メディア残量表示をオン/ オフする
	Flashband Reduce	On/ <b>Off</b>	Flashband Reduceの状態表示をオン /オフする
	ALAC	<b>On</b> /Off	ALACの状態表示をオン/オフする
Auto Iris オートアイリスに関する	Iris Override	On/ <b>Off</b>	絞りを開きぎみまたは閉じぎみにする 設定をオン/オフする
設定を行います。	Iris Speed	-99~± <b>0</b> ~+99	制御スピード(映像の変化に対する反応速度)を設定する(値が大きいほど 反応は速くなる)
	Clip High light	On/ <b>Off</b>	高輝度部の検出を無視して、高輝度に 対する反応を鈍くさせる機能をオン/ オフする
	Iris Window	<b>1</b> /2/3/4/5/6/Var	オートアイリス検出ウィンドウの種類 を選択する Var:可変
	Iris Window Indication	On/ <b>Off</b>	オートアイリス検出ウィンドウの枠を マーカーで表示する機能をオン/オフ する

メニュー一覧 | 135

OPERATION			
項目		選択肢	内容
White Setting ホワイトバランス調整に 関する設定を行います。	White Switch <b></b>	Memory/ATW	WHITE BALスイッチの設定がBの場合 の動作モードを設定する Memory:オートホワイトバランス ATW:自動追尾ホワイトバランス
	Shockless White	Off/ <b>1</b> /2/3	WHITE BALスイッチ切り換え時の反 応速度を設定する(Offは瞬時に反応、 1、2、3の中では1が最も反応が速い)
	ATW Speed	1/2/ <b>3</b> /4/5	White Switch <b>の設定がATWの場合 の反応速度を設定する(1が最も反応 が速い)</b>
	ATW Mode	Natural/Pure	Natural:シーンの明るさに応じて、 自然な雰囲気になるように自動調 整する Pure:青みや赤みの色を残さずに、
			より原色に近づけるように自動調 整する
	AWB Fixed Area	On/ <b>Off</b>	オートホワイトバランスを画面中央部 で実行する機能をオン/オフする On:画面の高さおよび幅の25%にあ たる範囲で実行 Off:画面の高さおよび幅の70%にあ たる範囲で実行
	Filter White Memory	On/ <b>Off</b>	FILTERつまみのポジションごとにホ ワイトバランスメモリー領域を設定す る機能をオン/オフする On:フィルターポジションごとにホ ワイトバランスメモリーを設定 Off:フィルターポジションにかかわ りなくA/Bのメモリーを使用
Offset White ホワイトバランスオフ セット値に関する設定を	Offset White <a></a>	On/ <b>Off</b>	メモリー Aのホワイトバランスにオフ セット値を付加する(On)か付加し ないか(Off)を選択する
行います。	Warm Cool <a></a>	目安の色温度を表示	Offset White <a>がOnの場合に、メモ リーAのホワイトバランスに付加する オフセットを色温度で設定する(オフ セットの色温度が高いと誤差が大きく なるため実際の映像を見ながら調整)</a>
	Warm Cool Balance <a></a>	-99~± <b>0</b> ~+99	Warm Cool <a>の設定で希望の映像 が得られなかった場合に、さらに細か く色温度を設定する</a>
	Offset White <b></b>	On/ <b>Off</b>	Onにするとここで調整したオフセッ トがBチャンネルのホワイトバランス に付加される。
	Warm Cool <b></b>	目安の色温度を表示	Offset White <b>がOnの場合に、メモ リーBのホワイトバランスに付加する オフセットを色温度で設定する(オフ セットの色温度が高いと誤差が大きく なるため実際の映像を見ながら調整)</b>
	Warm Cool Balance <b></b>	-99~± <b>0</b> ~+99	Warm Cool <b>の設定で希望の映像 が得られなかった場合に、さらに細か く色温度を設定する</b>

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
Offset White ホワイトバランスオフ セット値に関する設定を	Offset White <atw></atw>	On/ <b>Off</b>	Onにするとここで調整したオフセッ トが、ATWのホワイトバランスに付 加される
行います。	Warm Cool <atw></atw>	目安の色温度を表示	Offset White <atw>がOnの場合に、 ATWのホワイトバランスに付加する オフセットを色温度で設定する(オフ セットの色温度が高いと誤差が大きく なるため実際の映像を見ながら調整)</atw>
Shutter シャッタースピードに関 する設定を行います。	Shutter Select	Second/Degree	シャッタースピードの選択方法を設定 する Second:秒単位で選択する Degree:角度単位で選択する
	Slow Shutter	On/ <b>Off</b>	SLSモードをオン/オフする。(この 設定をOnにすると、Flashband Reduceの設定がOffになる。)
	SLS Frames	2Frames/3Frames/ 4Frames/5Frames/ 6Frames/7Frames/ 8Frames/16Frames/ 32Frames/ 64Frames	スローシャッターの蓄積フレーム数を 設定する
<b>Time Zone</b> 時差を設定します。	Zone	-12:00~ <b>+0.00</b> ~ +13:30(30分単位)	UTC(グリニッジ標準時)からの時差 を30分単位で設定する
Clip クリップの名称や管理に 関する設定を行います。 を注意 クリップ名の最初の文字 を「.」の記号にしないで ください。クリップ名の 最初の文字が「.」になっ こいるクリップは、コン ピューター上のアプリ ケーションソフトウェア で閲覧できません。	Auto Naming	FATモード時:Title/ Plan UDF、exFATモード 時:C****/Title/ Plan	クリップ名の設定方法を選択する C++++: XDCAM標準名相当にする (UDFモード時のみ) Title: Title Prefixで任意に設定する Plan: ブランニングメタデータで設 定した名称にする(ブランニング メタデータで設定した名称がない 場合は、Title Prefixで設定した名称 にする)

OPERATION			
項目		選択肢	内容
Clip クリップの名称や管理に 関する設定を行います。 ご注意 クリップ名の最初の文字 を「.」の記号にしないで ください。クリップ名の	Title Prefix	文字入力	クリップ名のタイトル部分(4~46文 字の英数字)を設定する。 現在設定されているタイトルが8文字 以下の場合は、全文字が表示される。 8文字以上の場合は、先頭から7文字 目までが表示され、8文字目の位置に "…"の記号が表示される。 Character Set画面を呼び出す。
<sup>取初の文子が 1.1 になう ているクリップは、コン ピューター上のアプリ ケーションソフトウェア で閲覧できません。</sup>			<ul> <li>Character Set画面の構成         <ul> <li>文字達銀大リア (3行)</li> <li>Title Prefixのカーソル位置に挿入する 文字を選択する。</li> <li>!#\$%()+-:=@[]^_~0123456789</li> <li>abcdefghijkImnopqrstuwxyz</li> <li>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUWXYZ</li> <li>カーソル操作エリア (1行)</li> </ul> </li> <li>Space: カーソル位置の文字をスペー スに変更する</li> <li>INS: カーソル位置の文字を削除する         <ul> <li>エカーソル位置の文字を削除する</li> <li>・:カーソル位置の文字を削除する</li> <li>・:カーソルを右に移動する</li> </ul> </li> <li>BEL: カーソル位置の文字を削除する         <ul> <li>・:カーソルを右に移動する</li> </ul> </li> <li>ESC: 変更をキャンセルして通常メニュー に戻る</li> <li>END: 変更を実行して通常メニュー に戻る</li> <li>Title Prefix設定エリア (1行)</li> <li>タイトルを入力するエリア</li> <li>タイトルを入力するエリア</li> <li>タイトルを入力するエリア</li> <li>クイトルを及定するには</li> <li>1 MENUOまみを回すか、矢印ボタン を押して、文字選択(ハイライト表 示)し、MENUつまみまたはSETボ タンを押す。(選択した文字が入り、 カーソルが右に移動する。)</li> <li>2 手順1を繰り返し、タイトルを設定 する。(必要に応じて、Space、 INS、DEIを伸用する。)</li> </ul>
			3 ダイトル名の設定か終わったら、 ENDを選択してCharacter Set画面 を閉じる。
	Number Set	0001~9999	クリップ名の番号部分(4桁)を設定 する(ただし、Auto NamingをPlanに 設定し、プランニングメタデータで設 定した名称にしている場合を除く)
	Name Display	Off/ <b>On</b>	E-Eモード時にクリップ名をビュー ファインダー画面に表示するか(On) しないか(Off)を選択する。
	Update	Media <a>/ Media<b></b></a>	選択しているスロット内のメディアに 記録された管理ファイルを更新する (Executeで実行)

OPERATION			
項目	細目	選択肢	内容
Plan.Metadata プラニングメタデータの 操作に関する設定を行い ます。	Load/Slot(A)	Execute/Cancel	スロットAのSxSメモリーカードから プランニングメタデータをロードす る。 Executeを選択すると、スロットAの SxSメモリーカードに保存されている プランニングメタデータのファイルリ ストが表示され、ファイルを選択して ロードを実行する。
	Load/Slot(B)	Execute/Cancel	スロットBのSxSメモリーカードから プランニングメタデータをロードす る。 Executeを選択すると、スロットBの SxSメモリーカードに保存されている プランニングメタデータのファイルリ ストが表示され、ファイルを選択して ロードを実行する。
	Load/USB (UDFモード時の み)	Execute/Cancel	外部機器接続端子に接続したUSBメモ リーからプランニングメタデータを ロードする。 「Execute」を選択すると、USBメモ リーに保存されているプランニングメ タデータのファイルリストが表示さ れ、ファイルを選択してロードを実行 する。
	Properties	Execute/Cancel	本機にロードされているプランニング メタデータの内容を表示する (Executeで実行)
	Clear	Execute/Cancel	本機にロードされているプランニング メタデータを消去する(Executeで実 行)
	Clip Name Disp	Title1(ASCII) Title2(UTF-8)	プランニングメタデータでクリップ名 を設定する場合の表示形式を選択する (104ページ参照) ご注意 プランニングメタデータでクリップ名 を設定するときに、ASCII形式の名称 とUTF-8形式の名称が両方とも定義さ れている場合はUTF-8形式の名称がク リップ名となります。プランニングメ タデータで、ASCII形式の名称または UTF-8形式の名称のどちらか一方しか 定義していない場合は、メニューの設 定にかかわらず定義されているクリッ プ名が表示されます。
Tiasband Heduce フラッシュバンド現象を 補正します。 ご注意 Picture Cache RecがOn のとき、i.LINK I/Oが Enableのとき、Slow & QuickがOnのとき、Slow ShutterがOnのとき、Slow ShutterがOnのとき、Slow ShutterがOnのとき、 の項目は無効(グレー表 示)になります。	Setting	Un/ <b>Un</b>	Hash Band軽減機能をオン/オフする ご注意 Flashband Reduceのオン/オフ切り 換え時は、映像や音声が不連続になっ たり、一瞬ノイズが入ります。

# PAINT×ニュー

太字で表示されている設定値は、出荷時の初期設定値です。

PAINT			
項目	細目	選択肢	内容
Switch Status	Gamma	<b>On</b> /Off	ガンマ補正機能をオン/オフする
各種補正機能とテスト信 号をオン/オフします。	Black Gamma	On/ <b>Off</b>	ブラックガンマ補正機能をオン/ オフする
	Matrix	<b>On</b> /Off	リニアマトリクスおよびユーザー マトリクス補正機能全体をオン/ オフする
	Knee	<b>On</b> /Off	ニー補正機能をオン/オフする
	White Clip	<b>On</b> /Off	ホワイトクリップ補正機能をオ ン/オフする
	Detail	<b>On</b> /Off	ディテール補正機能をオン/オフ する
	Aperture	<b>On</b> /Off	アパーチャー補正機能をオン/オ フする
	Flare	<b>On</b> /Off	フレア補正機能をオン/オフする
	Test Saw	On/ <b>Off</b>	テスト信号をオン/オフする
White 色温度を設定して、手動 でホワイトバランス調整 を行います。	Color Temp <a></a>	1500K~ <b>3200K</b> ~ 50000K	メモリー Aに保存されたホワイト バランスの色温度を表示する
	Color Temp BAL <a></a>	-99~± <b>0</b> ~+99	メモリー Aに保存されたホワイト バランスのゲイン値(Rゲイン、B ゲイン連動)を設定する
	R Gain <a></a>	-99~± <b>0</b> ~+99	メモリー Aに保存されたホワイト バランスのRゲイン値を設定する
	B Gain <a></a>	-99~± <b>0</b> ~+99	メモリー Aに保存されたホワイト バランスのBゲイン値を設定する
	Color Temp <b></b>	1500K~ <b>3200K</b> ~ 50000K	メモリー Bに保存されたホワイト バランスの色温度を表示する
	Color Temp BAL <b></b>	-99~± <b>0</b> ~+99	メモリー Bに保存されたホワイト バランスのゲイン値(Rゲイン、G ゲイン連動)を設定する
	R Gain <b></b>	-99~± <b>0</b> ~+99	メモリー Bに保存されたホワイト バランスのRゲイン値を設定する
	B Gain <b></b>	-99~± <b>0</b> ~+99	メモリー Bに保存されたホワイト バランスのBゲイン値を設定する
Black ブラックレベル(光があ	Master Black	-99~± <b>0</b> ~+99	マスターブラックレベルを設定す る
たっていないときの映像のレベル)を設定します	R Black	-99~± <b>0</b> ~+99	Rブラックレベルを設定する
ブラックレベルを調整し て、黒を浮かせる、黒を 沈めるといった絵作りが 可能です。	B Black	-99~ <b>±0</b> ~+99	Bブラックレベルを設定する

PAINT			
項目	細目	選択肢	内容
Flare	Flare	<b>On</b> /Off	フレア補正機能をオン/オフする
フレア補正に関する設定を行います。	Master Flare	-99~± <b>0</b> ~+99	マスターフレア補正レベルを設定 する
い部分の影響を受けて映	R Flare	-99~± <b>0</b> ~+99	Rフレア補正レベルを設定する
像のレベル全体が上がっ	G Flare	$-99{\sim}\pm0{\sim}+99$	Gフレア補正レベルを設定する
こしまい、黒い部分が明 るくなる現象で、レンズ 内部での光の乱反射によ り発生します。	B Flare	-99~± <b>0</b> ~+99	Bフレア補正レベルを設定する
Gamma	Gamma	<b>On</b> /Off	ガンマ補正機能をオン/オフする
ガンマ補正に関する設定 を行います。 ガンマ補正により 画面	Step Gamma	0.35~ <b>0.45</b> ~0.90(0.05 ステップ)	ガンマ補正値を0.05ステップで設 定する
のコントラストを調整し	Master Gamma	-99~± <b>0</b> ~+99	マスターガンマレベルを設定する
て、映像の印象を大きく	R Gamma	-99~± <b>0</b> ~+99	Rガンマレベルを設定する
変えることかでさます。	G Gamma	-99~± <b>0</b> ~+99	Gガンマレベルを設定する
	B Gamma	-99~± <b>0</b> ~+99	Bガンマレベルを設定する
	Gamma Select	Gamma Categoryの選択 により変わる(「内容」 欄参照)	ガンマ補正に使用するガンマテー ブルを選択する Gamma CategoryがSTDの場合 1 DVW: DVWカムコーダー相当 2 ×4.5 : ×4.5ゲイン 3 ×3.5 : ×3.5ゲイン 4 240M : SMPTE-240M相当 5 R709 : ITU-R709相当(初期設 定) 6 ×5.0 : ×5.0ゲイン Gamma CategoryがHGの場合 1 3250 : 325%のビデオ入力を 100%のビデオ出力に圧縮する 3 3259 : 325%のビデオ入力を 100%のビデオ出力に圧縮する 4 4609 : 460%のビデオ入力を 109%のビデオ出力に圧縮する 4 4609 : 460%のビデオ入力を 109%のビデオ出力に圧縮する (初期設定)
	Gamma Category	STD/HG	スタンダードガンマ(STD)とハ イパーガンマ(HG)のどちらを使 用するか選択する
Black Gamma ブラックガンマ補正に関	Black Gamma	On/ <b>Off</b>	ブラックガンマ補正機能をオン/ オフする
9 る設定を行います。 ブラックガンマ補正により、映像の黒または里に	Gamma Level	-99~± <b>0</b> ~+99	マスターブラックガンマレベルを 設定する
近い(暗い)部分の階調 や色合いが再現すること ができます。	Range	Low/L.Mid/H.Mid/ <b>High</b>	ブラックガンマ補正の有効範囲を 選択する LOW:0~3.6% L.MID:0~7.2% H.MID:0~14.4% HIGH:0~28.8%

PAINT			
項目	細目	選択肢	内容
Knee	Knee	<b>On</b> /Off	ニー補正機能をオン/オフする
二一補正に関する設定を	Knee Point	50.0%~ <b>95.0%</b> ~109.0%	ニーポイントを設定する
二一補正は、映像の明る	Knee Slope	-99~± <b>0</b> ~+99	ニースロープを設定する
い部分を記録/出力する 映像のダイナミックレン	Knee Saturation	<b>On</b> /Off	ニーサチュレーション機能をオ ン/オフする
900 L限に応じて圧縮し、 白つぶれを防ぐ処理です。 ニーをかけ始める信号レ ベルを「ニーポイント」、 ニーによる圧縮の傾きを 「ニースロープ」と呼びま す。	Knee Saturation Level	-99 <b>~±0</b> ~+99	ニーサチュレーションレベルを設 定する
White Clip ホワイトクリップ調整に	White Clip	<b>On/</b> Off	ホワイトクリップ調整機能をオ ン/オフする
関する設定を行います。 ホワイトクリップは、ビ デオ出力信号の最大レゼ ルに制限をかける処理で す。ビデオ出力信号の最 大値を「ホワイトクリッ プレベル」と呼びます。	Level	Countryの設定がNTSC AreaまたはNTSC (J)Areaの場合 90.0%~108.0%~ 109.0% Countryの設定がPAL Areaの場合 90.0%~105.0%~ 109.0%	ホワイトクリップレベルを設定す る
Detail(HD Mode)/ Detail(SD Mode)	Detail	<b>On</b> /Off	ディテール調整機能をオン/オフ する
HDモード時またはSD	Level	-99~± <b>0</b> ~+99	ディテールレベルを設定する
モート時のディテール調整に関する設定を行います。	H/V Ratio	-99~± <b>0</b> ~+99	HディテールレベルとVディテール レベルのミックス比を設定する
ディテール調整は、被写	Crispening	-99~± <b>0</b> ~+99	クリスプニングレベルを設定する
体の輪郭部がにティテー ル信号を加えて輪郭を強 調し、クリアな映像を作 成する処理です。	Level Depend	<b>On</b> /Off	レベルディペンド調整機能をオ ン/オフする
	Level Depend Level	-99~± <b>0</b> ~+99	レベルディペンドレベルを設定す る
	Frequency	-99~ <b>±0</b> ~+99	Hディテール信号の中心周波数を設 定する(値を大きくするほどディ テールは細くなる)
	Knee Aperture	On/ <b>Off</b>	ニーアパーチャー補正機能をオ ン/オフする
	Knee Aperture Level	-99~± <b>0</b> ~+99	ニーアパーチャーレベルを設定す る
	Limit	-99~± <b>0</b> ~+99	白側、黒側両方向のディテールリ ミッターを設定する
	White Limit	-9 <mark>9~±0</mark> ~+99	白側のディテールリミッターを設 定する
	Black Limit	-99~± <b>0</b> ~+99	黒側のディテールリミッターを設 定する
	V-BLK Limit	-99~±0~+99	黒側のVディテールリミッターを設 定する

項目         細目         選択肢         内容           Detail(HD Mode)/ Detail(SD Mode)         V Detail Creation         NAM/G/R+G/Y         Vディテール信号を生成するため ソース信号を選択する           HDモード時またはSD モード時のディテール調整 整に関する設定を行いま す。 ディテール調整は、被写         NAM/G/R+G/Y         Vディテール信号を選択する           ボーナーのディテール調整         ドレディテール信号とG信号から作られたVディ テール信号とB信号が 作られたVディテール信号の 最もレベルの高い信号         アイレクトロ マーレ信号の していたいの高い信号	
Detail(HD Mode)/         V Detail         NAM/G/R+G/Y         Vディテール信号を生成するため           Detail(SD Mode)         Creation         ソース信号を選択する         ソース信号を選択する           HDモード時またはSD         NAM: R信号から作られたVデ・         アール信号とG信号から作ら           整に関する設定を行いま         たびディテール信号とB信号から作られたVディテール信号とB信号から作られたVディテール信号とB信号がられたVディテール信号の         たびディテール信号の           す。         ディテール調整は、被写         最もレベルの高い信号	かの イれいらち
体の輪郭部分にディテー     G:G信号       ル信号を加えて輪郭を強     G+R:G信号とR信号を1:10       調し、クリアな映像を作     成した信号       成する処理です。     Y:Y信号	谷
ApertureApertureOn/Offアパーチャー補正機能をオン/アパーチャー補正に関すフする	オ
る設定を行います。 Level -99~±0~+99 アパーチャーレベルを設定する アパーチャー補正は、ビ デオ信号に、高周波数の アパーチャー信号を加え て周波数特性による劣化 を補正し、解像度を高め る処理です。	
Skin DetailSkin DetailOn/Offスキンディテール補正機能をオスキンディテール補正に/オフする	ン
関する設定を行います。 Area Detection 色検出画面 スキンディテール補正の対象と スキンディテール補正は、 る色を検出する	な
へからがにとれていたえど         Area Indication On/ <b>Off</b> スキンディテール補正の対象と           各に(肌色)の範囲を選ん         る色のエリアにゼブラを表示す           でディテールレベルを増         機能をオン/オフする	なる
減させる処理です。 Level -99~ <b>±0</b> ~+99 スキンディテールレベルを設定 る	đ
Saturation -99~ <b>±0</b> ~+99 スキンディテール補正の対象と る色の飽和度(サチュレーショ を設定する	な ン)
Hue     0~359     スキンディテール補正の対象と       る色の色相(ヒュー)を設定す	な る
Width 0~ <b>40</b> ~90 スキンディテール補正の対象と る色の色相の範囲を設定する	な

PAINT			
項目	細目	選択肢	内容
Matrix マトリクス補正に関する 設定を行います マトリクス補正により、 映像の色味、鮮やかさを 調整することができます。 「ブリセットマトリクス」 としてあらかじめ用意さ れたパラメーターセット から目的に合うマトリク スを選択したり、「ユー ザーマトリクス」として 自分でパラメーターを設 定することができます。	Matrix	<b>On</b> /Off	マトリクス補正機能をオン/オフ する
	Preset Matrix	<b>On</b> /Off	プリセットマトリクス機能をオ ン/オフする
	Preset Select	1 <b>/2</b> /3/4/5/6	ブリセットマトリクスを選択する 1:SMPTE-240M相当 2:ITU-709相当 3:SMPTE WIDE相当 4:NTSC相当 5:EBU相当 6:PAL相当
	User Matrix	On/ <b>Off</b>	ユーザーマトリクス補正機能をオ ン/オフする
	User Matrix R- G	-99~± <b>0</b> ~+99	R-Gのユーザーマトリクスを任意に 設定する
	User Matrix R-B	-99~± <b>0</b> ~+99	R-Bのユーザーマトリクスを任意に 設定する
	User Matrix G- R	-99~± <b>0</b> ~+99	G-Rのユーザーマトリクスを任意に 設定する
	User Matrix G- B	-99~± <b>0</b> ~+99	G-Bのユーザーマトリクスを任意に 設定する
	User Matrix B-R	-99~± <b>0</b> ~+99	B-Rのユーザーマトリクスを任意に 設定する
	User Matrix B- G	-99~± <b>0</b> ~+99	B-Gのユーザーマトリクスを任意に 設定する
Multi Matrix マルチトリックス補正に 関する設定を行います。 マルチマトリクス補正は、 16軸の色相(Hue)空間 で飽和度(Saturation) を設定します。	Multi Matrix	On/ <b>Off</b>	マルチマトリクス補正機能をオ ン/オフする
	Area Indication	On/ <b>Off</b>	マルチマトリクス補正の対象とな る色のエリアにゼブラを表示する 機能をオン/オフする
	Color Detection	色検出画面	マルチマトリクス補正の対象とな る色を検出する
	Axis	<b>B</b> /B+/MG <sup>-</sup> /MG/MG+/ R/R+/YL <sup>-</sup> /YL/YL+/G <sup>-</sup> / G/G+/CY/CY+/B <sup>-</sup>	マルチマトリクス補正の対象とな る色(16軸モード)を設定する
	Hue	-99~ <b>±0</b> ~+99	マルチマトリクス補正の対象とな る色の色相(ヒュー)を16軸モー ドごとに設定する
	Saturation	-99~± <b>0</b> ~+99	マルチマトリクス補正の対象とな る色の飽和度(サチュレーション) を16軸モードごとに設定する
V Modulation Vモジュレーション シェーディング補正に関 する設定を行います。 レンズとプリズムの関係 で発生する垂直方向の感 度の傾きを補正します。	V Modulation	<b>On</b> /Off	Vモジュレーションシェーディング 補正機能をオン/オフする
	Master V Modulation	-99~± <b>0</b> ~+99	マスター Vモジュレーションレベル を設定する
	R V Modulation	-99~±0~+99	R信号のVモジュレーションレベル を設定する
	G V Modulation	-99~± <b>0</b> ~+99	G信号のVモジュレーションレベル を設定する
	B V Modulation	-99~±0~+99	B信号のVモジュレーションレベル を設定する

# 144 | メニュー一覧
PAINT			
項目	細目	選択肢	内容
Low Key Sat.	Low Key Saturation	On/ <b>Off</b>	ローキーサチュレーション補正機 能をオン/オフする
ン補止に関する設定を行います。	Level	-99~± <b>0</b> ~+99	低輝度エリアの色の飽和度(サ チュレーション)を設定する
さだけを補正できます。	Range	Low/L.Mid/H.Mid/ <b>High</b>	ローキーサチュレーション補正を 有効にする輝度レベルを選択する
Noise Suppress ノイズサプレス(ノイズ 圧縮)機能に関する設定 を行います。 被写体の細かなエッジ成 分を残しつつ、ノイズ成 分を残しつつ、ノイズ成 分を効果的に抑制するこ とができます。	Noise Suppress	<b>On</b> /Off	ノイズサプレス機能をオン/オフ する

# **MAINTENANCE**×=\_-

太字で表示されている設定値は、出荷時の初期設定値です。

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
White Shading	Channel Select	Red/Green/Blue	ホワイトシェーディング補正の対象
ホワイトシェーディング			を選択する
補止に関する設定を行い	R/G/B White H	-99~± <b>0</b> ~+99	水平方向のSAWホワイトシェー
	Saw		ディング補正値を設定する
ホワイトシェーティング はレンズの特性により発	R/G/B White H	-99~ <b>±0</b> ~+99	水平方向のパラボラホワイトシェー
生する明るい部分の輝度	Para		ディング補正値を設定する
ムラや色ムラで、レンズ	R/G/B White V	-99~ <b>±0</b> ~+99	垂直方向のSAWホワイトシェー
ごとに補正が必要です。	Saw		ディンク補止値を設定する
	R/G/B White V	-99~ <b>±0</b> ~+99	垂直方向のパラボラホワイトシェー
	Para	• /o//	ティンク補止値を設定する
	White Saw/	<b>On</b> /Off	ホワイトシェーディングのSAW/
	Para		ハフハフ補止機能をオノ/オノ9る
	Channel Select	Red/Green/Blue	ノフックシェーティンク補止の対象
ノフックシェーティノク			
相止に関9 る改正で1101	R/G/B Black H	$-99 \sim \pm 0 \sim +99$	水平万回のSAWノフックシェー
690		00 <b>10</b> 100	ティノン補止値を設定9る
	R/G/B Black H	$-99 \sim \pm 0 \sim +99$	水平万回のバフホフノフックシェー
		00 <b>10</b> 100	ティノン補止値を設た9る
	R/G/D DIACK V	-99~± <b>0</b> ~+99	垂旦万回のSAWフラックシェー ディング補工値を部定する
	B/G/B Black V	00 +0 +00	「インノ補止値を設たする」 
	Para	-99~± <b>0</b> ~+99	世国万回のハフホフノフックシュー ディング補正値を設定する
	Black Sow/	Op/Off	
	Para		ノノックシューティノクのSAW/ パラボラ補正機能をオン/オフすろ
	Master Black	$-00 \sim \pm 0 \sim \pm 00$	マフターのブラックレベルを設定す
	Master Black	99 - <b>TO</b> - 1 99	マスターのフラクラレーのを設定する
	Master Gain	-3dB/0dB/3dB/6dB/	
	(TMP)	9dB/12dB/18dB/24dB/	する
		30dB/36dB/42dB	

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
<b>Battery</b> バッテリーに関する設定 を行います。	Info Before End	<b>5%</b> /10%/15%95%/ 100%	バッテリーパックBP-GL95A使用時 に「Battery Near End」を表示する しきい値を設定する
	Info End	<b>0%</b> /1%/2%/3%/4%/5%	バッテリーパックBP-GL95A使用時 に「Battery End」を表示するしき い値を設定する
	Sony Before End	<b>11.5V</b> ~17V(0.1Vス テップ)	バッテリーパックBP-L60S/L80S使 用時に「Battery Near End」を表示 するしきい値を設定する
	Sony End	<b>11.0V</b> ~11.5V(0.1Vス テップ)	バッテリーパックBP-L60S/L80S使 用時に「Battery End」を表示する しきい値を設定する
	Other Before End	11.5V~ <b>11.8V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	ソニー製以外のバッテリーパック使 用時に「Battery Near End」を表示 するしきい値を設定する
	Other End	<b>11.0V</b> ~14.0V(0.1Vス テップ)	ソニー製以外のバッテリーパック使 用時に「Battery End」を表示する しきい値を設定する
	DC In Before End	11.5V~ <b>11.8V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	DC IN端子に外部電源を接続してい る場合に「Battery Near End」を表 示するしきい値を設定する
	DC In End	<b>11.0V</b> ~14.0V(0.1Vス テップ)	DC IN端子に外部電源を接続してい る場合に「Battery End」を表示す るしきい値を設定する
	Detected Battery	Info/Sony/Other/DC IN	バッテリーの種類を自動判別した結 果を表示する
	Type Detection	Auto/Other	Auto:バッテリーの種類を自動判
			がりる Other:バッテリーの種類を 「Other」に固定して判別する
	Segment No.10	11.0V~ <b>17.0V</b> (0.1Vス テップ)	「Other」判定時、バッテリー残量 表示(30ページ参照)の各残量セ
	Segment No.9	11.0V~ <b>16.0V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	グメントが消灯する電圧のしきい値 を設定する(設定した値未満で消灯
	Segment No.8	11.0V~ <b>15.0V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	9 <i>\Barriers</i> )
	Segment No.7	11.0V~ <b>14.0V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	-
	Segment No.6	11.0V~ <b>13.5V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	-
	Segment No.5	11.0V~ <b>13.0V</b> ~17.0V (0 1Vステップ)	-
	Segment No.4	11.0V~ <b>12.5V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	-
	Segment No.3	11.0V~ <b>12.0V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	-
	Segment No.2	(0.1 <b>V~11.5V</b> ~17.0V (0.1Vステップ)	-
	Segment No.1	<b>11.0V</b> ~17.0V(0.1Vス テップ)	

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
Audio オーディオに関する設定 を行います。	Front MIC Select	Mono/Stereo	フロントマイクをモノラル (Mono) にするか、ステレオ (Stereo) にするかを選択する
	Audio CH3/4 Mode	Ch1/2 / Switch	AUDIO IN CH-3/CH-4端子の入力信 号を選択する Ch1/2:AUDIO IN CH-1/ CH-2端子 と同じ信号 Switch:AUDIO IN CH-3/CH-4ス
	Front MIC CH1	-70dB/-60dB/ <b>-50dB</b> /	イッチで選択された入力信号 フロントマイクのチャンネル1の基
	Ref Front MIC CH2	-40dB/-30dB/-20dB -70dB/-60dB/ <b>-50dB</b> /	準入力レベルを選択する フロントマイクのチャンネル2の基
	Rear MIC CH1	-40dB/-30dB/-20dB -70dB/ <b>-60dB</b> /-50dB/	準入力レベルを選択する AUDIO IN CH1スイッチの設定が
	Ref	-40dB/-30dB/-20dB	MICの場合の基準入力レベルを選択 する
	Rear MIC CH2 Ref	-70dB/- <b>60dB</b> /-50dB/ -40dB/-30dB/-20dB	AUDIO IN CH2スイッチの設定が MICの場合の基準入力レベルを選択 する
	Line Input Ref	+4dB/0dB/-3dB/EBUL	AUDIO IN CH1/CH2スイッチの設 定がLINEの場合の基準入力レベル を選択する
	Min Alarm Volume	Off/Set	ALARMつまみを絞りきったときの 音量を選択する Off:ほぼ聞こえない Set:ある程度は聞こえる
	Speaker Attenuate	Off/3dB/6dB/9dB/12dB	モニタースピーカーからの音量を選 択する(イヤホンの音量には影響し ない)
	Headphone Out	Mono/Stereo	イヤホンをモノラル(Mono)にす るか、ステレオ(Stereo)にするか を選択する
	Reference Level	<b>-20dB</b> /-18dB/-16dB/ -12dB/EBUL	1kHzテスト信号の出力レベルを設 定する
	Reference Out	0dB/+4dB/-3dB/EBUL	基準入力レベルに対する出力レベル を設定する
	CH1&2 AGC Mode	Mono/Stereo	チャンネル1、2に記録するアナロ グオーディオ信号の入力レベルの自 動調整を、各チャンネルで独立して 行うか(Mono)、ステレオモード で行うか(Stereo)を選択する
	CH3&4 AGC Mode	Mono/Stereo	チャンネル3、4に記録するアナロ グオーディオ信号の入力レベルの自 動調整を、各チャンネルで独立して 行うか(Mono)、ステレオモード で行うか(Stereo)を選択する
	AGC Spec	<b>6dB</b> /9dB/12dB/ 15dB/17dB	AGCの特性(飽和レベル)を選択 する
	Limiter Mode	<b>Off</b> /-6dB/-9dB/ -12dB/-15dB/-17dB	オーディオ入力レベルの手動調整 時、大きな入力信号に対するリミッ ター特性(飽和レベル)を選択する リミッターを使用しない場合はOff を選択する
	Output Limiter	On/ <b>Off</b>	オーディオ出力リミッターをオン/ オフする
	CH1 Wind Filter	On/ <b>Off</b>	チャンネル1の風音低減フィルター をオン/オフする
	CH2 Wind Filter	On/ <b>Off</b>	チャンネル2の風音低減フィルター をオン/オフする

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
Audio オーディオに関する設定	CH3 Wind Filter	On/ <b>Off</b>	チャンネル3の風音低減フィルター をオン/オフする
を行います。	CH4 Wind Filter	On/ <b>Off</b>	チャンネル4の風音低減フィルター をオン/オフする
	Audio SG (1KHz)	On/ <b>Off</b> /Auto	カラーバーモード時に1kHzのテス ト信号を出力するか(On)出力し ないか(Off)を設定する
	MIC OUT Lavel	Cide 1/Exempt	Auto・AUDIO SELECT CHTスイッ チの設定がAUTOの場合のみテス ト信号を出力する
	MIC CHT Level	Front+Side1	クロクトマイクの人力音声をチャク ネル1に記録する場合に、どのつま みで音声レベルを調節するかを選択 する
			Side1:サイトハネルのLEVELつま み(左) Front:フロントパネルのMIC
			LEVELつまみ Front+Side1:LEVELつまみ(左)
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	とMIC LEVELつまみを連動させる
	MIC CH2 Level	Side2/ <b>Front</b> / Front+Side2	フロントマイクの入力音声をチャン ネル2に記録する場合に、どのつま みで音声レベルを調節するかを選択 する
			Side2:サイドパネルのLEVELつま み(右)
			Front: フロノトハネルのMile LEVELつまみ Front+Side2: LEVELつまみ(右)
			とMIC LEVELつまみを連動させる
	Rear1/WRR Level	Side1/Front/ Front+Side1	ワイヤレスマイクとリアパネルの AUDIO IN CH-1端子に接続した機 器をどのつまみで音声レベルを調節 するかを選択する Side1:サイドパネルのIEVEIつま
			み (左) Front:フロントパネルのMIC
			LEVELつまみ Front+Side1:LEVELつまみ(左) とMIC LEVELつまみを連動させる
	Rear2/WRR Level	Side2/Front/ Front+Side2	ワイヤレスマイクとリアパネルの AUDIO IN CH-2端子に接続した機 器をどのつまみで音声レベルを調節 するかを選択する
			Side2: サイトハネルのLEVELつよ み(右) Front: フロントパネルのMIC LEVELつまみ
			<b>Front+Side2</b> :LEVELつまみ(右) とMIC LEVELつまみを連動させる
	Audio CH3 Level	Side3/Front/ Front+Side3	チャンネル3に記録される音声レベルをどのつまみで調節するかを選択する
			Side3:サイドパネルのLEVELつま み Front:フロントパネルのMIC
			LEVELOEA
			Front+Side3:LEVELつまみとMIC LEVELつまみを連動させる

\_

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
Audio オーディオに関する設定 を行います。	Audio CH4 Level	Side4/Front/Front+Side4	チャンネル4に記録される音声レベ ルをどのつまみで調節するかを選択 する Side4:サイドパネルのLEVELつま み Front:フロントパネルのMIC
			LEVELつまみ Front+Side4:LEVELつまみとMIC LEVELつまみを連動させる
WRR Setting ワイヤレスチューナーに 関する設定を行います。	WRR Valid CH Sel	All/CH1	ワイヤレスレシーバーのチャンネル 1、2とも有効にするか(All)、チャ ンネル1のみを有効にするか (CH1)を選択する
	WRR CH Select	<b>TX1</b> /TX2	内容をメニューに表示する受信チャ ンネルを選択する TX1:チャンネル1の内容を表示す る TX2:チャンネル2の内容を表示す
			a
	WRR Delay Comp	<b>On</b> /Off	<ul> <li>マイヤレス入力音声の遅延補正機能 を有効にするか(On)無効にする か(Off)を選択する(Onを選択す るとすべてのE-E出力の音声が約 8ms遅延する)</li> </ul>
	ТХ		WRR CH Selectで選択したチャン ネルで受信している送信機の名前を 表示する
	TX Audio Peak	/Peak	WRR CH Selectで選択したチャン ネルで受信している送信機のAFレ ベルがピークオーバーかどうかを表 示する
	TX Input Level	/Mic/Line	WRR CH Selectで選択したチャン ネルで受信している送信機の入力レ ベルがマイク (Mic) とライン (Line)のどちらに設定されている かを表示する
	TX ATT Level		WRR CH Selectで選択したチャン ネルで受信している送信機のATTレ ベルを設定する(設定値の可変範囲 は、受信している送信機によって異 なる場合がある)
	TX LCF Freq		WRR CH Selectで選択したチャン ネルで受信している送信機のロー カットフィルター周波数を設定する (設定値の可変範囲は、受信してい る送信機によって異なる場合があ る)
	TX System Delay	Auto/0.0ms~8.0ms	音声の遅延量を設定する Auto:ワイヤレスレシーバーから 送られてくる音声の遅延量が이に なるように自動的に遅延量を補 正する
			U.UmS~6.UmS · オーティオミキ サーなどを介して複数のワイヤ レスシスムを使用している場合 に、予測されるワイヤレスシス テムの遅延量を設定する

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
<b>Timecode</b> タイムコードに関する設 定を行います。	TC Out	Auto/Generator	タイムコード出力を選択する Auto:記録時はタイムコードジェ ネレーターの値を出力し、再生 時はタイムコードリーダーの値 を出力する Generator:記録時、再生時ともタ イムコードジェネレーターの値 を出力する
	DF/NDF	<b>DF</b> /NDF	Countryの設定がPAL Area以外の場 合に、ドロップフレームモード (DF)またはノンドロップフレーム モード (NDF)を選択する
	LTC UBIT	Fix/Time	LTCのユーザービットに記録する データを設定する Fix:ユーザーが設定したデータを 記録する Time:現在の時刻を記録する
	Counter Display	Counter/Duration	ビューファインダーに表示されるカ ウンター値のリセットの方法を選択 する。 Counter:RESETボタンを押すま で積算される Duration:記録開始ごとにリセッ トされる
Essence Mark ショットマークとサムネ イルの代表画に関する設	Ret Shot Mark 1	<b>On</b> /Off	レンズのRETボタンを使用してShot Mark1を入力するかどうかを設定す る。
定を行います。	Ret Shot Mark 2	<b>On</b> /Off	レンズのRETボタンを使用してShot Mark2を入力するかどうかを設定す る。
	Index Picture Pos	<b>0</b> sec~10sec(1秒刻み)	クリップをサムネイル表示するとき に、どのフレームの画像を表示する かを先頭からの秒数で設定する
	Find Mode	<b>Clip</b> /Rec Start	NEXT/PREVボタンを押したときの 動作を設定する Rec Start:次または1つ前のレック スタートマークに移動する。 Clip:NEXTボタンを押すと、次の クリップの先頭へ移動する。 PREVボタンを押すと、現在のク リップの先頭に移動する。(ク リップの先頭でPREVボタンを押 すと1つ前のクリップの先頭に移 動する)。
Camera Config カムコーダーの各種動作 に関する設定を行います。	Rec Tally Blink	<b>On</b> /Off	バッテリー残量およびメディア残量 がわずかになったときのタリー点滅 をオン/オフする
	Rec Review	3sec/10sec/Clip	レックレビュー時間を選択する <b>Clip</b> : 直前に記録したクリップ全体 をレックレビューする
	SDI Rec Control	Off / Remote I/F / Para Rec	本機と同期した記録を可能にする機 能を設定する。 Remote I/F:SDI OUT端子に接続 したレコーダーにRECトリガー 信号を出力する。 Para Rec:本機と同期した記録制 御を行う。

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
Camera Config カムコーダーの各種動作 に関する設定を行います。	HD SDI Remote I/F	Chara/G-Tally/R-Tally	SDI Rec ControlでRemote I/Fを設 定したときに外部機器が記録状態で あることの表示方法を選択する Chara:ビューファインダー画面上 の外部機器制御表示で表示する G-Tally:ビューファインダー画面 上のグリーンタリー表示で表示 する R-Tally:ビューファインダー画面 上の記録モード/動作状態表示 で表示する ご注意 SDI Rec ControlでParallel Recを設 定すると自動的にCharaが選択され てグレーアウトします。
	Match Clip Name	On/ <b>Off</b>	SDI出力にクリップ名を重畳して出 力するかどうかを設定する。
	ALAC	AUTO/OFF	ALAC(倍率色収差補正)機能を設 定する AUTO:対応したレンズを接続した 場合はALAC機能がONになる OFF:ALAC機能を使用したい
	CCU Operation	Normal/Local	カメラーアダプターを装着したとき のインサイドパネル側スイッチ操作 に対応しました。
			ご注意 ・本体スイッチ操作の設定を変更するときには、本体が自動的に再起動されます。 ・本体スイッチ操作を有効にした場合、CCU側のリモコンへの表示、CCU側からのリターンビデオの表示、CCU側からのリターンビデオの表示、CCU側からのタリーやコールの表示は動作しますが、CCU側のリモコン操作やREMOTE端子を介したリモート操作は無効となります。
	Color Bars Select	<b>ARIB</b> /100%/75%/SMPTE	カラーバーの種類を選択する
	RM Common Memory	<b>On</b> /Off	リモートコントロールユニット接続時とローカル操作時で設定を共有するか(On)共有しないか(Off)を 選択する
	RM Rec Start	RM/CAM/PARA	リモートコントロールユニット接続 時にどちらの記録開始/停止ボタン を有効にするかを設定する RM:リモートコントロールユニッ ト CAM:カムコーダー PABA:両方
	Image Invert	On/ <b>Off</b>	画像の上下反転機能をオン/オフする
	Rec Start/Stop Beep	On/ <b>Off</b>	記録開始/停止時の警告音をオン/オ フする オンのとき、記録開始時に1回、記 録停止時に2回ビーブ音が鳴る。
	Rec Status Indicator	On/ <b>Off</b>	記録状態を示すインジケーターを ビューファインダーに表示するかど うかをオン/オフする

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
<b>Fan Control</b> Fan制御モードを設定し ます。	Setting	Auto/Off in Rec	Fan制御モードを設定する
Preset White ホワイトバランスのプリ	Color Temp <p></p>	1500K~ <b>3200K</b> ~ 50000K	ホワイトバランスのプリセット値を 設定する
セット値に関する設定を 行います。	Color Temp Balance <p></p>	-99~ <b>±0</b> ~+99	Color Temp <p>で希望の映像が得られなかった場合に、さらに細かく色温度を設定する</p>
	R Gain <p></p>	-99~± <b>0</b> ~+99	Rゲインのプリセット値を設定する
	B Gain <p></p>	-99~±0~+99	Bゲインのプリセット値を設定する
	AWB Enable <p></p>	On/ <b>Off</b>	WHITE BALスイッチがPRSTのと き、AWB(オートホワイトバラン ス)を実行する機能をオン/オフす る
White Filter フィルターに関する設定 を行います。	ND Filter C.Temp	On/ <b>Off</b>	電気的CCフィルターをNDフィル ターに割り当てる機能をオン/オフ する
	ND FLT C.Temp<1>	<b>3200K</b> /4300K/5600K/ 6300K	電気的CCフィルターをNDフィル ターに割り当てるときの色温度を選 択する
	ND FLT C.Temp<2-4>	3200K/4300K/ <b>5600K</b> / 6300K	電気的CCフィルターをNDフィル ターに割り当てるときの色温度を選 択する
	Electrical CC <a></a>	<b>3200K</b> /4300K/5600K/ 6300K	電気的CCフィルターの切り換え機 能をアサイナブルスイッチに割り当 てるときの色温度を選択する
	Electrical CC <b></b>	3200K/ <b>4300K</b> /5600K/ 6300K	電気的CCフィルターの切り換え機 能をアサイナブルスイッチに割り当 てるときの色温度を選択する
	Electrical CC <c></c>	3200K/4300K/ <b>5600K</b> / 6300K/	電気的CCフィルターの切り換え機 能をアサイナブルスイッチに割り当 てるときの色温度を選択する Cを使わないときはを選択する
	Electrical CC <d></d>	3200K/4300K/5600K/ 6300K/	電気的CCフィルターの切り換え機 能をアサイナブルスイッチに割り当 てるときの色温度を選択する Dを使わないときはを選択する
DCC Adjust DCC(ダイナミックコン トラストコントロール) に関する設定を行います。	DCC Function Select	DCC/Fix	OUTPUT/DCCスイッチをCAM、 DCC: ONにしたときのニーポイン トの設定方法を選択する DCC:ニーポイントを被写体の輝 度に合わせて自動調整する FIX:ニーポイントを固定値にする
	DCC Dynamic Range	400%/450%/500%/ 550%/ <b>600%</b>	OUTPUT/DCCスイッチをCAM、 DCC:ONにしたときのダイナミッ クレンジを設定する
	DCC Point	-99~± <b>0</b> ~+99	DCCの最小ニーポイントを設定す る
	DCC Gain	-99~± <b>0</b> ~+99	DCCの検出値に対するゲイン値を 設定する
	DCC Delay Time	-99~± <b>0</b> ~+99	DCCの制御スピード(映像の変化 に対する反応速度)を設定する
	DCC Peak Filter	-99~± <b>0</b> ~+99	DCCの検出値のピークに対する応 答感度を調整する

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
Auto Iris2 オートアイリスに関する 設定を行います。	Iris Window	<b>1</b> /2/3/4/5/6/Var	オートアイリス検出ウィンドウの種 類を選択する Var:可変
	Iris Window Ind	On/ <b>Off</b>	オートアイリス検出ウィンドウの枠 をマーカーで表示する機能をオン/ オフする
	Iris Level	-99~± <b>0</b> ~+99	オートアイリスの目標値のレベルを 調整する
	Iris APL Ratio	-99~± <b>0</b> ~+99	オートアイリス検出値のピーク値と 平均値のミックス比を設定する (OPERATION >TLCS >Modeの設 定がStandardの場合のみ有効)
	Iris Var Width	40~ <b>500</b> ~999	Iris Windowの設定がVarの場合に検 出ウィンドウの幅を設定する
	Iris Var Height	70~ <b>500</b> ~999	Iris Windowの設定がVarの場合に検 出ウィンドウの高さを設定する
	Iris Var H Position	-249~ <b>0</b> ~+249	Iris Windowの設定がVarの場合に検 出ウィンドウの水平位置を設定する
	Iris Var V Position	-249~ <b>0</b> ~+249	Iris WindowがIris Windowの設定が Varの場合に検出ウィンドウの垂直 位置を設定する
	Iris Speed	-99~± <b>0</b> ~+99	制御スピード(映像の変化に対する 反応速度)を設定する(値が大きい ほど反応は速くなる)
	Clip High Light	On/ <b>Off</b>	高輝度部の検出を無視して、高輝度 に対する反応を鈍くさせる機能をオ ン/オフする
Flicker Reduce フリッカー補正機能に関 する設定を行います。 蛍光灯など周期的に輝度 が変化する照明下で被写 体を撮影したとき、記録	Mode	Auto/On/ <b>Off</b>	フリッカー補正機能の動作を設定す る。 On:常に動作させる Auto:フリッカーを検出すると動 作する Off:動作させない
フレームレートとの関係 で発生するフリッカーを 補正できます。	Frequency	60Hz/50Hz	フリッカーの原因となっている照明 の電源周波数に合わせる(工場出荷 時の設定は、Countryの設定がPAL Areaの場合は50Hz、PAL Area以外 の場合は60Hz)
Genlock ゲンロックに関する設定	H Phase(HD)	-999~± <b>0</b> ~+999	ゲンロック時のHD出力のH位相を 設定する
を行います。	H Phase(SD)	-99~± <b>0</b> ~+99	ゲンロック時のSD出力のH位相を 設定する
	Reference	Internal/Genlock	本機が使用している基準信号の種類 を表示する
ND Comp NDフィルターの色ずれ補	ND Offset Adjust	On/ <b>Off</b>	NDフィルターの色ずれ補正機能
正に関する設定を行いま す。の敵のNDフィルターは フィルターごとにごくわ すか色が異なるため、ND フィルターを切り換えた ときにホワイドバランます。 フィルターことにごくわ がすれることがあります。 フィルターごというの色の だったます。	Clear ND Offset	Execute/Cancel	NDフィルターの色ずれ補正値をク リアする(Executeで実行する)

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
Lens オートフランジバック調 整を実行します。	Auto FB Adjust	Execute/Cancel	対応レンズに対してのみオートフラ ンジバック調整を実行する (Executeで実行する)
Auto Shading オートブラックシェー	Auto Black Shading	Execute/Cancel	オートブラックシェーディング補正 を実行する(Executeで実行する)
ディンク補止を実行しま す。	Reset Black Shading	Execute/Cancel	ブラックシェーディング補正値をク リアする(Executeで実行する)
	Master Gain (TMP)	-3dB/0dB/3dB/6dB/ 9dB/12dB/18dB/24dB/ 30dB/36dB/42dB	ー時的にマスターゲインの値を設定 する(GAINスイッチの設定値と同 じ値になる)
<b>Trigger Mode</b> 記録開始/停止トリガー に関する設定を行います。	i.LINK Trigger Mode	Internal/ <b>Both</b> /External	記録開始/停止の操作を、SxSメモ リーカードに対してのみ行う場合は Internal、i.LINK (HDV/DV) 端子や HD/SD SDI OUT端子に接続した機 器に対してのみ行う場合は External、SxSメモリーカードと外 部機器の両方に対して行う場合は Bothを選択する
Network Setting a) ネットワーク接続に関す る設定を行います。	DHCP	Enable/ <b>Disable</b>	DHCPサーバーからIPアドレスを自 動取得するか(Enable)しないか (Disable)を選択する
<u>ご注意</u> • Wi-Fiアダプター CBK-	IP Address	0.0.0.0~ 255.255.255.255 (192.168.1.10)	DHCPがDisableの場合に、IPアド レスを設定する
WAUTまたはUSB無線 LANモジュールIFU- WI M3が必要です。	Subnet Mask	0.0.0.0~ <b>255.255.255.255</b>	DHCPがDisableの場合に、サブ ネットマスクを設定する
<ul> <li>ワイヤレスアダプター CBK-WA101使用時は、</li> </ul>	Default Gateway	<b>0.0.0.0</b> ∼ 255.255.255.255	DHCPがDisableの場合に、デフォ ルトゲートウェイを設定する
このメニューは使用し ません。	User Name	admin	任意のユーザー名を設定する(英数 字で1~31文字)
<ul> <li>記録、再生中は無効で す(グレー表示)。</li> </ul>	Password	<b>pmw-400</b> (機種名)	パスワード(機種名)を設定する (英数字で0~31文字)
<ul> <li>◆ Wi-Fi接続について詳しくは、「Wi-Fi接続して</li> <li>◆ は、「Wi-Fi接続して</li> </ul>	Set	Execute/Cancel	Network Settingで行った設定を確 定する (Executeで実行)
1210」(8/ハーン参照) 友ご覧ください。	MAC Address		MACアドレスを表示する
こころへんている	Net Config Reset	Execute/Cancel	ネットワークの設定を初期値に戻す (Executeで実行)

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
Wi-Fi Setting Wi-Fi接続に関する設定を	Scan Networks	Execute/Cancel	Wi-FiがEnableのときに、接続先を 自動検出する
行います。	SSID	ネットワーク名	ネットワーク名を設定する(32文 字以内)
<ul> <li>Wi-Fiアダプター CBK- WA01またはUSB無線 LANモジュールIFU- WI MOちど車です</li> </ul>	Network Type	Infra/ <b>Adhoc</b>	接続モードを選択する。 Infra:インフラストラクチャモー ド Adhoc:アドホックモード
<ul> <li>ワイヤレスアダプター CBK-WA101使用時は、</li> </ul>	Ch	<b>1</b> ~11	Network TypeがAdhocのときに、 無線チャンネルを設定する
<ul> <li>このメニューは使用しません。</li> <li>記録、再生中は無効です(グレー表示)。</li> </ul>	Authentication	<b>Open</b> /Shared/WPA/ WPA2	ネットワーク認証方法を選択する Open:オープンシステム認証 Shared:共有キー認証 WPA:WPA(Wi-Fi Protected Access)認証
<ul> <li>◆ Wi-Fi接続について詳しくは、「Wi-Fi接続して使う」(87ページ参照)</li> </ul>			WPA2: WPA2 (Wi-Fi Protected Access2) 認証 (Network Type がInfraの場合のみ)
をご覧ください。	Encryption	Disable/WEP/TKIP/AES	<ul> <li>データを暗号化するかどうかと暗号</li> <li>化方式を選択する</li> <li>Disable:暗号化しない</li> <li>WEP:WEP(Wired Equivalent Privacy)方式で暗号化</li> <li>(AuthenticationがOpenまたは Sharedの場合のみ)</li> <li>TKIP:TKIP(Temporal Key Integrity Protocol)方式で暗号化</li> <li>(AuthenticationがWPAまたは WPA2の場合のみ)</li> <li>AES:AES(Advanced Encripion Standard)方式で暗号化</li> <li>(AuthenticationがWPAまたは WPA2の場合のみ)</li> </ul>
	WEP Key Index	1/2/3/4	EncryptionがWEPのときに、キー のインデックスを選択する
	Input Select	EncryptionがWEPの場合 ASCII5、 ASCII13、 HEX10、 HEX26、 EncryptionがTKIPまたは AESの場合 ASCII8-63、	ネットワークキー(またはセキュリ ティーキー)に応じて入力形式を選 択する ASCII5:ASCII形式で5文字 ASCII13:ASCII形式で13文字 HEX10:16進数形式で10桁(文字) HEX26:16進数形式で26桁(文字) ASCII8-63:ASCII8ビット形式で8 ~63文字
	Кеу	HEX64	HEX64:16進数形式で64桁(文字) ネットワークキー(またはセキュリ
	Set		ティーキー)を設定する Wi-FiがEnableのときに、Wi-Fi Settingで行った設定を有効にする (Executeで実行)

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
Wi-Fi Setting Wi-Fi接続に関する設定を 行います。	Wi-Fi Status	Connecting	接続の実行中には「Connecting」 を表示し、通信中には接続状態を■ の数で表示する
ご注意	Wireless Mode	802.11b/802.11g/ 802.11n	IEEE802.11の規格を表示する
<ul> <li>Wi-Fi / タブター CBK- WA01またはUSB無線</li> </ul>	Wi-Fi	Enable/ <b>Disable</b>	Wi-Fi接続を有効にするか無効にす るかを選択する
ULM3が必要です。 ・ ワイヤレスアダプター CBK-WA101使用時は、 このメニューは使用し	Wi-Fi Remote	On/ <b>Off</b>	Wi-Fiリモコンを使用するときOnに する ご注意
ません。 • 記録、再生中は無効で す(グレー表示)。			WIFFIの設定が無効(Disable)のときは選択できません。
<ul> <li>◆ Wi-Fi接続について詳しくは、「Wi-Fi接続して使う」(87ページ参照)をご覧ください。</li> </ul>			
	Date/Time		現在の日時を設定する
内蔵時計を設定します。	12H/24H	12H/ <b>24H</b>	時刻の表示形式を12時間表示 (12H) にするか24時間表示(24H) にするかを選択する
	Date Mode	YYMMDD/MMDDYY/ DDMMYY	年月日の表示形式を選択する YYMMDD:年月日の順 MMDDYY:月日年の順 DDMMYY:日月年の順
Language メニュー&メッセージの 表示言語を選択します。	Language	English/Japanese/ Chinese/Spanish/ Portuguese/Russian/ Indonesian	メニュー&メッセージ表示言語を選 択する。 English:英語表示 Japanese:日本語表示 Chinese:中国語表示 Spanish:スペイン語表示 Portuguese:ポルトガル語表示 Russian:ロシア語表示 Indonesian:インドネシア語表示
			<ul> <li>ご注意</li> <li>メニュー&amp;メッセージの表示言語 は販売地域によって異なります。</li> <li>Japanese選択した場合、MENU は英語表示で、メッセージのみ日 本語表示となります。</li> </ul>
Hours Meter デジタル時間計に関する	Hours(Sys)		積算使用時間を表示する(リセット 不可)
設定を行います。	Hours(Reset)		積算使用時間を表示する(リセット 可)
	Reset	Execute/Cancel	Hours(Reset)を0にリセットする (Executeで実行する)
Menu Scroll メニューのスクロール方 法を選択します。	Menu Scroll	Normal/Loop	メニューのスクロール方法を選択する Normal:カーソルは一番上、また は一番下までスクロールして止まる。 Loop:カーソルは一番上までスク ロールすると、一番下へ移動し てスクロールを続ける。一番下 までスクロールすると一番上へ 移動する。

MAINTENANCE			
項目	細目	選択肢	内容
USB Set	USB Thumbnail	Execute/Cancel	USBメディアのサムネイル画面を表 示する。
	Select Folder		USBメディアでクリップのコピー 先、およびサムネイル画面の表示対
			家となるフォルダーを選択する。 フォルダーを新規に作成する場合 は、 <new>を選択する。</new>
	Rename Folder		既存のフォルダー名を変更する。
	Error Check	On/Off	クリップのコピー時にエラーチェッ クを行うかどうかを選択する。
	Format USB	exFAT/FAT32	USBメディアをフォーマットする。 exFAT:クリップコピー用のUSBメ ディアをフォーマットする
			FAT32:プランニングメタデータを 書き込むUSBメモリーをフォー マットする(UDFモード時のみ)
	Copy To USB	A to USB/B to USB/A&B to USB	SxSメモリーカードのクリップを USBメディアにコピーする。
			ご注意
			サムネイル画面を表示しているとき のみ実行できます。
	Copy From USB	USB to A/USB to B	USBメディアのクリップをSxSメモ リーカードにコピーする。
			ご注意
			サムネイル画面を表示しているとき のみ実行できます。
	With General	Enable/Disable	クリップのコピー時にGeneralフォ ルダー内のファイルをコピーするか どうかを設定する。
Version 本機のバージョン表示お	Version		本機のソフトウェアバージョンを表 示する(Vx.xx)
よびバージョンアップを 実行します。	CBK-CE01		CBK-CE01(別売)のソフトウェア バージョンを表示する(Vx.xx)
	Version Up	Execute/Cancel	本機をバージョンアップする (Executeで実行する)
			ご注意 SxSメモリーカードが挿入されてい
			ないときは選択できません。

# FILEメニュー

太字で表示されている設定値は、出荷時の初期設定値です。

FILE			
項目	細目	選択肢	内容
<b>All</b> ALLファイルの操作に関 する設定を行います。	Display Mode	Date&Time/Model Name	保存や呼び出し時に表示されるリ ストボックスに表示する項目を選 択する
	All Load SxS	Execute/Cancel	SxSメモリーカードからファイルを 呼び出す(Executeで実行する)
	All Save SxS	Execute/Cancel	SxSメモリーカードにファイルを保 存する(Executeで実行する)
	All Load USB (UDFモード時 のみ)	Execute/Cancel	USBメモリーからファイルを呼び 出す(Executeで実行)
	All Save USB (UDFモード時 のみ)	Execute/Cancel	USBメモリーにファイルを保存す る(Executeで実行)
	File ID		ファイルに最大16文字の名前を付 ける
	All Preset	Execute/Cancel	すべての項目をプリセット値に戻 す(Executeで実行する)
	Store All Preset	Execute/Cancel	すべての項目について現在の設定 値をプリセット値として保存する (Executeで実行する)
	Clear All Preset	Execute/Cancel	すべての項目のプリセット値をク リアする(Executeで実行する)
	3Sec Clr Preset	On/ <b>Off</b>	MENU CANCEL/PRST/ESCAPEス イッチをCANCEL/PRST側に3秒間 押し上げたままにすると項目ごと にプリセット値がクリアされる機 能をオン/オフする
	Network Data	Off/On	AIIファイルを呼び出すときに、 ネットワークに関する設定を読み 込むか(On)、読み込まないか (Off)を選択する

FILE			
項目	細目	選択肢	内容
Scene	□1	Standard	ファイル番号およびファイルID
シーンファイルの操作に 関する設定を行います	□2	Standard	ファイル番号およびファイルID
因9000000101059。	□3	Standard	ファイル番号およびファイルID
	□4	Standard	ファイル番号およびファイルID
	□5	Standard	ファイル番号およびファイルID
	□Standard		標準設定値
	Display Mode	Date&Time/Model Name	保存や呼び出し時に表示されるリ ストボックスに表示する項目を選 択する
	Scene Recall Mem	Execute/Cancel	内蔵メモリーからファイルを呼び 出す(Executeで実行する)
	Scene Store Mem	Execute/Cancel	内蔵メモリーにファイルを保存す る(Executeで実行する)
	Scene Recall SxS	Execute/Cancel	SxSメモリーカードからファイルを 呼び出す(Executeで実行する)
	Scene Store SxS	Execute/Cancel	SxSメモリーカードにファイルを保 存する(Executeで実行する)
	Scene Recall USB (UDFモード時 のみ)	Execute/Cancel	USBメモリーからファイルを呼び 出す(Executeで実行)
	Scene Store USB (UDFモード時 のみ)	Execute/Cancel	USBメモリーにファイルを保存す る(Executeで実行)
	File ID		ファイルに最大16文字の名前を付 ける
Reference リファレンスファイルの 操作に関する設定を行い ます。	Reference Store	Execute/Cancel	リファレンス項目の現在の状態を 内部メモリーのリファレンスファ イルに保存する(Executeで実行す る)
	Reference Clear	Execute/Cancel	リファレンスファイルをクリアす る(Executeで実行する)
	Reference Load SxS	Execute/Cancel	SxSメモリーカードからファイルを 呼び出す(Executeで実行する)
	Reference Save SxS	Execute/Cancel	SxSメモリーカードにファイルを保 存する(Executeで実行する)
	Reference Load USB (UDFモード時 のみ)	Execute/Cancel	USBメモリーからファイルを呼び 出す(Executeで実行)
	Reference Save USB (UDFモード時 のみ)	Execute/Cancel	USBメモリーにファイルを保存す る(Executeで実行)
	File ID		ファイルに最大16文字の名前を付 ける
	Scene White Data	On/ <b>Off</b>	Scene >Scene RecallまたはScene >Standardの実行時、ホワイトバラ ンスのデータを読み込むかどうか を選択する

FILE			
項目	細目	選択肢	内容
<b>Lens</b> レンズスファイルの操作 に関する設定を行います。	Display Mode	Date&Time/Model Name	保存や呼び出し時に表示されるリ ストボックスに表示する項目を選 択する
	Lens Recall Mem	Execute/Cancel	内蔵メモリーからファイルを呼び 出す(Executeで実行する)
	Lens Store Mem	Execute/Cancel	内蔵メモリーにファイルを保存す る(Executeで実行する)
	Lens Recall SxS	Execute/Cancel	SxSメモリーカードからファイルを 呼び出す(Executeで実行する)
	Lens Store SxS	Execute/Cancel	SxSメモリーカードにファイルを保 存する(Executeで実行する)
	Lens Recall USB (UDFモード時 のみ)	Execute/Cancel	USBメモリーからファイルを呼び 出す(Executeで実行)
	Lens Store USB (UDFモード時 のみ)	Execute/Cancel	USBメモリーにファイルを保存す る(Executeで実行)
	File ID		最後に呼び出したファイルに最大 16文字の名前を付ける
	Source		選択しているファイルの番号が表 示される
	Lens No Offset	Execute/Cancel	ファイルをクリアする(Executeで 実行する)
	Lens Auto Recall	Off/On/Serial Number	シリアル通信対応レンズ装着時に、 該当するレンズファイルを自動的 に呼び出すかどうかを設定する Off:この機能を使用しない On:機種名に対応するレンズファ イルを呼び出し、その内容を反 映する
			Serial Number:シリアル番号の通 信が可能なレンズの場合は、機 種名とシリアル番号に対応する レンズファイルを呼び出し、そ の内容を反映する。シリアル番 号の通信ができないレンズの場 合は、機種名に対応するレンズ ファイルを呼び出す(Onに設定 したときと同じ)
	Serial Number		装着されたシリアル通信対応レン ズのシリアルナンバーが表示され る(対応レンズのみ)
	Lens ID		装着されたシリアル通信対応レン ズの機種名が表示される(対応レ ンズのみ)
	L Manufacturer		装着されたシリアル通信対応レン ズのメーカー名が表示される(対 応レンズのみ)
	M V Modulation	-99~± <b>0</b> ~+99	レンズファイルに垂直方向のSAW シェーディング補正値を設定する
	Lens Center H	-40~ <b>0</b> ~40	レンズファイルにセンターマー カーの水平位置を設定する

FILE			
項目	細目	選択肢	内容
Lens レンズスファイルの操作	Lens Center V	-40~ <b>0</b> ~40	レンズファイルにセンターマー カーの垂直位置を設定する
に関する設定を行います。	Lens R Flare	-99~± <b>0</b> ~+99	レンズファイルにRフレアレベルを 設定する
	Lens G Flare	-99~± <b>0</b> ~+99	レンズファイルにGフレアレベルを 設定する
	Lens B Flare	-99~± <b>0</b> ~+99	レンズファイルにBフレアレベルを 設定する
	Lens W-R Offset	-99~± <b>0</b> ~+99	レンズファイルにRホワイトバラン ス補正値を設定する
	Lens W-B Offset	-99~± <b>0</b> ~+99	レンズファイルにBホワイトバラン ス補正値を設定する
	Shading Ch Sel	Red/Green/Blue	ホワイトシェーディング補正の対 象を選択する。
	L R/G/B H Saw	-99~ <b>±0</b> ~+99	レンズファイルに水平方向のSAW ホワイトシェーディング補正値を 設定する
	L R/G/B H Para	-99~ <b>±0</b> ~+99	レンズファイルに水平方向のパラ ボラホワイトシェーディング補正 値を設定する
	L R/G/B V Saw	-99~ <b>±0</b> ~+99	レンズファイルに垂直方向のSAW ホワイトシェーディング補正値を 設定する
	L R/G/B V Para	-99~ <b>±0</b> ~+99	レンズファイルに垂直方向のパラ ボラホワイトシェーディング補正 値を設定する
Import	File Import	Execute/Cancel	PMW-350のシーンファイルを読み 込む
			ご注意
			Importする場合、ファイルが記録 されているSxSメモリーカードが装 着されているカードスロットを選 択してください。

# アサイナブルスイッチに機能を割り当てる

OPERATIONメニューのAssignable SWで、ASSIGN. 0~3スイッチ、ASSIGNABLE 4/5スイッチとCOLOR TEMP.ボタン、レンズのRETボタンに任意の機能を割り当てることができます。 工場出荷時には、それぞれ下表に示す機能が割り当てられています。

スイッチ/ボタン	機能	Assignable SW の設定
ASSIGN. 0スイッチ	未設定	Off
ASSIGN. 1スイッチ	OPERATION >TLCSの設定に基づいてEZモードを 実行する	EZ Mode
ASSIGN. 2スイッチ	未設定	Off
ASSIGN. 3スイッチ	未設定	Off
ASSIGNABLE 4スイッチ	未設定	Off
ASSIGNABLE 5スイッチ	未設定	Off
RETボタン	記録中または再生中:ショットマークを記録する 上記以外:レックレビュー(再生可能な場合)	Lens RET
COLOR TEMP.ボタン	ホワイトバランスを5600Kのプリセット値でホワ イトバランス調整を行う	Color Temp SW 5600K

# ASSIGN. 0スイッチに割り当て可能な機能

Assignable SW の設定	機能	電源再投入時の状態
Off	未設定	-
Marker	すべてのマーカー表示をオン/オフする	設定を保持する
ATW Hold	ATW(自動追尾ホワイトバランス)によるホワイトバランス設定値を保持する	-
Picture Cache	ピクチャーキャッシュレックモードをオン/オフする	設定を保持する
Freeze Mix	フリーズミックスを実行する	-
Focus Mag	拡大フォーカス機能をオン/オフする	設定を保持しない
Zebra	ゼブラ表示をオン/オフする	設定を保持しない
Shot Mark1	ショットマーク1を書き込む	-
Shot Mark2	ショットマーク2を書き込む	_
OK Mark	OKマークを記録/削除する	-
Clip Flag OK	記録または再生中のクリップに対してOKフラグを設定 /解除する	設定を保持しない
Clip Flag NG	記録または再生中のクリップに対してNGフラグを設定 /解除する	設定を保持しない
Clip Flag Keep	記録または再生中のクリップに対してKeepフラグを設定/解除する設定を保持しない	設定を保持しない
Flashband Reduce	Flash Band軽減機能をオン/オフする	設定を保持しない
Quick Backup	選択中のSxSカード内のすべてのクリップをUSBメ ディアに一括バックアップする	設定を保持しない
USB Thumbnail	USBメディアのサムネイル画面を表示する	設定を保持しない

# ASSIGN. 2スイッチに割り当て可能な機能

#### ご注意

ASSIGN. 2スイッチに機能を割り当てた直後と記録フォーマットの切り換え直後は、その時点のスイッチの 設定と本機の状態が一致しないことがあります。機能の割り当て後にASSIGN. 2スイッチを切り換えるか、 電源を再投入すると一致します。

Assignable SW の設定	機能
Off	未設定
Front Mic	ステレオマイク接続時、ステレオ/モノラルを切り換える
Marker	すべてのマーカー表示をオン/オフする
Picture Cache <sup>a)</sup>	ピクチャーキャッシュレックモードをオン/オフする
Zebra	ゼブラ表示をオン/オフする
Clip Continuous Rec	クリップコンティニュアスレックモードをオン/オフする
Digital Extender <sup>b)</sup>	別売の50ピンインターフェースアンドデジタルエクステンダー CBK-CE01の装 着時に、画面拡大機能をオン/オフする

#### ご注意

a)Picture Cacheを割り当てると、メニューのOPERATION >Rec Functionは無効(グレー表示)になり、 設定できなくなります。

b)デジタルエクステンダー機能がOnのときは、リターンビデオを表示できません。

# ASSIGN. 1/3スイッチ、ASSIGNABLE 4/5スイッチとCOLOR TEMP. ボタンに割り当て可能な機能

Assignable SW の設定	機能	電源再投入時の状 態
Off	未設定	_
Front Mic	ステレオマイク接続時、ステレオ(オン)/モノラル(オ フ)を切り換える	設定を保持する
Marker	すべてのマーカー表示をオン/オフする	設定を保持する
Last Clip Delete	直前に撮影したクリップを削除する	_
ATW	ATW(自動追尾ホワイトバランス)モードをオン/オフす る	設定を保持しない
ATW Hold	ATWによるホワイトバランス設定値を保持する	_
EZ Mode	OPERATION >TLCSの設定に基づいてEZモードを実行する	設定を保持する
Turbo Gain	OPERATION >Gain Switch >Gain Turboの設定に基づい てターボゲインを実行する	設定を保持しない
Rec Review	レックレビューを実行する	-
Rec	記録開始/停止を実行する	_
Picture Cache	ピクチャーキャッシュレックモードをオン/オフする	設定を保持する
Freeze Mix	フリーズミックスを実行する	設定を保持しない
Spotlight	オートアイリスモードをスポットライトに設定/解除する	設定を保持する
Backlight	オートアイリスモードをバックライトに設定/解除する	設定を保持する
EVF Mode	ビューファインダー画面の白黒(オン)/カラー(オフ) を切り換える	設定を保持する
BRT Disp	輝度レベル表示をオン/オフする	設定を保持する

Assignable SW の設定	機能	電源再投入時の状
		態
Histogram	ヒストグラム表示をオン/オフする	設定を保持する
Lens Info	被写界深度表示のオフ、メーター表示、フィート表示を切 り換える	設定を保持する
Zoom Tele/Wide	シリアル通信対応レンズ使用時に、ASSIGNABLE 4に Zoom Tele機能を、ASSIGNABLE 5にZoom Wide機能を それぞれ割り当てる(<4>、<5>の設定時のみ表示する)	_
Zoom Wide/Tele	シリアル通信対応レンズ使用時に、ASSIGNABLE 4に Zoom Wide機能を、ASSIGNABLE 5にZoom Tele機能を それぞれ割り当てる(<4>、<5>の設定時のみ表示する)	-
Manual Focus Assist	マニュアルフォーカスアシスト機能をオン/オフする	設定を保持する
Focus Mag	拡大フォーカス機能をオン/オフする	設定を保持しない
Zebra	ゼブラ表示をオン/オフする	設定を保持しない
Lens RET	別売のCBK-CE01を装着してカメラコントロールユニット と接続している場合に、リターンビデオ信号を表示する カメラコントロールユニットを接続していない場合は、以 下の機能 記録中または再生中:ショットマークを記録する 上記以外:レックレビュー(再生可能な場合)	_
Return Video <sup>a)</sup>	別売のCBK-CE01を装着してカメラアダプター、カメラコ ントロールユニットを接続し、システム運用している場合 に、リターンビデオ信号を表示する。	_
Return Video2	別売のCBK-CE01を装着してカメラアダプターを接続し、 システム運用している場合に、リターンビデオ信号を表示 する	_
Return Video3	別売のCBK-CE01を装着してカメラアダプターを接続し、 システム運用している場合に、リターンビデオ信号を表示 する	_
Return Video4	別売のCBK-CE01を装着してカメラアダプターを接続し、 システム運用している場合に、リターンビデオ信号を表示 する	_
Shot Mark1	ショットマーク1を書き込む	-
Shot Mark2	ショットマーク2を書き込む	_
OK Mark	OKマークを記録/削除する	_
Clip Flag OK	記録または再生中のクリップに対してOKフラグを設定/ 解除する	設定を保持しない
Clip Flag NG	記録または再生中のクリップに対してNGフラグを設定/ 解除する	設定を保持しない
Clip Flag Keep	記録または再生中のクリップに対してKeepフラグを設定 /解除する設定を保持しない	設定を保持しない
Color Temp SW 3200K	ホワイトバランスを3200Kのプリセット値でホワイトバラ ンス調整を行う	設定を保持する
Color Temp SW 4300K	ホワイトバランスを4300Kのプリセット値でホワイトバラ ンス調整を行う	設定を保持する
Color Temp SW 5600K	ホワイトバランスを5600Kのプリセット値でホワイトバラ ンス調整を行う	設定を保持する
Color Temp SW 6300K	ホワイトバランスを6300Kのプリセット値でホワイトバラ ンス調整を行う	設定を保持する

Assignable SW の設定	機能	電源再投入時の状
		態
Electrical CC	ホワイトバランス調整値に対して電気的CCフィルターを 切り換える(3200K/4300K/5600K/6300K)機能 スイッチ/ボタンを押すたびに 3200K→4300K→5600K→6300Kと切り替わる Menu設定で変更可能(Electrical CC <a><b><c><d>で 設定)</d></c></b></a>	設定を保持する
	ご注意 メニューのMAINTENANCE >White Filter >ND Filter C.TempがOnの場合は設定できません。 機能を割り当てたあとでND Filter C.TempをOnすると、 そのアサイナブルスイッチは機能しなくなります。	
CC5600K	ホワイトバランス調整値に対して5600Kの電気的CCフィ ルターをかける	設定を保持する
Clip Continuous Rec	クリップコンティニュアスレックモードをオン/オフする	設定を保持しない
Slot Select	スロットAとBの両方に記録メディアが装着されていると き、使用する記録メディアを切り換える	_
Digital Extender <sup>a)</sup>	別売の50ピンインターフェースアンドデジタルエクステン ダー CBK-CE01の装着時に、画面拡大機能をオン/オフ する	設定を保持しない
Flashband Reduce	Flash Band軽減機能をオン/オフする	設定を保持しない
Quick Backup	選択中のSxSカード内のすべてのクリップをUSBメディア に一括バックアップする	設定を保持しない
USB Thumbnail	USBメディアのサムネイル画面を表示する	設定を保持しない

a)デジタルエクステンダー機能がOnのときは、リターンビデオを表示できません。

# レンズのRETボタンに割り当て可能な機能

Assignable SW の設定	機能	電源再投入時の状態
Off	未設定	-
Lens RET	別売のCBK-CE01を装着してカメラコントロールユニットと接続している場合に、リターンビデオ信号を表示する カメラコントロールユニットを接続していない場合は、 以下の機能 記録中または再生中:ショットマークを記録する トロンタ・レックレビュー(再生可能な提合)	-
Return Video <sup>a)</sup>	別売のCBK-CE01を装着してカメラコントロールユニットと接続している場合に、リターンビデオ信号を表示する	_
Rec Review	レックレビューを実行する	-
Shot Mark1	ショットマーク1を書き込む	_
Shot Mark2	ショットマーク2を書き込む	_
Clip Flag OK	記録または再生中のクリップに対してOKフラグを設定 /解除する	設定を保持しない
Clip Flag NG	記録または再生中のクリップに対してNGフラグを設定 /解除する	設定を保持しない
Clip Flag Keep	記録または再生中のクリップに対してKeepフラグを設定/解除する設定を保持しない	設定を保持しない
OK Mark	OKマークを記録/削除する	_
Focus Mag	拡大フォーカス機能をオン/オフする	設定を保持しない
Flashband Reduce	Flash Band軽減機能をオン/オフする	設定を保持しない

6 章

メニュー表示と詳細設定

Assignable SW の設定	機能	電源再投入時の状態
Quick Backup	選択中のSxSカード内のすべてのクリップをUSBメディ アに一括バックアップする	設定を保持しない
USB Thumbnail	USBメディアのサムネイル画面を表示する	設定を保持しない
ハデジタルエクフテンダー	機能が∩nのときけ、 Uターンビデオを表示できません。	

7章 ユーザー設定データの保存と呼び出し

# 設定の保存と呼び出し

セットアップメニューの設定内容は、本機 の内蔵メモリーとSxSメモリーカードまた はUSBメモリー(UDF、exFATモード時) に保存することができます。このデータを 使って、適切なセットアップ状態をすばや く再現できます。

設定データは、次のように分類されて保存 されます。

ALLファイル: 全メニューの設定データを 保存します。SxSメモリーカードまたは USBメモリー(UDF、exFATモード時) に64個まで保存することができます。

#### ご注意

機器固有のデータ(機器ごとに調整が必要な シェーディングや出力レベルなど)は保存さ れません。

- シーンファイル:撮影シーンに合わせて設定したペイント項目の設定値を保存します。本機の内蔵メモリーに5個、SxSメモリーカードまたはUSBメモリー(UDF、exFATモード時)に64個まで保存することができます。
- リファレンスファイル:メニューのFILE >SceneでStandardを実行するときの基準となる設定値を保存します。本機の 内蔵メモリーとSxSメモリーカードまたはUSBメモリー(UDF、exFATモード時)に1個ずつ保存することができます。
- レンズファイル:レンズ固有の特性を補正 する設定データ(フレア、ホワイト シェーディング、ホワイトバランス、 センターマーカー)を保存します。本 機の内蔵メモリーに32個、SxSメモ

リーカードまたはUSBメモリー(UDF、 exFATモード時)に64個まで保存する ことができます。

ファイルを最初に保存したときの設定値を 「プリセット値」と呼びます。 ファイルを呼び出して本機をセットアップ し、さらに設定変更を行った状態で元の ファイルを上書き保存した場合でも、プリ セット値を復活させて、ファイルの内容を 初期状態にリセットすることができます (169ページ参照)。

#### 設定データを保存する

あらかじめ、書き込み可能なSxSメモリー カードをメモリーカードスロットに挿入し ておきます。

◆メニューの操作については、「セットアップ メニューの基本操作」(123ページ)をご覧 ください。

## 1 メニューのFILE >Allを選択する。

保存するデータに名前を付けるときは
 手順2に進む前に、名前を設定します。
 ◆詳しくは、「ファイルに名前を付けるには」(168ページ)をご覧ください。

# 2 All Save SxS > Executeを選択する。 ALLファイルのリストボックスが表示されます。 「No File」と表示されているファイル番号は空き番号です。すでにデータが保存されているファイル番号には、日付、時刻やファイル名が表示されます。

 MENUつまみを回して希望のファイ ル番号を選択する。

#### 4 MENUつまみを押す。 実行待ちメッセージが表示されます。

5 保存を実行するときは、「Execute」 を選択し、MENUつまみを押す。 保存を中止するときは、「Cancel」 を選択し、MENUつまみを押す。 保存を実行すると、ACCESSランプが 点灯します(右側面:青、カードス ロット部:オレンジ)。SXSメモリカー ドへの保存が完了すると、完了メッ セージが表示され、ACCESSランプが 消灯します。

ファイルの保存が実行されないときは SxSメモリーカードへの保存操作中または 操作後に次のエラーメッセージが表示され たときは、ファイルは保存されません。

エラーメッ	状況	対策
セージ		
NG:Cannot Save	記録可能なメ ディアが挿入さ れていない	記録可能なメ ディアを挿入す る
NG:Media Full	メディア残容量 がない	残容量のあるメ ディアを使用す る

#### USBメモリーを使うときは(UDF、 exFATモード時)

外部機器接続端子にフォーマット済みの USBメモリーを接続します(73ページ参 照)。

手順2でAll Save USB >Executeを選択します。

# ファイルに名前を付けるには

データをALLファイルとして保存する前に 名前を付けておくと、ファイルの識別に役 立ちます。 以下の文字を使用できます。 数字、アルファベット、特殊文字(!、#、 \$、%、&、'、(、)、\*、+、、-、、/、:、;、 <、=、>、?、@、〔、\、]、~)

# メニューのFILE >All >File IDを選択する。

- MENUつまみを回して文字を選択し、 つまみを押す。
- **3** 手順3を繰り返す。
- 4 文字の入力が終了したら、MENUつ まみを押してカーソルを「SET」に 合わせ、つまみを押す。 設定した名前が表示されます。 ファイルの保存操作(167ページ参照) を行うと、この名前でデータが保存さ れます。

## 設定データを呼び出す

#### ご注意

SxSメモリーカードまたはUSBメモリー(UDFモー ド時)からファイルを呼び出すと、本機内部に保 存されているデータは上書きされます。

- ◆メニューの操作については、「セットアップ メニューの基本操作」(123ページ)をご覧 ください。
- 1 メニューのFILE >Allを選択する。
- 2 All Load SxS > Executeを選択する。 ALLファイルのリストボックスが表示されます。 「No File」と表示されているファイル番号は空き番号です。すでにデータが保存されているファイル番号には、日付、時刻やファイル名が表示されます。
- 3 MENUつまみを回して、希望のファ イル番号を選択する。
- 4 MENUつまみを押す。 実行待ちメッセージが表示されます。
- 5 呼び出しを実行するときは、 「Execute」を選択し、MENUつまみ を押す。 呼び出しを中止するときは、 「Cancel」を選択し、MENUつまみ を押す。 呼び出しを実行すると、ACCESSラン プが点灯します(右側面:青、カード スロット部:オレンジ)。SXSのメモ リーカードからの呼び出しが完了する

と、完了メッセージが表示され、 ACCESSランプが消灯します。

# ファイルの呼び出しが実行されないとき

SxSメモリーカードからの呼び出し操作中 または操作後に次のエラーメッセージが表 示された場合は、ファイルの呼び出しは行 われません。

エラーメッ	状況	対策
NG:No Data	<ul> <li>読み出し可能 なメディアが ない</li> <li>メディアに該 当のファイル がない</li> </ul>	ファイルを保存 したメディアを 挿入する

#### USBメモリーを使うときは(UDF、 exFATモード時)

外部機器接続端子にフォーマット済みの USBメモリーを接続します(73ページ参 照)。

手順2でAll Load USB >Executeを選択します。

# 変更されたファイルの内容を初 期状態にリセットする

- ◆メニューの操作については、「セットアップ メニューの基本操作」(123ページ)をご覧 ください。
- 1 メニューのFILE >Allを選択する。
- All Presetを選択し、MENUつまみを 押す。
- 3 リセットを実行するときはExecute を選択し、MENUつまみを押す。 リセットを中止するときはCancelを 選択し、MENUつまみを押す。 リセットを実行すると、すべてのALL ファイル内の設定値が、すべてプリ セット値にリセットされます。

# シーンファイルの保存 と呼び出し

次のデータをシーンファイルに保存できま す。

- PAINTメニューを使用して設定した値
- 標準モードおよびECSモードでのシャッ タースピードの設定
- ホワイトバランスのデータ 保存されるデータおよび呼び出される データは、FILEメニューのReference
   >Scene White Dataの設定によって異なり ます。

# シーンファイルを保存する

SxSメモリーカードをメモリーカードス ロットに入れてから以下の操作を行います。

◆メニューの操作については、「セットアップ メニューの基本操作」(123ページ)をご覧 ください。

# 1 メニューのFILE >Sceneを選択する。

保存するデータに名前を付けるときは 手順2に進む前に、名前を設定します。◆詳しくは、「ファイルに名前を付けるに は」(168ページ)をご覧ください。

2 Scene Store MemまたはScene Store SxSを選択する。

> 内蔵メモリーに保存する場合はScene Store Mem、SxSメモリーカードに保存 する場合はScene Store SxSを選択しま す。

## **3** MENUつまみを押す。

シーンファイルのリストボックスが表 示されます。ファイルが保存されてい ないファイル番号には、「No File」と表 示されます。

 保存したいファイル番号を選択し、 MENUつまみを押す。

実行待ちメッセージが表示されます。

5 保存を実行するときは「Execute」 を選択し、MENUつまみを押す。 保存を中止するときは「Cancel」を 選択し、MENUつまみを押す。 手順2でScene Store SxSを選択したと きは、保存を実行するとACCESSラン プが点灯します(右側面:青、カード スロット部:オレンジ)。 SxSメモリーカードへの保存が完了する と、完了メッセージが表示され、 ACCESSランプが消灯します。

# シーンファイルを呼び出す

SxSメモリーカードをメモリーカードス ロットに入れてから以下の操作を行います。 ◆メニューの操作については、「セットアップ

- メニューの基本操作」(123ページ)をご覧 ください。
- 1 メニューのFILE >Sceneを選択する。
- 2 Scene Recall MemまたはScene Recall SxSを選択する。 内蔵メモリーから呼び出す場合は Scene Recall Mem、SxSメモリーカー ドから呼び出す場合はScene Recall SxSを選択します。
- 3 MENUつまみを押す。 シーンファイルのリストボックスが表示されます。ファイルが保存されていないファイル番号には、「No File」と表示されます。
- 希望のファイル番号を選択し、
   MENUつまみを押す。
   実行待ちメッセージが表示されます。
- Fび出しを実行するときは、
   「Execute」を選択し、MENUつまみ を押す。
   呼び出しを中止するときは「Cancel」
   を選択し、MENUつまみを押す。
   手順2でScene Recall SxSを選択したときは、呼び出しを実行するとACCESS
   ランプが点灯します(右側面:青、 カードスロット部:オレンジ)。

指定したファイルがSxSメモリーカード から呼び出されると、完了メッセージ が表示され、ACCESSランプが消灯し ます。

# レンズファイルの保存 と呼び出し

# レンズファイルを設定する

レンズファイルは、FILEメニューのLens (160ページ参照)で設定します。 以下のデータを設定し、レンズファイルと して保存できます。

設定データ	細目
Vモジュレーションシェー ディング補正値	M V Modulation
センターマーカーの位置	Lens Center H Lens Center V
フレアレベル	Lens R Flare Lens G Flare Lens B Flare
ホワイトバランス補正値	Lens W-R Offset Lens W-B Offset
ホワイトシェーディング補 正値	L R/G/B H Saw L R/G/B H Para L R/G/B V Saw L R/G/B V Para

◆メニューの操作については、「セットアップ メニューの基本操作」(123ページ)をご覧 ください。

## レンズファイルを保存する

SxS メモリーカードをメモリーカードス ロットに入れてから以下の操作を行います。 ◆メニューの操作については、「セットアップ

- メニューの基本操作」(123ページ)をご覧 ください。
- メニューのFILE >Lensを選択する。
   保存するデータに名前を付けるときは
  - 手順2に進む前に、名前を設定します。 ◆詳しくは、「ファイルに名前を付けるに は」(168ページ)をご覧ください。

2 Lens Store MemまたはLens Store SxSを選択して、MENUつまみを押 す。 内蔵メモリーに保存する場合はLens Store Mem SXS メモリーカードに保

Store Mem、SxS メモリーカードに保 存する場合はLens Store SxSを選択し ます。

- 3 保存を実行するときはExecuteを選択し、MENUつまみを押す。 保存を中止するときはCancelを選択し、MENUつまみを押す。 Executeを選択すると、レンズファイルのリストボックスが表示されます。 ファイルが保存されていないファイル 番号には、「No File」と表示されます。
- 保存したいファイル番号を選択し、 MENUつまみを押す。
   実行待ちメッセージが表示されます。
- 5 保存を実行するときは「Execute」 を選択し、MENUつまみを押す。 保存を中止するときは「Cancel」を 選択し、MENUつまみを押す。 手順2でLens Store SxSを選択したとき は、保存を実行するとACCESSランプ が点灯します(右側面:青、カードス ロット部:オレンジ)。SxSメモリー カードへの保存が完了すると、完了 メッセージが表示され、ACCESSラン プが消灯します。

# レンズファイルを呼び出す

レンズファイルを呼び出すときは、SxSメ モリーカードをメモリーカードスロットに 入れてから以下の操作を行います。

- ◆メニューの操作については、「セットアップ メニューの基本操作」(123ページ)をご覧 ください。
- 1 メニューのFILE >Lensを選択する。
- 2 Lens Recall MemまたはLens Recall SxSを選択して、MENUつまみを押 す。

内蔵メモリーから呼び出す場合はLens Recall Mem、SxSメモリーカードから 呼び出す場合はLens Recall SxSを選択 します。

- 3 呼び出しを実行するときはExecute を選択し、MENUつまみを押す。 呼び出しを中止するときはCancelを 選択し、MENUつまみを押す。 Executeを選択すると、レンズファイル のリストボックスが表示されます。 ファイルが保存されていないファイル 番号には、「No File」と表示されます。
- 希望のファイル番号を選択し、
   MENUつまみを押す。
   実行待ちメッセージが表示されます。

 Fび出しを実行するときは
 「Execute」を選択し、MENUつまみ
 を押す。
 呼び出しを中止するときは
 「Cancel」を選択し、MENUつまみ
 を押す。
 手順2でLens Recall SxSを選択したと
 さは、呼び出しを実行するとACCESS

きは、呼び出しを実行するとACCESS ランプが点灯します(右側面:青、 カードスロット部:オレンジ)。指定し たレンズファイルがSxSメモリーカード から呼び出されると、完了メッセージ が表示され、ACCESSランプが消灯し ます。

# レンズファイルを自動で呼び出 す

シリアル通信対応レンズを使用しているときは、レンズの設定に対応するレンズファイルを自動的に呼び出して、本機をセットアップすることができます(Lens Auto Recall機能)。

Lens Auto Recall機能を使用するときは、 FILEメニューのLens >Lens Auto Recallを 以下のいずれかに設定します。

**On**: 機種名に対応するレンズファイルを呼び出す

Off:機能を使用しない

Serial Number:機種名とシリアル番号に 対応するレンズファイルを呼び出す (シリアル番号の通信が可能なレンズの 場合)

シリアル番号の通信に対応していないレン ズを使用している場合は、いずれの設定で も、機種名に対応するレンズファイルを呼 び出します。

# 8章 外部機器の接続

本機は、リモートコントロールユニットRM-B170/B750やリモートコントロールパネル RCP-1001/1501などのコントロールユニットを使用して操作することもできます。コントロールユ ニットの接続や操作については、「REMOTE端子を介して操作する」(74ページ参照)をご覧く ださい。

# 外部モニターを接続する

本機の出力信号を選択し、接続するモニターに応じた接続ケーブルを使用してください。



HD信号/SD信号を問わず、外部モニター にビューファインダー画面と同様の各種ス テータス情報やメニューなどを表示させる ことができます。

#### ご注意

ダウンコンバートされて出力されるSD信号には、 次のような制約があります。 50P/50i/25Pの映像はPAL信号、59.94P/59.94i/

29.97Pの映像はNTSC 信号、23.98P の映像は2-3

プルダウン処理されたNTSC 信号として出力されます。

# HD/SD SDI OUT端子(BNC型)

2系統のHD/SD SDI OUT 端子を装備してい ます。

SDI対応のモニター、スイッチャーやVTRな どの記録装置を接続することができます。 本端子からの出力信号は、メニューの OPERATION >Input/Output >SDI Output (128ページ参照)でオン/オフすることが できます。 接続には、別売のBNCケーブルを使用しま

### HDMI端子

す。

HDMI対応のモニターやVTRなどの記録装置 を接続することができます。 本端子からの出力信号は、メニューの OPERATION >Input/Output >HDMI Output (128ページ参照)でオン/オフすることが できます。 接続には、別売のHDMIケーブルを使用しま

技統には、別元のFDMIクークルを使用します。

#### VIDEO OUT端子

アナログコンポジット対応のモニターや VTRなどの記録装置を接続することができ ます。

本端子からのアナログコンポジット信号は、 出力の設定がSD信号のときにHD/SD SDI OUT端子から出力される信号と同じ、 NTSCまたはPALにエンコードしたものにな ります(メニューのOPERATION >Format >Country(126ページ参照)でNTSC/PAL を切り換えます)。

アナログコンポジット対応機器に信号を入 力するには、必要に応じて、VIDEO OUT端 子からのアナログコンポジット信号の設定 に合わせて、アナログコンポジット対応機 器側の入力信号設定を変更します。 モニターやVTRなどの記録装置に音声を入 力する場合は、AUDIO OUT端子からの音声 出力とモニターやVTR側のオーディオ入力 を接続します。 接続には、別売のBNCケーブルを使用しま す。

#### i.LINK(HDV/DV)端子

HDVとDVの入出力に対応します。ただし、 DVを入力しても本機では記録できません。 本端子には、i.LINK(HDV)対応のモニ ター、VTRやHDDなどのi.LINK(HDV)対 応の記録再生装置、およびi.LINK(HDV) 対応のコンピューターを接続することがで きます。

#### HDV信号を入出力するには

ビデオフォーマットがHDV互換フォーマッ ト (SP 1440/59.94i、SP 1440/50i、SP 1440/23.98P) で、メニューのOPERATION >Input/Output >Output&i.LINKの設定が HD&HDVまたはSD&HDV、Input/Output >i.LINK I/Oの設定がEnableのときに入出力 可能です。

ビデオフォーマットがSP 1440/23.98Pのと きは、2-3プルダウン処理された59.94iの HDV信号を出力します。

#### DV信号を入出力するには

以下の場合に入出力可能です。

- SDモードで、OPERATIONメニューの Input/Output >i.LINK I/Oの設定がEnable
- HDモードで、ビデオフォーマットがDV信 号入出力不可フォーマット(HQ 1920/ 23.98P、HQ 1440/23.98P、HQ 1280/ 23.98P)以外で、Input/Output
   >Output&i.LINKの設定がSD&DV、Input/ Output >i.LINK I/Oの設定がEnable



# コンピューターのExpressCard スロットを使う

ExpressCard/34またはExpressCard/54ス ロットがあるコンピューターの場合は、本 機でクリップを記録したSxSメモリーカー ドを直接挿入して、ファイルにアクセスす ることができます。

#### ご注意

- データを保護するため、SxSカードをRead Onlyにして、PCにバックアップをしてから編 集をお願いいたします。リーダー /ライターを 使用する場合も同様です。
- SxSデバイスドライバソフトウェアおよびUDF ドライバーソフトウェアをダウンロードしてイ ンストールする必要があります。ソフトウェア のダウンロードについては、「ソフトウェアの ダウンロードについて」(11ページ)をご覧く ださい。
- すべてのコンピューターについて、動作を保証 するものではありません。
- ◆SxSドライバーソフトウェアのサポート関連 情報については、下記URLをご覧ください。

http://www.sony.net/SxS-Support/



#### Windowsの場合

マイコンピュータにリムーバブルディスク が追加されていることを確認してください。 追加されていれば正常に動作しています。 Macintosh**の場合** メニューバーにアイコンが表示されます。

# コンピュータとUSB接続する

#### 準備

本機を別売のUSBケーブルを使ってコン ピューターに接続すると、スロットに装着 されたメモリーカードがコンピューターの 拡張ドライブとして認識されます。 本機の場合、2枚のメモリーカードが挿入さ れているときは、コンピューターでは2つの ドライブとして認識されます。



#### ご注意

- コンピューターに接続するときは、USB コネクターの形と向きに注意してください。
- 本機はコンピューターからのバスパワーでは動作しません。

#### USB接続を開始するには

PC接続端子とコンピューターを別売のUSB ケーブルを使って接続したとき、USB接続 を有効にするか、無効にするかを確認する 「Connect USB Now?」のメッセージが表示 されます。

「Cancel」を選択したり、MENU CANCEL/ PRST/ESCAPEスイッチをESCAPE側に押 し下げた場合、またはUSBケーブルを抜い た場合は、「Connect USB Now?」のメッ セージが消え、元の画面に戻ります。 「Execute」を選択し、MENUつまみを押す と、USB接続が有効になり、本機はコン ピューターの拡張ドライブとして認識され ます。矢印(介、↓、⇔、⇔)ボタン(20

ページ参照)でも操作可能です。

記録/再生動作中にUSB接続を許可した場 合は、動作を停止し「USB Connecting (USB接続中)」をビューファインダー画面 に表示します。

このとき、VIDEO OUT端子、HDMI端子、 HD/SD SDI OUT端子からの出力信号は黒画 となります。

#### ご注意

- USB接続中は、本機で記録/再生などの操作は できません。
- コンピューターから本機の記録メディアにアクセス(読み書き)しているときは以下の操作を行わないでください。
  - 本機の操作(電源のオン/オフ、モード切り 換えなど)
  - アクセス中の記録メディアを抜き差し
  - USB 接続ケーブルの抜き差し

#### USB 接続の解除方法

USB接続の解除は、コンピューターのデバ イス取りはずし手順にしたがって操作しま す。

USBを再接続するときは、一度USBケーブ ルを抜いたあとに再度接続してください。 再び「Connect USB Now?」のメッセージ が表示されます。

#### ご注意

i.LINKケーブルを使ってコンピューターを接続した場合は、本機のカードスロットに挿入された記録メディア内のファイルをコンピューターから操作することはできません。

## SxSメモリーカードを取りはずす には

Windowsの場合

- コンピューターのタスクバーに表示されている「ハードウェアの取りはずしまたは取り出し」アイコンをクリックする。
- 2 表示されたメニューから「SxS Memory Card -ドライブ(X:)を安 全に取りはずします」を選択する。
- 3 安全に取りはずすことができること を知らせるメッセージが表示された ら、カードを抜く。

#### Macintoshの場合

デスクトップにあるSxSメモリーカードの アイコンを「ゴミ箱」(イジェクトアイコ ン)にドラッグします。 ファインダー上にSxSメモリーカードのア イコンがある場合は、横のイジェクトアイ コンをクリックしてください。

# アプリケーションソフトウェアを 使うには

コンピューターのローカルディスクにク リップをコピーする場合などは、専用のア プリケーションソフトウェアをダウンロー ドし、インストールして使用します。ソフ トウェアのダウンロードについては、「ソフ トウェアのダウンロードについて」(11ペー ジ))をご覧ください。 記録した素材は、情報が複数のファイル、 複数のフォルダーにまたがって置かれてい ますが、専用アプリケーションソフトウェ アでは、これらの情報やディレクトリ構造 を、ユーザーが意識することなく、容易に 扱えるようになっています。

#### ご注意

Explorer(Windows環境)やFinder(Mac環境) を使用して、SxSメモリーカード内のクリップの コピーなどを行うと、クリップが持つ情報を保持 できなくなることがあります。

# ノンリニア編集システムを使うに は

ノンリニア編集システムには、本機で記録 したフォーマットに対応した編集ソフト ウェア(別売)が必要です。 付属の専用アプリケーションソフトウェア

を使って、あらかじめコンピューターの HDDに編集したいクリップを保存しておき ます。

# 外部機器を接続する (i.LINK接続)

i.LINK(HDV/DV)端子に接続した外部機器 で本機のメモリーカードに記録されるのと 同じ画像を記録したり、外部機器の再生画 像を本機で記録することができます。 また、HDVフォーマット対応のノンリニア 編集システムに接続して、記録した画像を 編集することもできます。

#### ご注意

- メニューのOPERATION >Input/Outpit >Output & i.LINKを480P (576P) にすると、HD/SD SDI OUT端子からは信号が出力されません。
- i.LINK接続は1対1で使用してください。
- i.LINK接続中に、メニューのOPERATION
   FormatのHD/SD、HD System Line、System
   Frequency、Rec FormatやOPERATION
   Input/Outputのi.LINK I/O、Down Converterな
   ど、i.LINK (HDV/DV) 端子から出力される信
   号に影響がある設定を変更するときは、i.LINK
   ケーブルを抜いてから変更してください。
   i.LINK接続中に設定を変更した場合、接続され
   たi.LINK機器が正常に動作ができなくなること
   があります。
- i.LINK接続で外部入力信号を記録する場合は、 HDVストリームのみ記録可能です。DVスト リームを記録することはできません。
- i.Link接続とUSB無線LANモジュールの同時使用 はできません。
   i.LINK接続時は外部機器接続端子に直接USB無 線LANモジュールIFU-WLM3を接続しないでく ださい。

## 本機の画像を外部機器で記録する

本機で撮影している画像がi.LINK(HDV/ DV)端子を介してHDV またはDVストリー ムとして出力されます。本機の記録開始/ 停止操作に連動して、接続したHDVレコー ダーやDVCAMレコーダーで記録することも できます。

# 章外部機器の接続

œ

#### 1 本機で事前に必要な設定を行う。

- メニューのOPERATION >Input/Output >Output & i.LINK(128ページ参照)を HD & HDVまたはSD & HDVに設定す る。
  - HD & HDVまたはSD & HDV: HD モードでビデオフォーマットを HDV互換フォーマット(SP 1440/59.94i、SP 1440/50i、SP 1440/23.94P)に設定し、HDVス トリームを出力するとき
  - **SD & DV**:DVストリームを出力する とき
- メニューのOPERATION >Input/ Output >i.LINK I/OをEnableに設定する。
- メニューのMAINTENANCE > Trigger Mode > i.LINK Trigger Mode (154 ページ参照)をBothまたはExternalに 設定する。
  - Both:本機のメモリーカードと外部 機器の両方に記録するとき
  - **External:** 外部機器でのみ記録すると き
- 2 外部機器を録画スタンバイ状態にする。
  - ◆外部機器の操作について詳しくは、各 機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 3 本機で記録を開始する。

同期して外部機器が記録モードになり ます。

ビューファインダー画面のi.LINK接続機器 の動作状態表示部(31ページ参照)に外部 機器の状態が表示されます。

表示	外部機器の状態
STBY ; HDV	HDV録画待機中
●REC ; HDV	HDV録画中
STBY 🚶 DV	DV録画待機中
●REC ; DV	DV録画中

ご注意

 外部機器の種類によっては、動作が異なる場合 があります。

- i.LINK HDVの出力中に本機に挿入されている記録メディアに対して記録を行うと、記録を開始する直前でi.LINK HDV出力が約1秒間停止し、再開されます。
- メモリーカードには撮影中にショットマークを 記録することができますが、外部機器で記録される画像には付加されません。

### ノンリニア編集する

i.LINK(HDV/DV)端子に接続したノンリニ ア編集システムにストリーム転送すること ができます。

ご注意

- 本機のi.LINK(HDV/DV)端子は6ピンです。接 続するコンピューターのi.LINK端子のピン数を ご確認のうえ、適切なi.LINKケーブルをお使い ください。
- コンピューター上で本機の画像を検索するとき、画像の表示がコンピューター画面に反映されるまでに時間がかかる場合があります。
- クリップが短い場合や再生開始点からクリップ 終端までが短い場合、クリップの境界でi.LINK 信号が途切れることがあります。また、このような信号をノンリニア編集機でキャプチャーし ようとした場合、アプリケーションによっては 誤動作することがあります。
- ノンリニア編集機で×4倍、×15倍、×24倍以 外のサーチ速度を指定すると、i.LINK信号は出 力されません。またこの場合ビューファイン ダー画面は静止画のままになることがありま す。
- ノンリニア編集ソフトウェアによっては、高速 再生画がコンピューター上に出ない場合があり ます。

#### 本機の設定

メニューのOPERATION >Input/Output >i.LINK I/OをEnableにしてください。

◆ノンリニア編集ソフトウェアの操作について 詳しくは、ソフトウェアに付属の取扱説明書 をご覧ください。

## 外部入力信号を記録する

i.LINK(HDV/DV)端子に接続した機器から のHDVストリーム入力を、本機に装着した SxSメモリーカードに記録することができ ます。タイムコードは、本機の設定にかか わらず、i.LINK入力に重畳されているタイ ムコードが記録されます。

#### ご注意

DVストリームは記録できません。

- 外部信号を本機で記録できるフォー マットに設定する。
   ビデオフォーマットをHDV互換フォー マット(SP 1440/59.94i、SP 1440/ 50i、SP 1440/23.94P)に設定します。
- メニューのOPERATION >Input/ Output (128ページ)で以下の設定 を行う。
  - Output&i.LINKをHD&HDVまたは SD&HDVに設定
  - i.LINK I/OをEnableに設定
  - Source Selectをi.LINKに設定 入力映像が、ビューファインダー画面 や、VIDEO OUT端子に接続したモニ ターに表示されます。
     音声信号は、内蔵スピーカー、
     EARPHONE端子に接続したヘッドホン、VIDEO OUT端子に接続したモニターのスピーカーから出力されます。

# 3 記録を開始する。

#### ご注意

- 次のような場合、エラー表示になります。エ ラー表示になった場合は、記録モードを解除し てください。
  - 本機で設定されているビデオフォーマットと 異なる信号が入力されている。
  - コピー禁止ストリームが入力されている。
- 記録中に本機への入力が無信号となった場合は TALLYランプ、ビューファインダー前面のタ リーランプおよびビューファインダー画面の REC表示(●REC)が点滅し、SxSメモリー カードに何も記録されていないことを表示しま す。

再び信号が入力されると記録が再開し、本機で のクリップ番号が繰り上がります。 USBメディアを接続 する

本機のOPTION端子にHDDやUSBメモリー などのストレージメディア(USBメディア) を接続すると、SxSメモリーカードとUSB メディアの間でクリップをコピーすること ができます。

#### 本機で使用可能なUSBメディア

本機で使用するUSBメディアは、次の条件 を満たしている必要があります。

#### 容量:3 GB~2 TB

3 GB未満のメディアは認識されません。2 TBを越えるメディアは、2 TBのメディアと して認識されます。

#### フォーマット:exFAT

本機、PMW-1000またはPMW-50でフォー マットされたメディアのみ使用できます。 他の機器でフォーマットされた場合は、正 しく動作しないことがあります。

推奨USBメディアを次に示します。

- Sony PSZ-HA1T (1 TB)
- Sony PSZ-HA50 (500 GB)
- Sony PSZ-SA25 (256 GB)
- Sony HD-E1 (1 TB)
- Sony HD-EG5 (500 GB)

また、動作確認済みUSBメディアを次に示 します。

- Lacie LCH-RG005T3 (500 GB)
- Buffalo HD-PNT2.0U3-GBC (2 TB)

有効なUSBメディアが接続されているとき は、LCDモニターにUSBアイコン(32ペー ジ)が表示されます。

#### ご注意

 上記の条件を満たすすべてのHDD、USBメモ リーの動作を保証するものではありません。

- 本機能は、5.0V/0.5Aの電源で動作するUSBメディアに対応しています。使用するメディアによっては、本機で認識されないことがあります。その際は、別途電源を供給してください。
- 撮影映像をUSBメディアに直接記録することは できません。
- USBでのコピー中、または再生中にUSBメディ アを抜かないでください。
- 本機の電源を入れたままUSBメディアを抜き差ししないでください。本機またはUSBメディアの故障の原因となる場合があります。

# クリップをコピーする

### SxSメモリーカードからUSBメディア ヘコピーする

サムネイル画面を表示しているときは、 MAINTENANCEメニューのUSB Set >Copy To USBを選択すると、SxSメモリーカード に記録されているクリップを、USBメディ アにまとめてコピーすることができます。 コピー先フォルダーは、MAINTENANCEメ ニューのUSB Set >Select Folderで選択し ます。選択していない場合は、新規フォル ダーを作成してコピーします。新規フォル ダーの名称は、コピー元のSxSメモリー カードの先頭クリップの撮影日時を使用し ます。A&B→USBを選択した場合、選択中 のSxSメモリーカードのクリップはSelect Folderで選択したフォルダーに保存され、 選択中でないSxSメモリーカードのクリッ プは新規フォルダーを作成して保存されま す。

サムネイル画面でクリップを選択してコ ピーする場合は、クリップ操作メニューか らCOPY CLIP(A)または(B)を選択します。

# アサイナブルボタンを使って一括コ ピーする

アサイナブルボタンにQuick Backup機能を 割り当てておくと、アサイナブルボタンを 押すだけで、選択中のSxSメモリーカード 内のすべてのクリップをUSBクリップにコ ピーすることができます。 クリップは、新規フォルダーを作成して保 存されます。

## USBメディアからSxSメモリーカード へのコピー

MAINTENANCEメニューのUSB Set >Select Folder でフォルダーを選択してい るときは、MAINTENANCEメニューのUSB Set >Copy From USBを選択すると、USB メディアに記録されているクリップを選択 中のSxSメモリーカードにコピーすること ができます。

#### エラーチェックについて

MAINTENANCEメニューのUSB Set >Error CheckをOnに設定すると、USBメディアと SxSメモリーカード間のコピー時に、エ ラーチェックを行います。エラーメッセー ジが表示された場合は、再度コピーを行っ てください。

エラーチェックを行うと、行わないときの 約2倍のコピー時間がかかります。

# USBメディアのサムネイル画面 を表示する

MAINTENANCEメニューのUSB Set >Thumbnail Viewを選択すると、USBメ ディアに記録されているクリップのサムネ イル画面が表示されます。MAINTENANCE メニューのUSB Set >Select Folder でフォ ルダーを選択しているときは、アサイナブ ルボタンにUSB Thumbnail機能を割り当て て、ボタン操作でUSBメディアのサムネイ ル画面を表示することもできます。 USBメディアのサムネイル画面は、SxSメ モリーカードのサムネイル画面とほぼ同じ ように操作できますが、次の注意事項があ ります。

- 次の機能は使用できません。
  - ショットマークの追加、削除
  - OK/NG/KPフラグ、OKマークの付加、 削除
  - 代表画の設定
  - クリップの分割
USBメディアに記録されているクリップ を再生する場合、コマ落ちなどが発生す ることがあります。

## クリップ操作メニュー

項目	機能
Clip Properties	クリップの詳細情報画面を表 示する(111ページ)。
Copy Clip (A)	選択中のクリップをスロット
Copy Clip (B)	「AまたはBのSxSメモリー カードにコピーする(116 ページ)。
Copy Clip(USB)	選択中のクリップをUSBメ ディアにコピーする(117 ページ)。
Delete Clip	クリップを削除する(117 ページ)。

撮影/収録システムを構成する

本機に別売のCBK-CE01を装着すると、カメラアダプターCA-FB70 / TX70を取り付けて、カメ ラコントロールユニットと接続することができます。複数のカムコーダーやカメラコントロー ルユニット、リモートコントロールユニットを接続して、撮影/収録システムを構成すること ができます。

◆CA-FB70およびCA-TX70について詳しくは、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

本機をこのシステムで使う場合、本機にビデオライトを接続しないでください。

## タリーとコールの表示

2	/フ テ	-1. 🗲	に構成	ナーレ	·+/	511		「二主一」	たテロ	キオ
~	、ヘノ	140	「円儿人	UILC		עיצ	-67-	NXM	で小い	ノみ9。

記録	録 通信での受信データ			DXF の LED 表示 ビューフ		ビューファ	ァインダー画面内キャラ			
状態	<b></b>				クターによる表示		とる表示			
-	Tally	Green Tally	CAの Call	CA以外の Call	REC/TALLY LED	GREEN & TAKE TALLY LED	"●" (赤)表示	"●" (緑)表示	"CALL"	表示
	OFF	OFF	OFF	OFF	消灯	消灯	非表示	非表示	非表示	
	OFF	OFF	OFF	ON	点灯	消灯	"●"(赤)	非表示	"CALL"	(赤)
	OFF	OFF	ON	OFF	消灯	消灯	非表示	非表示	"CALL"	(赤)
	OFF	OFF	ON	ON	点灯	消灯	"●"(赤)	非表示	"CALL"	(赤)
	OFF	ON	OFF	OFF	消灯	点灯	非表示	"●"(緑)	非表示	
	OFF	ON	OFF	ON	点灯	点灯	"●"(赤)	"●"(緑)	"CALL"	(赤)
	OFF	ON	ON	OFF	消灯	点灯	非表示	"●"(緑)	"CALL"	(赤)
	OFF	ON	ON	ON	点灯	点灯	"●"(赤)	"●"(緑)	"CALL"	(赤)
	ON	OFF	OFF	OFF	点灯	消灯	"●"(赤)	非表示	非表示	
	ON	OFF	OFF	ON	消灯	消灯	非表示	非表示	"CALL"	(赤)
	ON	OFF	ON	OFF	点灯	消灯	"●"(赤)	非表示	"CALL"	(赤)
	ON	OFF	ON	ON	消灯	消灯	非表示	非表示	"CALL"	(赤)
	ON	ON	OFF	OFF	点灯	点灯	"●"(赤)	"●"(緑)	非表示	
	ON	ON	OFF	ON	消灯	点灯	非表示	"●"(緑)	"CALL"	(赤)
	ON	ON	ON	OFF	点灯	点灯	"●"(赤)	"●"(緑)	"CALL"	(赤)
	ON	ON	ON	ON	消灯	点灯	非表示	"●"(緑)	"CALL"	(赤)

ご注意

カメラアダプター CA-FB70/TX70を接続中は、警告表示に記載しているタリーランプによるアラーム表示は 行いません。

# 撮影前の点検

撮影に出発する前に点検を行い、システム が正常に動作することを確認してください。 実際に記録/再生を行って映像や音声の チェックをすることをおすすめします。

# 保守

## ビューファインダーをクリーニ ングする

レンズやLCDスクリーン、ミラーの表面か らほこりを除去するには、ブロアーをお使 いください。

#### ご注意

シンナーなどの溶剤はいっさい使わないでください。

## バッテリー端子に関するご注意

機器に搭載されているバッテリー端子 (バッテリーパックやACアダプターとの接 点部分)は消耗品です。 振動や衝撃によって端子が変形したり、曲 がったり、あるいは長期の屋外での使用な どによって表面が腐食したりすると、本体 に電源が供給されなくなります。長期間機 器を使用していただくために、定期点検を 実施することをお願いします。点検につき ましては、ソニーのサービス担当者または 営業担当者にご相談ください。

エラー/警告システム

通電中または操作中に異常が発生すると、本機は次の方法で警告します。

- エラー/警告メッセージ(次表のA)
- •WARNINGランプの表示(次表のB)、スピーカーやイヤホンからの警告音(次表のC)、タリー/REC表示(次表のD)、バッテリー残量表示(次表のE)

警告メッセージとREC表示はビューファインダー画面に表示されます。

警告音の音量は、ALARMつまみで調節できます。ALARMつまみを最小にすると、警告音は聞 こえなくなります。

#### 表の見かた

章 6

保守・点検

A	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
	В	С	D	E
	警告内容	記録部の動作	処置	

• WARNINGランプ、タリー/REC表示およびバッテリー残量表示の記号の意味は次のとおり です。

- ☆: 点灯
- ★:1回/秒点滅
- →▼→→:4回/秒点滅
- 警告音の記号の意味は次のとおりです。

## エラー表示

-	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量	
	_	•>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	- <b>)</b>	_	
	警告内容	記録部の動作	処置		
E-****	本体の異常	記録は停止	▼□ 電源を切り、接続している機器やケーブル類 メディアに異常がないか確認してください。 (POWERスイッチをOFFにしても電源が切れ い場合は、バッテリーパックまたはAC電源な ずしてください。) 再度電源を入れてもエラーが継続する場合は ソニーのサービス窓口にで連絡ください。		

## 警告表示

Ir	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
Ir Fu	*	•))))))))))	*	-
Nea	警告内容	記録部の動作	処置	
Media	SxSメモリーカード の残量が少なくなっ ています。	記録は継続	早い機会に交換してくださ	たい。
	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
=	*	•))))))))))))))))))))))))))))))))))))))	- <b>)</b>	_
Fu	警告内容	記録部の動作	処置	
Media	SxSメモリーカード の残量がないため、 記録、コピー、ク リップ分割はできま せん。	記録は停止	交換してください。	
nd	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
ar E	☀	•)))))))))))))))	*	¥
Ne	警告内容	記録部の動作	処置	
Battery	バッテリーパックの 残量が少なくなって います。	記録は継続	早い機会に充電してくださ	たい。
	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
End	<del>.</del> Ж	•))))))))))))))))))))))))))))))))))))))		*
ery I	警告内容	記録部の動作	処置	
Batt	バッテリーパックが 消耗しました。記録 はできません。	記録は停止	DC INに電源をつなぐか、 し、バッテリーパックをヲ	いったん操作を中止 記電してください。
igh	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
e H	☀	•)))))))))))))))	*	-
atur	警告内容	記録部の動作	処置	
Temper	内部温度が上昇しま した。	記録は継続	いったん電源を切り、温度 中止してください。	きが下がるまで使用を
~	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
Low	*	•))))))))))))))))))))))))))))))))))))))	*	*
age	警告内容	記録部の動作	処置	
Voltaç	DC IN電圧が低く なっています(段階 1)。	記録は継続	供給電源を確認してくださ	たい。

<b>(1)</b>		数件立		
age	WARNINGランフ	警告首	タリー/ REC	ハッテリー残量
Volt	-	•))))))))))))))))))))))))))))))))))))))		*
ent /	警告内容	記録部の動作	処置	
Insufficie	DC IN電圧が低すぎ ます(段階2)。 記録はできません。	記録は停止	他の電源に接続しなおして	こください。
NK	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
i.Ll	-	-	—	-
iect ebo	警告内容	記録部の動作	処置	
Please disconn Need to Re	i.LINK接続とIFU- WLM3接続を同時使 用はできません。	記録は継続	電源を切って、i.LINKまた か一方を抜いてご使用くた	_はIFU-WLM3のどちら ごさい。
∍ry.	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
Error Je Batte	-	-	_	_
	警告内容	記録部の動作	処置	
Battery Please Chang	バッテリーパックに 異常が検出されまし た。	記録は停止	正常なバッテリーパックは	こ交換してください。
End.	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
ry E nge	_	_	_	_
atte Cha	警告内容	記録部の動作	処置	
Backup B Please (	バックアップ電池の 残量が不足していま す。	記録は継続	お買い上げ店またはサービス窓口に交換を依頼 してください。	
_	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
ъ Р <sup>1</sup>	-	-	-	-
dia( ang€	警告内容	記録部の動作	処置	
Unknown Me Please Cha	パーテーションが切 られているメモリー カードや、本機で扱 えるクリップ数を超 えて記録されたメモ リーカードが挿入さ れました。	記録は継続	本機では使用できませんの い。	Dで、交換してくださ

) <sup>1</sup> )	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
· Lin lia(A	-	-	-	-
nber Med	警告内容	記録部の動作	処置	
Reached Clip Nurr Cannot Record to	1枚のメモリーカー ドに記録可能な最大 クリップ数になりま した。これ以上記録 できません。	記録は停止	別のメモリーカードに交換	奥してください。
red	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
sto	_	_	_	_
Be	警告内容	記録部の動作	処置	
Media Error Media(A) <sup>1)</sup> Needs to be	メモリーカードに異 常が発生し、修復が 必要な状態になりま した。	記録は停止	メモリーカードを一度抜し カードの修復を行ってくた	いてから再挿入して、 ざさい。
()	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
lia(/	-	-	_	-
or Med	警告内容	記録部の動作	処置	
Media Err Cannot Record to	メモリーカードが故 障して、記録ができ なくなりました。	記録は停止	再生は可能ですので、コヒ 新しいメモリーカードに3 します。	ピーをとるなどして、 交換することをお勧め
A) <sup>1</sup> )	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
or dia(	-	-	-	
Erre	警告内容	記録部の動作	処置	
Media Cannot Use	メモリーカードが故 障して記録も再生も できなくなりまし た。	記録は停止	本機では扱えませんので、 てください。	他のカードに交換し

em	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量	
a(A) yst	_	-	-	_	
ledia ile S	警告内容	記録部の動作	処置		
Cannot Use M Unsupported Fi	ファイルシステムの 異なるカードが挿入 されました。	記録は停止	本機では使用できませんの い。	つで、交換してくださ	
Ч	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量	
nato	-	-	-	-	
Misr	警告内容	記録部の動作	処置		
Video Format	ビデオフォーマット の設定が外部入力信 号フォーマットと異 なっているため、 i.LINK接続による外 部入力信号を記録で きません。	記録は停止	OPERATIONメニューのFormatの設定を外部入 力信号に合わせて設定し直してください。		
Input rd	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量	
	_	-	-	-	
led eco	警告内容	記録部の動作	処置		
Copy Protected I Cannot Recor	ストリームにコピー プロテクトがかかっ ているため、i.LINK 接続による外部入力 信号を記録できませ ん。	記録は停止	入力信号を確認してくださ	<u>たい。</u>	
ial!	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量	
Sigr	_	_	_	_	
but (	警告内容	記録部の動作	処置		
DVCAM Ing Cannot	i.LINK接続による外 部入力信号がDVスト リームのため、記録 できません。	記録は停止	_		
	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量	
or Ited	_	-	-	_	
Err K Ha	警告内容	記録部の動作	処置		
Media Erre Playback Ha	メモリーカードから の読み出しにエラー が発生したため、再 生を続けられませ ん。	記録は停止	頻繁に起きる場合には、二 て、メモリーカードを交掛	コピーをとるなどをし きしてください。	

or	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
Err	-	-	-	_
(A) <sup>1)</sup>	警告内容	記録部の動作	処置	
Media(	メモリーカードに異 常が発生したため、 記録できません。	記録は停止	頻繁に起きる場合には、> してください。	くモリーカードを交換
Ind	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
ear E	*	•>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	*	_
۲ Ne	警告内容	記録部の動作	処置	
HDD A <sup>2)</sup> Batter	HDDのバッテリーの 残量が少なくなって います。	記録は継続	早い機会に交換してくださ	<u>さい。</u>
bni	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
iry E	<b>ж</b>	•>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>		-
Batte	警告内容	記録部の動作	処置	
HDD A <sup>2)</sup> B	HDDのバッテリーが 消耗しました。記録 はできません。	記録は停止	いったん操作を中止し、ノ ください。	(ッテリーを交換して
sity ) <sup>1)</sup>	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
apac a (A	_	-	-	-
h Ca ledi	警告内容	記録部の動作	処置	
Not Enoug Change N	メモリーカードの残 量が足りないため、 コピーできません。	記録は継続(コピーは不可)	スロットAのカードを交換	してください。
mit	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
A) <sup>†</sup>	-	-	-	-
atio Iia (	警告内容	記録部の動作	処置	
ched Duplic Change Mec	同名のクリップが10 以上存在します。	記録は継続(コピーは不可)	スロットAのカードを交換	してください。
Rea				
city	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
apad	-	-	-	-
Р Div	警告内容	記録部の動作	処置	
Vot Enoug Cannot	メモリーカードの残 量が足りないため、 クリップを分割でき ません。	記録は継続(分割は不可)	1-	

uo	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
s So	-	-	-	-
Slots	警告内容	記録部の動作	処置	
Will Switch S	まもなくスロットを 切り換えます。	記録は継続	スロットにメモリーカート してください。	「が入っているか確認
	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
dilip	-	_	_	_
0	警告内容	記録部の動作	処置	
2	表示できるクリップ がありません。	記録は継続	_	
	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
clip	-	_	_	_
XC	警告内容	記録部の動作	処置	
No	OKマークのついた クリップがありませ ん。	記録は継続	_	
sts	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
A) <sup>1</sup> )	-	-	_	-
ia(	警告内容	記録部の動作	処置	
$\sigma$				
Same File Alrea Change Med	同名のクリップが存 在します。	記録は継続(コピーは不 可)	スロットAのカードを交換	してください。
mit Same File Alrea Change Med	同名のクリップが存 在します。 WARNINGランプ	記録は継続(コピーは不 可) <b>警告音</b>	スロットAのカードを交換 タリー/REC	してください。 <b>バッテリー残量</b>
g Limit Same File Alrea	同名のクリップが存 在します。 WARNINGランプ -	記録は継続(コピーは不 可) <b>警告音</b> -	スロットAのカードを交換 タリー/REC -	してください。 <b>バッテリー残量</b> -
riting Limit Same File Alrea (A) <sup>1)</sup> Change Med	<ul> <li>同名のクリップが存在します。</li> <li>WARNINGランプ</li> <li></li></ul>	記録は継続(コピーは不 可) <b>警告音</b> - 記録部の動作	スロットAのカードを交換 タリー/REC - 処置	してください。 <b>バッテリー残量</b> -

ded 1)	WARNINGランプ	警告音	タリー/REC	バッテリー残量
(A)	-	-	-	-
p In dia	警告内容	記録部の動作	処置	
Unsupported Cli Cannot Use Me	挿入したメモリー カードには本機で扱 えないフォーマット で記録されたクリッ プが含まれていま す。	_	スロットAのカードは本機	では使用できません。

1)スロットBに入れたカードの場合は(B)

2)スロットBに接続したHDDの場合はB



# 使用上のご注意

安全にご使用いただくために、付属の「ご 使用になる前に」と併せてご覧ください。

## 取り扱い・保管上のご注意

#### 強い衝撃を与えない

- 内部構造や外観の変形などの損傷を受けることがあります。
- アクセサリーシューに装着した部品に強い衝撃が与えられた場合、アクセサリーシューが損傷する場合があります。この場合は使用を中止し、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

#### 動作中は布などで包まないでください

内部の温度が上がり、好ましくありません。

#### 使い終わったら

POWERスイッチをOFFにしてください。

#### 長時間使わないときは

バッテリーをはずしておいてください。

#### 輸送

- 記録メディアは必ず取り出しておいてく ださい。
- トラック、船、航空機など、本機を貨物 として扱う輸送では、お買い上げ時の梱 包材をご使用ください。

#### お手入れ

レンズや光学フィルターの表面に付着した ゴミやほこりは、ブロアーで吹き払います。 外装の汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取 ります。ひどい汚れは、中性洗剤液を少し 含ませた布で拭いた後、から拭きします。 アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬 品類は、表面が変質したり、塗料がはげる ことがありますので、使わないでください。

## 万一、異常が生じたときは

お買い上げ店またはソニーのサービス窓口 にご相談ください。

### 使用場所・保管場所

水平な場所、空調のある場所に保管してく ださい。

次のような場所での使用・保管は避けてく ださい。

- 極端に寒い所、暑い所(使用温度は0℃~40℃)
   真夏、窓を閉め切った自動車内は50℃を 越えることがあります。
- 湿気・ほこりの多い所
- 雨があたる所
- 激しく振動する所
- 強い磁気を発生するものの近く
- 強力な電波を発生するテレビやラジオの 送信所の近く
- 直射日光が長時間当たる場所や暖房器具の近く

## 携帯電話などによる電波障害を防止す るために

携帯電話などを本機の近くで使用すると、 誤動作を引き起こしたり、映像、音声など に影響を与えることがあります。 本機の近くでは、携帯電話などの電源はで きるだけ切ってください。

#### レーザービームに関するご注意

レーザービームは、CMOSイメージセン サーに影響をあたえることがあります。 レーザービームを使用した撮影環境では、 CMOSイメージセンサー表面に、レーザー ビームが照射されないように充分注意して ください。

## ズームレンズの取り付け

ズームレンズの取り付けかたを誤ると損傷 することがあります。必ず「レンズの取り 付けと調整」(42ページ)をご覧ください。

## ビューファインダーについて

ビューファインダーの接眼レンズを太陽に 向けて放置しないでください。 太陽光が接眼レンズを通して内部に焦点を 結び、ビューファインダー内部を溶かすこ とがあります。

## LCD(液晶)画面について

本機のLCD(液晶)パネルは有効画素99.99 %以上の非常に精密度の高い技術で作られ ていますが、画面上に黒い点が現れたり (画素欠け)、常時点灯している輝点(赤、 青、緑など)や減点がある場合があります。 また、LCD(液晶)パネルの特性上、長期 間ご使用の間に画素欠けが生じることもあ ります。これらの現象は故障ではありませ んので、ご了承の上本機をお使いください。 なお、これらの点が記録されることはあり ません。

## 結露について

本機を寒いところから急に暖かいところに 持ち込んだときなど、機器表面や内部に水 滴がつくことがあります。これを結露とい います。結露が起きたときは電源を切り、 結露がなくなるまで放置し、結露がなく なってからご使用ください。結露時のご使 用は機器の故障の原因となる場合がありま す。

## CMOSイメージセンサー特有の現 象

撮影画面に出る下記の現象は、CMOSイ メージセンサー特有の現象で、故障ではあ りません。

### 白点

CMOSイメージセンサーは非常に精密な技 術で作られていますが、宇宙線などの影響 により、まれに画面上に微小な白点が発生 する場合があります。これは撮像素子の原 理に起因するもので故障ではありません。 また、以下の場合、白点が見えやすくなり ます。

- 高温の環境で使用するとき
- マスターゲイン(感度)を上げたとき
- スローシャッターモードのとき なお、ブラックバランスの自動調整を行う ことにより、補正機能が働き、現象が改善 することがあります。

#### 折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ぎざぎ ざやちらつきが見えることがあります。

#### フリッカー

蛍光灯、ナトリウム灯、水銀灯などの放電 管による照明下で撮影すると、画面が明滅 したり、色が変化したり、横縞が流れるよ うに見えることがあります。



このようなときは、フリッカー補正機能を Autoにしてください(153ページ参照)。 撮影しているフレームレートが電源周波数 に近い場合は、フリッカー補正機能が働い てもフリッカーを完全に補正できない場合 があります。この場合は、電子シャッター を使用してください。

### フォーカルプレーン

撮像素子(CMOSイメージセンサー)の映像 信号を読み出す方法の性質により、撮像条 件によっては、画面をすばやく横切る被写 体が少しゆがんで見えることがあります。

## フラッシュバンド

位置

フラッシュ光や、すばやく点滅する光源を 撮影したときに、画面の上下で輝度が変化 することがあります。

フラッシュバンドが発生したフレームを含 むクリップは、専用アプリケーションソフ トウェアを使用して補正することができま す。

# 他のXDCAM EXシリーズモデルとの互換性について

本機で記録したメディアをPMW-EX1、 PMW-EX3、またはPMW-EX30 で再生する 場合、PMW-EX1/EX3/EX30 が対応していな いビデオフォーマットのクリップを記録し たメディアは使用できません。 また、PMW-EX1/EX3/EX30が対応している ビデオフォーマットであっても、PMW-EX1/EX3/EX30では本機で記録したクリップ を分割することはできません。

## ファイルの断片化について

画像が正しく記録・再生されないときは記 録メディアをフォーマット(初期化)して ください。

長期間、映像の記録・クリップの消去を繰り返していると、記録メディア内のファイルが断片化(フラグメンテーション)して、映像が正しく記録・保存できなくなる場合があります。このような場合は、クリップのバックアップを取ったあと、メニューの OPERATION >Format Media(127ページ 参照)で記録メディアのフォーマット(初期化)を行ってください。

# 内蔵時計用電池の交換

本機内に内蔵時計用のリチウム電池が装着 されています。ビューファインダー画面に "BackUp Battery End"の表示が出たら電 池の交換が必要ですので、お買い上げ店ま たはソニーのサービス窓口にご相談ください。

## ビデオフォーマットと出力信号

## HD/SD SDI OUT端子、HDMI出力端子の出力フォーマット

SDI OUT端子、HDMI出力端子からの出力信号は、セットアップメニューの設定や再生するクリップのフォーマットに応じて出力されます。

	出力フォーマット										
撮影時·OPERATIONメニューの Format	OPERATIONメニューのInput	/Output設定									
再生時:再生するビデオクリップの ビデオフォーマット	HD HD&HDV	SD SD&HDV SD&DV									
XAVC-I 1920/59.94i XAVC-L50 1920/59.94i XAVC-L35 1920/59.94i HD422 1920/59.94i HD420 HQ1920/59.94i HD420 HQ1920/59.94i HQ1920/59.94i HQ1920/59.94i SP1440/59.94i	1920×1080/59.94i	720×480/59.94i									
XAVC-I 1920/29.97P XAVC-L50 1920/29.97P XAVC-L35 1920/29.97P HD422 1920/29.97P HD420 HQ1920/29.97P HD420 HQ1440/29.97P HQ1920/29.97P HQ1920/29.97P	1920×1080/29.97PsF	720×480/29.97PsF									
XAVC-I 1920/23.98P XAVC-L50 1920/23.98P XAVC-L35 1920/23.98P HD422 1920/23.98P HD420 HQ1920/23.98P HD420 HQ1440/23.98P HQ1920/23.98P HQ1440/23.98P (23.98P Output: 2-3 Pull Down)	1920×1080/23.98PsF <sup>6)</sup> 1920×1080/59.94i <sup>1)</sup>	720×480/59.94i <sup>1)</sup>									
SP1440/23.98P (23.98P Output: 2-3 Pull Down)	1920×1080/59.94i <sup>1)</sup>	720×480/59.94i <sup>1)</sup>									
XAVC-I 1280/59.94P XAVC-L50 1280/59.94P HD422 1280/59.94P HD420 HQ1280/59.94P	1280×720/59.94P	720×480/59.94i <sup>2)</sup>									
HD422 1280/29.97P HD420 HQ1280/29.97P	1280×720/59.94P <sup>3)</sup>	720×480/29.97PsF									
HD422 1280/23.98P HD420 HQ1280/23.98P (23.98P Output: 2-3 Pull Down)	1280×720/59.94P <sup>4)</sup>	720×480/59.94i <sup>1)</sup>									

	出力フォーマット										
撮影時 · OPERATIONメニューの Format	OPERATIONメニューのInput	t/Output設定									
再生時:再生するビデオクリップの ビデオフォーマット	HD HD&HDV	SD SD&HDV SD&DV									
HQ1280/59.94P	720×480/59.94P	720×480/59.94i <sup>2)</sup>									
HQ1280/29.97P		720×480/29.97PsF									
HQ1280/23.98P		720×480/59.94i <sup>1)</sup>									
IMX 512/59.94i DVCAM 480/59.94i DVCAM 59.94i		720×480/59.94i									
IMX 512/29.97P DVCAM 480/29.97P DVCAM 29.97P		720×480/29.97PsF									
XAVC-I 1920/50i XAVC-L50 1920/50i XAVC-L35 1920/50i XAVC-L25 1920/50i HD422 1920/50i HD420 HQ1920/50i HD420 HQ1440/50i HQ1920/50i SP1440/50i	1920×1080/50i	720×576/50i									
XAVC-I 1920/25P XAVC-L50 1920/25P XAVC-L35 1920/25P HD422 1920/25P HD420 HQ1920/25P HD420 HQ1440/25P HQ1920/25P HQ 1440/25P	1920×1080/25PsF	720×576/25PsF									
XAVC-I 1280/50P XAVC-L50 1280/50P HD422 1280/50P HD420 HQ1280/50P	1280×720/50P	720×576/50i									
HD422 1280/25P HD420 HQ1280/25P		720×576/25PsF									
HQ1280/50P	720×576/50P	720×576/50i <sup>5)</sup>									
HQ1280/25P		720×576/25PsF									
IMX 608/50i DVCAM 480/50i DVCAM 50i		720×576/50i									
IMX 608/25P DVCAM 480/25P DVCAM 25P		720×576/25PsF									

1)23.98Pを2-3プルダウンして59.94iとしたもの

2)59.94Pから59.94iに変換したもの

3)29.97Pを2フレームずつ同じ絵を出して59.94Pとしたもの

4)23.98Pを、2~3フレームと同じ絵を繰り返して59.94Pとしたもの

5)50Pから50iに変換したもの

6)SDI OUT端子から1920x1080/23.98PsFを出力しているときは、HDMI OUT端子からは信号を出力しない

## VIDEO OUT端子の出力フォーマット

VIDEO OUT端子からは、SDI OUT端子またはHDMI OUT端子から出力されている信号と同じ フォーマットのY信号(SDI OUT端子またはHDMI OUT端子の出力がHDのとき)またはアナロ グコンポジット信号(SDI OUT端子またはHDMI OUT端子の出力がSDのとき)が出力されます。

## i.LINK(HDV/DV)端子の出力フォーマット

i.LINK(HDV/DV)端子からの出力信号は、セットアップメニューや再生するクリップのフォーマットの設定に応じて、下表に示すフォーマットで出力されます。

#### ご注意

メニュー>FormatのFile SystemがUDFおよびexFATに設定されているときは、i.LINK(HDV/DV) 端子からは信号は出力されません。

撮影時:OPERATIONメニュー	出力フォーマット											
のFormat	<b>OPERATION</b> ×	ニューのInput/O	output設定									
冉生時:冉生するヒテオクリッ プのビデオフォーマット	HD&HDV	SD&HDV	SD&HDV									
HQ 1920/59.94i HQ1440/59.94i	入出力不可		DV (720×480/59.94i)									
SP1440/59.94i	HDV (1440×108	0/59.94i)	DV (720×480/59.94i)									
HQ1920/29.97P HQ1440/29.97P	入出力不可		DV (720×480/29.97PsF)									
HQ1920/23.98P HQ1440/23.98P	入出力不可											
SP1440/23.98P	HDV (1440× 1080/59.94i 2: 3プルダウン)	HDV (1440× 1080/59.94i 2: 3プルダウン)	DV (720×480/59.94i 2:3プルダ ウン)									
HQ1280/59.94P	入出力不可		DV (720×480/59.94i P→i変換)									
HQ1280/29.97P	入出力不可		DV (720×480/29.97PsF)									
HQ1280/23.98P	入出力不可											
DVCAM 59.94i	-	-	DV (720×480/59.94i)									
DVCAM 29.97P	-	-	DV (720×480/29.97PsF)									
HQ1920/50i HQ1440/50i	入出力不可		DV (720×576/50i)									
SP1440/50i	HDV (1440×108	0/50i)	DV (720×576/50i)									
HQ1920/25P HQ 1440/25P	入出力不可		DV (720×576/25PsF)									
HQ1280/50P	入出力不可		DV (720×576/50i P→i変換)									
HQ1280/25P	入出力不可		DV (720×576/25PsF)									
DVCAM 50i	-	-	DV (720×576/50i)									
DVCAM 25P	-	-	DV (720×576/50i)									

# カムコーダーシステム構成時の送出信号と動作 制限(HDモード時のみ)

本機とカメラアダプター、カメラコントロールユニットを接続して撮影/収録システムを構成 している場合の、カムコーダーの送出信号と動作制限を下表に示します。

本機にHDカメラアダプター CA-FB70/CA-TX70を装着すると、HD-SDI規格準拠のフルHD信 号がカメラアダプターに転送されます。

#### ご注意

カメラアダプター、カメラコントロールユニットとカムコーダーシステムを構成するときは、本機に別売の50ピンインターフェースアンドデジタルエクステンダー CBK-CE01を装着してください。また、メニューのOPERATION >Format >HD/SDをHDに設定してください。

メニューのOPERATION	カメラアダプター	カメラアダプター/	カムコーダ-	ーの動作制限				
>Format の Rec Format	への SDI 出力	カメラコントロールユ	ゲンロック	リターン				
および System		ニットのシステムフォー		ビデオの表示				
Frequency の設定		マット						
XAVC-I 1920/59.94i XAVC-L50 1920/59.94i XAVC-L35 1920/59.94i XAVC-L25 1920/59.94i HD422 1920/59.94i HQ1920/59.94i	1920×1080/59.94i	1920×1080/59.94i	0	0				
HQ1440/59.94i	-							
SP1440/59.94i	-							
XAVC-I 1920/29.97P XAVC-L50 1920/29.97P XAVC-L35 1920/29.97P HD422 1920/29.97P HQ1920/29.97P	1920×1080/ 29.97PsF							
HQ1440/29.97P	-							
SP1440/23.98P	1920×1080/59.94i (2-3PD)	-						
XAVC-I 1920/23.98P XAVC-L50 1920/23.98P XAVC-L35 1920/23.98P HD422 1920/23.98P HQ1920/23.98Pa)	送出不可	対応しない	×	×				
HQ1920/23.98Pb)	1920×1080/59.94i (2-3PD)	1920×1080/59.94i	0	X				
HQ1440/23.98Pa)	送出不可	対応しない	Х	×				
HQ1440/23.98Pb)	1920×1080/59.94i (2-3PD)	1920×1080/59.94i	0	×				

メニューのOPERATION	カメラアダプター	カメラアダプター/	カムコーダー	・の動作制限			
>Format の Rec Format	への SDI 出力	カメラコントロールユ	ゲンロック	リターン			
および System		ニットのシステムフォー		ビデオの表示			
Frequencyの設定		マット					
XAVC-I 1920/50i XAVC-L50 1920/50i XAVC-L35 1920/50i XAVC-L25 1920/50i HD422 1920/50i HQ1920/50i	1920×1080/50i	1920×1080/50i	0	0			
HQ1440/50i							
SP1440/50i							
XAVC-I 1920/25P XAVC-L50 1920/25P XAVC-L35 1920/25P HD422 1920/25P HQ1920/25P	1920×1080/25PsF	-					
HQ1440/25P							
XAVC-I 1280/59.94P XAVC-L50 1280/59.94P HD422 1280/59.94P HQ1280/59.94P	1280×720/59.94P	1280X720/59.94P	0	0			
XAVC-I 1280/50P XAVC-L50 1280/50P HD422 1280/50P HQ1280/50P	1280×720/50P	1280x720/50P	0	0			

a) PsF出力

b) PD出力

# 主な仕様

# 公禄

#### 電源電圧

般

DC 12 V

#### 消費電力

約26 W 本体+LCDビューファインダー+オート フォーカスレンズ+マイク 記録時、電源:バッテリーパック

#### 約31 W

本体+LCDビューファインダー+オート フォーカスレンズ+マイク+ワイヤレスア ダプター CBK-WA101 記録時、電源:バッテリーパック

#### ご注意

- 消費電力が50Wより大きいビデオライト を接続しないでください。
- DC OUT端子には消費電流が0.5A以下の 機器を接続してください。

#### 動作温度

0°C∼40°C

#### 保存温度

-20°C~+60°C

#### 記録/再生フォーマット

- ビデオ(XAVC)
- XAVC-Iモード:CBG、最大112Mbps MPEG-4 AVC/H.264
- XAVC-L50モード:VBR、最大50Mbps、 MPEG-4 AVC/H.264
- XAVC-L35モード:VBR、最大35Mbps、 MPEG-4 AVC/H.264
- XAVC-L25モード:VBR、最大25Mbps、 MPEG-4 AVC/H.264

#### ビデオ (MPEG-2 Long GOP)

- HD 422モード:CBR、最大50Mbps、 MPEG-2 422P@HL
- HQモード:VBR、最大35Mbps、MPEG-2 MP@HL SPモード:CBR、25Mbps、MPEG-2
- MP@H-14 SDモード:MPEG IMX、DVCAM

#### オーディオ <exFAT> 4チャンネル XAVC-Lモード: LPCM 24ビット、48kHz、 4チャンネル <UDE> HD 422 50モード: I PCM 24ビット. 48kHz、4チャンネル HD 420 HQモード:LPCM16ビット、 48kHz、4チャンネル SD MPEG IMXモード: LPCM16/24ビッ ト、48kHz、4チャンネル SD DVCAMモード: I PCM16ビット. 48kHz、4チャンネル <FAT> HDモード:LPCM16ビット、48kHz、4 チャンネル SD DVCAMモード:LPCM16ビット、 48kHz、2チャンネル

#### 記録・再生時間

<exFAT> XAVC-I モード: 約120分:SBP-128B(128GB)使用時 約60分:SBS-64G1A/SBP-64B (64GB) 使用時 約30分:SBP-32/SBS-32G1A (32GB)使用時 XAVC-L50モード 約240分:SBP-128B (128GB)使用時 約120分:SBP-64B/SBS-64G1A (64GB) 使用時 約60分: SBS-32G1A (32GB) 使用時 XAVC-L35モード 約340分:SBP-128B (128GB)使用時 約170分:SBP-64B/SBS-64G1A (64GB) 使用時 約85分:SBS-32G1A (32GB)使用時 XAVC-L25モード 約440分:SBP-128B (128GB)使用時 約220分:SBP-64B/SBS-64G1A (64GB) 使用時 約110分:SBS-32G1A (32GB)使用時 <UDF> HD 422 50/SD MPEG IMXモード: 約240分:SBP-128B(128GB)使用時 約120分:SBS-64G1A(64GB)使用時 約60分:SBP-32/SBS-32G1A (32GB)使用時

HD 420 HQモード: 約360分:SBP-128B(128GB)使用時 約180分:SBS-64G1A(64GB)使用時 約90分:SBP-32/SBS-32G1A (32GB)使用時 SD DVCAMモード: 約440分:SBP-128B(128GB)使用時 約220分:SBS-64G1A(64GB)使用時 約110分:SBP-32/SBS-32G1A (32GB)使用時 <FAT> HD HOT- $\kappa$ : 約400分:SBP-128B(128GB)使用時 約200分:SBS-64G1A(64GB)使用時 約100分:SBP-32/SBS-32G1A (32GB) 使用時 HD SPモード: 約560分:SBP-128B(128GB)使用時 約280分:SBS-64G1A(64GB)使用時 約140分:SBP-32/SBS-32G1A (32GB)使用時 SD DVCAMモード: 約520分:SBP-128B(128GB)使用時 約260分:SBS-64G1A(64GB)使用時 約130分:SBP-32/SBS-32G1A (32GB) 使用時 ご注意 記録再生時間は、使用条件やメモリーの特 性などにより、多少の誤差が生じる場合が あります。 記録フレームレート <exFAT> XAVC-I モード: MPEG-4 AVC/H.264、最 大112Mbps/CBG 1920x1080/59.94i, 50i, 29.97p, 25p, 23.98p 1280x720/59.94p, 50p XAVC-L50モード: MPEG-4 AVC/H.264、 50Mbps/VBR 1920x1080/59.94i、50i、29.97P、 25P, 23.98P 1280x720/59.94P, 50P XAVC-L35モード: MPEG-4 AVC/H.264、 35Mbps/VBR 1920x1080/59.94i、50i、29.97P、 25P. 23.98P XAVC-L25モード: MPEG-4 AVC/H.264、 25Mbps/VBR 1920x1080/59.94i、50i

<UDF> HD 422 50モード: MPEG-2 422P@HL、 50Mbps/CBR 1920x1080/59.94i、50i、29.97p、 25p, 23.98p 1280x720/59.94p、50p、29.97p、 25p、23.98p HD 420 HQモード: MPEG-2 MP@HL、 35Mbps/VBR 1920x1080/59.94i、50i、29.97p、 25p, 23.98p 1440x1080/59.94i、50i、29.97p、 25p, 23.98p 1280x720/59.94p、50p、23.98p(2-3プルダウン) SD MPEG IMXモード 720x480/59.94i、29.97PsF 720x576/50i、25PsF SD DVCAME-K 720x480/59.94i、29.97PsF 720x576/50i、25PsF -FAT> HD HQ 1920モード: MPEG-2 MP@HL. 35Mbps/VBR 1920x1080/59.94i、50i、29.97p、 25p、23.98p HD HQ 1440モード: MPEG-2 MP@HL、 35Mbps/VBR 1440x1080/59.94i、50i、29.97p、 25p、23.98p HD HQ 1280モード: MPEG-2 MP@HL、 35Mbps/VBR 1280x720/59.94p、50p、29.97p、 25p, 23.98p HD SP 1440モード: MPEG-2 MP@H-14、 25Mbps/CBR 1440x1080/59.94i、50i、23.98p (2-3 プルダウン) SD DVCAMモード 720x480/59.94i、29.97PsF 720x576/50i、25PsF 連続動作時間 約180分(BP-L80S使用時) 啠믙 本体のみ:約3.4 kg 外形寸法

205ページ参照

付属品

203ページ参照

## カメラ部

#### 撮像素子

<sup>2</sup>/<sub>3</sub>型3板"Exmor"Full HD CMOSイメージセ ンサー

有効画素数 1920(H)×1080(V)

## 方式

位置

#### RGB 3板方式 分光系

F1.4プリズム方式

#### 内蔵フィルター

- 1:クリア
- 2: 1/4ND
- 3: 1/16ND
- 4: 1/64ND

#### 感度

- F12 (システム周波数:59.94i)
- F13 (システム周波数:50i)
- (2000lx、反射率89.9%)

#### 最低被写体照度

- PMW-400K:0.006lx (標準) (1920x1080/ 59.94iモード、F1.9、+42dB入力、64 フレーム蓄積)
- PMW-400L:0.003lx(標準)(1920x1080/ 59.94iモード、F1.4、+42dB入力、64 フレーム蓄積)

#### SN比

60 dB (Y) (標準)

#### 水平解像度

1000TV本以上(1920x1080iモード)

#### ゲイン

-3、0、3、6、9、12、18、24、30、36、 42 dB、AGC

#### シャッタースピード

- 1/60秒~1/2,000秒 + ECS(Extended Clear Scan)
- **シャッタースピード (Slow shutter (SLS))** 2~8、16、32、64フレーム

#### スロー&クイックモーション

720: 1fps~60fpsでフレームレート選択可 能 1080p: 1fps~30fpsでフレームレート選

- 択可能
- ホワイトバランス

プリセット(3200K)、Memory A、 Memory B/ATW

## オーディオ部

#### サンプリング周波数

48kHz

## 量子化特性

16ビット

#### ヘッドルーム

20 dB(工場出荷時)(20、18、16、12 dB)

#### 周波数特性

MIC: 50Hz~20kHz(±3dB以内) LINE: 20Hz~20kHz(±3dB以内) WRR Analog: 50Hz~20kHz(±3dB以 内) WRR Digital: 20Hz~20kHz(±3dB以内) **ダイナミックレンジ** 90 dB (Typical)

#### ひずみ率

0.08%以下(入力レベル-40dBu時)

- **内蔵スピーカー** モノラル
  - 出力:300 mW

#### 表示部

#### ビューファインダー

3.5型カラー液晶モニター: 960(H)x540 (V)、1/4HDサイズ

#### 液晶画面

白黒液晶(オーディオレベル、TC、バッテ リーとメディアの残量を表示)

## メディア部

#### カードスロット

形状: Express Card34 スロット数: 2 端子: PCMCIA Express Card準拠

#### 書き込みレート

50 Mbps以上

#### 読み出しレート

50 Mbps以上

## 入出力部

## 入/出力端子

入力	
	オーディオ入力:XLR型、3ピン、凹(x2)
	Line/Mic/Mic +48 V選択可能
	-60dBu/+4dBu
	(0dBu=0.775Vrms)
	マイク入力:XLR型、5ピン、凹
	-60dBu
	GENLOCK入力:BNC型(x1)
	1.0Vp-p、75Ω、不平衡
	タイムコード入力:BNC型(x1)
	0.5V~18Vp-p、10kΩ
出力	
	ビデオ出力:BNC型(x1)HD-Yまたは

## H

アナログコンポジット HDMI: TypeA、19ピン (x1) SDI出力:BNC型(x2)HD-SDI/SD-SDI選 択可能 オーディオ出力:XLR型、5ピン、凸 0dBu タイムコード出力:BNC型(x1) 1.0Vp-p、75Ω イヤホン出力(ステレオミニジャック) (x1) 8Ω、-∞~-18 dBs可変

#### その他

DC入力:XLR型、4ピン、凸 DC11~17V DC出力:4ピン DC11~17V、最大定格電流 0.5A レンズ:12ピン レンズへの電源供給 DC11~17V、最大定格電流 1.0A リモート:8ピン LIGHT:2ピン USB:4ピンB型 (x1)、ホストA型 (x1) i.LINK:6ピン(x1)、IEEE1394準拠 HDV (HDV1080i)/DVCAM ストリーム 入出力、S400 VF:角型26ピン、丸型20ピン ワイヤレスレシーバー用:D-sub 15ピン

## レンズ部 (PMW-400Kに付属)

#### レンズマウント

ソニー <sup>2</sup> / <sub>3</sub> インチ型バヨネットマウント
焦点距離
8 mm $\sim$ 128 mm
(35 mm換算:31.5 mm ~ 503 mm)
ズーム
電動/手動切り換え可能
ズーム比
16倍
最大口径比
1:1.9
絞り
自動/手動切り換え可能
F1.9~F16 およびC(クローズ)
フォーカス範囲
自動/手動切り換え可能
範囲 800 mm ~ ∞ (マクロOFF)
50 mm ~ ∞ (マクロON、広角端)
732 mm ~ ∞(マクロON、望遠端)
フィルター径
M82 mm、ピッチ0.75 mm
マクロ
ON/OFF可能
付属品

ビューファインダー(1) ショルダーベルト(1) ステレオマイク(1) ウインドスクリーン(1) コールドシューキット(1式) レンズマウントキャップ フランジバック調整用チャート オートフォーカスレンズ(1) ご使用になる前に(1) 取扱説明書(CD-ROM)(1) 保証書(1)

## 関連機器

#### 電源関連

- ACアダプター AC-DN10/DN2B
- バッテリーパック BP-L80S

## レンズ、ビューファインダーおよび関 連機器

#### レンズ

位置

<sup>2</sup>/<sub>3</sub>型バヨネットマウントレンズにのみ対応 **ビューファインダー** 

DXF-20W/51/C50WA

ビューファインダー回転収納機構 BKW-401

#### ご注意

BKW-401を使用できるビューファインダーは、付 属のビューファインダーまたはDXF-20Wです。

#### リモートコントロール用機器

#### リモートコントロールユニット

RM-B170/B750 RCP-1000/1500/1530 RCP-751/921 RCP-1001/1501

#### ご注意

コマンドネットワークユニット(CNU)に は対応していません。

50ピンインターフェースアンドデジタルエクス テンダー

CBK-CE01

HDカメラアダプター

CA-FB70/TX70(別売のCBK-CE01装着時)

#### ご注意

CA-FB70装着時にSDIOUT2と併用する場 合は、L字アングルの変換アダプターを使 用してください。

#### MPEG TSアダプター

HDCA-702 (別売のCBK-CE01装着時)

#### ご注意

本アダプターを取り付ける場合、SDI OUT2は使用できません。

Wi-Fiアダプター

CBK-WA01

ワイヤレスアダプター

CBK-WA101

USB無線LANモジュール IFU-WLM3 メディアアダプター

MEAD-SD02 (SDHCカード用)

#### XQD ExpressCardアダプター

QDA-EX1 (XQDメモリーカード用)

#### 記録メディア

SxSメモリーカード SxS PRO+ シリーズ

SxS PROシリーズ SxS-1シリーズ

## オーディオ機器

マイクロホン

ECM-678/674/673/680S

マイクホルダー CAC-12

ワイヤレスマイク

DWR-S01D WRR-855S/860C/861/862

#### その他の周辺機器

三脚アタッチメント

VCT-14/U14

ビデオライト UC-D200A(日本ビデオシステム社製) ウルトラライト(アントンバウアー社製)

パッド

ソフトタイプショルダーパッドCBK-SP01

#### 保守用製品、操作/取り扱いを容易に するための製品

ハードキャリングケース

LC-H300

ソフトキャリングケース LC-DS300SFT



仕様および外観は、改良のため予告なく変 更することがありますが、ご了承ください。

- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。
   本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機内、記録メディア、外部のストレージ等に記録されたデータの損失、修復、 複製の責任は負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

周辺機器・アクセサリー一覧図



a)レンズおよびマイクロホンを装着したままでも収納できます。ただし、それぞれの装着時の長さがカムコーダー本体の前面端から25cmを超える場合は取りはずしてください。

## i.LINK について | 207

位置

# i.LINKについて

ここでは、i.LINKの規格や特長について説 明します。

## i.LINKとは?

i.LINKはi.LINK端子を持つ機器間で、デジタ ル映像やデジタル音声などのデータを双方 向でやりとりしたり、他機をコントロール したりするためのデジタルシリアルイン ターフェースです。

i.LINK対応機器は、i.LINKケーブル1本で接 続できます。多彩なデジタルAV機器を接続 して、操作やデータのやりとりができるこ とが考えられています。

複数のi.LINK対応機器を接続した場合、直 接つないだ機器だけでなく、他の機器を介 してつながれている機器に対しても、操作 やデータのやりとりができます。

ただし、接続する機器の特性や仕様によっ ては、操作方法が異なったり、接続しても 操作やデータのやりとりができない場合が あります。

i.LINK(アイリンク)はIEEE1394の親しみ やすい呼称としてソニーが提案し、国内外 多数の企業からご賛同いただいている商標 です。

IEEE1394は電子技術者協会によって標準化 された国際標準規格です。

#### ご注意

i.LINKケーブル(DVケーブル)で本機と接続でき る機器は通常1台だけです。複数接続できるHDV またはDV対応機器と接続するときは、接続する機 器の取扱説明書をご覧ください。

## i.LINKの転送速度について

 i.LINKの最大データ転送速度は機器によっ て違い、以下の3種類があります。
 S100(最大転送速度約100Mbps<sup>1)</sup>)
 S200(最大転送速度約200Mbps)
 S400(最大転送速度約400Mbps)
 転送速度は各機器の取扱説明書の「主な仕様」欄に記載され、また、機器によっては
 i.LINK端子周辺に表記されています。
 1)最大データ転送速度が異なる機器と接続した場 合、転送速度が表記と異なることがあります。

## Mbpsとは?

「Mega bits per second」の略で「メガビー ピーエス」と読みます。1秒間に通信できる データの容量を示しています。100Mbpsな らば100メガビットのデータを送ることが できます。

## 本機でのi.LINK操作は

他のi.LINK(HDVまたはDV)対応機器と接 続して使用する方法については、177ペー ジをご覧ください。 接続の際のご注意および、本機に対応した アプリケーションソフトウェアの有無など については、接続する機器の取扱説明書を 併せてご覧ください。

## 必要なi.LINKケーブル

ソニー製の6ピン↔ 4ピンまたは6ピン↔ 6ピンのi.LINKケーブルをお使いください。

i.LINKとしは商標です。

# ライセンスについて

## MPEG-4 AVC Patent Portfolio Licenseについて

位置

本製品は、MPEG LA, LLCがライセンス活 動を行っているAVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンス されています:

(i) 消費者が個人的又は他の報酬を受けていない使用目的で、MPEG-4 AVC規格に合致したビデオ信号(以下、AVC VIDEOといいます)にエンコードすること。
(ii) AVC VIDEO(消費者が個人的又は他の報酬を受けていない目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます)をデコードすること。

なお、その他の用途に関してはライセンス されていません。プロモーション、商業的 に利用することに関する詳細な情報につき ましては、MPEG LA, LLC.のホームページ をご参照ください。

## MPEG-2 Video Patent Portfolio Licenseについて

個人的使用以外の目的で、MPEG-2規格に 合致した本製品をパッケージメディア向け ビデオ情報をエンコードするために使用す る場合、MPEG-2 PATENT PORTFOLIOの 特許に関するライセンスを取得する必要が あります。尚、当該ライセンスは、MPEG LA. L.L.C., (住所250STEELE STREET, SUITE 300, DENVER, COLORADO 80206) より取得可能です。 PACKAGED MEDIAとは、一般消費者向け に販売、頒布されるMPEG-2コンテンツの 入ったメディア(映画 DVDなど)を指しま す。PACKAGED MEDIAを製造、販売、頒 布する業者は、MPEG LAからライセンスを 取得する必要があります。

詳しくは、MPEG LAにお問い合わせください。

MPEG LA.L.L.C., 250 STEELE STREET, SUITE 300, DENVER, COLORADO 80206 ホームページ:http://www.mpegla.com

# ビットマップフォント について

本製品は、株式会社リコーがデザイン制作 したリコービットマップフォントを使用し ています。

# OpenSSLについて

本製品には、OpenSSL Toolkit で使用するために OpenSSL Project によって開発されたソフト
ウェアが含まれています (http://www.openssl.org/)。
OpenSSL License

-----

/*
<ul> <li>* Copyright (c) 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved.</li> <li>* Redistribution and use in source and binary forms, with or without</li> <li>* modification, are permitted provided that the following conditions</li> <li>* are met:</li> </ul>
<ul> <li>* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright</li> <li>* notice, this list of conditions and the following disclaimer.</li> </ul>
<ul> <li>* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright</li> <li>notice, this list of conditions and the following disclaimer in</li> <li>the documentation and/or other materials provided with the</li> <li>distribution.</li> </ul>
<ul> <li>* 3. All advertising materials mentioning features or use of this</li> <li>* software must display the following acknowledgment:</li> <li>* "This product includes software developed by the OpenSSL Project</li> <li>* for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"</li> </ul>
<ul> <li>* 4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to</li> <li>* endorse or promote products derived from this software without</li> <li>* prior written permission. For written permission, please contact</li> <li>* openssl-core@openssl.org.</li> </ul>
<ul> <li>* 5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"</li> <li>* nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written</li> <li>* permission of the OpenSSL Project.</li> </ul>
<ul> <li>* 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following</li> <li>* acknowledgment:</li> <li>* "This product includes software developed by the OpenSSL Project</li> <li>* for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"</li> </ul>

公録

<ul> <li>* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY</li> <li>* EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE</li> <li>* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR</li> <li>* PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR</li> <li>* ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,</li> <li>* SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT</li> <li>* NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;</li> <li>* LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)</li> <li>* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,</li> <li>* STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)</li> <li>* ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED</li> <li>* OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.</li> </ul>
<ul> <li>*</li> <li>* This product includes cryptographic software written by Eric Young</li> <li>* (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim</li> <li>* Hudson (tjh@cryptsoft.com).</li> <li>*</li> </ul>
Original SSLeay License
/* Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) * All rights reserved. * * This package is an SSL implementation written * by Eric Young (eay@cryptsoft.com). * The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.
<ul> <li>*</li> <li>* This library is free for commercial and non-commercial use as long as</li> <li>* the following conditions are aheared to. The following conditions</li> <li>* apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,</li> <li>* Ihash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation</li> <li>* included with this distribution is covered by the same copyright terms</li> <li>* except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).</li> </ul>
<ul> <li>* Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in</li> <li>* the code are not to be removed.</li> <li>* If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution</li> <li>* as the author of the parts of the library used.</li> <li>* This can be in the form of a textual message at program startup or</li> <li>* in documentation (online or textual) provided with the package.</li> </ul>
<ul> <li>Redistribution and use in source and binary forms, with or without</li> <li>modification, are permitted provided that the following conditions</li> </ul>

位録

- \* 1. Redistributions of source code must retain the copyright
- \* notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
- \* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
- \* documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software
- \* must display the following acknowledgement:
- \* "This product includes cryptographic software written by
- \* Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
- \* The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library
- \* being used are not cryptographic related :-).
- \* 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from
- \* the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
- \* "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

\*

- \* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND
- \* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
- \* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
- \* ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
- \* FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
- \* DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
- \* OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
- \* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
- \* LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
- \* OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
- \* SUCH DAMAGE.
- \*
- \* The licence and distribution terms for any publically available version or
- \* derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be
- \* copied and put under another distribution licence
- \* [including the GNU Public Licence.]

\*/

# JQuery,Sizzle.jsについて

#### 本製品には、MITライセンス適用の下記のソフトウエアが含まれています

jQuery JavaScript Library v1.7.2 http://jquery.com/ Copyright 2011, John Resig

Sizzle.js http://sizzlejs.com/ Copyright 2011, The Dojo Foundation Date: Wed Mar 21 12:46:34 2012 -0700

MITライセンス

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

保証書とアフターサー ビス

## 保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定の事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

#### 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べ ください。

#### それでも具合が悪いときは

お買い上げ店またはソニーのサービス窓口 にご相談ください。

#### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させてい ただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

#### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご要 望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービス についてご不明な点は、お買い上げ店また はソニーのサービス窓口にお問い合わせく ださい。

# 索引

## 五十音順

張

ア行
アイカップ
アイリス(絞り)
自動設定59
ポジション表示 32
明るさ調整28
アクセサリー
アクセサリーシュー 13
アサイナブルスイッチ 162
アダプター接続端子13
色温度
切り換え55
表示 30
インターバルレック機能 97
映像レベル注意表示 31
液晶表示部 18
エクステンダー表示 29
エクスパンドサムネイル画面
表示 117
分割数を増やす118
オーディオ調整部 20
保護カバー 18
オーディオレベルメーター 32
オートフォーカスレンズ 25
音声入力 44
音声レベル
記録レベルの調整62
再生音の調整 16
メーター25, 32

## カ行

外部機器

記録	渌																												-	17	7	,
פטע	~r~	•••	• •	•••	••	••	• • •	• •	• • •	•••	•••	••	•	••	••	••	••	•••	••	••	••	••	•	•••	• •	•••	•••	•••			'	

制御表示 3
接続17
外部機器接続端子2
外部電源入力表示 3
外部入力
記録17
設定表示 3
カメラアダプター1
間欠記録
輝度レベル表示 3
記録 17
外部機器 17
外部入力信号17
記録モード
特殊モード設定表示 3
特殊モード表示 3
表示
グリーンタリー表示2
クリップ
頭出し10
一括コピー11
一括削除 11
エクスパンドサムネイル画面でサーチ
コピー 11
コンピューターで管理・編集 17
再生
削除
サムネイルの選択 10
詳細情報11:
ショットマークサムネイル画面で
リーナ11
探作10 (2) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1
11. 衣画の変更
石削り設た10
り司12 整生シフテノ、 10
ミロンハノム
フーン 厄久小
コイノノ
コ × 取 リ
コノ I ノ人 I i i i i i i i i i i i i i i i i i i
コノヒューツー 1/

## サ行

撮影
サムネイル
インジケーター20
操作 111
サムネイル画面
オールクリップサムネイル画面 114
種類の変更113
操作部
操作部の保護カバー18
OK クリップサムネイル画面
三脚
取り付け47
マウント14
シーンファイル
保存 169
呼び出し170
時刻の設定
システムライン数表示
視度調整リング 27
絞り(アイリス)
ポジション表示
リング26
IRIS スイッチ 26
シャッター
シャッタースピード
表示 32
周辺機器
仕様
使用地域の設定
初期設定
ショットマーク
記録
再生中に追加 109
削除 120
追加 119
名前の設定105
ショットマークサムネイル画面119
ショルダーパッド14
位置調整
ショルダーベルト
取り付け

	取り付け金具	13
スイッ	ッチカバー	17
ズール	د	60
	コントロール端子	26
	電動ズームレバー	26
	ポジション表示	29
	リング	26
ステー	-タス画面	66
	アサイナブルスイッチ	67
	バッテリー/メディア	67
	オーディオ	66
	カメラ	66
	ビデオ	66
スピ-	-カー(内蔵)	18
スライ	イドストッパー	27
スロー	-&クイックモーション撮影	99
接続		176
	コンピューター	176
	モニター	173
	i.LINK (HDV/DV)	177
設定さ	データ	
	保存	167
	呼び出し	168
設定/	/状態の確認	66
セット	トアップメニュー	121
	基本操作	123
ゼブラ	ラパターン	28

## 夕行

代表画10
変更12
タイムカウンター表示 2
タイムコード
外部ロック6
設定6
表示
タイムデータ
タリーランプ 2
電圧表示
電気色温度フィルター表示
電気的 CC フィルター
切り換え

## 索引 | 215

透

点検	183
電源	34
電子シャッター	57
電池交換	194
動作状態表示	29
i.LINK 接続機器	31
時計	41
電池交換	194

# ナ行

大学

-		
Л	、カソース表示	31
Ϊ	ンリニア編集	177, 178

# 八行

バッテリー(パック)	
残量表示	25, 30
電圧表示	30
取り付け部	13
ピーキング調整	28
ピクチャーキャッシュ機能	95
被写界深度表示	30
ヒストグラム表示	32
日付の設定	41
ビデオフォーマット	50, 116
表示	30
ビデオライト	48
ビューファインダー	27
位置の調整	36
回転収納機構	38
角度調整	36
画面の調整	38
画面表示	29
クリーニング	183
ケーブル	28
左右位置固定リング	13
視度の調整	38
前後位置固定レバー	13
前後位置 LOCK つまみ	14
取り付けシュー	13
VF 筒部 / アイピース部を	
跳ね上げる	36
5型	40

標準設定	124
フィルター表示	32
フォーカス	61
ポジション表示	29
モード表示	31
リング	
フォーマット (初期化)	69
ブラックバランス調整	53
フランジバック調整	42
ボタン	26
プランニングメタデータ	102
フリーズミックス機能	101
フレーミング	101
フレームレック機能	
保守	183
ホワイトバランス	
調整	54
メモリー表示	

## マ行

マイクホルダー
取り付け部14
マイクロホン 4
メディア
残量表示 25, 3
状態表示 2
プロテクト(ロック)2
メニュー
一覧12
基本操作 12
FILE メニュー 15
MAINTENANCE メニュー 14
OPERATION メニュー 12
PAINT メニュー 14
THUMBNAIL メニュー 11
モニター 17

## ヤ行

矢印ボタン(⇔、⇔、仓、モシ)	. 20
ユーザービット設定	. 64
#### ラ行

リセット 124, 169
リモートコントロールユニット74
リモートコントロールユニットの接続 74
レックレビュー
レンズ
ケーブルクランプ14
固定レバー 14
取り付け 42
マウント14
マウントキャップ14
マウントゆるみ止めゴム14
レンズファイル
自動呼び出し 172
設定 171
保存 171
呼び出し171

### ワ行

ワイヤレスレシーバー受信レベル表示.... 30

### アルファベット順

### Α

AC 電源	35
ACCESS ランプ 18, 22,	68
ALARM つまみ	16
ASSIGNABLE 4/5 スイッチ	21
ASSIGN. 0 スイッチ	16
ASSIGN. 1/2/3 スイッチ	15
ATW (Auto Tracing White balance)	17
AUDIO IN CH-1/CH-2 端子	24
AUDIO IN CH1/CH2/CH3/CH4 スイッチ	
	21
AUDIO IN 切り換えスイッチ	23
AUDIO OUT 端子	24
AUDIO SELECT CH 3-4 スイッチ	20
AUDIO SELECT CH-1/CH-2 スイッチ	21
AUTO W/B BAL スイッチ	15
AV 単独ファイル 1	08

# В

BACKLIGHT ボタン	19
BKW-401	38
BRIGHT つまみ	28

### С

COLOR TEMP. ボタン	15
CONTRAST つまみ	28

#### D

DC IN 端子	13
DC OUT 12V 端子	13
DCC (Dynamic Contrast Control)	
機能	16
DISPLAY スイッチ 19,	28

#### Ε

EARPHONE 端子	23
E-E (Electric to Electric)	18
ESSENCE MARK ボタン	20
EXPAND ボタン	19

#### F

18
18
15
26
20

### G

GAIN スイッチ	16
GENLOCK IN 端子	22

# Η

HDMI 出力端子	22,	174
HD/SD SDI OUT 端子	23,	174
HOLD ボタン		. 19

大

#### Г

IRIS スイッチ 26
i.LINK
ケーブル 207
接続 177
i.LINK(HDV/DV)端子24, 174

### L

烹

14
20
12
14

## Μ

MACRO スイッチ 26
MENU CANCEL/PRST/ESCAPE スイッチ
MENU ON/OFF スイッチ 17
MENU つまみ 15
MENU ボタン 20
MIC IN(+ 48V)端子14
MIC LEVEL つまみ 15
MIRROR スイッチ 28
MONITOR スイッチ 16
MONITOR つまみ 16

# N

ND フィルター	15
NEXT ボタン	19

## 0

OK マーク	
設定	
OK/NG/KP マーク	115
OUTPUT/DCC スイッ	チ16

#### Ρ

PC 接続端子	22
PEAKING つまみ	28

PLAY / PAUSE ボタン/ランプ 18, 1	109
POWER スイッチ	13
PRESET/REGEN/CLOCK スイッチ	21
PREV ボタン	18
PUSH AF ボタン	25
PUSH AUTO ボタン	26

#### R

REC START ボタン	14
REMOTE 端子	24
RESET/RETURN ボタン	19
RET ボタン	27
RM-B750	74

# S

SET ボタン	20
SHIFT ボタン	21
SHUTTER スイッチ	14
Slow & Quick	99
STATUS ON/SEL/OFF スイッチ	17
STOP ボタン	19
SxS デバイスドライバソフトウェア 1	75
SxS メモリーカード	68
入れかた	68
切り換え	69
交換時期	70
残量確認	69
修復	70
取り出しかた	68
フォーマット(初期化)	69
SxS メモリーカードスロット	22
スロットカバー	22
EJECT ボタン	22
SLOT SELECT ボタン	22

## Т

TALLY スイッチ 23,	28
TALLY ランプ	23
TC IN 端子	23
TC OUT 端子	23

THUMBNAIL ボタン	20
THUMBNAIL メニュー 1	11
基本操作1	13
TLCS 制御モード表示	31

### U

UHF ポータブルチューナーの取り付け… 4	46
USB 接続17	76

#### V

VF 端子	13
VIDEO OUT 端子	23
VTR ボタン	27

#### W

WARNING ランプ	18
WHITE BAL スイッチ	16
Wi-Fi アダプター	22
Wi-Fi リモコン	90

## Ζ

ZEBRA スイッチ	28
ZOOM スイッチ	26

http://www.sony.co.jp/